誇りを持って暮らせるまち 三木

三木市総合計画

チーム三木(市民・議会・企業・団体・行政)による協働のまちづくり

《第4期実施計画》

令和5年5月 **○** 三 木 市 МІКІ СІТҮ

目 次

| 第1章 実施計画とは | 1 |
|-----------------------|--------------|
| 1. 三木市総合計画における位置づけ | · 1 |
| 2. 掲載事業 | 2 |
| 3. 計画期間及び計画の運用 | 3 |
| 第2章 実施計画 本編 | 4 |
| 1. 総括表 | 4 |
| 2. テーマ別掲載事業の全体図 | 5 |
| 3. SDGsへの取組 | 17 |
| 4. 実施計画 | 18 |
| テーマ1 未来へつなぐ人と暮らしづくり | 18 |
| (1) 結婚・出産・子育てを支えるまち | 19 |
| (2) 豊かな学びで未来を拓くまち | 37 |
| (3) 安心して暮らせるまち | 67 |
| テーマ2 安心安全なまちづくり | 131 |
| (1) 暮らしに必要な環境を整えるまち | 132 |
| (2) 持続可能 なまち | 144 |
| (3) 防災のまち | 155 |
| テーマ3 いきいき輝く魅力づくり | 170 |
| (1) 地域資源で人を呼び込むまち | 171 |
| (2) 地域の魅力を伝えるまち | 179 |
| (3) 地域の魅力を高めるまち | 184 |
| テーマ4 枠組みを超えて取り組む三木づくり | 213 |
| (1) 分野横断プロジェクト | 214 |
| (2) 地域の思いを形にするプロジェクト | 24 0 |

第1章 実施計画とは

1. 三木市総合計画における位置づけ

三木市総合計画は、

- ・基本構想・・・まちの将来目標を示し、総合的にまちづくりを進めていくための 基本指針
- ・基本計画・・・基本構想で示したまちの将来目標を実現するため、具体的な施策 や展開等を体系別にまとめた計画

により構成されています。

このたび作成する『実施計画(以下、「本計画」という。)』は、基本計画で定めた施策や展開等を効果的に推進するため、今後市として取り組むべき事業の内容及び計画等を、施策の進捗状況、社会情勢、財政状況などを踏まえて作成するものです。本計画は、行政内部の予算編成及び事業実施の指針であるとともに、三木市総合計画に沿って行う施策を、市民をはじめとした本市に関わりのある方々へ広く伝えるものです。

まちの将来像: 誇りを持って暮らせるまち 三木

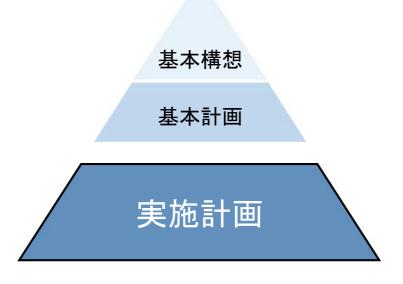


図1:三木市総合計画における実施計画の位置づけ

2. 掲載事業

本計画は、三木市総合計画における基本計画で定めた施策等を推進するための事業を掲載しているものであり、市が行う全ての事業及び取組を網羅するものではありません。本計画に掲載している事業には、三木市、総合計画に掲げるまちの将来像を実現するための「新規事業」や「拡充事業」、今後も継続して行う必要がある「継続事業」、そして、選択と集中の実践及び社会情勢の変化により縮小又は廃止が予定されている「縮小事業」があります。

また、本計画においては、三木市総合計画における基本計画の体系(テーマ・柱・ 枠組み)に沿って事業を掲載しています。

| テーマ | 柱 | 枠組み(施策) |
|-------------------------|---------------------|---|
| | (1)結婚・出産・子育てを支えるまち | ①出会いサポート・結婚支援 ②出産支援 ③子育て総合支援ア・イ |
| 1 未来へつなぐ 人と暮らしづくり | (2)豊かな学びで未来を拓くまち | ①学校教育ア〜ウ ②青少年育成 ③生涯学習(公民館・図書館等)④文化・スポーツ ⑤大学連携 |
| | (3)安心して暮らせるまち | ①健康・福祉 ②安全・安心 ③社会保障④人権 ⑤男女共同参画 ⑥市民協働⑦生活困窮 ⑧市民サービス ⑨地域コミュニティ |
| 2 | (1)暮らしに必要な環境を整えるまち | ①環境 ②エネルギー ③利活用(循環型社会) ④公共交通 |
| 安全・安心な まちづくり | (2)持続可能なまち | ①共生社会 ②広域連携 ③公共施設マネジメント |
| | (3)防災のまち | ①防犯・防災 ②住環境 ③都市基盤 (安全・安心) |
| | (1)地域資源で人を呼び込むまち | ①観光・交流②インバウンド戦略③ふるさと納税 |
| 3 いきいき輝く | (2)地域の魅力を伝えるまち | ①交流人口・関係人口 ②ブランド化・シティプロモーション ③情報発信 |
| 魅力づくり | (3)地域の魅力を高めるまち | ①地場産業 ②産業振興 ③創業支援・事業承継 ④歴史・文化遺産 ⑤後継者育成 ⑥利便性 ⑦景観・自然 |
| 4 枠組みを超えて | (1)分野横断プロジェクト | ①行財政運営 ②業務改善 ③人材育成 ④都市整備 ⑤生涯活躍 |
| 取り組む三木づくり (分野横断施策) | (2)地域の思いを形にするプロジェクト | ` |

3. 計画期間及び計画の運用

本計画の計画期間は3年間とします。また、毎年度ごとに、事業の進捗状況を把握するとともに、社会情勢、財政状況などを踏まえ計画の内容を見直します。

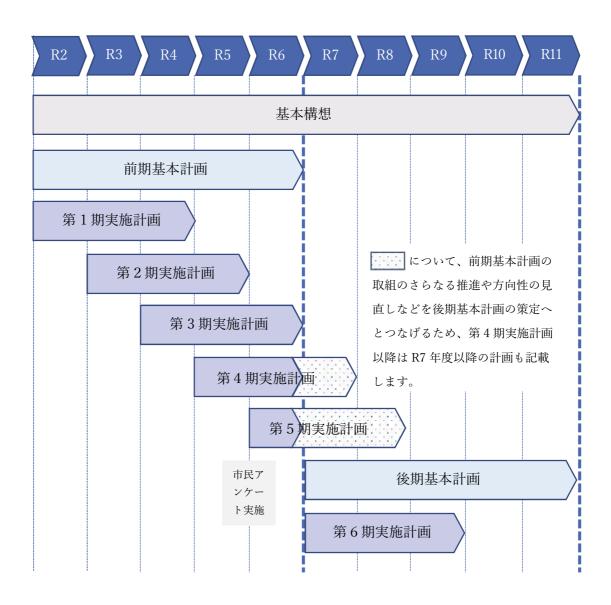


図3:計画の期間

第2章 実施計画 本編

1. 総括表

| | | 事業費※ | 1(百万円) | 令和 | 5年度の | の方向性 | 生(事業 | 数) |
|---------------------------|---|---------------|--------|----|------|------|------|-----|
| テーマ | 柱 | (参考) 令和4年度 | 令和5年度 | 新規 | 継続 | 拡充 | 縮小 | 計 |
| | (1)結婚・出産・子育てを支えるまち | 4,308 | 4,385 | 2 | 42 | 11 | 10 | 65 |
| 1未来へつなぐ人と暮らしづくり | (2)豊かな学び で未来を拓くまち | 2,201 | 2,022 | 2 | 70 | 17 | 5 | 94 |
| | (3)安心して暮 らせるまち | 27,661 | 28,111 | 6 | 125 | 56 | 40 | 227 |
| | (1)暮らしに必 要な環境を整える まち | 1,673 | 1,783 | 2 | 15 | 7 | 10 | 34 |
| 2安全・安心なま ちづくり | (2)持続可能なまち | 627 | 1,203 | 1 | 5 | 7 | 6 | 19 |
| | (3)防災のまち | 1,237 | 1,272 | 0 | 21 | 2 | 11 | 34 |
| | (1)地域資源で 人を呼び込むまち | 616 | 795 | 1 | 8 | 7 | 4 | 20 |
| 3いきいき輝く魅 力づくり | (2)地域の魅力 を伝えるまち | 144 | 147 | 0 | 7 | 1 | 0 | 8 |
| | (3)地域の魅力を高めるまち | 1,794 | 2,137 | 4 | 54 | 13 | 17 | 88 |
| 4枠組みを超えて 取り組む三木づく り | (1)分野横断プ ロジェクト | 7,118 | 6,818 | 3 | 30 | 20 | 21 | 74 |
| (分野横断施策) | (2)地域の思い を形にするプロジ ェクト | 246 | 284 | 2 | 3 | 0 | 0 | 5 |
| Ē | † | 47,624 | 48,957 | 23 | 380 | 141 | 124 | 668 |

^{※1} 事業数及び事業費に企業会計事業、再掲事業は含みません。

2. テーマ別掲載事業の全体図

事業数及び事業費に企業会計事業、再掲事業は含みません。

| テーマ | 1未来へつなぐ人 | と暮らしづくり | |
|---------------------|-------------------|---|------------------|
| 事業数 | 386 | 令和5年度事業費 | 34, 518, 271 千円 |
| 柱 | 枠組み | 掲 | 載事業名 |
| (1) 結婚・出 | ①出会いサポート ・結婚支援 | 縁結び事業 結婚新生活支援事業 移住・定住促進事業 | |
| 産・子育 てを支え るまち | ②出産支援 | 子育て世代包括支援センター運行 不妊治療費等の助成事業 妊婦健康診査費助成事業 産前産後サポート事業 産婦健康診査費助成事業 産後ケア事業 乳房管理指導等助成事業 出産・子育て応援事業 | 営事業 |
| | ③子育て総合支援 | 子では、大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大 | 業 計画策定事業 業 |
| (2) 豊かな学 | ①学校教育 | 民間認定こども園整備助成事業 学校給食事業特別会計繰出事業 小学校情報教育設備管理事業 | |
| びで未来 | | 中学校情報教育設備管理事業 特別支援学校情報教育設備管理 教育委員会運営事業 事務局事務事業 | 事業 |

|) I -)) | | |
|-----------|----------|----------------------------|
| を拓くま | | 小学校管理運営事業 |
| ち | | 小学校教育振興事業 |
| 1.5 | | 中学校管理運営事業 |
| | | 中学校教育振興事業 |
| | | 学校給食管理運営事業 |
| | | 小中一貫教育推進事業 |
| | | 小学校保健室運営事業 |
| | | 中学校保健室運営事業 |
| | | 特別支援学校保健室運営事業 |
| | | 小学校通学対策事業 |
| | | 中学校通学対策事業 |
| | | |
| | | 特別支援学校通学対策事業 |
| | | コミュニティ・スクール事業 |
| | | 小学校研修事業 |
| | | 中学校研修事業 |
| | | 小学校教育支援事業 |
| | | 中学校教育支援事業 |
| | | 小学校保健事業 |
| | | 中学校保健事業 |
| | | 特別支援学校保健事業 |
| | | |
| | | 奨学資金事業 |
| | | 教育センター管理事業 |
| | | 教職員研修事業 |
| | | 教育センター運営事業 |
| | | 小・中通学対策事業【統合】 スクールバス運行業務 |
| | | スクール・サポート・スタッフ配置事業 |
| | | 未来を創る学力育成三木モデル事業 |
| | | 学校給食審議会設置事業 |
| | | 小学校教育支援事業 |
| | | 中学校教育支援事業 |
| | | |
| | | 特別支援学校管理運営事業 |
| | | 特別支援学校教育振興事業 |
| | | 特別支援学校研修事業 |
| | | 国際理解教育推進事業 |
| | | 小学校就学援助事業 |
| | | 小学校体験活動事業 |
| | | トライやる・ウィーク推進事業 |
| | | 中学校就学援助事業 |
| | | 特別支援学校験活動事業・トライやる・ウィーク推進事業 |
| | | 子どものいじめ防止事業 |
| | | 教育指導事業 |
| | | 231378 4 3 218 |
| | | いじめ・不登校対策事業 |
| | | 学校教育人権事業 |
| | | 「みっきぃルーム」運営事業 |
| | ②青少年育成 | 青少年センター運営事業 |
| | | 教育センター運営事業 |
| | | 子ども食堂運営助成事業 |
| | | コミュニティ・スクール事業 |
| | ③生涯学習(公民 | 公民館運営事業 |
| | | コミュニティ形成事業 |
| | 館・図書館等) | 公民館施設管理事業 |
| | | |
| | | 公民館整備事業 |
| | | 図書館運営事業 |
| | | 図書館管理事業 |
| | | コミュニティスポーツセンター管理運営事業 |
| | | 福井コミュニティセンター管理運営事業 |
| | | 社会教育事務事業 |
| | | 社会教育委員等設置事業 |
| | | 市民教育事業 |
| | | 地域と学校の連携・協働体制推進事業 |
| | | 別所ふるさと交流館管理運営事業 |
| | | まなびの郷みずほ管理運営事業 |
| | | |
| | | 二十歳の祝典開催事業 |
| | | 青少年教育事業 |
| | | 三木ホースランドパーク活用事業 |
| | ④文化・スポーツ | 障害者スポーツ大会運営事業 |
| | | |

| | 1 | T |
|------|------------------|---|
| | | 体育振興事業 |
| | | 文化芸術事業 |
| | | 市展等開催事業 |
| | | 市民文化振興基金事業 |
| | | 保健体育事務事業 |
| | | 美術館管理運営事業 |
| | | 文化会館管理事 |
| | ⑤大学連携 | 三木若者ミーティング事業 |
| , , | 0.05.15.15.15.15 | 三木市避難所運営サポーター事業 |
| (3) | ①健康・福祉 | 重度障害者福祉医療費事業 |
| 安心して | | 高齢重度障害者福祉医療事業 高齢期移行者福祉医療事業 |
| 暮らせる | | 両脚期移行有幅性医療事業 子ども福祉医療事業 |
| | | 日子の毎年は大学手来日子の一番の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の |
| まち | | 後期高齢者医療事業 |
| | | 国民健康保険特別会計繰出事業 |
| | | 後期高齢者医療事業特別会計繰出事業 |
| | | |
| | | 北播磨総合医療センター企業団繰出事業 |
| | | 町ぐるみ健診事業 |
| | | がん検診推進事業 |
| | | 救急医療事業 |
| | | 三木市 24 時間市民健康医療相談事業 |
| | | 休日歯科診療事業 |
| | | 予防接種事業 |
| | | 肺炎球菌ワクチン接種事業 |
| | | 風しんワクチン接種事業 |
| | | インフルエンザワクチン接種事業 |
| | | 感染症予防事業 |
| | | 保健衛生事業 |
| | | 健康づくり推進事業 |
| | | 食育推進計画策定事業 |
| | | 健康教育事業 |
| | | 健康相談事業 |
| | | 高齢者訪問指導事業 |
| | | 在宅歯科訪問事業 |
| | | 健康増進事業 |
| | | 成人保健事業 |
| | | 総合保健センター管理事業 |
| | | 母子保健事業 |
| | | 発達相談事業 |
| | | 5 歳児発達健診事業 |
| | | 養育医療事業 |
| | | 自殺対策事業 |
| | | 医療的ケア児等支援対策医療機関連携事業 |
| | | 【再掲】障害児タイムケア事業 |
| | | 福祉総務事務事業 |
| | | 民生委員活動事業 |
| | | 地域福祉活動事業 |
| | | 運転免許証を自主返納した高齢者に対する移動支援事業 |
| | | 三木市高齢者及び障害者に対するバス等運賃助成事業 福祉バス等助成事業(高齢者) |
| | | ー 倫位ハス寺切成争業(尚節有) 一 高齢者福祉事務事業 |
| | | 筒即有価性事務事果 三木市老人クラブ連合会活動促進事業 |
| | | 二个川名八グブブ連合云伯朝促進争果 |
| | | 三木巾をパグラブの成事系 三木市老人クラブ活動強化推進事業 |
| | | 福祉有償運送サービス事業補助金 |
| | | 高齢者グラウンドゴルフ利用助成金 |
| | | 福祉サービス利用援助補助金 |
| | | 高齢者福祉推進事業 |
| | | 三木市敬老事業 |
| | | 金婚夫婦記念写真撮影事業 |
| | | 老人措置事業 |
| | | 高齢者福祉センター管理事業 |
| | | 高齢者福祉センター運営事業 |
| | | 指導監査事務事業 |
| | 1 | THE 19 MARKET TO 1/2 4 7/15 |

| | 介護予防把握事業 |
|--|--|
| | 介護予防普及啓発事業 |
| | 地域介護予防活動支援事業 |
| | 地域リハビリテーション活動支援事業 |
| | おたふくかぜワクチン接種費助成事業 |
| | 新型コロナウイルスワクチン接種事業 がん治療による外見変化の補正具購入費の補助 |
| | シニア健康サポート事業 |
| | 健康プランみき21(第3次計画) 策定事業 |
| ②安全・安心 | 生活安全推進事業 |
| <i>到</i> 女王·女心 | 交通安全対策事業 |
| | 消費者対策事業 |
| | 消防職員人材育成(消防事務事業) |
| | 消防職員人材育成(火災予防事業) |
| | 消防職員人材育成(火災救急活動事業) |
| | 消防事務事業 |
| | 火災予防事業 |
| | 消防防火衣整備事業(火災救急活動事業) |
| | 火災救急活動事業 |
| | 消防庁舎管理事業 |
| ○4.人/I I I I I I I I I I I I I I I I I I I | 消防車両管理事業 国民健康保険事業一般管理費 |
| ③社会保障 | 国氏健康休 <u>快争</u> 亲一放自 <u>性</u> 負 賦課徵収費 |
| | 収納率向上特別対策事業費 |
| | 運営協議会費 |
| | 保険給付費 |
| | 国民健康保険事業費納付金 |
| | 特定健康診査等事業費 |
| | 保健衛生普及費 |
| | 償還金及び還付加算金 |
| | 予備費 |
| | 後期高齢者医療事業一般管理費 |
| | 後期高齢者医療事業徴収費 |
| | 後期高齢者医療事業後期高齢者医療広域連合納付金 後期高齢者医療事業保険料還付金 |
| | 在日外国人障害者特別給付事業 |
| | 国民年金事務事業 |
| | 在日外国人高齢者特別給付事業 |
| | 障害福祉推進事業 |
| | 福祉バス等助成事業(障害者) |
| | 障害者施設管理事業 |
| | 障害者就労支援事業 |
| | 障害者自立支援給付事務事業 |
| | 障害支援区分認定審査会運営事業 |
| | 障害福祉サービス給付事業 |
| | 障害者自立支援医療費給付事業 |
| | 補装具費支給事業 特別障害者手当等給付事業 |
| | 特別障害有手当等紹竹事業 重度心身障害者(児)介護手当支給事業 |
| | 市民福祉年金事業 |
| | 小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業 |
| | 障害者住宅改造助成事業 |
| | 地域生活支援事業 |
| | 障害児等発達支援事業 |
| | 基幹相談支援事業 |
| | 手話動画配信事業 |
| | 意思疎通支援事業 |
| | 農福連携研究会事業 |
| | 介護保険低所得者利用者負担軽減事業 |
| | 高齢者生活支援事業 |
| | 緊急通報システム事業 |
| | 高齢者住宅改造助成事業(特別型) 市立デイサービスセンター等管理事業 |
| | 市立デイサービスセンター等官理事業 市立デイサービスセンター等整備事業 |
| | 地域福祉施設支援事業 |
| | 介護保険特別会計一般管理費 |
| | 刀 IQ MM公下 MA A D MA B 在具 |

| | 介護保険料賦課徴収事業 |
|-------|---|
| | 介護認定審査会事業 |
| | 介護認定調査事業 |
| | 介護保険制度普及啓発事業 |
| | 介護保険運営協議会事業 |
| | 介護サービス等諸費 |
| | 介護予防サービス等諸費 |
| | 高額介護サービス費及び高額介護予防サービス費 |
| | 特定入所者介護サービス費及び介護予防サービス費 |
| | 審查支払業務 (保険給付費) |
| | 介護予防・生活支援サービス事業 |
| | 介護予防マネジメント事業 |
| | 総合相談事業 |
| | 権利擁護事業 |
| | 包括的・継続的マネジメント事業 |
| | 介護給付費等適正化事業 |
| | 家族介護支援事業 |
| | 成年後見制度利用支援事業 |
| | 福祉用具・住宅改修支援事業 |
| | 認知症サポーター養成講座 |
| | 地域自立生活支援事業費 |
| | |
| | 在宅医療と介護連携支援 |
| | 生活支援体制整備事業 |
| | 認知症総合支援事業 |
| | 地域ケア会議推進事業 |
| | 地域包括支援センター管理事業 |
| | 審査支払業務(総合事業) |
| | 介護予防サービス事業 |
| | 介護保険財政調整基金積立金 |
| | 第1号被保険者保険料還付金事業 |
| | 償還金 |
| | 第1号被保険者還付加算金事業 |
| | 自宅療養者支援事業 |
| | 第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画策定事業 |
| 4)人権 | 人権尊重のまちづくり推進事業 |
| | 人権擁護事業 |
| | 総合隣保館管理事業 |
| | |
| | 総合隣保館運営事業 |
| | |
| | 総合隣保館運営事業 |
| | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 |
| | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 |
| | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 |
| | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 人権啓発事業 |
| | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 人権啓発事業 障害者差別解消普及啓発事業 |
| | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 人権啓発事業 障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 |
| ⑤男女共同 | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 人権啓発事業 「管害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 男女共同参画センター運営事業 |
| | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 人権啓発事業 障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 男女共同参画センター運営事業 男女共同参画に関する市民意識調査 |
| ⑤男女共同 | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 人権啓発事業 障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 男女共同参画センター運営事業 男女共同参画に関する市民意識調査 市政懇談会推進事業 |
| | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 人権啓発事業 障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 男女共同参画センター運営事業 男女共同参画に関する市民意識調査 市政懇談会推進事業 市民活動支援事業 |
| ⑥市民協働 | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 人権啓発事業 障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 男女共同参画センター運営事業 男女共同参画に関する市民意識調査 市政懇談会推進事業 市民活動支援事業 市民活動センター管理事業 |
| | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 人権啓発事業 障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 男女共同参画センター運営事業 男女共同参画に関する市民意識調査 市政懇談会推進事業 市民活動支援事業 市民活動センター管理事業 |
| ⑥市民協働 | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 人権啓発事業 障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 男女共同参画センター運営事業 男女共同参画に関する市民意識調査 市政懇談会推進事業 市民活動支援事業 市民活動センター管理事業 児童扶養手当給付事業 自立支援教育訓練給付金 |
| ⑥市民協働 | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 人権啓発事業 障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 男女共同参画に対ター運営事業 男女共同参画に関する市民意識調査 加 市政懇談会推進事業 市民活動支援事業 市民活動センター管理事業 児童扶養手当給付事業 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練給付金 |
| ⑥市民協働 | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 人権啓発事業 障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 男女共同参画に対する市民意識調査 助 市政懇談会推進事業 市民活動支援事業 市民活動支援事業 市民活動センター管理事業 児童扶養手当給付事業 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練給付金 高等職業訓練給付金 |
| ⑥市民協働 | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 人権啓発事業 障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 男女共同参画と対ター運営事業 男女共同参画に関する市民意識調査 市政懇談会推進事業 市民活動支援事業 市民活動センター管理事業 児童扶養手当給付事業 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練給付金 高等職業訓練給付金 のとり親自立支援員相談業務 |
| ⑥市民協働 | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権啓発事業 障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 男女共同参画と対ター運営事業 男女共同参画に関する市民意識調査 市政懇談会推進事業 市民活動支援事業 市民活動支援事業 市民活動センター管理事業 児童扶養手当給付事業 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練給付金 高等職業訓練給付金 のとり親自立支援員相談業務 母子父子福祉推進助成事業 |
| ⑥市民協働 | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権啓発事業 障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 男女共同参画に対する市民意識調査 別の表別のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、 |
| ⑥市民協働 | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権啓発事業 障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 男女共同参画に関する市民意識調査 市政懇談会推進事業 市民活動支援事業 市民活動支援事業 市民活動センター管理事業 児童扶養手当給付事業 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練給付金 高等職業訓練給付金 高等職業訓練給付金 のとり親自立支援員相談業務 母子父子福祉推進助成事業 生活保護事務事業 生活保護適正化事業 |
| ⑥市民協働 | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 人権啓発事業 障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 男女共同参画に関する市民意識調査 市政懇談会推進事業 市民活動支援事業 市民活動センター管理事業 児童扶養手当給付事業 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練給付金 高等職業訓練給付金 高卒程度認定試験合格支援給付金 ひとり親自立支援員相談業務 母子父子福祉推進助成事業 生活保護適正化事業 生活保護適正化事業 生活保護受給者就労支援事業 |
| ⑥市民協働 | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 人権啓発事業 障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 男女共同参画に関する市民意識調査 市政懇談会推進事業 市民活動支援事業 市民活動支援事業 市民活動センター管理事業 見立支援教育訓練給付金 高等職業訓練給付金 高等職業訓練給付金 高卒程度認定試験合格支援給付金 ひとり親自立支援員相談業務 母子父子福祉推進助成事業 生活保護適正化事業 生活保護適正化事業 生活保護後護事業 |
| ⑥市民協働 | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 人権啓発事業 障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 男女共同参画に関する市民意識調査 市政懇談会推進事業 市民活動支援事業 市民活動センター管理事業 児童扶養手当給付事業 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練給付金 高等職業訓練給付金 高等職業訓練記を持續 のとり親自立支援員相談業務 母子父子福祉推進助成事業 生活保護適正化事業 生活保護適正化事業 生活保護優善業 福祉資金給付事業 |
| ⑥市民協働 | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 人権啓発事業 障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 男女共同参画に関する市民意識調査 市政懇談会推進事業 市民活動支援事業 市民活動センター管理事業 児童扶養手当給付事業 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練給付金 高等職業訓練給付金 高卒程度認定試験員相談業務 母子父子福祉推進助成事業 生活保護事務事業 生活保護適正化事業 生活保護後護事業 福祉資金給付事業 就労準備支援事業 |
| ⑥市民協働 | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 人権改予事業 「障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 一方の画 男女共同参画に関する市民意識調査 市政懇談会推進事業 市民活動支援事業 市民活動センター管理事業 児童扶養手当給付事業 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練給付金 高等職業訓練給付金 高等職業訓練給付金 高等程度認定試験合格支援給付金 ひとり親自立支援員相談業務 母子父子福祉推進助成事業 生活保護事務事業 生活保護受給者就労支援事業 生活保護優談事業 生活保護優談事業 相社資金給付事業 就労準備支援事業 一時生活支援事業 |
| ⑥市民協働 | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 「障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 男女共同参画に関する市民意識調査 動 市政懇談会推進事業 市民活動支援事業 市民活動センター管理事業 「見益扶養手当給付事業 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練給付金 高等職業訓練給付金 高等職業訓練給付金 高等程度認定試験合格支援給付金 ひとり親自立支援員相談業務 母子父子福祉推進助成事業 生活保護事務事業 生活保護過ご正化事業 生活保護授護事業 生活保護授護事業 福祉資金給付事業 福祉資金給付事業 就労準備支援事業 住居確保給付金事業 住居確保給付金事業 |
| ⑥市民協働 | 総合隣保館運営事業 同和対策事務事業 地区集会所等管理事業 地域改善対策施設整備事業 人権教育事業 人権改予事業 「障害者差別解消普及啓発事業 人権に関する市民意識調査 一方の画 男女共同参画に関する市民意識調査 市政懇談会推進事業 市民活動支援事業 市民活動センター管理事業 児童扶養手当給付事業 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練給付金 高等職業訓練給付金 高等職業訓練給付金 高等程度認定試験合格支援給付金 ひとり親自立支援員相談業務 母子父子福祉推進助成事業 生活保護事務事業 生活保護受給者就労支援事業 生活保護優談事業 生活保護優談事業 相社資金給付事業 就労準備支援事業 一時生活支援事業 |

| | 災害見舞金等給付事業 |
|-----------|--------------------------|
| | 生活困窮世帯の子どもに対する学習・生活支援事業 |
| ⑧市民サービス | 個人番号カード交付事業 |
| | 戸籍住民基本台帳事務事業 |
| | 中長期在留者住居地届出等事務事業 |
| | みきやま斎場管理事業 |
| | 広聴活動事業 |
| | 電子入札システム導入事業 |
| | 三木市健康アプリ事業 |
| | マイナンバーカード交付予約・管理システム導入業務 |
| | 生体認証、A4 スキャナ基本パック利用料 |
| ⑨地域コミュニティ | 区長協議会連合会及び各自治会への支援 |
| | 自治会集会所等整備補助事業 |
| | まちづくり助成事業 |
| | さんさんギャラリーオアシス管理運営事業 |
| | 星陽やすらぎセンター・ふれあい広場管理事業 |
| | 自発的活動支援事業 |

| テーマ | 2安全・安心なま | ちづくり |
|---------------------------|-------------|---|
| 事業数 | 87 | 令和5年度事業費 4,257,443 千円 |
| 柱 | 枠組み | 掲載事業名 |
| (1) 暮らしに 必要を きまち | ①環境 | 生活環境整備事業 環境保全啓発事業 ごみ処理施設建設関連環境整備 大阪湾広域埋立処分施設管理 じん介処理一般管理 ふれあい収集事業 粗大ごみ かけつけ隊 じん芥収集事業 し尿収集事業 浄化槽事務事業 吉川クリーンセンター管理事業 世立処分施設管理事業 埋立処分施設管理事業 埋立処分施設管理事業 し尿処理施設更新事業 し尿処理施設更新事業 し尿処理施設管理事業 も同人別理施設管理事業 りよの理施設度報事業 も同人別理施設管理事業 も同人別理施設管理事業 も同人別理施設管理事業 も同人別理施設管理事業 も同人別理施設管理事業 も同人別理施設管理事業 も同人別理施設管理事業 も同人別理施設管理事業 も同人別理施設管理事業 も同人別理施設管理事業 も同人別理施設管理事業 も同人別理施設管理事業 も同人別理施設管理事業 も同人別理施設管理事業 も同人別理立処分場法面保護用不織布敷設工事 自然環境保全活動事業補助金 |
| | ②エネルギー | 環境保全啓発事業 |
| | ③利活用 | 地球温暖化対策実行計画 (区域施策編) 策定事業 保健衛生事業 ごみ資源化奨励事業 ごみ循環型社会構築事業 空きびん収集委託事業 三木市クールチョイス推進事業 (地球温暖化対策関係) |
| | ④公共交通 | 公共交通ネットワーク検討事業 自由が丘中公園バス待合施設管理事業 バス対策事業 地域ふれあいバス運行事業 神戸電鉄栗生線活性化事業 神戸電鉄栗生線増便運行事業 神戸電鉄栗生線三木駅管理事業 |
| (2) 持続可能 | ①共生社会 | 国際交流事業 多文化共生事業 多文化共生推進プラン策定事業 |
| なまち | ②広域連携 | 【再掲】神戸電鉄栗生線活性化事業 |
| | ③公共施設マネジメント | 公有財産管理事業 公共施設マネジメント事業 ハートフルプラザみき管理事業 庁舎管理事業 自動車管理事業 橋梁維持補修事業 法定外公共物維持補修事業 道路舗装事業 教育環境整備事務事業 小学校施設管理事業 中学校施設整備事業 特別支援学校施設管理事業 特別支援学校施設管理事業 吉川支所自動車管理事業 吉川支所自動車管理事業 吉川健康福祉センター管理運営事業 吉川総合公園移動式バスケットゴール更新 吉川分署移転建替え事業(解体・造成・実施設計) |

| | 1 | To an account of the contract |
|------|-----------|---|
| | | 志染保育所増築改修工事 |
| | | 高圧引込ケーブル更新工事 |
| | | 総合保健福祉センターのエレベータ改修工事 |
| | | 金物資料館樹木伐採事業 |
| | | 学校施設 消防用設備修繕 |
| | | 旧東吉川小学校・旧東吉川幼稚園 建築物等除却工事 |
| | | 学校施設 プール改修工事 |
| | | 学校施設 照明 LED 化工事 |
| | | 学校施設 空調設備フロン漏洩点検 |
| | | 広野小学校 外壁等改修工事実施設計 |
| | | 学校施設等 枯れ木等伐採 |
| | | 教育センター 中規模改修工事 |
| | | 教育センター 電話回線整理事業 |
| (3) | ①防犯・防災 | 災害対策事業 |
| ` ′ | | 災害時における避難所電源供給用EV配備事業 |
| 防災のま | | 自主防災組織育成事業 |
| ち | | 防災訓練事業 |
| .) | | 防犯対策事業 |
| | | 初光材水事末 犯罪被害者等支援事業 |
| | | 元字 |
| | | |
| | | 住宅耐震化促進事業 |
| | | 住宅土砂災害対策支援事業 |
| | | 自主防災訓練推進事業 |
| | | 消防施設管理事業 |
| | | 消防施設整備事業 |
| | | 消防団運営管理事業 |
| | | 消防団活動事業 |
| | | 水防活動事業 |
| | | 災害対応総合情報システム管理事業 |
| | | 宅地耐震化事業 |
| | | 防犯機能付き電話機等補助金 |
| | | 高圧受電設備(高圧気中開閉器)更新工事 |
| | | 災害対策事業 |
| | ②住環境 | 空き家バンク推進事業 |
| | | スズメバチ駆除事業 |
| | | 公害防止対策事業 |
| | | 空き家等適正管理事業 |
| | | 環境美化事業 |
| | | 飼い主のいない猫不妊・去勢手術支援事業 |
| | | 空家等実態調査業務委託 |
| | | 危険木伐採事業 |
| | ③都市基盤(安全· | 排水路維持補修事業 |
| | | 河川維持補修事業 |
| | 安心) | 公共十木施設災害復旧事業 |
| | | 公共工作地放火音復口事業 河川事務事業 |
| | | 何川事務事業 河川環境美化事業 |
| | | |
| | | 土木事務事業 |
| | | 道路橋梁管理事業 |
| | | 私道公道化事業 |
| | | 下水道事業会計繰出事業 |
| | | 石野地区風水害対策事業 |
| | | 河川事務事業 |
| | | 狭あい道路整備事業 |
| | | 地区土地利用計画図等修正事業 |
| | | 水利施設管理強化事業 |
| | | 水道事業建設改良費 配給水施設費 (企業会計) |
| | | 水道事業建設改良費 原浄水施設費 (企業会計) |
| | | 水道事業建設改良費業務施設費 (企業会計) |
| | | 水道事業営業費用(企業会計) |
| | | 下水道事業建設改良費 公共下水道費(企業会計) |
| | | 下水道事業建設改良費 特環下水道費 (企業会計) |
| | | 下水道事業建設改良費 農集事業費(企業会計) |
| | | 下水道事業建設改良費 業務施設費(企業会計) |
| | i . | - 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 |

| テーマ | 3いきいき輝く魅 | 力づくり |
|------------------------------|--|--|
| 事業数 | 116 | 令和5年度事業費 3,079,144 千円 |
| 柱 | 枠組み | 掲載事業名 |
| (1) 地域資源 で人を び ち | ①観光・交流 | 東播磨流域文化協議会事業 別所公春まつりイベント開催事業 花火大会開催事業 かじやの里メッセみき管理事業 あじさいフローラみき活用事業" 三木ホースランドパーク活用事業 道の駅活用事業 山田錦の館・温泉交流館活用事業 別所ゆめ街道活用事業 三木鉄道記念公園活用事業 観光振興事業 観光施設管理事業 観光施設管理事業 観光施設管理事業 観光的会事業 山田錦まつり事業補助 サイクルツーリズム推進事業 山田錦の郷活性化事業 スケートボードパークオープニングイベント |
| | ②インバウンド戦略 | インバウンド戦略推進事業 |
| | ③ふるさと納税 | ふるさと納税推進事業 ふるさと納税返礼品開発コンテスト事業 |
| (2) 地域の魅 力を伝え | ①交流人口・関係人口②ブランド化・シテ | ゴルフ振興事業 三木金物まつり事業 ニャクをファス東党 |
| るまち | ィプロモーション | 三木金物フェア事業 三木金物ふれあい体験事業 全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会サブタイトル募集事業 |
| | ③情報発信 | 広報活動事業 広報紙発行事業 自衛官募集事務事業 発信力強化事業 市制 70 周年記念事業 |
| (3) 地域の魅 力を高め るまち | ①地場産業 | 【再掲】三木金物ふれあい体験事業 地場産業振興事業 三木金物大学事業 三木金物ニューハードウェア賞認定事業 金物振興審議会事業 三木金物後継者育成事業 産業見本市等出展補助事業 金物資料館管理運営事業 日本貿易振興機構分担金・兵庫 EU 協会会費 三木商工会議所運営事業補助金・吉川町商工会運営事業補助金・吉川地 域産業活性化補助金 中小企業人材育成事業補助金 特許権取得助成金 中小企業支援連携強化事業補助金 三木金物ブランド戦略事業 |
| | ②産業振興 | ひょうご情報公園都市整備促進事業 吉川産業団地管理受託事業 中小企業サポートセンターの運営 中小企業経営革新設備投資促進事業 中小企業振興審議会の開催 中小企業振興事業 中小企業融資対策事業 信用保証料補給金 公害除去施設資金利子補給金・小規模事業者無担保無保証人資金利子補 給金・日本政策金融公庫起業資金利子補給金 技能顕功賞事業 商業振興事業 |

| 1 | The trade of the control of the cont |
|--|--|
| | 商店街空き店舗対策・創業者支援事業補助金 |
| | 商業振興事情視察研修負担金 |
| | 商店街販売促進補助金 |
| | 商業振興補助金 |
| | 情報公園都市等優遇措置事業 |
| | 勤労者福祉センター管理運営事業 |
| | 地域職業相談事業 |
| | 地域職業相談室事業 |
| | 勤労者対策事業 |
| | 商工事務事業 |
| | 農業近代化施設整備事業 |
| | 農林事務事業 |
| | 農業振興事業 |
| | 農業振興事業(市農業振興総合資金利子補給事業) |
| | 農業振興事業(地力増進推進事業) |
| | 有害鳥獣対策事業(事務経費) |
| | |
| | 有害鳥獣対策事業 |
| | 観光農業振興事業 |
| | 農業祭開催事業 |
| | 数量調整円滑化推進事業 |
| | 経営所得安定対策直接支払推進事業 |
| | 地域農政推進対策事業 |
| | 農地中間管理事業 |
| | 地産地消推進事業 |
| | 中山間地域等直接支払交付金 |
| | 畜産振興事業 |
| | 林業振興事業 |
| | 治山事業 |
| | 多面的機能支払制度事業 |
| | 農道管理事業 |
| | 東播用水土地改良事業 |
| | 土地改良補助事業 |
| | |
| | 県営ため池等整備事業 |
| | ため池等整備事業 |
| | 地籍調査事業 |
| | 農業委員会運営事業 |
| | 農業者年金事業 |
| | 中心経営体設立及び人・農地プラン作成相談員派遣事業 |
| | 農福連携支援事業 |
| | ほ場整備事業 |
| | 中小企業条件変更信用保証料補給事業 |
| | 官民連携スマートシティ実証事業 |
| ③創業支援·事業承 | 起業ビジネスプラン塾 |
| | 三木市起業家支援事業補助金 |
| 継 | 【再掲】中小企業サポートセンターの運営 |
| ①厥由· · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 市史編さん事業 |
| ④歴史・文化遺産 | 加文欄でんず来 |
| | 歴史資料館管理運営事業 |
| | 在文員科師青年連貫事業 文化財保護事業 |
| | 2.11=7.111 82.4.711 |
| 24. ** ·** · ** · ** | 旧上の丸庁舎管理事業 |
| ⑤後継者育成 | 【再掲】金物振興審議会事業 |
| | 【再掲】三木金物ふれあい体験事業 |
| | 【再掲】三木金物後継者育成事業 |
| ⑥利便性 | スマートインターチェンジ整備事業(市道加佐草加野線) |
| | 東播磨南北道路整備促進事業 |
| | デマンド型交通運行事業 |
| ⑦景観・自然 | 旧市街地の地域資源を活かしたまちづくり |
| | 花のあるまちづくり事業 |
| | 景観形成支援補助金 |
| | 屋外広告物条例施行事業 |
| | 花のあるまちづくり活動促進事業補助金 |
| | 古民家再生促進支援事業 |
| | |

| テーマ | 4 枠組みを超えて | て取り組む三木づくり |
|------------|-------------------------|--|
| 事業数 | 79 | 令和5年度事業費 7,102,159 千円 |
| 柱 | 枠組み | 掲載事業名 |
| (1) 分野ロシクト | ①行財政運営 | 地方創生総合戦略事業 住宅資金債還事務事業 指定管理者事業 財政事務事業 財政事務事業 財政基金積立事業 必共施設整備基金積立事業 必共応ジシテンさと三木応援基金積立事業 ここのの公司の登上、本の書業 社会通保全基金積立事業 社会通保全基金積立事業 市債利子(金)基金積立事業 市債利子(金)基事業 市債利子(金)基事業 市債利子(金)事業 市債過誤納還等事業 一時備費 税務事業 賦課徵理事業 債権管務事業 土木計管理事業 統済事業 三会計算事業 統計済セナ土統計調查事業 統計済セナ土統計調查事業 統計過去本面営事業 就業工工資金運用宣事業 経生等。 一等。 一等。 一等。 一等。 一等。 一等。 一等。 一等。 一等。 一 |
| | ②業務改善 ③人材育成 ④都市整備 | 預貯金等取引照会の電子化サービス導入 情報システム管理事業 窓口ワンストップ申請システム構築事業 法務事務事業 人口動態調査事業 金画事務事業 行政手続きのオンライン化業務 窓口キャッシュレス化事業 住民情報システム標準化事業 電子文書管理・決裁システム導入事業 庶務管理システム導入 職員研修事業 職員資格取得支援助成金 青山7丁目団地再耕プロジェクト 遊覧維持が終事業 |
| | | 道路維持補修事業 生活道路整備事業 岩宮大村線整備事業 交通安全施設整備事業 歩道リニューアル事業 市営住宅管理事業 市営住宅維持補修事業 建築行政事業 |

| | | 建築確認事務事業 |
|---------|-----------|---|
| | | 国土利用計画法施行事務事業 |
| | | 開発行政事務事業 |
| | | 特別指定区域制度推進事業 |
| | | 密集市街地の改善 |
| | | 公園維持補修事業 |
| | | 三木総合防災公園管理事業 |
| | | 公園管理事業 |
| | | 都市計画審議会 |
| | | 都市計画基礎調査 |
| | | 駐輪場管理委託 |
| | | ユニバーサル社会づくり推進地区施設改修費等補助 |
| | | 公園整備事業 |
| | | 都市計画図管理事業 |
| | | 十地区画整理事業 |
| | | (都) 広野自由が丘線整備事業 (概略設計) |
| | | (部) 公封日田//·江林笠加尹朱(风町以刊) 上荒川吉安線整備事業 |
| | | |
| | | 立地適正化計画策定業務委託 |
| | 5生涯活躍 | 【再掲】青山7丁目団地再耕プロジェクト |
| | | 生涯活躍のまち推進事業 |
| | | シルバー人材センター助成事業 |
| (2) | | 【再掲】三木若者ミーティング開催事業 |
| 地域の思い | を形にするプロジェ | 【再掲】市政懇談会推進事業 |
| _ : _ = | | 【再掲】市民活動支援事業 |
| クト | | 【再掲】まちづくり助成事業 |
| | | 議会運営事業 |
| | | 選挙管理委員会運営事業 |
| | | 選挙啓発事業 |
| | | 県議会議員選挙事業 |
| | | 市議会議員選挙事業 |

3. SDGs への取組

■SDGs とは

「SDGs (Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)」とは、2030(令和12)年のあるべき姿として、2015(平成27)年9月の国連サミットで採択された世界を変えるための目標です。日本においても2016(平成28)年に実施指針を決定し、「持続可能で強靱、そして誰一人取り残さない、経済、社会、環境の統合的向上が実現された未来への先駆者をめざす」ビジョンのもと、17の目標と169のターゲットにより、国内実施と国際協力の両面で国際社会をリードしていくとしています。

これを受け、地方自治体には、国や県の動向、国内外の経済状況を踏まえ、地域経済の活性化、安定した雇用環境の確保に向けた取組の充実が求められています。

■本市の取組

今後予想されている人口減少社会においても、地域での生活が持続的に営まれ、世界が取り組む SDGs の基本的な視点である「誰一人取り残さない」という観点のもと、子どもから高齢者まですべての市民が、将来にわたって自分たちの希望する暮らしや活動を営むことができる未来への取組を進めます。そこで、実施計画中の枠組み(施策)に SDGs 該当を明記しています。

SDGs17 の指標





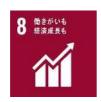






























4. 実施計画

テーマ1

未来へつなぐ人と暮らしづくり













柱 (1)結婚・出産・子育てを支えるまち

枠組み (施策) ①出会いサポート・結婚支援



■取組内容

サポートセンターの安定した運営に加え、結婚新生活支援や移住者向けの支援を行うこ とにより、結婚から定住に向けた支援を行います。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | 実績値 | | | | | | | | |
|---------------------------------|------|------|------|--------------|----|----|------|--|--|--|--|
| 1日 1示 | H30 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 | | | | |
| 成婚組数(組/年)*1 | 9組 | 12 組 | 8組 | 4組 | | | 10 組 | | | | |
| UIJ ターン住宅取得支援事業補 助金申請件数(件)*2 | 31 件 | 31 件 | 52 件 | - (事業 統合) | | | 50 件 | | | | |

*1: みきで愛サポートセンター実績

*2: 定住促進事業、結婚生活支援事業 補助金支給実績より

■実施事業

| 1 | 事業名 | 縁結び事業 | | | 担当課 | 縁結び誤 | Ę | |
|---|------|--|--------|-------|--|--------------------------------------|--|-----------|
| | 事業概要 | 少子化の主な要因である晩婚化 対策として、出会いサポーター及 びみきハートが主体となり、結婚 を希望しながら出会いの機会が | 令和 5 年 | 内容 | ・出会いサーによるが・おるが・結婚相話の株婚を株選を機運を | ト及びみ パーティ の実施。 応援団の PRなど | きで愛婚? ーを開催。 拡充および 、結婚を <i>D</i> | 舌応援団 び、市内 |
| | | 少ない男女を応援します。 | 度 | 争耒賀 / | | 方向性 | D7 45 45 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2,660 | \rightarrow | \rightarrow | → |

| 2 | 事業名 | 結婚新生活支援事業 | | | 担当課 | 縁結び誤 | Ł | | |
|---|------|---|---------|----|---|---|---|--|--|
| | 事業概要 | 若者の婚姻に伴う新生活を支援 することで、定住及び市内への転 入を促進し、人口減少及び少子高 齢化の抑制を図ります。 | 令和 5 年度 | 内容 | (20 代同士 万円→60 万 年収 400 万 | 未満の新 世帯当たり 新生活に 用などを 別 と変更の 上の婚姻の 5円へ)、支 | 規に婚姻) 30 万円 こ係る新原 補助。 ため。支 り場合、上 で給要件緩 万円へ) | した世帯 を上限に 号の住居 給額増額 限額が 30 | |
| | | | | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 47, 449 | 7 | → | → | |
| 3 | 事業名 | 移住・定住促進事業 | | | 担当課 | 77 111 | | | |
| | 事業概要 | 三木の魅力を市内外へPRするとともに、若者世帯の住宅取得や新婚世帯の新居取得のための支度金を支援します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・市内に住成・市都の部本の・本の地域・本の地域・本の地域・本の地域・本の地域・本の地域・本の地域・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは・本のは | 開催され は。 は助成金 で終了。 R5 年度 | る移住促 | 進イベン | |
| | | | | | 3,008 | 7 | \rightarrow | \rightarrow | |

柱 (1)結婚・出産・子育てを支えるまち

| 枠組み(施策)②出産支援





■取組内容

妊娠・出産・子育でに対する切れ目のない支援体制と総合相談体制の充実を進め、安心 して暮らせる環境をつくります。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|----------------------------|-------|--------|-------|-------|----|----|-----|
| 1日 1宗 | H29.8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 三木市で、今後も子育てを していきたい方の割合 | 95% | 94. 9% | 92.8% | 95.5% | | | 95% |
| (%) *1 | | | | | | | |

*1:健康福祉部健康増進課調べ

■実施事業

| 1 | 事業名 | 子育て世代包括支援センタ 事業 | 一道 | 當當 | 担当課 | 健康増進 | 達課 | | |
|---|------|---|---------|----|--|---|---------------------------|----------|--|
| | 事業概要 | 概要 で、母子の健やかな育みを促進 を | | 内容 | | 建師、助産師(会計年度任用職員)2 を配置し、事業を実施。 | | | |
| | | します。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 8, 056 | → | → | → | |
| 2 | 事業名 | 不妊治療費等の助成事業 | | | 担当課 | 健康増進 | 丰課 | | |
| | 事業概要 | 不妊治療に係る費用の一部を助 成することで、経済的負担を軽 減します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・一般 規)の助成。 ・特育育が ・R4 が理妊 ・R5 不治を を ・発子を ・発生を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 治療費の 療費の助 不妊治療 】 療が保険 の助成が | 助成。 成。 費が保険 適用とな | 適用。 | |

| 3 | 事業名 | 妊婦健康診査費助成事業 | | | 担当課 | 健康増進 | 達課 | |
|---|--|--|------------------|----------------------|---|---|------------------------|---------------|
| | 事業概要 | 健康診査に要した費用を助成す ることで、妊婦がより健やかな妊 娠期を過ごし、安心して出産を迎 | 令和 5 年 | 内容 | ・妊婦健康・妊婦歯科・多胎妊婦万5千円分 | 健康診査 へ妊婦健原 | 費を助成。 表診査費を | ≥5回(2 |
| | | えられるよう支援します。 | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 43, 448 | → | → | → |
| 4 | 事業名 | 産前産後サポート事業 | | | 担当課 | 健康増進 | 生課 | |
| | 妊産婦や家族が抱える妊娠・出産や子育ての悩みについて、助産師や保健師等による相談支援や、妊 産婦同士の交流の場づくりを行 | 令和 5 年 | 内容 | - ニティョカ体験等) (2)産後サホー | | | | |
| | | うことで、家庭や地域での妊産婦 | 年度 | | 事業費 | 55 6 4 | 方向性 | |
| | | 等の孤立感の解消を図ります。 | 又 | | (千円) 657 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 |
| 5 | 事業名 | | | | 担当課 | 健康増進 | · | |
| | 産後2週間及び1か月時に受診する「産婦健康診査」に係る費用の全部又は一部を助成することで、産後の崩れやすい心身状態を | | 令和 5 年 | 内容 | | | | の全部又 |
| | | 把握し、産後うつ等の予防や早期 発見に繋げます。 | | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | viv | さ 炒 1 ラモル | | | 3, 131 | → · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | → | \rightarrow |
| 6 | 事業名 | 産後ケア事業 | | | 担当課 | 健康増進 | | 7 → 114 → |
| | 事業 概要 | 出産後に家族等からサポートを 受けられないなど、心身のケアや 育児のサポートが必要な方に産 後ケアにかかる費用の一部を助 成し、産後うつ等の予防や必要な | 令 和 5 年 | 内容 | ・産後ケア ・利用者の 【増減理由 R5 乳房ケ り、産後ケ め。 | 増加に伴い 】 アや多胎 | い事業費を 児加算の 成額を増れ | と拡充。 追加によ |
| | | 相談等の保健支援に繋げます。 | 度 | | 事業費 | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | D7 左曲 |
| | | | | | (千円) 4,872 | 7 | → | R7 年度 → |
| 7 | 事業名 | 乳房管理指導等助成事業 | | | 担当課 | 健康増進 | <u> </u> | |
| | 事業概要 | 乳房管理指導等に関する費用の 一部を助成することで、出産後の 母親の育児不安を軽減し、母子の 健全育成を図ります。 | 令和 5 年度 | 内容 | 乳房管理指 助成。 【増減理由 | 導等に関 】 の拡充と | する費用(助成券制) | 度の追加 |

| 8 | 事業名 | 出産・子育て応援事業 | | | 担当課 | 健康増進 | | |
|---|------|------------|---------|----|---------|---------------------------------------|---------------|----------|
| | 事業概要 | | 令和 5 年度 | 内容 | 通じて、計 | 時、赤ちゃん訪問時の面談を 10 万円を給付。 関する情報発信 | | |
| | | | | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | /_ | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 46, 840 | \rightarrow | \rightarrow | → |

柱 (1) 結婚・出産・子育てを支えるまち

枠組み(施策) ③子育て総合支援ア





■取組内容

子育て支援情報の提供やネットワークづくりに加え、児童虐待の防止と対策を行うこと により、子育てに係る総合的な支援を行います。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | 目標値 | | | | |
|----------------------------|--------|-----|-----|----|----|----|-----|
| 1日 1宗 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「保育や子育て支援」に対する満足 度(%)*1 | 52.4% | _ | _ | _ | | | 60% |

*1:「市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 子ども・子育て新制度推進事 | 業 | | 担当課 | 子育て支 | 泛援課 | |
|---|------|---|----------|-----------------------|--------------------------------------|---------------|---------------|---------------|
| | 事業概要 | を行い、保育所、幼稚園、認定こ ども園及び子育て支援事業を円 度 | | 内容 | 子育て支援 度任用職員 | (会計年 | | |
| | | | | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 滑に利用できるよう支援します。 | IX. | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | ■ | LA NIIA | | 2, 929 | → | → | → |
| 2 | 事業名 | 子ども・子育て新制度推進事 | 事業 | | 担当課 | 教育・保 | と 育課 | |
| | 事業概要 | 教育・保育課及び子育て支援課窓口に専門の相談員を配置し、利用者の個別ニーズを把握し、相談等を行い、保育所、幼稚園、認定こども園及び子育て支援事業を円滑に利用できるよう支援します。 | | 内 容 | 子育て支援コーディネーター(会 度任用職員)1名を配置し、事業を実 | | | |
| | | | | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 3, 905 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 3 | 事業名 | 施設入所児負担金助成金事業 | E | | 担当課 | 子育て支 | 接課 | |
| | 事業概要 | 児童施設入所児の保護者負担金 5 5 5 | | 内 児童施設入所児の保 容 を助成。 | | | 護者負担金の 1/3 | |
| | | | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 左左 |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 224 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

- 24 -(方向性:拡充/ 継続→ 縮小\)

| 4 | 事業名 | 特別児童扶養手当給付事務事 | 事業 | | 担当課 | 子育て支 | 援課 | |
|---|------|--|---------|----|---|------------------------------|---------------------------------------|------------|
| | 事業概要 | 身体または精神に障害を持つ児 童を監護する方に、20 歳到達月 まで県が手当を支給しています。 | 令和 5 年度 | 内容 | 受給者の所 定、住所変 事務を実施 事業費 (千円) | 更等各種 | | |
| 5 | 事業名 | 母子生活支援施設措置事業 | | | 担当課 | 子育て支 | ・ 接課 | |
| | 事業概要 | 一時的な母子生活支援施設への 入所を支援し、母子世帯の自立を 図ります。 | 令和5年 | 内容 | 母子生活支 | 援施設への | | 支援。 |
| | | | 度 | | 事業費 | DE 4-# | 方向性 | D2 5-5- |
| | | | ~ | | (千円) 9,653 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 |
| 6 | 事業名 | 子育て家庭ショートステイリ | F 光 | | 担当課 | 子育て支 | | |
| | 事業概要 | 保護者が疾病等により、家庭において一時的に児童の養育が困難になった場合等に、児童福祉施設等で一定期間の養育・保護を行い | 令和5年 | 内容 | 保護者と面 判断すれば 間の養育・ | 談し、養 、児童福 | 育が困難 祉施設等 [・] 施 | |
| | | ます。 | 度 | | 事業費 | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | (千円) 419 | → +皮 | → | K/ 平及 → |
| 7 | 事業名 | 助産施設措置事業 | | | 担当課 | 子育て支 | 接課 | |
| | 事業概要 | 経済的理由により助産施設で出 産した妊産婦にかかる施設利用 | 令和 5 年 | 内容 | 助産施設へ | | | |
| | | 負担金を助成します。 | 年度 | | 事業費 | 55 5 5 | 方向性 | |
| | | | | | (千円) 450 | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 |
| 8 | 事業名 | | | | 担当課 | 子育て支 | - | |
| | 事業概要 | 児童を養育している保護者に手 当を支給することで、生活の安定 に寄与するとともに、次代の社会 を担う児童の健やかな成長を図 | 令和 5 年 | 内容 | ・中学象 ・中学象 ・受るよう ・受るよう ・受るよう ・変調 ・変調 ・変調 ・変調 ・変調 ・変調 ・変調 ・変調 ・変調 ・変調 | 了前の児 なる方に 者がもれ 制度の周 | 童を養育・ 手当を支終なく手当・ なく手当・ 知及び適し | 合。 を受けら |
| | | ります。 | 度 | | 事業費(千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |

| 9 | 事業名 | 親育ちサポート事業 | | | 担当課 | 子育て支 | 接課 | |
|----|-------|--|--------|-----|---------------------------------|---------------|---------------|---------------|
| | 7 ~ 1 | 子育で自主サークルリーダー及 | | | ・子育てセ | | | 县僻 |
| | | び会員相互の研修会や子育てセ | 令 | 内宏 | ・BPプログ | | | |
| | 事業 | ミナー等の開催、初めて子どもを | 和 5 | 容 | ・自主サー | クル交流 | 会を年2回 | 可開催。 |
| | 概要 | 育てる母親のための学習プログラスな実施し、報査なな出場。 | 年 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | ラムを実施し、親育ちをサポート します。 | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 383 | → | \rightarrow | \rightarrow |
| 10 | 事業名 | みきっ子未来応援協議会 | | | 担当課 | 子育て支 | で援課 | |
| | 事業概要 | 市民をあげて子育て支援を推進 令 し、これからの時代を担う子ども 和 たちを健やかに育むまちづくり 5 | | 内容 | ・全体会と ・全体会で て支援事業 | 第二期三 | 木市子ど | |
| | 1770 | を進めるために、協議会を設置し ています。 | 年 一度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | Cvs, | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 11 | | | \ F | , | 588 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| '' | 事業名 | 育児ファミリーサポートセ 事業 | ンタ | | 担当課 | 子育て支 | ど接課 | |
| | 事業概要 | 要 会員になって、子どもを預けたり | 令和 5 年 | 内 容 | 保育施設等 保育施設等 の預かりな | までの送 | 迎、学校の | の放課後 |
| | | 預かったりすることで子育て中 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 45 d5 |
| | | の人を地域で支えます。 | | | (千円) 6,719 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 12 | 事業名 | 病児病後児保育事業 | | | 担当課 | 子育て支 | | |
| | チルロ | //JUNI KOUN A F X | | | | . , | | のたみ |
| | | | 令 | 内 | 「病気中」 家庭や集団 | | | - |
| | 事業 | 病気の児童を一時的に保育する | 和 | 容 | た生後6か | | | 子どもを |
| | 概要 | ことにより、保護者の子育てと就 | 5 左 | | 対象に一時 | 預かり実力 | | |
| | | 労の両立を支援します。 | 年度 | | 事業費 | DE ÆÆ | 方向性 | D7 左曲 |
| | | | | | (千円) 15,756 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 13 | 事業名 | 一時預かり保育事業 | | | 担当課 | 子育て支 | · 泛援課 | |
| | | 时顶//*********************************** | | | 1回3時間 | の預かり | 保育を児 | |
| | 事業概要 | 育児中の保護者の心理的・身体的 負担を軽減するため、一時預かり を実施し、安心して子育てができ | 令和5年 | 内容 | ーにて週3 実施。 【増減理由 R5 令和4 | 1 | 児童館新記 | |
| | | る環境を整えます。 | 度 | | 事業費 | DE /= == | 方向性 | D7 /= := |
| | | | ,,, | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 → |
| | | | | | 504 | 7 | - | -7 |

| 14 | 事業名 | 一時預かり保育事業 | | | 担当課 | 子育て支 | 授課 | |
|----|------|--|------------------|---|--|--------------------------------------|------------------------------|----------------|
| | 事業概要 | 育児中の保護者の心理的・身体的 負担を軽減するため、一時預かり を実施し、安心して子育てができ る環境を整えます。 | 令 和 5 年 | 内容 | 保育士(会語 し、事業を 事業費 | | 月職員)5 : 方向性 | 名を配置 |
| | | る株児で並んより。 | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2, 515 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 15 | 事業名 | 児童センター管理事業 | | | 担当課 | 子育て支 | | |
| | • | | 内容 | 児童センタ 繕料、施設 係る経費な 【増減理由 R5 児童セ のため | 管理に係る ど)。 】 | 委託料、 | 消耗品に | |
| | | | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 16 | 事業名 | 児童センター管理事業 | | | 37,621 担当課 | <u>/</u> 子育て支 | → | → |
| | 事業概要 | 三木市立児童センターの管理。 | 令和5年 | 内容 | 児童館支援名を配置し | | 実施 | 引職員)1 |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) 3,141 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |
| 17 | 事業名 | 児童センター運営事業 | | | 担当課 | 子育て支 | 泛援課 | |
| | 事業概要 | 乳幼児とその家族や児童が遊び を通して健康増進を図るための 事業を実施します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・小学生事・母親リフ催。・ファミリ事業費(千円) | レッシュ 一Day を ^在 R5 年度 | を年10 F6回程度 方向性 R6年度 | 可程度開 |
| 18 | 事業名 | 児童センター運営事業 | | | 566 担当課 | → 子育て支 | → 2 经 # 2 | |
| | 十人口 | <u>加里()</u> 住日 # 禾 | 令 | 内 | 児童館支援 | l | | 員) 1 名 |
| | 事業概要 | 乳幼児とその家族や児童が遊び を通して健康増進を図るための 事業を実施します。 | 和 5 年 | 容 | を配置し、 | | | |
| | | 事業を実施します。 | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2,850 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

| 19 | 事業名 | 吉川児童館管理事業 | | | 担当課 | 子育て支 | :援課 | |
|-----|---------|---|--------------------|----|---|--|----------------------------|------------|
| | 事業概要 | 乳幼児とその家族や児童が遊び を通して健康増進を図るための 事業を実施します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・小学生事 ・母親リフ 催。 ・にこにこ 事業費 (千円) 895 | フレッショ | を年5回 | |
| 20 | 事業名 | 吉川児童館管理事業 | | | 担当課 | 子育て支 | | |
| | 事業概要 | 事業 新期 を通して健康増進を図るため、 5 | | 内容 | 児童館支援 児童館補助 を配置し、 | 員 (会計年 員 (会計年 | E度任用職 E度任用職 | |
| | | 様々なイベントを開催します。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 区 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 0.1 | = 446 5 | フナンナダ ビュー・コンドニー | 4- 4- > | Щ | 7, 691 | → → | → -1∞3=m | → |
| 21 | 事業名 | 子育て支援グループ活動促進 | き事 | 美 | 担当課 | 子育て支 | 援課 | |
| | 事業概要 | 一世における多様な子育で支援法 5 | | 内容 | 子育て支援の活動を行う団体に活動を行う団体に活動を一部助成。 | | | こ活動経 |
| | | 育成します。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 700 | → | → | → |
| 22 | 事業名 | 児童虐待防止事業 | | | 担当課 | 子育て支 | 接課 | |
| | 事業概要 | 児童虐待の予防・早期発見及び虐待を受けた児童の迅速かつ適切な保護を行うため、関係機関・関係団体との連携強化を図り、児童虐待防止のための支援を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・児童だを ・保護導員 ・指導員 ・増減の ・増増の ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | の予防・ 相談・ 支 児童に対 し、 臨床 を考える | 期発見・現発見・弱発。と、精神を心理士に、構演会の関 | 科医の助よる面談 |
| 23 | 事業名 | 児童虐待防止事業 | | | 担当課 | 子育て支 | て 援課 | |
| | 事業概要 | 児童虐待の予防・早期発見及び虐待を受けた児童の迅速かつ適切な保護を行うため、関係機関・関係団体との連携強化を図り、児童 | 令和 5 年 | 内容 | 子ども家庭 計年度任用 実施。 | | を配置し | |
| | | 虐待防止のための支援を行いま す。 | [₤] │┲┝ | | 事業費 (千円) 14,676 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |

| 24 | 事業名 | 地域子育て支援拠点事業 | | | 担当課 | 子育て支 | で 援課 | |
|-----|----------|---|------------------|----|--|----------------|----------------|---------------|
| | 事業概要 | 「子育てキャラバン」での遊びを 通して親子の交流を深めたり、子 育てに関する情報提供や保護者 からの相談を受けるなど地域に 根ざした子育て支援を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・保育士・保 アが公民館 施。 事業費 (千円) 1,778 | | | - |
| 25 | 事業名 | | | | 担当課 | 子育て支 | | |
| | 事業概要 | 「子育てキャラバン」での遊びを 令 内 通して親子の交流を深めたり、子 和 容 | | 内容 | 児童館支援 と児童館補 名を配置し | 員(会計年 助員(会計 | E度任用職 十年度任用 | |
| | | からの相談を受けるなど地域に 根ざした子育て支援を行います。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | (はさした子育 (又抜を1)いより。 | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 15, 197 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 26 | 事業名 | 養育支援訪問事業 | | | 担当課 | 子育て支 | 泛援課 | |
| | 事業概要 | 子育てに孤立感や不安感を感じる家庭が増加しているため、子育 ての支援が必要な状態にある家 庭に対し、訪問支援員を派遣し、 | 令 和 5 年 | 内容 | 必要と感じ (保健師・ を派遣。 【増減理由 R5 育児・ (令和4年 | トームへル 件数の減少 | パー等) | |
| | | 育児や家事援助など養育支援を | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 行います。 | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 0.7 | NI 6- | ************************************** | | | 1, 155 | \ | → | \rightarrow |
| 27 | 事業名 | 養育支援訪問事業 | | | 担当課 | 子育て支 | 泛 援課 | |
| | 事業概要 | 子育てに孤立感や不安感を感じる家庭が増加しているため、子育 ての支援が必要な状態にある家 庭に対し、訪問支援員を派遣し、 | 令和 5 年 | 内容 | 子ども家庭 1名を配置 | | | :用職員) |
| | | 育児や家事援助など養育支援を | 度 | | 事業費 | 25 6 4 | 方向性 | |
| | | 行います。 | /2 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 28 | 市安夕 | 胡乙玖净士怪事类 | | | 3,776 | → 除生行力 | | → |
| 20 | 事業名 | 親子発達支援事業 支援が必要と思われる子どもと | | | 担当課 | 障害福祉 | 上述 | |
| | 事業 概要 | その保護者を対象に家庭での療育を支援します。 また、こども発達支援センターに じいろを中心に市内の療育ネッ | 令 和 5 年 | 内容 | 親子教室、談、事例検 | | 見童連絡会 | |
| | | トワークと支援システムの構築 | 度 | | 事業費 | DE左曲 | 方向性 | D7 左左 |
| | | を図ります。 | .~ | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 8, 242 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

| 29 | 事業名 | 障害児タイムケア事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | 上課 | |
|----|------|---|----|----|--------------------------|------------|--------------|------------|
| | 事業概要 | 保ずるとともに、保護者の就労文 5 | | 内容 | 1 【增减埋用】 | | | |
| | | 援及び看護負担の軽減を目的に 支援を行います。 | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 6, 730 | 1 | → HO → IX | → |
| 30 | 事業名 | 障害児タイムケア事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | 上課 | |
| | 事業概要 | 障がいのある児童の放課後及び 令 内 学校長期休業中の活動場所を確 和 容 保するとともに、保護者の就労支 5 | | | 障害児タイ 導員、看護! 配置し、事 | 師他 (会計 | 中度任用 | |
| | 1000 | 援及び看護負担の軽減を目的に支援を行います。 | 年度 | | 事業費 | DF 4-4 | 方向性 | 57 |
| | | 7. J. | ^~ | | (千円) 36,602 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 31 | 事業名 | 第三期子ども・子育て支援事 策定事業 | 業計 | 画 | 担当課 | 子育て支 | で援課 | |
| | 事業概要 | 千とな・千台~支援男子計画を書 り | | 内容 | ・プロポー ・ニーズ調 ・みきっ子 | 査の実施 | _ | 分報告 |
| | | | | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 3, 660 | 新規 | → | - T/又 |

柱 (1) 結婚・出産・子育てを支えるまち

枠組み(施策) ③子育て総合支援イ





■取組内容

質の高い就学前教育・保育の充実やアフタースクール事業、在家庭保育への支援など 安心して子育てができ、すべての子どもが健やかに成長できるよう支援します。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標・目標値 | 基準値 | 実終 | 責値 | | | | 目標値 |
|------------------------------|-------|-------|-------|-------|----|----|-----|
| 担保 口保胆 | R1. 3 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 就学前教育・保育施設の希 望園待機児童数(人)*1 | 147 人 | 208 人 | 165 人 | 148 人 | | | 0人 |

^{*1:}教育委員会教育振興部教育・保育課調べ

■実施事業

| 1 | 事業名 | 公立保育所管理運営事業 | 公立保育所管理運営事業 | | | 教育施設 | 決課 | |
|---|------|---|-------------|----|---|----------------------|------------------------------|---------------|
| | 事業概要 | 公立保育所の給食提供を行うこ とで質の高い就学前教育・保育の | 令 和 5 | 内容 | 志染保育所調理や業務 | | 業に係るな | 才料調達 |
| | | 充実を図ります。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 17, 284 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 2 | 事業名 | 公立保育所管理運営事業 | | | 担当課 | 教育総務 | 5課 | |
| | 事業概要 | 質の高い保育を実践するための 保育士の配置及び消耗品等管理 運営経費の措置を行います。 | 理 5 年 — | | ・保育士及 員) 23名を・公立保育 品及び電気 費等管理経 事業費 | ・配置。 所の管理 、ガス、 | 運営に必り 水道などの 方向性 | 要な消耗の光熱水 |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 78, 509 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 3 | 事業名 | 公立認定こども園管理運営事 | 事業 | | 担当課 | 教育施設 | と課 | |
| | 事業概要 | 公立認定こども園の給食提供を 行う事で質の高い就学前教育・保 育の充実を図ります。 | 令和 5 年度 | 内容 | 公立認定こ 料調達や調 事業費 | | | こ係る材 |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 21, 607 | \rightarrow | → | \rightarrow |

| 4 | 事業名 | ハカ初ウェ 124 国際理選受責 | F 光 | | +□ 小== | 李 | 7 ≑⊞ | |
|---|---|---|------------------|-------------------------|--|-----------------------------|---|---------------|
| 4 | 争耒名 | 公立認定こども園管理運営事 | 兼 | | 担当課 | 教育総務 | | |
| | 事業概要 | 要 等認定こども園管理運営経費の 年 | | 内容 | ・保育教諭職員) 28 名 ・公立認定 気、ガス、水費。 事業費 | を配置。 こども屋 | 園の消耗品 | 品及び電 |
| | | 疳但を11いまり。 | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 107, 612 | → | → | → |
| 5 | 事業名 | 公立保育所施設管理事業 | | l | 担当課 | 教育施設 | は課 | |
| | 事業概要 | 公立保育所の施設管理を行う事で、質の高い就学前教育・保育の | 令和 5 年 | 内容 | 公立保育所 務など。 | の備品整 | 備や施設の | の管理業 |
| | | 充実を図ります。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 1,929 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 6 | 事業名 | 公立認定こども園施設管理事 | 事業 | | 担当課 | 教育施設 | 課 | |
| | ■ 事業 行う事で、 概要 行う事で、 | 公立認定こども園の施設管理を 行う事で、質の高い就学前教育・ 保育の充実を図ります。 | 令 和 5 年 | 内容 | | ど。 | に伴う減額 | |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 6, 983 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |
| 7 | 事業名 | 公立保育所管理運営事業 | | | 担当課 | 教育・保 | | |
| | 事業概要 | 公立保育所における園医等報酬、 職員研修、各種協議会の負担金等 の管理運営を行います。 | 令和 5 年 | 内容 | ・園医報酬 協議会の負 【増減理ロ R5 コロ台分 用料1る保 員 | 担金など。 】 禍で緊急 追加 R6 | 連絡用携 | 帯電話使 望児数の |
| | | | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 8 | 古 类 42 | 八十初中 > 1/4 国体中字学 | F→ 分於 | | 985 += 34 == | <i>1</i> | 7 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 | → |
| O | 事業名 | 公立認定こども園管理運営事 | 兼 | | 担当課 | 教育・保 | | 1° k:k- |
| | 事業 概要 公立認定こども園における園医 等報酬、職員研修、各種協議会の 負担金等の管理運営を行います。 | 令和5年 | 内容 | 加に伴う緊 台分追加、 増加のため | 】 禍により 急連絡用 園歌作成 | 電話使用[携帯電話(に伴う協) | 回数の増 使用料 1 | |
| | | | 度 | | 事業費 | DE左曲 | 方向性 | D7 左帝 |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 1, 574 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |

| 9 | 事業名 | 幼稚園管理運営事業 | | | 担当課 | 教育総務 | 5課 | |
|----|------|--|----------------------------------|----|--|------------------------------|-------------------------|---------------|
| | 事業概要 | すべての園児が安心して教育を 受けることのできる環境を整備 するため、幼稚園教諭の配置及び 消耗品等管理運営経費の措置を 行います。 | 環境を整備 和 の配置及び 5 | | ・幼稚園教 を配置。 ・幼稚園の び電気、ガン 理経費。 【増減理由 R6 公立勾 事業費 (千円) | 諭 (会計年 管理運営 ス、水道な 】 | E度任用職 に必要な? どの光熱? | 肖耗品及 水費等管 |
| | | | | | 30, 328 | \rightarrow | 7 | \rightarrow |
| 10 | 事業名 | 幼稚園保健室運営事業 | | | 担当課 | 教育施設 | と課 | |
| | 事業概要 | 管理備品の整備を行います。 | 令和 5 年 | | 管理備品の | 整備。 | | |
| | | | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 区 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 11 | 事業名 | 幼稚園保健室運営事業 | | | 80 担当課 | → 教育総務 | → | → |
| | | 幼稚園の保健室の充実を図るた め、医薬品、消耗品等を配備しま | 令和 5 年 | 内容 | 保健室の医 【増減理由 R6 公立约 |] | が廃園予 | |
| | | 7 0 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 96 | → | 7 | → |
| 12 | 事業名 | 幼稚園保健事業 | | | 担当課 | 学校教育 | 了課 | |
| | 事業概要 | 幼稚園医及び業者委託による健診により、園児及び教職員の健康 | 和 5 | 内容 | 【増減理由 | 託による(】 | | |
| | | 管理を図ります。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | IX. | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 → |
| 13 | 事業名 | 幼稚園教育振興事業 | | | 1,671 担当課 | → 教育総務 | 対理 | → |
| | 事業 | 集団でのあそびを通した心の教育、園行事などを通した規律ある 集団生活及びことばの保育室や 障がい児学級編成による障がい | 令 和 5 | 内容 | 教育に必要 【増減理由 | な消耗品質 】 | | <u> </u> |
| | 概要 | 原かい児子被編成による障がい 児教育を行うことにより、人間形 成の基礎を培う幼稚園教育を推 進します。 | 年 度 | | 事業費 (千円) 1,468 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 | R7 年度 → |

| 14 | 事業名 | アフタースクール子ども育成 | (事 | | 担当課 | 教育・保 | 育課 | |
|----|---|---|-------------|--|---|---------------------------------------|-------------------------|---------------|
| | 保護者が労働等で昼間家庭にいない児童が、安心安全に「放課後」を過ごせるよう、市内すべての小学校でアフタースクール事業を | | 令和 5 年 | 内容 | ・直営事業 所のアフタ 【増減理由 R5 支援員 慮を要増 | ースクー <i>)</i> 】 及び補助 | ル運営管理 員の処遇。 に伴う加醒 | 里。 收善、配 |
| | | 実施します。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 241, 497 | 7 | → | → |
| 15 | 事業名 | アフタースクール子ども育成 | 戈事 氵 | | 担当課 | 教育・保 | 育課 | |
| | 事業概要 | 保護者が労働等により昼間家庭 にいない児童が安心安全に「放課 後」を過ごすことができるよう、 公立直営のアフタースクールに 会計年度任用職員(アフタースク | 令和 5 年 | 内容 | アフタース 13名 (会計 事業を実施 | 年度任用 | 職員)を関 | |
| | | ール支援員及び補助員)を配置し | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | ます。 | | | 35, 703 | → | → | <i>→</i> |
| 16 | 事業名 | 民間認定こども園運営助成事 | 事業 | | 担当課 | 教育・保 | 育課 | |
| | 事業 構助金等を交付し、運営を支援します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 市内各種 「大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 | 金等を交付 】 等処遇改 (保育士 和4年2) 補助金の | 寸。 善臨時特(等処遇改 月~9 月限 | 列事業補 善臨時特 (定)、認 | |
| | | | 及 | | 事業費 | - п/ | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 17 | | | | | 225, 849 | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | → | \rightarrow |
| 17 | 事業名 | 児童福祉推進助成事業 | | | 担当課 | 教育・保 | | かみ、フ 声 |
| | 事業 概要 幼児教育・保育の無償化にかかる 事務及び保育管理システムサー バー保守を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・幼児教 務費 ・保護 ・増減マイ の完 の完 で の で で で で で で で で で で で り で り で り で り | システム(】 ポータル システ、 | の保守委託 | E料。 テム改修 | |
| | | | | | 争未复 (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 1, 879 | 7 | 1 | → |

| 18 | 事業名 | 特別保育助成事業 | | | 担当課 | 教育・保 | 育課 | |
|----|---|--|------------|------------|---|--|-----------------------------|-------------|
| | 就労形態等、多様なニーズの保育 サービスに対応するため、延長保育事業を行う民間認定こども園等に対して補助を行います。 また、低所得世帯が負担する教材費・制服代等実費に対する補助(月額上限あり)や、地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業を利用する保護者への補助を行いま | | 令和 5 年度 | | ・延長保育促進事業補助金の交付。 ・補足給付事業補助金の交付。 ・多様な事業者の参入促進・能力活用 事業補助金の交付。 【増減理由】 R5 就学前の子どもを対象とした集団 活動事業を利用する保護者への支援メ ニューの増 | | | |
| | | | | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | 用する休護有べの補助を11います。 す。 | | | 34, 318 | // | → | N/ 午/又 → |
| 19 | 事業名 | 一時預かり事業助成事業 | | | 担当課 | 教育・保 | と育課 | |
| | 事業概要 | 認定こども園等を利用していない家庭において、保護者の疾病や災害等により一時的に家庭での保育が困難となった児童や教育 | 令和 5 年 | 内容 | 一時預かり | 事業補助金 | 金の交付。 | |
| | | 認定時間以降に在園の 1 号認定 児童を一時的に預かる認定こど | 度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 4- ch |
| | | も園に対して補助を行います。 | | | (千円) 21,244 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 20 | 事業名 | 幼保連携型認定こども園推進 | 生事 | | 担当課 | 教育・保 | R育課 | |
| | 事業概要 | 保育者合同研修会を開催し、保育者の資質を高めるとともに、外部の第三者評価及び監査を実施することで、教育・保育の質の向上と運営の適正化を図ります。また、保育士確保に向けて、たまごたち体験事業や修学資金の貸付 | 令和 5 年度 | 内容 | ・保育市の降 ・R4 会以 ・R5 と ・B4 と ・B4 と ・B5 と ・B5 を ・B5 を と ・B5 を ・B5 を ・B5 を ・B5 を ・B5 を と ・B5 を ・B5 を と ・B5 を と ・B5 を と ・B5 を と ・B5 を と ・B5 を と と と と と と と と と と と と と と と と と と と | 定教育·保 催。 育士確保 】 特定教育 減少、幼 廃止 | ・支援事 ・保育施記 稚園教諭! | 業を拡充 |
| | | 等の事業を展開します。 | | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) 10,217 | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 21 | 事業名 | | | | 担当課 | 教育・保 | と で と で ますま | - |
| | 事業概要 | 認定こども園等に対する給付事業を行います。(給付費及び事務費) | 令和 5 年度 | 内 容 | ·施設型給 ·地域型保 ·施設等利 ·給付に理 R5 処遇 事業費 (千円) ,159,784 | 付。 育給付。 用給付。 る事務費。 】 | , | R7 年度 → |

| 22 | 事業名 | 幼稚園教育支援事業 | | | 担当課 | 教育・保 | R 育課 | |
|----|------------------|--|-----------|--------------------------|---|----------------------------|----------------|---------------|
| | 事業概要 | 公立幼稚園 (4園) における教職 員研修、各種教育研究協議会参加、負担金等の管理運営を行いま | 令和5年 | 内容 | ・教職員研 ・各種教育 【増減理由 R5 幼稚園 業の開催の 園が廃園予 | 研究協議会 】 2 園の閉 ため。 | 会参加、負 園に伴う! | 閉園式事 |
| | す。 度 | | | 事業費 | DF 4-4 | 方向性 | D7 4-4 | |
| | | | | (千円) R5 年度 R6 年度 | | | R7 年度 | |
| | | | | | 1, 139 | / | 7 | → |
| 23 | 事業名 | 民間認定こども園整備助成事 | 事業 | | 担当課 | 教育・保 | 早育課 | |
| | 事業概要 | 民間認定こども園に対し、必要な 改修工事の一部を補助すること が 数章・保育施設環境の充実を | | 内容 | 対象となる | 工事費の一 | 一部を補助 | かする |
| | | 図る。 | 年 | 事業費 | | | 方向性 | |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 39,600 | 新規 | \rightarrow | \rightarrow |

枠組み(施策) ①学校教育⑦(学力向上、ICT 活用)

■取組内容







変化の激しい社会の中にあっても前向きに生き抜く力を育む総合的な学力向上のた めの教育環境を整備し、また、ふるさと教育、自他の人権を尊重し支えあう児童生徒 を育成します。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|------------------------|--------|---------------|------|------|----|----|------|
| 1日 | H29. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「ひょうごがんばりタイム」実施校数(%)*1 | 42% | 100% | 100% | 100% | | | 100% |
| 全国学力・学習状況調査の | 小-3% | 中止 | 小-3% | 小-6% | | | 小±0% |
| 平均正答率(県比一%)*1 | 中+2% | ^{!%} | | 中-3% | | | 中+3% |

*1:教育委員会教育振興部学校教育課及び教育センター調べ

| 1 | 事業名 | 学校給食事業特別会計繰出事 | 事業 | | 担当課 | 財政課 | | |
|---|------|--|---|----|---------------------------------------|--|--------------|-------------------------------|
| | 事業概要 | 児童生徒が健全に育つ教育環境 を確保するため、学校給食事業 に係る経費のうち、食材の材料 費等を除く事務費などの経費を 学校給食事業特別会計に繰り出 し、保護者等の負担を軽減しま す。 | 全に育つ教育環境 め、学校給食事業 うち、食材の材料 務費などの経費を 特別会計に繰り出 年 学校給食 『増減理 R5 急激 の高騰分 R6 給食 に実施す 章・生徒 | | 【増減理由R5 急激をR6 除食 に実施する 童・生徒数事業費 | ・物価高騰を受けた給食食 負担することによる増額 の改定により、令和5年 | | 給食食材 る増額。 ロ 5 年度 対象児 |
| | | | | | 34, 741 | // | ₩ 平度 | 八十及 |
| 2 | 事業名 | 小学校情報教育設備管理事業 | 色 | | 担当課 | 教育施設 | け課 | |
| | 事業概要 | すべての教室、教科書において、 教員が情報機器を利用して、「分 かる授業」を展開するとともに、 和 いつでもどこでも児童が必要と 5 | | 内容 | ・各学校の・パソコン | | ットリース | ス料。 |
| | | 境を整備することで、総合的な | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | 学力向上を図ります。 | | | 128, 994 | → | → | → |

| 3 | 事業名 | 中学校情報教育設備管理事業 | É | | 担当課 | 教育施設 | と課 | | | |
|---|------|---|---|----|--|-----------------------------------|--|--------------|--|--|
| | 事業概要 | すべての教室、教科書において、 教員が情報機器を利用して、「分 かる授業」を展開するとともに、 いつでもどこでも児童が必要と | 令和 5 年 | 内容 | | | ネットワーク保守。 タブレットリース料。 | | | |
| | | する情報を得ることができる環 境を整備することで、総合的な学 | 年度 | | 事業費 | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | | |
| | | 力向上を図ります。 | | | (千円) 62,694 | → + 6 | → | → | | |
| 4 | 事業名 | 特別支援学校情報教育設備業 | 管理 | 事 | 担当課 | 教育施設 | 課 | | | |
| | 事業概要 | すべての教室、教科書において、 教員が情報機器を利用して、「分 かる授業」を展開するとともに、 いつでもどこでも児童が必要と | 「分 令 内 もに、 和 容 要と 5 | | ・学校のネ ・パソコン | | | ス料。 | | |
| | | する情報を得ることができる環 境を整備することで、総合的な学 | _ | | 事業費 | DC 左曲 | 方向性 | D7 左连 | | |
| | | 力向上を図ります。 | | | (千円) 7,602 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → | | |
| 5 | 事業名 | 教育委員会運営事業 | | | 担当課 | 教育総務 | 5課 | | | |
| | 事業概要 | 教育行政における課題に迅速かつ的確に対応するため、定例会や 臨時会を開催するとともに、教育 施策等に関する調査、研究及び協 | 令和 5. | 内容 | ・教育委員会の運営(定例会開催)。・教育委員に係る各種研修加。・委員報酬の支払い等。 | | 各種研修 会 | | | |
| | 1770 | 議等を行うため、委員協議会を開 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | | | |
| | | 催します。 | 及 | | (千円) 3,461 | R5 年度 → | R6 年度 | R7 年度 | | |
| 6 | 事業名 | 事務局事務事業 | | | 担当課 | 教育総務 | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 7 | | |
| | 事業概要 | 教育委員会所管事務を円滑に行 うため、事務局に会計年度任用職 員を配置するとともに、消耗品等 管理運営経費の措置を行います。 | 令和5年: | 内容 | ・事務専門 公民館長6 計年度任用 施。・管理運営 ・学校文書 | 員 8 名、 名、歴史 職員) をi に必要なi | 事務補助員 資料館長 配置し、 ¹ 消耗品等 <i>0</i> 務等。 | 1名(会 事業を実 | | |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | | |
| | | | | | 214, 233 | → | → | → · | | |

| 7 | 事業名 | 小学校管理運営事業 | | | 担当課 | 教育総務 | 5課 | | |
|----|---|--|-------------|---|-------------------------|--|---------------|---------------|--|
| | 事業概要 | すべての児童が安心して教育を 受けることのできる環境を整備 するため、会計年度任用職員の配 置や消耗品等管理運営経費の措 置を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | 計年度任用 ・小学校の などの光熱 | 職員)を配 消耗品及で 水費等管理 | | | |
| 8 | 事業名 | 小学校教育振興事業 | | | 担当課 | 教育総務 | → | → | |
| | 事業 | 児童の学習環境を整備し、学習指導の充実を図り、すべての教科等において、すべての教職員が情報機器を利用して、「分かる授業」を展開するとともに、いつでもど | 令和 5 | | 学習に必要 | | | | |
| | 概要 | こでも児童が必要とする情報を | 年 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | 得ることができる環境を整備す | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | ることで、将来の超高度情報社会 に生きる素質を養います。 | | | 14, 682 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |
| 9 | 事業名 | 中学校管理運営事業 | | | 担当課 | 教育総務 | 5課 | | |
| | すべての生徒が安心して教育を 事業 受けることのできる環境を整備 概要 するため、消耗品等管理運営経費 | 令和 5 - | 内容 | ・中学校の び電気、ガン 理経費。 | | The state of the s | | | |
| | | の措置を行います。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | 及 | | (千円) 71,988 | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| 10 | 事業名 | 中学校教育振興事業 | | | 担当課 | → → → → → → → → → → → → → → → → → → → | | | |
| | 事業 | 生徒の学習環境を整備し、学習指導の充実を図り、すべての教科等において、教職員が情報機器を利用して、「分かる授業」を展開するとともに、いつでもどこでも生 | 令 和 5 | 内容 | 学習に必要 | | | | |
| | 概要 | 徒が必要とする情報を得ること | 年 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | ができる環境を整備することで、 | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | 将来の超高度情報社会に生きる 素質を養います。 | | | 8, 440 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |
| 11 | 事業名 | 学校給食管理運営事業 | | | 担当課 | 教育施設 | 没課 | | |
| | ・ | 令 和 5 年 | 内容 | 給食調理運給食施設・ | | 寺管理。 | 収業務、 | | |
| | | すための給食事業を実施します。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | 度 | | 295, 702 | → | → | → | |
| | | | | | 200, 102 | | | - | |

| 事業名 | 学校給食管理運営事業 | | | 担当課 | 教育施設 | 課 | | |
|----------|---|-------------|----------|--|---|---|------------------------------------|--|
| 事業概要 | 県費栄養士が配置されていない 調理場に、食育、食数管理、アレ ルギー対応、調理指導、衛生管理 | 令 和 5 | 内容 | | 交給食栄養士(会計年度任用職員 と配置し、事業を実施。 | | | |
| | | | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | 貝(子仪未養士)を配直しまり。 | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | 6, 821 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |
| 事業名 | 小中一貫教育推進事業 | ı | | 担当課 | | | | |
| 事業概要 | 9年間で子どもを支え導く「小中一貫教育」を三木市内の全小学校と中学校で推進しています。 小中一貫教育をより効果的に行うことができる施設一体型小中一貫校の設置を目指し、取組を進めていきます。 | 令和 5 年度 | 内容 | 践。 ・小中なった。 ・神のないのでは、中のないのでは、中のないのでは、中のでは、中のでは、中のでは、中のでは、中のでは、中のでは、中のでは、中 | 教育実践: 及び修、先進教育、学校: 】 のここ。 といること。 R5 年度 | 推進校には の全校視察等 生校視察から を を を を は と に に に に た り に た に た に た に た に た に た に た | おける具 中。 の実施。 らの意見 る協議の | |
| 事業名 | 小学校保健室運営事業 | | | | 教育施設 | 注 課 | · | |
| 事業概要 | 小学校の保健室の充実を図るた め、管理備品の整備を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | 事業費 | | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | → · | → | → | |
| 事業名 | 小学校保健室運営事業 | | <u>I</u> | 担当課 | 教育総務 | <u> </u> | | |
| | | 令 | 内灾 | 保健室の医薬品 消耗品等の購入 | | | | |
| 事業 概要 | 小学校の保健室の充実を図るため、医薬薬品、消耗品等を配備します。 | 和 5 年 | T | 事業费 | | 方向性 | | |
| | め、医薬薬品、消耗品等を配備し | 5 | # | 事業費(千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | 事概 | 事業 概要 | 事業 | 事業 | ### ### ### ### ### ### ### ### ### ## | 事業 概要 | ■業 | |

| 16 | 事業名 | 中学校保健室運営事業 | | | 担当課 | 教育施設 | 課 | |
|----|---|--|-------------|----------------|-----------------------|---------------|--|---------------|
| | 事業概要 | 中学校の保健室の充実を図るた め、管理備品の整備を行います。 | 令 和 5 | 内容 | 管理備品の | | CPIC | |
| | 1 <i>M</i> & | ◇八百年開出シ正州と口▼ より。 | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 450 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 17 | 事業名 | 中学校保健室運営事業 | | | 担当課 | 教育総務 | 5課 | |
| | | | 内容 | 保健室の医 | 薬品、消耗 | 耗品等の類 | 購入。 | |
| | 170 🗴 | ます。 | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 360 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 18 | 事業名 | 特別支援学校保健室運営事業 | 美 | | 担当課 | 教育施設 | と課 () () () () () () () () () (| |
| | 事業 概要 特別支援学校の保健室の充実を 図るため、管理備品の整備を行い ます。 | 令和 5 年 | 内容 | 管理備品の | 整備。 | | | |
| | | まり。 | 度 | F | | 方向性 | | |
| | | | /2 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 |
| 19 | 事業名 | 特別支援学校保健室運営事業 | <u> </u> | | 70 担当課 | → 教育総務 | | \rightarrow |
| 10 | 事業有事業概要 | 特別支援学校の保健室の充実を 図るため、医薬品、消耗品等を配備します。 | 令和5年 | 内容 | 保健室の医 | | 耗品等の類 | 購入 。 |
| | | | 度 | | 事業費 | DE Æ Æ | 方向性 | D7 左曲 |
| | | | | | (千円) 50 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 20 | 事業名 | 小学校通学対策事業 | | | 担当課 | 教育施設 | | <u> </u> |
| | 事業 小学校に通う遠距離通学の児童 概要 に対して通学援助を行います。 | 令和 5 年 | 内容 | スクールバ 者への補助 | ス運行費 | 用や路線。 | バス通学 | |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) 11,859 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |

| 21 | 事業名 | 中学校通学対策事業 | | | 担当課 | 教育施設 | 注 課 | |
|----|---|--|--------|--|--|--|-------------------|---------------|
| | 事業概要 | 中学校に通う遠距離通学の生徒 に対して通学援助を行います。 | 令和 5 5 | 内容 | 転車通学者 | 路線バス通学者への定期代の 転車通学者へのヘルメットの 転車保険の加入など。 | | |
| | 24 | | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 反 | | | R5 年度 | | R7 年度 |
| 00 | alle 6- | | | | | | | \rightarrow |
| 22 | 事業名 | 特別支援学校通学対策事業 | | | 担当課 | 教育施設 | 課 | |
| | 事業概要 | 要 て通学援助を行います。 年 | | 内容 | スクールバ | スの運行。 | | |
| | | | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 区 | | | R7 年度 | | |
| 00 | NI | | 17. | | | · · | | \rightarrow |
| 23 | 事業名 | コミュニティ・スクール事業 | Ę | | | | | |
| | 事業 コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度) の導入を通して、学校と地域の連携・協働を更に推進します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 知活動、委 ・導入校の た伴走減理は R5 学校運 係る経費【 吉川中学校 | 員候補研作 円滑な自 援の実施 】 営協議会の はが丘中等 は小・中 | 修等の準値 立的運営 の設置及び 学校、吉川 | 開 を目指し び運営に | |
| | | | | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | 事業費 (千円) 万向性 R5 年度 R6 年度 R5 学校運営協議会の設置及び通信を呼びたけます。 内容 担当課 学校教育課 ・次年度導入予定の学校や地域へ知活動、委員候補研修等の準備・導入校の実施 「増減理由」 R5 学校運営協議会の設置及び通信を提供表が丘中学校(小・中合同型)】 R6. R7 導入校増加 事業費 (千円) R5 年度 R6 年度 R5 年度 R6 年度 R5 年度 R6 年度 R6 年度 R5 年度 R6 年 | | R7 年度 | | |
| 24 | 市业力 | 1. 兴松加厚重要 | | | | | Ť | 7 |
| 24 | 事業名 | 小学校研修事業 | | | 担当謎 | 子仪教育 | 详 | |
| | 事業概要 | 教職員研修の実施や各種教育研 究協議会等への参加により、教職 員の専門性を高め、指導力の向上 | 令和 5 年 | | の実施。 | | | |
| | | を図ります。 | 年度 | | | BE (| | B3 / |
| | | | 150 | | | | | R7 年度 |
| | | | | | 2, 784 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

| 25 | 事業名 | 中学校研修事業 | | | 担当課 | 学校教育 | 育課 | |
|----|-------------|---|--------|-----|---|-----------------------------|--------------------------------------|------------------|
| | 事業概要 | 教職員研修の実施や各種教育研 究協議会等への参加により、教職 員の専門性を高め、指導力の向上 | 令和 5 4 | 内 容 | ・教職員研 の実施。 ・各種教育 | | | |
| | | を図ります。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 1, 578 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 26 | 事業名 | 小学校教育支援事業 | | | 担当課 | 学校教育 | | |
| | 事業概要 | 児童の学習環境を整備し、学習指 導の充実を図ります。 | 令和5年度 | 内容 | 教科書指導 賞会) などり がまなり 業など 業など 選 は 選 理 は (は 選 は は と で り を で り を で り を で り を る に は と に る に る に る に る に る に る れ る れ る る る る る | の各種イ〜 タイム、 施。 | ベント、ひ 基礎学力が | ょうごが 定着化事 |
| | | | | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) 7,929 | R5 年度 → | R6 年度 | R7 年度 → |
| 27 | 事業名 | 中学校教育支援事業 | | | 担当課 | 学校教育 | , | , |
| | 事業概要 | 部活動を活性化するため、外部指導者の導入等を図ります。また、 生徒の学習環境を整備し、学習指導の充実を図ります。 | 令和 5 年 | 内容 | ・複数校方施、外部指 ・教科書指 各種イム、基 施。 | 式など 導者の導 導書等の ト、ひょ | を軟な部 入等。 整備、総 うごがん <i>l</i> | 体などの ばり学び |
| | | | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 28 | 丰业 5 | | | | 14, 018 | → ×+÷*/- | → | \rightarrow |
| Zδ | 事業名 | 小学校保健事業 | | | 担当課 ・学校医に | 学校教育 | | 坐 老 老 老 老 |
| | 事業概要 | 学校医(内科、眼科、耳鼻科、歯科)による健康診断及び業者委託による健診により、児童及び教職員の健康管理を図ります。 また、日本スポーツ振興センタ | 令和5年 | 内容 | ・学校医に による健診 ・日本スポ 長会の共済 | 。 ーツ振興 | センター、 | |
| | | 一、全国市長会の共済制度に加入 | 度 | | 事業費 | DE 6 ± | 方向性 | D7 ← → |
| | | し、学校事故により発生する補 | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | 償、賠償に対応します。 | | | 28, 816 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

| 29 | 事業名 | 中学校保健事業 | | | 担当課 | 学校教育 | 課 | | | |
|----|--------|---|-------------|-------|--|-------------------------------------|--|------------|--|--|
| | 事業概要 | 学校医(内科、眼科、耳鼻科、歯科)による健康診断及び業者委託による健診により、生徒及び教職員の健康管理を図ります。 また、日本スポーツ振興センタ | 令 和 5 | 内容 | による健診 | 。 ーツ振興 [・] | よる健康診断及び業者委託 -ツ振興センター、全国市 利度に加入。 | | | |
| | | 一、全国市長会の共済制度に加入 し、学校事故により発生する補 償、賠償に対応します。 | 年 度 | | 事業費 (千円) 15,636 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → | | |
| 30 | 事業名 | 特別支援学校保健事業 | | | 担当課 | 学校教育 | | | | |
| | 事業概要 | 学校医(内科、眼科、耳鼻科、歯科)による健康診断及び業者委託による健診により、児童、生徒及び教職員の健康管理を図ります。また、日本スポーツ振興センタ | 令 和 5 | 内容 | ・学校医にによる健診・日本スポ長会の共済 | よる健康 。 ーツ振興 | 診断及び | | | |
| | 170.5 | 一、全国市長会の共済制度に加入 | 年 度 | | 事業費 | | 方向性 | | | |
| | | し、学校事故により発生する補 償、賠償に対応します。 | | | (千円) 1,494 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → | | |
| 31 | 事業名 | 奨学資金事業 | | | 担当課 | 教育総務 | 5課 | | | |
| | 事業 マチ貝 | 令 和 5 | 内容 | 奨学金の給 | 奨学金の給付。 | | | | | |
| | 23 | を受けることのできる環境を支 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | | | |
| | | 援します。 | /2 | | (千円) 26,500 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → | | |
| 32 | 事業名 | 教育センター管理事業 | | | 担当課 | 教育セン | | | | |
| | 事業概要 | 令令 教育センター施設の維持管理及 び学校情報教育ネットワークの 推持管理・運営経費 年 | | 内容 | ・教育セン ・教育系 【増減理由 R5 公共施 模改修工事 修工事の終 | ターの施 ットワー。 】 設再配置 を行うたと | 設の維持管 クの維持管 計画に基・ め。 R6 「 | 管理。 | | |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | | |
| | | | | | 29, 568 | 1 | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | → | | |

| 33 | 事業名 | 教職員研修事業 | | | 担当課 | 教育セン | /ター | |
|----|---|--|--------------------|---|---|---|---------------------------|------------|
| | 事業概要 | 教職員の研修講座、教育研究員制度などの実施により、子どもたちの主体的で多様な学びを支える | 令 和 5 | 内容 | ・研究委託 ・教職員向 | 教育センターの運営。研究委託制度の運営。教職員向け専門研修講座の運兵庫県内教育研究所連盟に関務。 | | |
| | 177.2 | 教職員の資質・能力を向上させま す。 | 年 年 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 7 0 | IZ. | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 34 | 事業名 | 教育センター運営事業 | | | 1,719 | → | → h | → |
| 04 | 事業 | 市民文化の向上につながる、市民 講座やCGアートコンテストな どの企画展を実施する。また、各 | 令和 ンテストな | | 担当課 ・ 三木市 CG ・ 各種相談 ・ ソフトウ ・ ICT 教育 l ・ 授業目的 | 業務の運行 エアの更新 こ関する研 | ンテスト 営。 新。 肝修の運営 | |
| | | 種相談業務を行う。 | 度 | | 事業費 (千円) 5,025 | R7 年度 → | | |
| 35 | 事業名 | 小・中通学対策事業【統合】 ールバス運行業務 | ブ | ベク | 担当課 | 教育施設 | と課 | |
| | 事業 | 学校統合に伴い遠距離通学となる児童生徒に対して、通学援助を | 令和 5 2 | 内容 | スクールバ | スの運行。 | | |
| | | 行います。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 45 d5 |
| | | | ,,, | | (千円) 55,609 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 36 | 事業名 | スクール・サポート・スタッ 事業 | フ酢 | 置 | 担当課 | 学校教育 | | 7 |
| | 教職員の勤務時間適正化を図る 事業 ため、「スクール・サポート・ス 概要 タッフ (地域の外部人材)」を配 | 令 和 5 年 | 内容 | 教員が子ど ようスクー するための 【増減理由 R5 消毒等 が減ったた | ルサポー 人件費。 】 コロナ対策 | トスタップ | フを配置 | |
| | | 置します。 | 度 | | 事業費 | DE ÆÆ | 方向性 | D7 左左 |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 → |
| | | | | | 867 | Ä | | → |

| 37 | 事業名 | 未来を創る学力育成三木モ 業 | デル | 事 | 担当課 | 学校教育 | 育課 | |
|----|------|--|---------|----|--|-------------------------------|--|----------------------|
| | 事業概要 | 子どもたち一人一人の可能性を伸ばし、新しい時代に求められる 資質・能力「主体性、協働性、創造力」を育成するため、9年間の一貫したカリキュラムに基づく 質の高い教育活動を実現しままづ。 また、教育 DX による三木市ならではの「令和の日本型学校像」を割まる新しい学校像」を割造し、豊かな学びを子どもたちの自己実現につなげ、社会に貢献でる人材の育成をめざします。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・新時代に ・新の実職の ・教修の校を着 ・学力増減に ・開い ・開い ・開い ・開い ・開い ・開い ・開い ・開い | い学び」 対象とす と家庭学 取組の実力 | を実現する る資質・ 習との連打 施 。 ぷ」をデ | る授業改 能力向上 携による |
| 38 | 事業名 | 学校給食審議会設置事業 | | | 担当課 | 教育施設 | と 課 | |
| | 事業概要 | 学校給食に関する課題等につい て審議する会を設置し、円滑な運 営や食育の推進を図る。 | 令和 5 年度 | 内容 | 専門的な見め、献立内する。 事業費 (千円) | 容や給食 R5 年度 | · · · · · · | |
| | | | | | 247 | 新規 | \rightarrow | \rightarrow |

枠組み(施策) ①学校教育((特別支援教育、グローバル教育)







■取組内容

変化の激しい社会の中にあっても前向きに生き抜く力を育む総合的な学力向上のた めの教育環境を整備し、また、ふるさと教育、自他の人権を尊重し支えあう児童生徒 を育成します。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|---|-----|-----|----|----|----|----|-----|
| 指標 | H29 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 全国学力・学習状況調査「外国人の人と友達になったり、外国のことをもっと知りたい」項目(%)*1 | 72% | 中止 | _ | _ | | | 80% |

*1:教育委員会教育振興部学校教育課調べ

■実施事業

| 1 | 事業名 | 小学校教育支援事業 | | | 担当課 | 学校教育 | î 課 | | |
|---|------|--|----------|----|-----------------|---------------|------------------------|---------------|--|
| | 事業概要 | 事業 して教育を受けることのできる 環境を整備するため、会計年度 5 任用職員(特別支援教育指導補助員)を配置し、市における特別 5 | | 内容 | - | | 育指導補助員(会計年度任 名の人件費。 | | |
| | | 助員) を配置し、市における特別 | 世 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | 支援教育の充実を図ります。 | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 82, 941 | | \rightarrow | \rightarrow | |
| 2 | 事業名 | 中学校教育支援事業 | | | 担当課 | 学校教育 | î 課 | | |
| | 事業概要 | 特別な支援が必要な生徒が安心 して教育を受けることのできる 環境を整備するため、会計年度 任用職員(特別支援教育指導補 | 令和 5 年 | 内容 | 特別支援教 用職員)11 | | | 計年度任 | |
| | | 助員) を配置し、市における特別 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | 支援教育の充実を図ります。 | 戊 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 22, 353 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |

(方向性:拡充/ 継続→ 縮小√) - 47 -

| 3 | 事業名 | 特別支援学校管理運営事業 | | | 担当課 | 教育総務 | 課 | |
|---|--------|--|---------------|-----|---|--|---|----------------------------|
| | 事業概要 | すべての児童・生徒が安心して教育を受けることのできる環境を整備するため、会計年度任用職員 | 令和 5 年 | 内容 | ・看護員3 配置し、事 ・特別支援 耗品及び電 費等管理経 | 業を実施。 学校の管 気、ガス、 | 理運営に | 必要な消 |
| | | の配置や消耗品等管理運営経費 の措置を行います。 | 年度 | | 事業費 | DF 4-4 | 方向性 | D7 4 4 |
| | | | .~ | | (千円) | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 4 | 事業名 | | | | 担当課 | 教育総務 | | ŕ |
| | 事業 | 障がいを克服し、自立を支援する 学習や訓練を行う環境を整備し ます。全ての授業等において、情 報機器を利用した学習活動を行 い、児童・生徒が必要とする情報 | 内容和51 | | 学習に必要な消耗品等の購入。 | | | |
| | 概要 | を得ることができる環境を整備 | 年 | | 事業費 | | 方向性 | D7 |
| | | することで、情報機器を自立の一 助として活用する資質を養いま す。 | 度 | | 580 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| | | | | | | | | |
| 5 | 事業名 | 特別支援学校研修事業 | | | 担当課 | 学校教育 | 課 | |
| 5 | 事業名 | 教職員研修の実施や各種教育研 究協議会等への参加により、教職 | 令和 5 5 | 内容 | 担当課 ・教職員研 実施。 ・各種教育 | 修(校内研 | 开修、研修 | |
| 5 | 事業 | 教職員研修の実施や各種教育研 | 和 5 年 | | 教職員研 実施。各種教育 | 修(校内石研究協議会 | 研修、研修 会等への参 方向性 | ≩加。 |
| 5 | 事業 | 教職員研修の実施や各種教育研 究協議会等への参加により、教職 員の専門性を高め、指導力の向上 | 和 5 | | 教職員研実施。各種教育事業費 (千円) | 修(校内码研究協議会 研究協議会 | 开修、研修 会等への参 方向性 R6 年度 | ≽加。 R7 年度 |
| 5 | 事業概要 | 教職員研修の実施や各種教育研究協議会等への参加により、教職員の専門性を高め、指導力の向上を図ります。 | 和 5 年 | | ・教職員研 実施。 ・各種教育 事業費 (千円) 319 | 修(校内在研究協議会 研究協議会 R5 年度 → | 研修、研修 会等への参 方向性 R6 年度 | ≩加。 |
| | 事業 | 教職員研修の実施や各種教育研究協議会等への参加により、教職員の専門性を高め、指導力の向上を図ります。 国際理解教育推進事業 外国語英語指導助手 (ALT)を小・中・特別支援学校へ派遣し、生徒の語学力及びコミュニケーション能力の向上を図るとともに国際理解教育を推進します。グ | 和 5 年度 令和 5 年 | | ・教職 実施。 ・各種教 事業費 (千円) 319 担当課 ・地施 実権が 実施 は現地では 実施 も地域。 は理由 | 修(校内石研究協議会 R5 年度 → 学校教育のALTでを活用します。 記録時例校 | 冊修、研修 会等への参 方向性 R6 年度 → 課 の配置。 た国際理解 の廃止に何 が減少した | ※加。 R7 年度 → 解教育の 半い、外 |
| | 事業名事業名 | 教職員研修の実施や各種教育研究協議会等への参加により、教職員の専門性を高め、指導力の向上を図ります。 国際理解教育推進事業 外国語英語指導助手(ALT)を小・中・特別支援学校へ派遣し、生徒の語学力及びコミュニケーション能力の向上を図るととも | 和 5 年度 令和 5 | 容内· | ・教施。 ・各種 ・各種 (千円) 319 担当課 ・地施増教活 関語 (本付) 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 | 修 (校内研究協議: R5 年度 → 学校教育 のALT(を活用します) 程特例校 授業時数次 | | R7年度 → 解教育の 半い、外 たため |
| | 事業名事業名 | 教職員研修の実施や各種教育研究協議会等への参加により、教職員の専門性を高め、指導力の向上を図ります。 国際理解教育推進事業 外国語英語指導助手 (ALT)を小・中・特別支援学校へ派遣し、生徒の語学力及びコミュニケーション能力の向上を図るとともに国際理解教育を推進します。グローバル化に対応した英語教育 | 和 5 年度 令和 5 年 | 容内· | ・教職員研 ・教施。 ・各種教 事業費 (千円) 319 担当課 ・地施。減費を ・地施。 関語でする。 12 13 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 | 修(校内石研究協議会 R5 年度 → 学校教育のALTでを活用します。 記録時例校 | 冊修、研修 会等への参 方向性 R6 年度 → 課 の配置。 た国際理解 の廃止に何 が減少した | R7 年度 → 解教育の 半い、外 |

| 7 | 事業名 | 小学校就学援助事業 | | | 担当課 | 学校教育 | 課 | |
|----|------|--|------------------|----|--|---|--|--------------------------------------|
| | 事業概要 | 特別支援学級に在籍する児童の 保護者や経済的な理由で就学が 困難な児童の保護者に学校生活 に必要な費用の一部を支給する ことにより、経済的負担を軽減 し、適正な就学を促進します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・特校経護援・ ・特校経護援・増実旅支 ・大大・ ・保護・ ・保護・ ・保護・ ・保護・ ・保護・ ・関連・ ・大・ ・大・ ・大・ ・大・ ・大・ ・大・ ・大・ ・大・ ・大・ ・ | 必要な費 理由で就 校生活に | 用の一部を 学が困難 必要な費り いる校外 ルバム代 | と支給。 な児童の 用の一部 香動費、 等につい |
| 8 | 事業名 | 小学校体験活動事業 | | | 担当課 | 学校教育 | 課 | |
| | 事業概要 | 学校教育活動において、自然にふれあう体験型環境学習を推進し、自然に対する畏怖の念、命のつながれた。まずし、 | 令和 5 年 | 内容 | ・小学校 5 活動。 ・小学校 3 | | | |
| | | がりを実感し、美しさに感動する 豊かな心を育みます。 | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 16, 459 | → → | ₩ 4 段 | → |
| 9 | 事業名 | トライやる・ウィーク推進事 | 業 | | 担当課 | 学校教育 | 課 | |
| | 事業概要 | 中学校2年生が地域社会や自然の中で1週間にわたって様々な体験活動を行うことにより、生徒が地域社会の一員としての自覚を高め、生きる力を育むととも | 令 和 5 年 | 内容 | トライやる・ウィークの実施。 | | | |
| | | に、地域社会全体で生徒を育てる | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | という気運を醸成します。 | | | 3, 748 | → HO → IX | → HO → IX | → |
| 10 | 事業名 | 中学校就学援助事業 | | | 担当課 | 学校教育 | î 課 | |
| | 事業概要 | 特別支援学級に在籍する生徒の 保護者や経済的な理由で就学が 困難な生徒の保護者に学校生活 に必要な費用の一部を支給する ことにより、経済的負担を軽減 し、適正な就学を促進します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・者給。保護援増 ・保護援増 ・保護援増 ・ ・保護援増 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 活に必要 理由で就 校生活に 】 給として 、卒業ア | な費用の- 学が困難; 必要な費! いる校外? ルバム代 | 一部を支 な生徒の 用の一部 動費、い |

| 11 | 事業名 | 特別支援学校験活動事業・ト る・ウィーク推進事業 | | | | | | |
|----|-----|---|--------|----|-------------------------------------|-------|--------------|-------|
| | 事業 | 特別支援学校の児童生徒が豊かな自然の中で1泊2日の体験的な活動を行うことにより、自立に向けた知識・技能・態度の育成を図ります。 | 令和 | 内容 | ・1泊2日 ・トライ や 問の実施。 | | | 主地校訪 |
| | 概要 | トライやる・ウィークや校内宿泊 訓練、居住地校への訪問など地域 | 5 年 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | が現立とでは、そのが同なとです。 や児童生徒との交流の機会を多くしています。 | 度 | | 1, 280 | → | → | → |

枠組み(施策) ①学校教育() (人権教育、いじめ・不登校等

対策)







■取組内容

変化の激しい社会の中にあっても前向きに生き抜く力を育む総合的な学力向上のた めの教育環境を整備し、また、ふるさと教育、自他の人権を尊重し支えあう児童生徒 を育成します。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|---|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|
| 指標 | H30 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 全国学力・学習状況調査「自分に は、よいところがある」項目 (%)*1 | 78% | 中止 | 76% | 79% | | | 85% |

*1:教育委員会教育振興部学校教育課調べ

| 1 | 事業名 | 子どものいじめ防止事業 | | | 担当課 | 人権推進 | | |
|---|------|---|--------|----|--|-----------------------|---------------|---------------|
| | 事業概要 | 三木市子どものいじめ防止に関する条例に基づき、「いじめゼロ」のまちをめざすため、啓発活動の実施、いじめ防止教育の展 | 令和5年 | 内容 | ・保護者や 門委員会の ・弁護士出 ・啓発ポス 誌の発行。 ・いじめ防 | 開催。 前授業、V ター・クリ | いじめ防止 アファイ | 講演会。 |
| | | 開、いじめ相談の充実等を図り ます。 | | | 事業費 | DE 4-4 | 方向性 | 57 |
| | | | | | (千円) 1,088 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 2 | 事業名 | 子どものいじめ防止事業 | | | 担当課 | 人権推進 | L 生課 | |
| | 事業概要 | 三木市子どものいじめ防止に関する条例に基づき、「いじめゼロ」のまちをめざすため、啓発活動の実施、いじめ防止教育の展 | 令和 5 年 | 内容 | 子どもいじ 計年度任用 実施。 | | | |
| | | 開、いじめ相談の充実等を図り | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | ます。 | 汉 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2, 995 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

| 3 | 事業名 | 教育指導事業 | | | 担当課 | 学校教育 | 課 | |
|---|---------|--|--------|----|--|--------------------------------------|--------------------------------------|-------------------|
| | 事業概要 | 福祉的な視点から学校支援を行 うスクールソーシャルワーカー を配置し問題を抱える児童生徒 が置かれた環境への働きかけや 関係機関等とのネットワークの 構築・連携・調整などを行います。 | 令和5年 | 内容 | ・スクール 配置し、事 ・管理職研 【増減理由 R5 部活動 たため。 | 業を実施。 修、階層 】 | 。 別研修等を | 上実施。 |
| | | 管理職研修、階層別研修等を実施 | 度 | | 事業費 | DC | 方向性 | D7 |
| | | し、教職員の資質向上を図ります。 | | | (千円) 7,268 | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 4 | 事業名 | いじめ・不登校対策事業 | | | 担当課 | 学校教育 |] 詳課 | |
| | 事業概要 | 不登校問題の解消を目指して、不 登校児童生徒の体験活動を実施 | 令和5年 | 内容 | 不登校児童 | 生徒の体験 | | 匡施 。 |
| | | します。 | 度 | | 事業費 方向性 (千円) R5 年度 R6 年度 R | | | R7 年度 |
| | | | | | 267 | NJ 牛皮 → | → | N/ + 皮 |
| 5 | 事業名 | 学校教育人権事業 | | | 担当課 学校教育課 | | | |
| | 事業概要 | 人権課題に対する深い認識を持ち、課題解決に向けた実践力を高めるため、教職員の人権研修を推進するほか、同和教育伝承講座を | 令和 5 4 | 内容 | ・教職員の 座を実施。・外国人児 【増減理由 R5 支援児 | 童生徒の 】 | 受入体制0 | ②整備。 |
| | | 実施します。外国人児童生徒の受 | 年 | | | | 方向性 | |
| | | 入をスムーズに行うための体制 | 度 | | 事業費 | DE #= #= | | D7 ++ |
| | | 入をスムーズに行うための体制 を整備します。 | 度 | | (千円) | R5 年度 | 7 円住 R6 年度 → | R7 年度 → |
| 6 | 事業名 | | | | | | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 6 | 事業名事業概要 | を整備します。 | 令和 5 | 内容 | (千円) 6,176 | 教育セン ハルーム」 の実施。 関する研 | R6 年度 → /ター の運営。 | → |
| 6 | 事業 | を整備します。 「みっき いルーム」運営事業様々な事情により学校へ行きたくても行けない児童生徒のために、一人一人と相談しながら色々な活動を通じて学習意欲を高め、子どもたちの学校生活への復帰 | 令和5年 | | (千円) 6,176 担当課 ・「みっきい ・校外活動 ・不登校に ・全国適応 | ************************************ | R6 年度 → /ター の運営。 修会の開催 協議会への 方向性 | → 崔。 ○参画。 |
| 6 | 事業 | を整備します。 「みっき いルーム」運営事業様々な事情により学校へ行きたくても行けない児童生徒のために、一人一人と相談しながら色々な活動を通じて学習意欲を高め、 | 令和 5 | | (千円) 6,176 担当課 ・「みっきぃ ・校外活動 ・不登校に ・全国適応 | 教育セン ハルーム」 の実施。 関する研 | R6 年度 → ✓ター の運営。 修会の開催 協議会への | → |

| 7 | 事業名 | いじめ・不登校対策事業 | 担当課 | 学校教育 | î 課 | | | |
|---|-----------------------------------|-----------------------------------|--------|------|----------------------------------|---------------|---------------|---------------|
| | 事業概要 | 三木市スクールカウンセラーを 小・中学校へ派遣し、学校教育が | 令和 5 1 | 内容 | 三木市スク 床心理士(<i>z</i> 不登校対策 | スーパーカ | ウンセラ | 一)1名、 |
| | 概要 不登校問題の解消を目指して、不 発校児童生徒の体験活動を実施 | | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | します。 | | | 32, 223 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

枠組み(施策) ②青少年育成







■取組内容

子どもたちの成長を支援するため、青少年補導委員の充実と地域住民との協働による人 の目の垣根隊などの活動を継続させます。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|----------------------|-------|-------|-------|-------|----|----|-------|
| 1日 1示 | H30 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 青少年補導委員の定数 (人) *1 | 152 人 | 152 人 | 155 人 | 148 人 | | | 155 人 |
| | Н27.8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 人の目の垣根隊会員数 (人) *1 | 751 人 | 775 人 | 758 人 | 753 人 | | | 820 人 |

*1:教育委員会教育振興部学校教育課調べ

| 1 | 事業名 | 青少年センター運営事業 | | | 担当課 | 教育セン | /ター | |
|---|------|--|--------|----|---|---------------|---------------|---------------|
| | 事業概要 | 青少年センター事業の企画、運営及び青少年の補導、非行防止活動の推進を図るため、会計年度任用聯員を配置する | | 内容 | 青少年セン職員)1名 | | | , |
| | | 度任用職員を配置する。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2, 978 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 2 | 事業名 | 青少年センター運営事業 | | | 担当課 | 教育セン | /ター | |
| | 事業概要 | 青少年補導委員や人の目の垣根 隊による青少年の補導及び見守 り活動を行う。専門業者にネッ トパトロールを委託し、ネット | 令和 5 5 | 内容 | ・青少年補・人の目の・ネット見・青少年団 | 垣根隊の守り隊の | 運営。 運営。 | |
| | | 見守り隊事業を実施する。青少年の健全育成の啓発、青少年育 | 年度 | | 事業費 | DE 6- | 方向性 | D7 4-4- |
| | | 成団体活動の支援をする。 | | | (千円) 4,842 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |

| 3 | 事業名 | 教育センター運営事業 | | | 担当課 | 教育セン | /ター | |
|----------|------|--|------------------|----|---|------------------------|---------------|---------------|
| | 事業概要 | 適応教室(みっきぃルーム)の運営、各種相談業務(青少年悩みの相談、教育相談)、教育の情報化の推進(ICTの活用)を図るため、 | 令和 5 年 5 | 内容 | 事業支援員 適応教室1 セラー1名 し、事業理 は増減理 R5 ICT 教 め。 | 導員 2 名 (会計年度 実施。 | 及び青少年 任用職員 | 年カウン)を配置 |
| | | 会計年度任用職員を配置します。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| <u> </u> | | | | | 18, 540 | 7 | → | \rightarrow |
| 4 | 事業名 | 子ども食堂運営助成事業 | | | 担当課 | 子育て支 | 泛援課 | |
| | 事業概要 | 子ども食堂が市内に広く開設され、子どもたちの居場所づくりを | 令和 5 5 | 内容 | 子ども食堂 | の運営経 | 費の一部則 | 力成 |
| | | 進める。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 泛 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 900 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 5 | 事業名 | コミュニティ・スクール事業 | É | | 担当課 | 生涯学習 | 課 | |
| | 事業概要 | コミュニティ・スクールの導入により、豊かな学びで未来を拓くために、子どもの学びと育ちを創造するとともに、地域と学校とが共 | 令 和 5 年 | 内容 | 推進員の謝 R6.R7 コミ 増加による | ユニティ | ・スクーク | |
| | | に地域の子どもの教育について 考え、実践していく。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | かん、天成しくV ' \ 。 | | | 340 | 新規 | 7 | 1 |





枠組み(施策) ③生涯学習(公民館・図書館等)

■取組内容



多世代が参画する生涯学習の推進や地域コミュニティの活性化として地域づくりの担 い手育成、各種社会教育関係団体の育成、支援に努めるとともに、図書館サービスの更な る向上をめざします。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|------------------------|--------|-----|----|----|----|----|-----|
| 行 保 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「生涯学習」に対する満足度(%) *1 | 53.5% | _ | _ | _ | | | 60% |

*1:「市民アンケート」結果

| 1 | 事業名 | 公民館運営事業 | | | 担当課 | 生涯学習 | 課 | |
|---|--|-------------------|-----------------|---|----------------|---------------|---------------|---------------|
| | 事業概要 館事業について審議していただきます。 5 公民館で生涯学習講座を開催し 年 | | 内容 | ・公民館運営審議会を開催。 ・生涯学習講座(高齢者教室、女性・ ナー、乳幼児教室)を開催。 | | | 女性セミ | |
| | | 公氏館で生涯子首講座を開催します。 | 開催し 年 一 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 6,7,6 | 1X | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 5, 218 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 2 | 事業名 | 公民館運営事業 | | | 担当課 教育総務課 | | | |
| | 事業 概要 | 公民館の管理運営業務を行います。 | 令 和 5 | | 事務補助員 を配置し、 | | | 員) 37 名 |
| | | ·文 ´ ° | | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 56, 423 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

| 3 | 事業名 | コミュニティ形成事業 | | | 担当課 | 生涯学習 | アスティス ファイス ファイス ファイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス ア | |
|---|------|--|------------------|----|---|-----------------------------|--|--------------|
| | 事業概要 | 各地域での納涼大会、文化祭等の 各種イベントを通じ、住民の交流 を推進するとともに、まちづくり 情報の発信など、まちづくり総合 | 令 和 5 年 | 内容 | 各種イベン 等)開催、 事業費 | 卜 (地域 | の夏祭り、 | 文化祭 |
| | | ステーションとしての事業を推 進します。 | 度 | | 尹未貝 (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 1, 187 | → | → | → |
| 4 | 事業名 | 公民館施設管理事業 | | | 担当課 | 生涯学習 | 課 | |
| | 事業概要 | 市内10公民館の施設管理、修繕 を行います。 | 令和 5 年 | 内容 | 市内10公 人材センタ 備、空調保 【増減理由 R5 光熱水 ため池浚渫 | ーへの管: 守等)、修 】 費等の高 | 理委託料、結為 。 | 機械警 |
| | | | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 / | R6 年度 → | R7 年度 |
| 5 | 事業名 | 公民館整備事業 | | | 96,092 担当課 | 生涯学習 | | <u> </u> |
| | 事業概要 | 会には かられる かられる かられる かられる かられる かられる かられる かられる | | 内容 | | | より実施 | |
| | | | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 0 | 1 | 7 | → |
| 6 | 事業名 | 図書館運営事業 | | | 担当課 | 図書館 | | |
| | 事業概要 | 年齢、障がいの有無、国籍などに かかわらず、すべての市民が必要 とする情報を身近な拠点で得ら | 令和 5 5 | 内容 | ・国立国会活用した、・図書の定・朗読者、 | 図書館サー期宅配サー | ービスの排 ービスの算 | 太充 E施、PR。 |
| | | れるようにします。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | 57 |
| | | | | | (千円) 33,972 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 7 | 事業名 | 図書館運営事業 | | | 担当課 | 図書館 | | |
| | 事業概要 | 市民が利用しやすい図書館サービスの充実を図ります。 | 令和 5 年 | 内容 | 司書 14 名、 度任用職員 | 事務補助 | し、事業を | |
| | 概要 | こへの元夫を凶りより。 | 度 | | 事業費 (千円) 55,926 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |

| 8 | 事業名 | 図書館管理事業 | | | 担当課 | 図書館 | | | |
|-----|--|---|----------------|------------|--|---------------|--------------------------|---------------|--|
| | 7.1 | 四目時日在尹朱 | | | | , . , . | | | |
| | 事業 概要 | すべての市民が図書館を、安全に 気持ちよく利用できるように維 | 令和 5 年 | 内容 | | 点検の実力 | 施等)。 | 施設管理 | |
| | | 持管理します。 | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 16, 110 | 7 | \rightarrow | \rightarrow | |
| 9 | 事業名 | コミュニティスポーツセン 理運営事業 | ター | -管 | 担当課 | 生涯学習 | 課 | | |
| | 事業概要 | 事業概要 コミュニティスポーツセンターで、生涯学習講座の開催と施設管理を行います。 5 | | 内容 | ・生涯学習 催。 ・施設の管 【増減理由 R5 光熱水 事業費 | 理。 】 | 幼児教室 [©] 方向性 | 等)の開 | |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 5, 865 | 7 | \rightarrow | \rightarrow | |
| 10 | 事業名 | コミュニティスポーツセン 理運営事業 | スポーツセンター管 | | 担当課 | 教育総務 | 5課 | | |
| | | コミュニティスポーツセンター の管理運営業務を行います。 | 令和 5 年 | 内容 | る(会計年度仕用職員)を配置し、 を実施。 | | | | |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| 11 | | 気サース ユニュレンカ | <i>አ</i> ሉ: ተሀ | 1 / 12 | 4, 230 | → | → | <u> </u> | |
| ' ' | 事業名 | 福井コミュニティセンター 営事業 | 官坦 | 建 | 担当課 | 生涯学習 | 課 | | |
| | 事業概要 | 福井コミュニティセンターで、生 涯学習講座の開催と施設管理を 行います。 | 令和 5 年 | 内容 | 生涯学習講開催、施設 開催、施設 【増減理由 R5 光熱水 | の管理。 | 效室、卓球 | 教室) の | |
| | | 111,47 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | ,,, | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| 12 | 事業名 | 福井コミュニティセンター | 管理 | 運 | 4,593 担当課 | 教育総務 | → | → | |
| | 事業 福井コミュニティセンターの管 概要 理運営業務を行います。 | 令和5年 | 内容 | 事務補助員配置し、事 | | |) 2名を | | |
| | | 度 | | 事業費 | DE 4-4- | 方向性 | D7 4- 4- | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 3, 385 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |

| 13 | 事業名 | 社会教育事務事業 | | | 担当課 | 生涯学習 | 課 | | |
|----|---------------------|---|--------|--|---|--|---|---------------|--|
| | 事業概要 | 広域の社会教育関係団体、関係機 関と交流し、情報収集を行いま | 令和 5 | 内容 | 東・北播磨 参加(負担金 | | | 会等への | |
| | | す。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 /= - | |
| | | | | | (千円) 194 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → | |
| 14 | 事業名 | 社会教育委員等設置事業 | | | 担当課 | 生涯学習 | | | |
| | 7 ~ 1 | 正五秋日女只节队巨手术 | | | | | I H/K | | |
| | 事業 概要 | 社会教育委員による、社会教育の総合的な調整、企画、立案の審議や、社会教育委員の研修会への参 | 令和 5 年 | 内容 | • 社会教育 • 社会教育 | | | > 加 | |
| | | 加など活動の支援を行います。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | | | (千円) 188 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → | |
| 15 | 車業夕 | 市民教育事業 | | | 担当課 | 生涯学習 | | | |
| | 事業 市民の生涯学習活動の支援を行 5 | 令和5年 | 内容 | 高齢者大社会教育みっきいし、学習を | 学、大学 関係団体 ⁽ 生涯学習 希望する[ンティア(| 学、大学院の運営補助 関係団体の活動補助。 生涯学習講師を募集、登録 希望する団体へ派遣。 ンティアの養成。 | | | |
| | | | 度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| 10 | | | 111.51 | '. | 8, 783 | → | \rightarrow | → | |
| 16 | 事業名 | 地域と学校の連携・協働体制 業 | 推進 | 事 | 担当課 | 生涯学習 | 課 | | |
| | 事業概要 | 学校、家庭、地域が連携、協働して地域全体で未来を担う子ども たちの成長を支えていく活動を | 令和 5 年 | 内容 | 市内小・中・ いて、児童・ 係る授業等 知識・経験 て実施する | 生徒に地 をそれぞ を持つ住 | 域学校協(れの地域 [*] 民に講師 [*] | 動活動に で様々な | |
| | | 推進します。 | 度 | | 事業費 | 55.7 | 方向性 | | |
| | | , m. = 0 00 / 0 | 汉 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 986 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |

| 17 | 事業名 | 別所ふるさと交流館管理運営 | 事 | 業 | 担当課 | 生涯学習 | 課 | | | |
|---------|--|---|-------------|--------------------------|---|------------------------------|-----------------------------------|---------------|--|--|
| | 事業概要 | 別所ふるさと交流館の施設管理 と地域資源を生かした交流事業 を実施します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 事業費 (千円) | を生かし 】 費の高騰 R5 年度 | た交流事業 方向性 R6 年度 | | | |
| 10 | | 1. 1. (a) = /Hz vz 10) = 646 ×Hz 177 1/1 | ⊢ MV | | 2, 113 | 7 | → | → | | |
| 18 | 事業名 | まなびの郷みずほ管理運営事 | 美 | | 担当課 | 生涯学習 | 課 | | | |
| | 事業 まなびの郷みずほの施設管理を | | | まなびの郷 【増減理由 R5 光熱水 | | 施設管理。 | | | | |
| | | |) 年 度 | | 事業費 | | 方向性 | | | |
| | | | 反 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | | |
| | | | | | 6, 839 | 7 | \rightarrow | \rightarrow | | |
| 19 | 事業名 | 二十歳の祝典開催事業 | | | 担当課 | 生涯学習 | 課 | | | |
| | 事業 二十歳になる方を祝福するため 概要 の式典を行います。 | | 令和5年 | 内容 | れたが、令っとした式典 | 和4年度以 | り成年年齢が引き下 4 年度以降も 20 歳を 開催。 | | | |
| | | | 度 | | 事業費 | DE 4-1 | 方向性 | D7 4 4 | | |
| | | | | | (千円) 1,358 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → | | |
| 20 | 事業名 | 青少年教育事業 | | | 担当課 | 生涯学習 | | · | | |
| | 尹 木石 | 月夕十秋月ず未 | | | 15 JM | 工/生丁目 | I HVK | | | |
| | 事業 概要 | 青少年の健全育成を図るため、子 どもの交流や自立を支援する事 業を行います。 子ども会活動の支援を行います。 | 令和 5 年 | 内容 | ・子どもの ・子ども会 | | 10 | | | |
| | | 丁とも云伯勤の文後を11でより。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 | | |
| | | | | | (千円) 277 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → | | |
| 21 | 事業名 | 三木ホースランドパーク活月 | 日車: | <u></u> 紫 | 担当課 | 生涯学習 | | 7 | | |
| [- '] | 尹木石 | | 11 🛨 🗦 | 木 | 指定管理者 | | | 目的に沿 | | |
| | 事業概要 | 三木ホースランドパークにおける、市所有施設にかかるエリアの 管理運営を指定管理者制度に基 づき委託します。 | 令和 5 年度 | 内容 | で管理運 「増減理由 R5 ナラ枯 成負担金(⁴ 常用電源基 事業費 | 営を委託。 】 れの対応。 学校教育調 | 。野外活! !から所管 | 動事業育 | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | | |
| | | | | | 41, 813 | 7 | → | \rightarrow | | |

テーマ1 未来へつなぐ人と暮らしづくり

| 22 | 事業名 | 旧吉川支所管理事業 | | | 担当課 | 生涯学習 | 課 | |
|----|------|--------------|----|----|--------------------------------|-------|---------------|---------------|
| | 事業概要 | 概要 維持管理を行います | | 内容 | 旧吉川支所 理。 【増減理由 R5 光熱水 | | [ルーム) (| の施設管 |
| | | | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 1, 187 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |

枠組み(施策) ④文化・スポーツ



■取組内容

芸術発表の機会やスポーツ大会などの開催を通じて参加者同士やスタッフ、支援ボラン ティアの交流を促進するとともに、地域への誇りや愛着を醸成します。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|--------------------------------|-------|-----|----|----|----|----|-----|
| 指標 | H30 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「文化や芸術に触れ合う機会」 に対する満足度(%)*1 | 48.3% | _ | _ | _ | | | 60% |
| 「スポーツ施設やスポーツ活動」に対する満足度*1 | 61.6% | _ | — | — | | | 70% |

*1: 「市民アンケート」結果

| 1 | 事業名 | 障害者スポーツ大会運営事業 | É | | 担当課 | 障害福祉 | 上課 | |
|---|----------|--|--|----|--|----------------|---|---------------|
| | 事業 概要 | 障がい者がスポーツを通じて、体力の維持増強、社会参加の促進を 図るために、三木市障がい者ふれ あいスポーツ大会を実施します。 | D促進を 和 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 | | る方や家族、市民ボランティア等加する三木市障がい者ふれあいスツ大会を開催。 内 ツ大会を開催。 【増減理由】 R5 R4 年度は簡素化にしたが R5 は新しい形のスポーツ大会を実施(従来と同等の予算見込み) | | | ハスポー R5 から |
| | | | | | 争来貸 (千円) | R5 年度 | 及 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 | R7 年度 |
| | | | | | 643 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |
| 2 | 事業名 | 体育振興事業 | | | 担当課 | 文化・ス | スポーツ課 | : |
| | 事業概要 | 市民駅伝大会やマラソン大会など各種大会を実施します。各種スポーツ団体の活動を補助・育成し | 令和 5 5 | 内容 | ・市民駅伝ラソンなど・三木市ス協会の選手 | 各種大会(ポーツ協会 | の実施。 会への補助 | |
| | | ます。 | | | 事業費 | | 方向性 | D7 /= # |
| | | | | | (千円) 5,147 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |

| 3 | 事業名 | 文化芸術事業 | | | 担当課 | 文化・ス | スポーツ課 | | |
|---|------|--|------------------|----|---|--|--|--|--|
| | 事業概要 | 文化芸術部門で活躍された方の顕彰や文化芸術活動の発表の機会の提供、市民参加型の文化活動のほか、文化団体や伝統行事保存 | 令和5年 | 内容 | ・文化芸術 ・芸能祭、 ・「三木演劇 会」を開催 ・文化団体 補助・支援 | 吹奏楽祭 劇セミナー 。 や伝統行 | などを開作し、「みき」 | 第九演奏 | |
| | | 活動団体の事業補助や活動支援 を行います。 | 度 | | 事業費 | DE 4-4 | 方向性 | D7 4-4 | |
| | | 211. 00 / 6 | | | (千円) 7,989 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → | |
| 4 | 事業名 | 市展等開催事業 | | | 担当課 | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 、ポーツ課 | , i | |
| | チボコ | 印及守师惟ず未 | | | 15 JM | 人儿 | · / / / / / | • | |
| | 事業概要 | 市民の創作意欲の向上と地域文 化の振興を図るため、三木市展、 さつき展、菊花展、みなぎの書道 | 令 和 5 年 | 内容 | ・三木市展 催。 ・みなぎの | | 開催。 | などの開 | |
| | | 展などを開催します。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 45 d5 | |
| | | | .~ | | (千円) 4,376 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → | |
| 5 | 事業名 | 市展等開催事業 | | | 担当課 | | L 、ポーツ課 | | |
| | 事業概要 | 「三木市展」「さつき展」「菊花展」 などを開催し、市民の創作意欲の 向上と地域文化の振興を図るた | 令和5年 | 内容 | | | | 市展の受付のた(会計年度任用職 | |
| | | め、会計年度任用職員を配置します。 | 度 | | 事業費 | DE 4- # | 方向性 | D7 4 | |
| | | 7 6 | | | (千円) | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → | |
| 6 | 事業名 | 市民文化振興基金事業 | | | 担当課 | | L ポーツ課 | · | |
| | 事業概要 | 優れた舞台芸術に触れることにより、子どもたちの情操と豊かな心を育むため、芸術鑑賞事業を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・劇場」 劇場」 ・劇場である ・青増子の ・関場の ・関係を ・関係を ・関係を ・関係を ・関係を ・大学の ・大学 ・大学 ・大学の ・大学の ・大学の ・大学の ・大学の ・大学の ・大学の ・大学の ・大学の ・大学 | の社会貢 用した芸 芸術文化注 】 たちの芸 再開に催な 賞開催 | 献事業「 術鑑賞事 活動を支払 術鑑賞「 る増 R6 し R7 | こころの 業を実施 る。 こころの ここども た | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 1, 731 | 7 | 7 | 7 | |

| 7 | 事業名 | 保健体育事務事業 | | | 担当課 | 文化・ス | 、ポーツ課 | : | |
|---|----------------|--|------------------|----|--|---|---------------|---------------|--|
| | 事業概要 | スポーツ推進委員活動及び保健体育事務事業を推進します。 | 令 和 5 | 内容 | スポーツ指 修等にスポ | スポーツ指導に必要とされる指導者研修等にスポーツ推進委員が参加(参加費、旅費等)。 | | | |
| | 1770 | 11 13 33 3 3 1 3 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | 区 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| 8 | 声 # # # | 关注较效用、定分重光 | | | 1,531 +□ 1/ == | → *//× > | → • 42. | → | |
| 0 | 事業名 | 美術館管理運営事業 | | | 担当課 文化・スポーツ課 | | | | |
| | 事業概要 | 市内外の芸術家や団体の作品展、 5 | | 内容 | ・市内外の芸術家や団体の作品展 画展(9回)、特別企画展(2回)を 催。 ・美術館の施設管理。 | | | | |
| | | | 年度 | | 事業費 | | | | |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 3, 209 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |
| 9 | 事業名 | 美術館管理運営事業 | | | 担当課 | 文化・ス | スポーツ課 | | |
| | 事業概要 | 美術館における展示事業や講演 会を開催し、美術に関する市民の 知識及び教養の向上を図るため、 | 令 和 5 年 | 内容 | 美術館専門 事務補助員 配置し、事 | (会計年度 | 度任用職員 | | |
| | | 会計年度任用職員を配置します。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 7,800 | → → | ₩ 4 段 | → + 支 | |

| 10 | 事業名 | 文化会館管理事業 | | | 担当課 | 文化・ス | ボーツ課 | |
|----|------|----------|--------|----|--|-------|---------------|---------------|
| | 事業概要 | | 令和 5 1 | 内容 | ・指定管理者制度による管理運営。 【増減理由】 R5 大ホール舞台空調機改修工事 機械室空調機更新 | | | |
| | | | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 73, 025 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |

| 枠組み(施策) | ⑤大学連携





■取組内容

学生からの意見を聴収し市政へ生かすとともに、大学が持つ知見や情報を庁内の様々な 部署で活用することで、課題解決や市の魅力向上、市民の意識向上につなげます。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|------------------------------|-------|-----|-----|-----|----|----|-----|
| 指標 | H30 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 若者から意見を聞く機会 (回/年) *1 | 3 回 | 3 回 | 3 回 | 2 回 | | | 4 回 |
| | H30.9 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「災害に強いまちづくり」 に対する満足度(%)*2 | 50% | _ | _ | _ | | | 55% |

*1:「三木東高タウンミーティング」「三木若者ミーティング」の開催回数

*2: 「市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 三木若者ミーティング事業 | | | 担当課 | 縁結び課 | 1 | |
|---|----------------|--|-------------|---------------|--|--------------------------------|----------------------|---------------|
| | 事業概要 | 三木市にゆかりのある大学生及び高校生に、市のめざすべき将来像と、それを実現するため自分たちにできることなどを話し合ってもらい、出された意見を可能な限り市政に反映します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 三木若者ミは年2回の 前年並みはよる講師に 70周年に向で実施予定 事業費 (千円) | 開催を予 している: 頼等に加]けた取り | 定) が、大学i え、今年』 | 連携等に 度は市政 |
| 2 | 市業力 | 二十十四鄰正海岸中北。九 | . 声: | \\ | 73 +□ ₩ =■ | → | → | \rightarrow |
| | 事業名 | 三木市避難所運営サポーター | 一 争: | モ | 担当課 | 危機管理 | と 味 | |
| | 事業 営を実施するため、関西 | 市が設置する避難所の円滑な運営を実施するため、関西国際大学と協定を締結し、学生の運営サポ | 令和5年 | 内容 | ・避難所運管 受講、防災 等)の実施。 ・サポータ | 訓練への | 参加、避算 | |
| | | ーターを養成します。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 0 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

(方向性:拡充/ 継続→ 縮小\) - 66 -

柱 (3)安心して暮らせるまち

| 枠組み(施策) | ①健康・福祉



■取組内容

町ぐるみ健診の受診勧奨や予防接種の接種勧奨による疾病予防と「みっきぃ☆いきいき 体操」や健康ポイント制度により、市民が健康づくりに楽しく取り組む機運を醸成し、市 民の健康寿命延伸に努めます。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標・目標値 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|--------------------------------------|--------|-----|----|----|----|----|-------|
| 拍标 口标胆 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「健康診断や健康づくりへ の支援」に対する満足度(%) *1 | 71.8% | _ | — | _ | | | 72.5% |
| 「高齢者福祉施設の整備や 施策」に対する満足度*1 | 52. 2% | _ | _ | _ | | | 54% |

*1:「市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 重度障害者福祉医療費事業 | | | 担当課 | 医療保険 | (課 | |
|---|------|---|---------|-----|--|------------------------------------|-------------------------|----------------------|
| | 事業概要 | 身体障害者手帳1~2級、療育手帳のA判定及び精神障害者保健福祉手帳1級の所持者に対して、保険診療に係る自己負担額を助成し、健康保持、増進及び経済的 | 令和 5 年度 | 内容 | 身体障害者 判定及び者 の所持者額 己負減理理 R5-7 1 人 事業費の増 | 神障害者(対して、 助成。 】 当たり医 | 保健福祉= 保険診療(| 手帳 1 級 こ係る自 |
| | | 負担の軽減を図ります。 | 度 | 事業費 | | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | Lauld of Landa I . Its Louis Landa I . William | | | 134, 789 | 7 | 7 | 7 |
| 2 | 事業名 | 高齢重度障害者福祉医療事業 | Ę | | 担当課 医療保険課 | | | |
| | 事業概要 | 後期高齢者医療制度に加入している65歳以上の医療受給者で、身体障害者手帳1~2級、療育手帳A判定及び精神障害者保健福 | | 内容 | 55歳以上の 手帳 1~2 彩 障害者保健 して、 ば増して、 は増減理由 R5-7 1 の増 事業費 (千円) 76,347 | 及、療育手 福祉手帳 診療に係 】 当たり医 | 帳 A 判定 1 級の所 る自己負 | 及び精神 時者に対 坦額を助 |

(方向性: 拡充 / 継続 → 縮小 \) - 67 -

| 3 | 事業名 | 高齢期移行者福祉医療事業 | | | 担当課 | 医療保険 | 文課 | |
|---|---|--|------------------|--|--|--|---|---------------|
| | 65歳~69歳の高齢者(後期高齢者医療制度に加入しているものを除く)に対して、保険診療に係る自己負担額を助成し、健康保持、増進及び経済的負担の軽減を | | 令和 5 年 | 内容 | 65歳~69歳 制度に加入 して、保険 成。 【増減理由 R5 補助金 の減 | している 診療に係 | ものを除る自己負担 | く)に対担額を助 |
| | | 図ります。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | Alle 6- | → 12.1 t= t [1= t+ ± 1/4 | | | 10, 083 | | → | \rightarrow |
| 4 | 事業名 | 子ども福祉医療事業 | | | 担当課 | 医療保険 | | - 44 1 - |
| | 事業概要 | 0 歳から高校生までの子どもに対して、保険診療に係る自己負担額を助成(ただし、高校生は入院医療費のみ助成)し、健康保持、増進及び経済的負担の軽減を図 | 令 和 5 年 | 内容 | 0歳から高札 保険診療に 【増減理由 R5-7 対象 減 事業費 | 係る自己。 】 | 負担額を即 | 力成。 |
| | | ります。 ります。 | 度 | | デ オ 貝 (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 317, 610 | 7 | 7 | 7 |
| 5 | 事業名 | 母子家庭等福祉医療事業 | | | 担当課 | 医療保険 | 課 | |
| | 事業 り親家庭及び遺児に対して、保険 診療に係る自己負担額を助成し | 18 歳以下の児童を監護するひと り親家庭及び遺児に対して、保険 診療に係る自己負担額を助成し、 ひとり親家庭の自立促進及び健 | 令和 5 年度 | 内容 | 18歳以下の 家庭及び遺 る自己負担 【増減理由 R5-7 1 人 事業費の増 | 児に対し 額を助成。 】 当たり医 | て、保険 | 診療に係 |
| | | 康の保持、増進を図ります。 | | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 6 | 古 类 42 | 然拥有数类医虚重要 | | | 12, 648 +□ 14 == | 7 医皮织炎 | | 7 |
| ٥ | 事業名 | 後期高齢者医療事業 | | | 担当課・兵庫県後 | 医療保険期高齢者 | | 由合への |
| | 後期高齢者医療事業の財政運営は、全市町が加入する県の広域連合が担当しており、広域連合への負担金及び市負担分の医療費を納付しています。また、後期高齢者医療被保険者の疾病の早期発見や予防に取り組み、健康増進を図ります。 | 令和 5 年度 | 内容 | 負担金及び ・健康課の自 ・被 ・被 ・被 ・被 ・被 ・被 ・ で 増 で り で り で り り り り り り り り り り り り り | 市負担分の データを 分析、人 己負担分 かの増加に 】 険者数の | の医療費の 活用して、 間ドック を一部助所 こ伴い事業 増加に伴 | の納付。 地域の を受診し 対。 業費を拡 う事業費 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | 1 | , 143, 563 | 7 | 7 | 7 |

| 7 | 古光力 | 国日妹古伊公共四人到级山 园 | FF 게수 | | 10 V =8 | ロムマムギ田 | | |
|----|------|--|----------|----|---|--------------------------------|--|--------------|
| ' | 事業名 | 国民健康保険特別会計繰出事 | 予 | | 担当課 | 財政課 | | |
| | 事業概要 | 安定した国民健康保険事業の基 盤構築のため、保険事業に係る経 費のうち、法で定められた基準の 経費などを国民健康保険特別会 計へ繰り出して支援します。 | 令和5年度 | 内容 | ・一般会計 への繰保 小。 【増法とに の減少に伴 の減少に伴 事業費 (千円) 629,414 | 。 の減少に 】 繰出の減 う減額。 | 伴い、事 少及び被(| 業費を縮 保険者数 |
| 8 | 事業名 | 後期高齢者医療事業特別会 事業 | 計絼 | | 担当課 | 財政課 | | |
| | 事業概要 | 安定した後期高齢者医療事業の 基盤構築のため保険事業に係る 経費のうち、法で定められた基準 の経費などを後期高齢者医療事 業特別会計へ繰り出して支援し ます。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・一般会計 別会計への ・被保険者 額。 【増減理由 R5-7 被保 事業費 (千円) 292,896 | 繰出金。の増加に | 伴い、事 | 業費を増 |
| 9 | 事業名 | 介護保険特別会計繰出事業 | | | 担当課 | 財政課 | | |
| | 事業概要 | 安定した介護保険制度を持続するため介護保険に係る経費のうれた方が負担すべ 5 | | 内容 | ・一般会計 繰出金。 ・被保険者 額。 【増減理由 R5-7 被保 事業費 | から介護 の増加に 】 険者数のb | 伴い、事 ^章 増加に伴 ^き 方向性 | 業費を増 う増額 |
| | | | _ | 1 | (千円) , 193, 750 | R5 年度 / | R6 年度 / | R7 年度 / |
| 10 | 事業名 | 北播磨総合医療センター企 出事業 | 業団 | | 担当課 | 財政課 | 1 | |
| | 事業概要 | 地域医療を守るため、北播磨総合 医療センター企業団の建設改良 費や救急医療の確保に係る経費 の一部を北播磨総合医療センタ 一企業団へ繰り出して支援しま す。 | 令和 5 年度 | 内容 | 一般会計か 企業団への 【増減理由 R7 病院 中長期計画 事業費 (千円) 889,000 | 繰出金。 】 の経営改 | 革プランに | |

| 11 | 事業名 | 町ぐるみ健診事業 | | | 担当課 | 健康増進 | 生課 | |
|----|------|---|------------------|----|--|---|--|--------------------------------|
| | 事業概要 | 16 歳以上の市民を対象に、疾病の早期発見・早期治療を目的に、総合保健福祉センターや各公民館等で各種健診を実施します。 | 令和 5 年度 | | 健 が き が ・ イ 康 診 年 官 、 増 に め に め に め に め に め に め に め に め に め に め に め に め に の に の に の の に の の に の の の の の の の の の の の の の | (基本健語 大腸が前立 大腸・骨歯 を動きで (のですい (のですいない) (は、) (は、) (は、) (は、) (は、) (は、) (は、) (は、 | ・肺・子んな に ・診・が ない に はいまが はい に にいまが はい に がない に にいまが はい に がない に がない に がない に がない に がない に がない に がない に がない に がい た がい た が が がい た が が が が が が が が が が が が が | 頸診診口 引とける 一般炎のん 黒充 値 復 のん また 傾 |
| | | | | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 124, 583 | 1 | \rightarrow | \rightarrow |
| 12 | 事業名 | 町ぐるみ健診事業 | | | 担当課 | 健康増進 | 生課 | |
| | 事業概要 | 16 成以上の市民を対象に、疾病 の早期発見・早期治療を目的に、 総合保健福祉センターや各公民 館等で久種健診を実施します | 令 和 5 年 | 内容 | 事務補助員(会計年度任用職員)4名を 配置し、事業を実施。 【増減理由】 R5 受診者の増加が見込まれるため。 | | | |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2,610 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |
| 13 | 事業名 | がん検診推進事業 | | | 担当課 | 健康増進 | | |
| | 事業概要 | | 令 和 5 年 | 内容 | ・女性特有 ーポンを配 ・40~69 歳 大腸がん、 ん、40~69 個別に受診 | 布。 3の男女に 20〜69 歳 歳の女性 | 肺がん・' の女性に- | 胃がん・ 子宮頸が |
| | | 頸がん・乳がん検診を個別に受診 勧奨します。 | 度 | | 事業費 | 55 5 5 | 方向性 | 22 (- 4- |
| | | | | | (千円) 4,687 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 14 | 事業名 | がん検診推進事業 | | | 担当課 | 健康増進 | | • |
| | 事業概要 | がん検診受診率の向上を目的に、 女性特有のがん検診対象者に無 料クーポンの配布や肺がん・胃が ん・大腸がん・子宮頸がん・乳が | 令 和 5 年 | 内容 | 事務補助員配置し、事 | (会計年度 | E 任用職員 |)1名を |
| | | ん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん・洗がん検診を個別に受診勧奨します。 | 度 | | 事業費 (千円) 247 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |

| 15 | 事業名 | 救急医療事業 | | | 担当課 | 健康増進 | 生課 | |
|----|------------------|--|---------|----|--|-------------------|-------------------|------------|
| | 事業概要 | 市内における救急医療対策として、休日の一次救急診療業務及び平日夜間の小児科一次救急診療業務を三木市医師会に委託し、実施します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 休日当番医 小児科救急 事業費 (千円) | (日曜・ | 祝日・年末 | F(年始)、 |
| | | | | | 14, 510 | → | → | → |
| 16 | 事業名 | 三木市 24 時間市民健康医療 業 | 相談 | *事 | 担当課 | 健康増進 | | · |
| | 事業概要 | 電話による 24 時間年中無休の健 康医療相談窓口を設置し、健康医療相談や休日夜間の医療機関情 | 令和 5 5 | 内容 | 電話による 療相談窓口 【増減理由 R5 相談件 | の設置。 | | の健康医 |
| | | 報を提供することにより、市民の 健康への不安解消を図ります。 | 年度 | | 事業費 (千円) 4,840 | R5 年度 | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |
| 17 | 車 撃 夕 | 事業名 休日歯科診療事業 | | | 担当課 | 健康増進 | · | |
| | 事業概要 | 休日歯科診療所で、急病患者に対して応急的な歯科医療の提供を 三木市歯科医師会が行い、救急歯 科診療業務の運営を担います。 | 令和 5 年 | 内容 | 救急歯科診 始)の運営 事業費 | | 日曜・祝日 | ・年末年 |
| | | | 度 | | (千円) 4,935 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 18 | 事業名 | 予防接種事業 | | | 担当課 健康増進課 | | | |
| | 事業概要 | 予防接種の機会を安定的に確保 し、予防接種法に基づき定期予防 接種を実施するとともに、特別な 理由等による任意予防接種の助 成も実施します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・定期予防 ・特別な理 助成。 【増減理期 に高額である るため。 事業費 (千円) 140,694 | 由等によ 】 種のHP | る任意予 V ワクチ | ンに、単 |
| 19 | 事業名 | 予防接種事業 | | | 担当課 | 健康増進 | 生課 | |
| | 事業概要 | 予防接種の機会を安定的に確保 し、予防接種法に基づき定期予防 接種を実施するととなど、特別な | 令和5年 | 内容 | 事務補助員 配置し、事 事業費 | (会計年度 | E 任用職員 |)2名を |
| | | | 度 | | 争来貨 (千円) 887 | R5 年度 → | 万问性 R6 年度 → | R7 年度 → |

| 20 | 事業名 | 肺炎球菌ワクチン接種事業 | | | 担当課 | 健康増進 | 生課 | | |
|----|--------|---|--------|--------------|---|--------------------|---------------|---------------------------------------|--|
| | 事業概要 | 肺炎球菌による肺炎の罹患及び 重篤化を防止するため、65 歳以 上の者や一定の内臓機能障害に よる身体障害者手帳保有者又は 人工透析を行う者等を対象に、予 | 令和5年 | 内容 | 予防接種費成。 | 用の一部 | | 全額を助 | |
| | | 防接種費用の一部若しくは全額 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | を助成します。 | | | 2, 221 | No + 及 | → — | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | |
| 21 | 事業名 | 風しんワクチン接種事業 | | | 担当課 | 健康増進 | 生課 | | |
| | 事業概要 | 疾群を局催率で誘発させるため、 5 | | 内容 | 過去に定期 を対象に接 【増減理由 R5 接種希 | 種費用の- | 一部を助反 | | |
| | | 近年、過去に定期接種の機会がな 年 かった世代を対象に接種費用の 度 | | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | 一部を助成します。 | | | 73 | 10 平皮 | → | | |
| 22 | 事業名 | インフルエンザワクチン接種 | 重事 | 業 | 担当課 | 健康増進 | 上課 | | |
| | 事業概要 | | | 内容 | 65 歳以上の 害を有する を助成。 | | | . – | |
| | 150. 交 | 象に接種費用の全額を助成しま | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | 57 | |
| | | す。 | ^ | | (千円) 78,811 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → | |
| 23 | 事業名 | インフルエンザワクチン接種 | 重 | <u></u> 紫 | 担当課 | · | | | |
| | 事業概要 | インフルエンザウイルス感染に よる重篤化と感染の拡大を防ぐ ため、65 歳以上の高齢者や心臓 等に一定の障害を有する方を対 | 令和5年 | 内容 | 事務補助員 配置し、事 | (会計年度 | 度任用職員 | i)3名を | |
| | | 象に接種費用の全額を助成します。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | 7 0 | | | 591 | → | → | → | |
| 24 | 事業名 | 感染症予防事業 | | | 担当課 | 健康増進 | 建課 | | |
| | 事業概要 | 感染症予防についての普及啓発 を行い、感染症の発生や蔓延の未 然防止に係る資材等を購入しま す。また、北播磨保険医療福祉連 | 令和 5 年 | 内容 | ・感染症の る資材等の ・北播磨保 金の支払い 事業費 | 購入。 険医療福 | | | |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 404 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |

| 25 | 事業名 | 保健衛生事業 | | | 担当課 | 健康増進 | 生課 | |
|----|-------------|--|---------|----|--|---|---|---------------|
| | 7 ~ 1 | 你使用工 争未 | | | | IC/AC-EAC | = #/K | |
| | 事業概要 | 保健衛生事業に係る各種研修及び会議に参加し、専門職の資質向 | 令和 5 - | 内容 | 保健衛生事 術・国保連 修会)及び | 保健師・ | 管理栄養 | |
| | | 上を図ります。 | 年 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 358 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 26 | 事業名 | 健康づくり推進事業 | | | 担当課 | 健康増進 | | |
| | 事業概要 | 市民の健康意識の向上を目的とした各種健康増進事業の推進を図り、三木市健康づくり推進協議会の開催、食生活改善推進員(三木市いずみ会)の活動支援、歯の健康展等の健康づくりイベントの支援を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・三木 催。 ・食活支援・ ・歯減 三端 R5 三端 に運費 (千円) | 善推進員 。 展などイー 】 医師会、 金を新たし R5 年度 | (三木市い ベントの 三木市歯和 に追加 方向性 | で援。 |
| 27 | 市业 力 | <u> </u> | | | 4, 727 | 7 | → -=== | → |
| 21 | 事業名 | 食育推進計画策定事業 | | | 担当課 | 健康増進 | - 課 | |
| | 事業概要 | 令和 4 年度からの 5 年間の第 3 次食育推進計画を策定し、三木市 の恵まれた自然環境を活かして、 家庭はもとより、食に関するあら | 令和 5 5 | 内容 | 第3次食育一体となりる。 | | | |
| | | ゆる関係機関、団体等が一体とな | 年 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | って食育を推進します。 | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 0 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 28 | 事業名 | 健康教育事業 | | | 担当課 | 健康増進 | | |
| | 事業概要 | 生活習慣病の予防、その他健康に 関する事項について、正しい知識 の普及を図るため、健康教室の開 催や住民が主体的に健康づくり に取り組むことができるよう、健 康運動指導士等の派遣など自主 活動への支援を行います。 | 令和5年度 | 内容 | ・健康教室 ・健康理理 ・健康理理 は出い は出い は出り はは は は は は は は は は は は は は は は は は | 指導士等(】 方望が減少 ての活動 合わせ減 | 、R5 は少 を増やし 額 R6 第 | ていきた |
| | | 活動への支援を行います。 | | | | | | |
| | | | | | 102 | 7 | 7 | \rightarrow |

| 29 | 事業名 | 健康相談事業 | | | 担当課 | 健康増進 | (全) | |
|----|------|---|---|----|--|---|--|---------------------------------------|
| 23 | 尹禾石 | 医 | | | | | | 告し口 |
| | 事業概要 | 成人保健相談、健診結果相談、歯 と口の健康相談等を実施し、幅広 く健康相談を行っているほか、若 年のがん患者の在宅ターミナル ケアの支援も行います。 | 話和若5 | | し。感染対策 事業費 (千円) | 等を実施。 - 40 歳未 及び福祉 を助成。 】 実施する 策の消耗品 R5 年度 | 満のがん 用具貸与 事業は縮/ 高等の減少 方向性 R6 年度 | 患者の方 こ係る利 小・見直 を見込。 R7 年度 |
| 20 | viv | 그 바/ 과 그나 ㅁㅁ 나스 / 첫 그구 게스 | | | 2, 954 | <u> </u> | → | \rightarrow |
| 30 | 事業名 | 高齢者訪問指導事業 | | | 担当課 | 健康増進 | | 2.77 |
| | 事業概要 | 「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施」に向けて、高齢者に対する個別支援(ハイリスクアプローチ)を実施します。 | 令和 5 年 | 内容 | 高齢者に対 アプローチ 【増減理由 R5 は初年度 実施。令和 ていく予定 |)を実施。 】 このため重 6 年度以 | 点地区を 降、地区 | 設定して |
| | | , | 度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 31 | 事業名 | 在宅歯科訪問事業 | | | 担当課 | 健康増進 | , | , |
| | 事業概要 | 外出困難な在宅療養者の自宅に 歯科衛生士が訪問し、歯科訪問指 導を実施するほか、在宅歯科訪問 歯科診療を実施している歯科医 師会に対し、在宅訪問歯科診療事 | 令和5年 | 内容 | ・歯科訪問 ・歯科医師 事業の周知 理費用等事 を補助。 | 指導。 会に対し 活動及び | 在宅訪問で 訪問診療材 要する経過 | 幾器の管 |
| | | 業の周知活動及び訪問診療機器 の管理費用等事業運営に要する | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | 経費の一部を補助します。 経費の一部を補助します。 | | | 275 | No 平 皮 | → | → +/X |
| 32 | 事業名 | 健康増進事業 | | | 担当課 | 健康増進 | 生課 | |
| | 事業概要 | 三木市総合保健福祉センター内の体力測定室(トレーニングルーム)に運動機器を設置し、機器の利用や運動指導員による個別指導、体力測定等により市民の体力向上及び健康の維持増進に寄与します。 | ーニングルー 電置し、機器の による個別指 り市民の体力令 和 5 年 | | 健康保険福 会場として 小。 【増減理由 R5 R4年度 業の影響の 年度以降の 事業費 (千円) 866 | 祉センタ 、使用す 】 は、コロ ため休館 | ーをワクうるため事 オワクチ となった、 | 業費を縮 ン接種事 令和 5 |

| 33 | 事業名 | 成人保健事業 | | | 担当課 | 健康増進 | 生課 | |
|----|---------|---|---------|----|--|---|--|----------------------------|
| | 事業概要 | 市民の健康の保持増進を図るため、健康教育事業、健康相談事業、 | 令和 5 年 | 内容 | 歯科保健事 名と事務補 名を配置し | 助員(会割 | 十年度任用 | • |
| | | 健康増進事業等を実施します。 | 年 度 | | 事業費 (千円) 4,374 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |
| 34 | 事業名 | 総合保健センター管理事業 | | | 担当課 | 健康増進 | | · |
| | 事業概要 | 保健衛生・健康推進拠点としての 役割を担い、衛生的な環境整備と 適正な維持管理を行う。 | | | ・センター ・施設管守・ ・発熱水理・ ・光減理由 R5 光熱 事業費 | (建物、 、清掃業系 業務委託。 、通信運掘 | 諸器具)修 務委託。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | ` ° |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 17, 256 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |
| 35 | 事業名 | 母子保健事業 | ı | | 担当課 | 健康増進 | | |
| | 事業概要 | 母子の健やかな成長を支援する ため、各種健診や助成事業を実施 します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・査視・(・・モー・では) ・ (・・・モー・では) ・ (・・・・モー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | R、1歳6) の 算 乳 り り り い 乳 り り は 赤 を 査 て う し し う し う り り う り う り う う う う う う う う | か月児、 戻庭全戸記 心訪問)等 の助成。 援アプリロ 手続きオ | 3歳児、 訪問事業 等。 の「母子 |
| | | | | | | R5 年度 | | R7 年度 |
| 36 | 市业力 | 母子保健事業 | | | 13, 495 | はまは出 | → | → |
| 30 | 事業名事業概要 | 母子の健やかな成長を支援する ため、各種健診や助成事業を実施 します。 | 令和5年度 | 内容 | 担当課 事務補助員 配置し、事 事業費 (千円) | | 5任用職員 |)3名を R7年度 |
| | | | | | 1, 703 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

| 事業 | 37 | 事業名 | 発達相談事業 | | 担当課 | 健康増進 | 能課 | |
|---|----|-------------|---|--------|-----------------|---------------|---------------|---------------|
| 個別の相談機会を設けます。 | | 事業 | 乳幼児健診等の所見を通して、児 の発達の遅れ及び母の育児不安 | 和 5 | 総合保健福 | | | 相談の実 |
| 38 事業名 発達相談事業 担当課 健康増進課 2名 2、305 → → → → → → → → → → → → → → → → → → | | 170.5 | | | | R5 年度 | | R7 年度 |
| 事業 | | | | | | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 事業 現場の 現場の 現場の 現場の 現場の 現場の 現場の 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日 | 38 | 事業名 | 発達相談事業 | | 担当課 | 健康増進 | 生課 | |
| 個別の相談機会を設けます。 皮 | | | の発達の遅れ及び母の育児不安 | 和 5 | | | | () 2名を |
| 142 → → → → → → → → → → → → → → → → → → | | | | - | | | 方向性 | |
| 39 事業名 5 歳児発達健診事業 3 歳児健診の受診時には把握が 困難な「集団生活」や「対人関係」における課題を、5 歳児発達健診の表施。 ** | | | | 反 | | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 3 歳児健診の受診時には把握が 内容 5 歳児発達健診の実施。 方向性 下の協力のもと、発達障害の早期発見及び就学までの支援につなげます。 2 年度 本業 本 | | | | | | · | | \rightarrow |
| 事業 | 39 | 事業名 | 5 歳児発達健診事業 | | 担当課 | 健康増進 | 生課 | |
| 期発見及び就学までの支援につなげます。 1,157 → → → → → → → → → → → → → → → → → → | | | 困難な「集団生活」や「対人関係」 における課題を、5歳児発達健診 を通して把握し、医師・臨床心理 | 和 5 | 5 歳児発達(| 建診の実施 | 拖 。 | |
| ## | | | | | | | | |
| 1,157 → → → → → → → → → → → → → → → → → → | | | | 反 | | | | R7 年度 |
| ### | 40 | Alle 6- | · · · | | | | | \rightarrow |
| 事業 田難な「集団生活」や「対人関係」における課題を、5歳児発達健診を通して把握し、医師・臨床心理士等の協力のもと、発達障害の早期発見及び就学までの支援につなげます。 本書 大向性 大のといるでは、医師が入院を必要と認めた者を対象とし、「未熟児養育医療費」の給付を行います。 本熟児養育医療費」の給付を行います。 本熟児養育医療費」の給付を行います。 本熟児養育医療費」の給付を行います。 本書 本書 本書 本書 本書 本書 本書 本 | 40 | 事業名 | | | 担当課 | 健康増進 | 基 課 | |
| 期発見及び就学までの支援につなげます。 ## 284 | | | 困難な「集団生活」や「対人関係」 における課題を、5歳児発達健診 を通して把握し、医師・臨床心理 | 和 5 | 配置し、事 | | | () 2名を |
| なげます。 | | | | | | DC 左连 | | D7 /c # |
| 41 事業名 養育医療事業 担当課 健康増進課 出生時の体重が 2000 g 以下または、医師が入院を必要と認めた者を対象とし、「未熟児養育医療費」の給付。 内容 未熟児養育医療費(入院費、食事療等)の給付。 事業概要 方向性 | | | | | | | | K/ 年度 → |
| ### 世界区が手来 | 41 | 事業 名 | <u> </u> | | | | | |
| | | 事業 | 出生時の体重が 2000g以下または、医師が入院を必要と認めた者で対象とし、「未熟児養育医療費」の給付を行います。 | 和 5 | 未熟児養育 等)の給付。 | 医療費() | 入院費、1 | 食事療養 |
| | | | | 度 | (千円) | | R6 年度 | R7 年度 → |

| 42 | 事業名 | 自殺対策事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | :課 | |
|----|----------|---|------------------|----|---|--|------------------------|----------------|
| | 事業概要 | 尊い命を救うために、こころの相 談窓口(電話相談)の設置、広報 や街頭での啓発活動や講演会の 開催等の自殺対策を実施します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・ここや ・広報ート ・自殺 ・自殺 ・自 ・自 ・自 ・自 ・自 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 頭での啓 ーパー養 本部会議 】 別自殺対 の減額 | 発活動。 成講座の写 の開催等。 | 策定業務 |
| | | _ | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 43 | 事業名 | 自殺対策事業 | | | 836 担当課 | → 障害福祉 | - 連 | → |
| 10 | 尹禾石 | 口权刈水尹禾 | | | 担当床 | 早 古 佃 1 | 山水 | |
| | 事業 概要 | 尊い命を救うために、こころの相 談窓口(電話相談)の設置、広報 や街頭での啓発活動や講演会の | 令 和 5 年 | 内容 | 「こころの 任用職員) | - | 置し、事業 | |
| | | 開催等の自殺対策を実施します。 | 度 | | 事業費 (千円) | 方向性 R5 年度 R6 年度 R7 年度 | | |
| | | | | | 4, 233 | No 平度 → | → | N/ + /支 |
| 44 | 事業名 | 事業名 医療的ケア児等支援対策医 連携事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | 上課 | |
| | 事業概要 | 市内の人工呼吸器管理や吸引、経 管栄養等の医療的ケアを必要と する児童に対して、医療的ケア児 コーディネーターにより地域連 | 令和 5 5 | 内容 | 医療的ケ医療的ケ三木市と会議の開催 | ア児支援 専門医療 | 者病院実習 | 習の実施 |
| | 2 | 携を図るとともに看護の質の向 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 上を図ります。 | IX. | | (千円) | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 45 | 事業名 | <u>-</u> 【再掲】障害児タイムケアリ | 工業 | | 担当課 | 障害福祉 | • | |
| | 事業概要 | 障がいのある児童の放課後及び 学校長期休業中の活動場所を確 保するとともに、保護者の就労支 | 令 和 5 | 内容 | 障害児タイ 導員、看護 配置し、事 | ムケア施 師他 (会計 | 設管理者、 ·年度任用 | |
| | | 援及び看護負担の軽減を目的に : | 年 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 36, 602 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

| 48 事業名 福祉総務事務事業 | AUL | | | | ID 11 = 0 | Last Litam | | |
|---|-----|--|--------------------------------------|--------------------------------|--|--|---|--|
| # ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** | 事業名 | 伯 但 総 務 事 務 事 案 | | | | | → + + + · · · · · · · · · · · · · · · · | |
| (千円) R5 年度 R7 年度 | | | 和 5 年 | | 業を 実 4 第 ・ 第 8 。 ・ 第 8 。 ・ 近 議 3 減 増 障 策 道 で 策 増 面 数 が 増 加 回 数 が 増 加 回 数 が 増 加 回 数 が 加 回 数 が 増 加 回 数 が 増 加 か か か か か か か か か か か か か か か か か か | 木市地域 ック都市 費及び負払 】 基本計画 ため社会 。 R6 各 | 福祉計画に 福祉事務所 担金。 及び高齢者 福祉審議会 | こかかる 所長連絡 皆福祉計 会の開催 |
| 1,267 | | | | | | | | |
| # | | | | | | | | R7 年度 |
| *** *** ** *** | | | | | | · · | 7 | → |
| 事業 概要 民生委員児童委員の活動の支援、強化を図ります。 | 事業名 | 氏生委員活動事業 | | | | | B 18 21 2 1 | - 11: mil 1 |
| ************************************ | | 民生委員児童委員の活動の支援、 強化を図ります。 | 和 5 年 | | 補助金の交 ・活動費用 【増減理由 R5 民生委 和4年度に 年毎の民生 | 付。 弁償補助金の交付。 】 :員児童委員の一斉改選が 終了したための減。 R7 | | |
| 15,075 | | | 区 | | | DC 左曲 | | D7 左座 |
| 本業名 地域福祉活動事業 担当課 福祉課 ・市民ふくし相談の実施。 | | | | | | | K0 年度 | |
| ・市民ふくし相談の実施や地域 福祉活動を支援するために活動 団体に対して補助金を交付します。 ・ひきこもりの方の社会参加と自立を目指し、ひきこもりサポート事業の活動を行う団体に対し、運営経費の一部を補助します。 ・ 市民ふくし相談の実施・社会福祉協議会事業補助金、遺族会補助金、更生保護女性会補助金、ふれいあいサロン活動補助金の交付。・ひきこもり当事者やその家族が集まる場の提供や当事者が社会参加を行う場を設ける事業を行う団体に対し、対象経費の内、月1回以上の運営で75,000円、月2回以上の運営で75,000円、月2回以上の運営で150,000円を年度上限とし、補助金を交付。 【増減理由】 R5 ひきこもりサポート事業補助金を創設したため。 事業費 方向性 | 事業名 | 地域福祉活動事業 | | | • | - | · | |
| $42,294 \qquad \uparrow \qquad \rightarrow \qquad \rightarrow$ | 事業 | ・市民ふくし相談の実施や地域 福祉活動を支援するために活動 団体に対して補助金を交付しま す。 ・ひきこもりの方の社会参加と 自立を目指し、ひきこもりサポー ト事業の活動を行う団体に対し、 | 和 5 年 | | ・市社助かい・る場象を経過では、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | し協議彰に、大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 業補助金、注稿財金、注稿がある。のでがう回りと ト はのの会体上し、 事 に | 遺ふ 笑加付運運金 助会い 集行、営営を 金 |
| | | 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 | 事業 概要 社会福祉審議会の開催や福祉総務事業を実施します。 本書 | 事業 概要 社会福祉審議会の開催や福祉総務事業を実施します。 | 事業 概要 社会福祉審議会の開催や福祉総 2年度 | # | # 社会福祉審議会の | *社会福祉審議会の開催や福祉業務の事業を実施します。 *社会福祉審議会の開催や福祉業務の事業を実施します。 *本書業 |

| 49 | | 運転免許証を自主返納した | 主 艇 | 土 | | | | |
|----|------|---|------------|--------|--|---|--|--|
| 10 | 事業名 | に対する移動支援事業 | 中] 图 | 1/1 | 担当課 | 福祉課 | | |
| | 事業概要 | 運転免許証の自主返納をした、市 内在住の65歳以上の高齢者の移 動を支援し、高齢者の社会参加の 促進を図ります。 | 令和 5 年度 | 内容 | 運転免許証の円ニ事乗 【増展を表別の当の相コパ・神・理・をを要する。 | 乗車券か 交付 (ニニ ドチャー ベス乗車券 クシー利り 】 計自主返 交付して | ら5冊(² ロパカード ジ券・神姫ゾ ² 用助成券) 納者に対 いたが、 | 各 2,000 引換券・ 三電鉄乗 ーンバス 。 し、バス |
| | | | | | 2, 100 | \(\frac{1\times}{\sqrt{2}}\) | → · | <i>···</i> → |
| 50 | 事業名 | 三木市高齢者及び障害者に バス等運賃助成事業 | 対す | ~る | 担当課 | 福祉課 | | |
| | 事業概要 | 市内在住の70歳以上の高齢者及び障がい者の生活上の利便を提供し、社会参加を促進して、生きがいづくりと自立の向上を図るため、バス等運賃の助成を行います。 | 令和 5 年度 | 内 容 | まれるため | 相当)を交 コパカート ・神姫バス 券・タク: 】 数及び交 | だ付 (ニコッ ドチャージ 、乗車券・ シー利用 付率の増加 | パカード 券・神戸 神姫ゾー カ成券)。 |
| | | | | | | | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 31, 281 | // | // | // 十及 |
| 51 | 事業名 | 福祉バス等助成事業(高齢者 | 至) | | 担当課 | 福祉課 | <u> </u> | |
| | 事業概要 | 市内在住の70歳以上の高齢者及び障がい者の生活上の利便を提供し、社会参加を促進して、生きがいづくりと自立の向上を図るためバス等運賃の助成を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | 事務補助員 2か月間配 【増減理由 R5 制度の 込んでいる 事業費 (千円) 2,119 | 置し、事業 】 変更の説 | 葉を実施。 明時間の ¹ | 増加を見 |
| 52 | 事業名 | 高齢者福祉事務事業 | | | 担当課 | 福祉課 | | |
| | 事業 | 高齢者福祉に関する内部管理事務、入所判定委員会等の実施、要 援護者の処遇検討等を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・入所判定 ・全国シル 賛助会費。 ・県シルバ 費。 事業費 (千円) 225 | バー人材 | センター | ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, |

| | 福祉課 | | | |
|---|---|-----------------------------|---------------|--|
| 高齢者の社会活動を促進するため、老人クラブに対する指導事業及び高齢者の幅広い社会活動の 保進のため諸事業を行っている 5 三木市老人ク経費を補助。 【増減理由】 R5 老人クラン | | | | |
| 三木市老人クラブ連合会に対し 年 事業費 | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| 4, 267 | 7 | \rightarrow | \rightarrow | |
| 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 | 温祉課 | 1. 江. 新. 李. | 美 建成胆 | |
| 高齢者の知識及び経験を活かし、 生きがいと健康づくりのため多様な社会活動を通じ、老後の生活を豊かなものにするとともに明るい長寿社会づくりを行ってい 年 老人クラブの発 (権、健康増進) る経費を補助し、 | 活動や約1(クラブ | 総会開催 ⁴ 数:95 団 | 等に要す]体)。 | |
| | 05 左曲 | 方向性 | D7 左座 | |
| 付します。 | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 → | |
| 55 三木市老人クラブ活動強化推進事 | 福祉課 | | | |
| 事業 供な社会活動を通じ、老後の生活 和 及に要する経過 概要 を豊かなものにするとともに明 5 R5 老人クラン | おける見守り活動や健康体 及に要する経費を補助。 増減理由】 R5 老人クラブ数が減少し | | | |
| | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| 付します。 5,340 | 7 | → | → | |
| 56 事業名 福祉有償運送サービス事業補助金 担当課 福 | 福祉課 | | | |
| # 本宅で車いす等を利用している | | 福祉協議: | 会の事業 | |
| | R5 年度 | - 73 円 圧 R6 年度 | R7 年度 | |
| 3,920 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |
| 57 事業名 高齢者グラウンドゴルフ利用助成金 担当課 | 福祉課 | | | |
| 事業 概要三木総合防災公園グラウンドゴ を助成。事業 概要ことによって高齢者の交流の促 年グラウンドゴ を助成。本の利用料金の一部を助成することによって高齢者の交流の促 事業費 | ドゴルフ | | | |
| | R5 年度 // | R6 年度 | R7 年度 ✓ | |

| 58 | 事業名 | 福祉サービス利用援助補助会 | | | 担当課 | 福祉課 | | |
|----|----------|--|------------------|-----|--|-------------------------------------|-----------------------------|---------------|
| 30 | 尹禾石 | | <u> </u> | | 担当床 | 田仁味 | | |
| | 事業概要 | 認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などの判断能力に不安のある人が地域で安心して生活が送れるよう社会福祉協議会 | 令和5年 | 内容 | 福祉サービ付。 | ン利用援 | | 助金を交 |
| | | が行う援助に対し補助金を交付 | 度 | | 事業費 | DF 4-4 | 方向性 | 57.4.4 |
| | | します。 | /2 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 59 | | == tr/ +v +==+ 1.tr/tr == 4h | | | 500 | → am | \rightarrow | \rightarrow |
| 59 | 事業名 | 高齢者福祉推進事業 | | | 担当課 | 福祉課 | | |
| | 事業概要 | 高齢者の社会参加を促進するた めの事業及び三木市老人クラブ 連合会に関する事業を展開しま | 令和 5 5 | 内容 | こころ豊か 門員(会計年 事業を実施 | F度任用職 | | |
| | | す。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 泛 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | - La la la La La Ma | | | 2, 788 | → | \rightarrow | \rightarrow |
| 60 | 事業名 | 三木市敬老事業 | | | 担当課 | 福祉課 | | |
| | 事業 概要 | 長寿の方に対し、敬老祝金を支給 することにより、多年にわたり社 会に貢献された高齢者を敬愛し、 もって健康で心豊かな生活に寄 | 令 和 5 年 | 内容 | 敬老祝金の 歳 50,000 P 【増減理由 R5 高直し して見直し 象外とした | 9)。 】 福祉施策 た結果、 | の見直しの77 歳と 99 | の一環と |
| | | 与することを目的とします。 | 度 | | 事業費 (千円) 8,880 | R5 年度 | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |
| 61 | 事業名 | 三木市敬老事業 | | | 担当課 | 福祉課 | ŕ | , |
| | 事業概要 | 多年にわたり社会の進展に寄与された高齢者を敬愛するとともに、高齢者福祉について広く市民の関心と理解を深めることを目的に敬老会の開催やその他高齢者の長寿を祝うための事業を実施する自治会、婦人会若しくはこ | 令和5年度 | 内容 | 自治会等の 歳以上の高 た額を上限 する経費に 【増減理由 R5-7 70歳 事業費 | 区域内に 齢者の数に とし、敬 相当するね 】 | に 1,500 老事業の領 額を交付。 | 円を乗じ 実施に要 |
| | | れらの連合体又は施設の設置者 | IX. | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | に対し補助金を交付します。 | | | 24, 611 | 7 | 7 | 7 |
| 62 | 事業名 | 金婚夫婦記念写真撮影事業 | | | 担当課 | 福祉課 | | |
| | 事業概要 | 結婚 50 年を迎えられる夫婦の長寿を祝福し、さらなる健康を願って市長からの祝状と記念写真を | 和 | 内容 | 金婚夫婦に | 対し、記 | | 望。 |
| | | iii n ます 1 | | | 事業費 | R5 年度 | 方向性 | D7 年中 |
| | | | | | (千円) | K5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| | | | | 595 | - | → | → | |

| 63 | 事業名 | 老人措置事業 | | | 担当課 | 福祉課 | | |
|----|-----------|--|-------------|----|---|-------------------|-------------------|---------------|
| | 事業概要 | 65 歳以上で生活環境上の問題があり、かつ、経済的に困窮している要援護高齢者の福祉の向上を図るため、食事・入浴などの日常 | 令和5年 | 内容 | 養護者人 を申請理 関係 で で で で で で 、 で 、 で 、 、 、 、 、 、 、 、 、 | 収入に応 】 特養への | じて負担。 入所等に。 | より、養 |
| | | 生活を行う施設への入所措置を行います。 | 度 | | 事業費 (千円) 129,720 | R5 年度 | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |
| 64 | 事業名 | 高齢者福祉センター管理事業 | É | | 担当課 | 福祉課 | | |
| | 事業概要 | 高齢者の健康増進、教養・文化の 向上及びレクリエーションを行 う高齢者福祉センターの管理を | 令和 5 年 | 内容 | 高齢者福祉 修繕料、消耗 警備委託な 【増減理由 R5 電気代 | 耗品等、施 ど)。 】 | 設管理委 | |
| | | します。 | 度 | | 事業費 | DF 4-4 | 方向性 | 57 |
| | | | ~ | | (千円) 11,156 | R5 年度 / | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 65 | 事業名 | 高齢者福祉センター管理事業 | É | | 担当課 | 福祉課 | | |
| | 事業概要 | 高齢者の健康増進、教養・文化の 向上及びレクリエーションを行 | 令和 5 5 | 内容 | センター長職員)各1 | | | |
| | | うセンターの管理をします。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 12 | | (千円) | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 |
| 66 | 事業名 | ー 高齢者福祉センター運営事業 | £ | | 5,140 担当課 | 福祉課 | - | |
| | 事業無概要 | 高齢者の健康増進、教養・文化の 向上及びレクリエーションを行います。 | 令 和 5 | 内容 | 生け花、書: 教養講座の | 道、木彫、 | 絵画、茶 | 道などの |
| | 似安 | | 年 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2,005 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

| 67 | 事業名 | 指導監査事務事業 | | | 担当課 | 福祉課 | | |
|----|-------------|--|---------|----|---|---|--|--|
| " | 尹木 石 | 旧号皿且书劢书禾 | | | 担当株・社会福祉 | | 音宝短が | 介鑵母 |
| | 事業概要 | 社会福祉法人及び障害福祉・介護 保険サービス事業所等の適正な 運営の確保と利用者への安全・安 心なサービスが提供されるよう、 関係課と連携しながら指導・監査 を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | 険サービス・ ・社品事福生の ・社会の ・体会 ・体会 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 事業所等の認法人等を法人の認法人等を 法人等を 】 「修会の回 の報酬が増加 でである。 | の指導監査 可及び定 対象とした 数を もの が 方向性 | E。 数変更等 で集団である。 でもしたした。 記書を減 |
| | | | | | (千円) | R5 年度 、 | R6 年度 | R7 年度 |
| 68 | 事業名 | 指導監査事務事業 | | | 272 担当課 | 福祉課 | → | → |
| 00 | 争未石 | 11 字监卫 | | | 世 当 監 査 専門官 | | 上東明昌 (* | 公計任 |
| | 事業概要 | 社会福祉法人及び障害福祉・介護 保険サービス事業所等の適正な 運営の確保と利用者への安全・安 心なサービスが提供されるよう、 関係課と連携しながら指導・監査 | 令和 5 年度 | 内容 | 任用職員) 施。 【増減理由 R5 社会福 大幅に減少 を減額 | 各1名を 】 祉専門員 | 配置し、 動産 の超過勤額 | 事業を実 |
| | | を行います。 | 及 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 69 | 事业 2 | √ ₩∀₩₩₩ | | | 6, 442 | ^ =#: /□ m/ | → | → |
| 09 | 事業名 | 介護予防把握事業 | | | 担当課 | 介護保険 | (課 | |
| | 事業概要 | 支援を要する高齢者を把握し、介 護予防事業につなげます。 | 令和 5 年 | 内容 | 虚弱高齢者リストを作 | | るため、う | チェック |
| | | | 年度 | | 事業費 | 55 6 4 | 方向性 | |
| | | | ,,, | | 100 | R5 年度 → | R6 年度 → | R/ 年度 → |
| 70 | 事業名 | | | | 担当課 | 介護保険 | | |
| ,, | 尹禾石 | 刀 曖 丁 炒 百 及 冶 光 尹 未 | | | 担当床 | 月暖水ツ | く「木 | |
| | 事業概要 | 高齢者がいつまでも元気でいき いきと暮らしていけるよう介護 予味の英格・政器を行います | 令和5年 | 内容 | 介護予防教介護予防、 | | などを実施 | • |
| | 秋男 | | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 23, 716 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

| 71 | 事業名 | 地域介護予防活動支援事業 | | | 担当課 | 介護保険 | (課 | |
|----|------|---|--------|----|--|--------------|--------------|----------|
| | 事業概要 | 住民主体の介護予防活動として、 みっきぃ☆いきいき体操自主教 室の立ち上げ支援を行い、継続支 援として運動指導者等の派遣、サ | 令和 5 年 | 内容 | ・みっきい立ち上げ支導者等の派:・高齢者ボ実施。 | 援、継続 遣、サポ | 支援とし ーター養尿 | て運動指 |
| | | ポーター養成を行います。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 12, 995 | → | → | → |
| 72 | 事業名 | 地域リハビリテーション活 事業 | 動支 | 援 | 担当課 | 介護保険 | | |
| | 事業概要 | 住民主体の介護予防の取組の強 化に要する経費で、理学療法士等 のかかわりにより自立支援を促 | 令和 5 1 | 内容 | 主教室やサ | ロンで、 | _ | |
| | | します。 | 年度 | | 事業費 | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 7, 033 | → | → | → |
| 73 | 事業名 | おたふくかぜワクチン接種 事業 | 費助 | 成 | 担当課 | 健康増進 | | |
| | 事業概要 | 5 11 1 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 | | 内容 | おたふくか を助成。 | ぜワクチ | ン接種費) | 用の一部 |
| | | の合併庁の発庁なる時にます | 度 | | 事業費 (千円) 大向性 R5年度 R6年度 R7年 12,995 → → → 担当課 介護保険課 住民主体のみっきい☆いきいき体操主教室やサロンで、理学療法士によ個別相談等を実施。 事業費 (千円) 大向性 R5年度 R6年度 R7年 7,033 → → → 担当課 健康増進課 おたふくかぜワクチン接種費用の一を助成。 本 本 事業費 (千円) 大向性 R5年度 R6年度 R7年 | | | R7 年度 |
| | | | | | , , , , , , | | | → |

| 74 | 事業名 | 新型コロナウイルスワクチ | ン接 | 種 | 担当課 | 健康増進 | 生課 | | |
|----|------|---|-------------|--------------------------------|--------------------------------------|--|---|---|--|
| | ナルロ | 事業 | | | | | _ H/K | | |
| | 事業概要 | 5 | 和 5 年 | 内容 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 予接調】症れとと化がなりのまうの。 | 会 クが高い。 者もいこと で。 今後の が高い者が | の機会を から全て の動向に などには | |
| | | | | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 594, 553 | 7 | _ | _ | |
| 75 | 事業名 | 事業名 がん治療による外見変化の補 購入費の補助 | | 甫正具 担当課 健康 ^比 | | | 進課 | | |
| | 事業概要 | がん治療による外見変化による 心理的負担を軽減するとともに 社会参加を促し、療養生活の質の 向上を図るために補正具購入費 | | 内容 | がん治療に療用ウィッ一部を補助 | グ、乳房補 | 前正具) 購 | | |
| | | を補助します。 | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 600 | → | → | <i>···</i> → | |
| 76 | 事業名 | シニア健康サポート事業 | | | 担当課 | 医療保険 | · 課 | | |
| | 事業概要 | 健康寿命の延伸を図り、高齢者が 住み慣れた地域において自立し た生活が送れるよう、保健師・管 理栄養士・歯科衛生士・理学療法 士が地域の通いの場等に出向き、 フレイル対策を積極的にサポートします。初年度は、高齢化率や 1人当たり医療費の高い東部圏 域で実施します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 関保施・しイ・重一な【令地業フや栄防・予、理年事(11,399 | 介イ肉及啓護等がより、 でででである。 でででいるでである。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ | 事業を一位を強化する 少を強化する 少を低下で で 一名 で の分 で な介 で を で で で で で で で で で で で で で で で で う で う | 本的に実 さ。 としたと 等のから がかプロ でスに | |

| 77 | 事業名 | 建康プランみき21(第3次計画) 策定事業 | | | 担当課 | 健康増進 | | |
|----|------|---------------------------------------|-------------|----|---------------------------|-------|---------|-------|
| | 事業概要 | 令和 6 年度に「健康プランみき 21(三木市保健医療計画)第3次」 | 令 和 5 | 内容 | 「健康プラ R5 年度は調 評価に取り | 査(市民) | | • |
| | | の改定を行う。 | 年 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 1,943 | 新規 | 7 | |

柱 (3)安心して暮らせるまち

枠組み(施策) ②安全・安心







■取組内容

消防職員の育成により緊急時の対応力を高めるとともに、地域で活動する防犯ボランテ ィアの支援や防犯のための情報提供を行い、誰もが安全・安心に暮らせるまちを創ります。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|--------------------------------|--------|-------|-------|-------|----|----|-------|
| 1日 1宗 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「消防・救急救助体制の整備」 に対する重要度(%)*1 | 73. 3% | _ | _ | _ | | | 80% |
| | H29.8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 人の目の垣根隊会員数(人)*2 | 751 人 | 775 人 | 758 人 | 753 人 | | | 820 人 |

*1:「市民アンケート」結果

*2: 教育委員会教育振興部教育センター調べ

■実施事業

| 1 | 事業名 | 生活安全推進事業 | | | 担当課 | 生活環境 | 意課 | |
|---|------|---|------------------|----|--|-----------------------------|---------------|---------------|
| | 事業概要 | 市民の生活安全意識の高揚を図 るとともに、市民による自主的な 生活安全活動の推進を支援しま す。 | 令和 5 年 | 内容 | | パトロー/ らしを守/ 】 ールが必 | ルの実施。 | を効率よ |
| | | 7 0 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 357 | 110 千皮 | → | → |
| 2 | 事業名 | 生活安全推進事業 | | | 担当課 | 生活環境 | 意課 | |
| | 事業概要 | 市民の生活安全意識の高揚を図 るとともに、市民による自主的な 生活安全活動の推進を支援しま | 令 和 容 5 | | 生活安全指 名を配置し 【増減理由 R5 生活安 減 | 、事業を | | |
| | | す。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | ,2 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 4, 858 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |

(方向性:拡充/ 継続→ 縮小\) - 87 -

| 3 | 事業名 | 交通安全対策事業 | | | 担当課 | 生活環境 | 行課 | | |
|---|---------|---|---------------------|------------|--|------------------------------|---------------------------|---------------|--|
| | 事業概要 | 市民の交通事故防止とともに交 通安全意識の向上を図るための 事業を行います。 | 令和 5 年 | 内容 | ・交通指導 ・交通安全 ・ロードミ 【増減理由 R5 ロード | 員による(教室の開(ラーの補(】 | 保護立ち 催。 修。 修予定箇戸 | | |
| | | ず木で目でより。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 6, 335 | 7 | \rightarrow | → | |
| 4 | 事業名 | 消費者対策事業 | • | | 担当課 | 生活環境 | | | |
| | 事業概要 | 消費者の利益保護のための各種 施策を実施します。また、消費者 団体の活動を支援します。 | 令和5年 | 内容 | ・消費者と 者の 者 ・ 一 を 一 の 市 一 で 一 は は は は は は は は は は は は は は は は は | いて、相談業務を登費者協会 会の支援。 | 談員を配け 実施。 事業・東持 | 置し消費 | |
| | | | 度 | | 事業費 | E 0 (0 K | 方向性 | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 315 | 7 | \rightarrow | \rightarrow | |
| 5 | 事業名 | 消費者対策事業 | | | 担当課 生活環境課 | | | | |
| | 事業概要 | 消費者の利益保護のための各種施策を実施します。また、消費者 | 令和 5 年 | 内 容 | 消費生活相 名を配置し 【増減理由 R5 昇給等 | 、事業を 】 | 実施。 | 職員)1 | |
| | | 団体の活動を支援します。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | 区 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| 6 | Alle #- | | (r ===) | TIC / | 3, 135 | Z No Federal Lander | → | \rightarrow | |
| O | 事業名 | 消防職員人材育成(消防事務 | 分争さ | 美 <i>)</i> | 担当課 | 消防本部 | 5 | | |
| | 事業概要 | 新任消防職員を兵庫県消防学校へ派遣し、消防職員としての必要 | 和 5 | 内容 | ・兵庫県消 ・兵庫県消 | | | | |
| | | な知識、技術の習得を図ります。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | 反 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| _ | | | [. . | 114.) | 2, 081 | → | → | \rightarrow | |
| 7 | 事業名 | 消防職員人材育成(火災予防 | り事 | 耗) | 担当課 | 消防本部 | 3 | | |
| | 事業概要 | 予防業務の充実強化を図るため、 予防技術資格者の資格取得を促 進します。 | 令和5年 | 内容 | 予防技術資 | 格者の養原 | | | |
| | | 一 | | | 事業費 | DE左车 | 方向性 | D7 左安 | |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 → | |
| | | | | | 29 | \rightarrow | \rightarrow | → | |

| 防職員人材育成(火災救急 | 事 | 10.1/.=0 | `\\\ 7- | 7 | | | |
|---|--|---|---|--|---|---|--|
|) | | | 担当課 | 消防本部 | | | |
| 規救急救命士、指導救急救命、認定救急救命士等の養成を継 的に行い、高度救急業務の維 、推進を図ります。救急救命士 資質向上のため、病院研修、各 研修に参加します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 養成。 ・救急救命 ・救急救助 講。 ・大型機関 【増減理典教 R5 救免校経 | 士、認定 関連 (集団 員の養成。 】 命士東京の | 救急救命:]災害等) i 研修所 1 ² り増額。 | 上の病院 構習の受 | |
| | | | | R5 年度 | | R7 年度 | |
| | | | 7, 047 | 7 | → | → | |
| 防事務事業 | | | 担当課 | 消防本部 | 3 | | |
| 防行政の円滑な推進を図るた 、消防本部(署)全体の維持、 理、消防業務の運営を行いま | 令和 5 年 | 内容 | ・職員被服・職員採用・衛生・安【増減理由 | の受講。 の貸与。 試験の実施。 全運転管理。 | | | |
|) | 度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 4 4 | |
| | | | | | R6 年度 → | R7 年度 → | |
| | | | 担当課 | | 3 | · | |
| 災や危険物火災を未然に防ぐ め、市民、事業所に対し、予防 発と規制に関する事業を行い | 令和 5 年 | 内容 | ・火災予防 ・火災予防 | 運動行事。 広報。 |) | | |
| す。 | | | 事業費 | | 方向性 | D7 | |
| | | | | K5 年度 → | Rb 年度 → | R7 年度 → | |
| | 急活 | 動 | 担当課 | 消防本部 | 3 | | |
| 成 29 年 3 月に改訂された、消 隊員用個人防火装備に係るガ ドラインに基づき、消防防火服 | 令和 5 年 | 内容 | 防火帽、し | | 落制止用 | | |
| 更新を行います。 | 度 | | 事業費 (千円) 4,672 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → | |
| | 現教急救命士、指導救急救命 認定救急救命士等の養成を継 的に行い、高度教急業務の維 推進を図ります。救急救命、各 質質向上のため、病院研修、各 所修に参加します。 防事務事業 防事務事業 防事業 防事業 次予防事業 災予防事業 災や危険物火災を未然に、予防、 理、消防水を 関する事業を行いま が、事業する事業を行い。 が、事業する事業を行い。 が、事業がある。 が、事業がある。 が、事業がある。 が、事業がある。 が、事業がある。 が、事業がある。 が、ののののでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で | 現教急救命士、指導教養務の命士、指導教養務務の命士、指導教養務務の命業務ののため、高度する病院研修、各種質的に参加します。 「本語の大き、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では | 現教急救命士、指導救急救命 記を教育養務務の合業務務のの主、指導教急教育のに行い、のののでは進生ののため、ののでは進生ののででででである。 一 | ・新規教急教命 おいまで | ・ 新規教急教命士、 ・ 教急教命士、認定研修。 ・ 教急教命士、認定研修。 ・ 教急教命士、認定研修。 ・ 教急教命士、認定研修。 | ・ 新規教急教命士、認定教急教命主、方型機関員の養成。「増減理由」 R5 救急教命主東京研修所 1 少 ため入校経費等により増額。 事業費 | |

| 12 | 事業名 | 火災救急活動事業 | | | 担当課 | 消防本部 | 3 | |
|----|---|------------------------------------|------|--|------------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|-------------------|
| | 事業概要 | 火災・救急・救助活動等を円滑に 行うため、活動備品資機材の整備 | 令和5. | 内容 | ・消防活動 ・消防通信 ・活動用被 ・救急法講 | 施設の保 ⁴ 服の貸与。 | 守管理。 | |
| | 1702 | と、維持管理を行います。 | 年度 | | 事業費 | DE 左曲 | 方向性 | D7 左座 |
| | | | | | (千円) 14,964 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 13 | 事業名 | 消防庁舎管理事業 | 事業 | | 担当課 | 消防本部 | 3 | |
| | | | 内容 | ・消防庁舎 ・通信指令 【増減理由 R5 物価高 額。R6-7 定 | システム(】 5騰に伴う | 保守委託。) 光熱水費 | | |
| | | 17. 37.70 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) 48, 197 | R5 年度 // | R6 年度 / | R7 年度 / |
| 14 | 事業名 | 消防車両管理事業 | | | 担当課 | 消防本部 | 3 | |
| | 事業 概要 緊急時の出動や災害に備え、消防 車両、救急車等及び消火活動諸器 具の整備、維持管理を行います。 年 度 | | | 定 R7 通 戻るため。 事業費 | イヤ、バ 】 5騰に伴う 車のオー 常の消防 | ッテリー等 燃料費等 バーホール 車両の維持 | 等)。 等の増額 ル実施予 寺管理に | |
| | | | | | (千円) 13,512 | R5 年度 / | R6 年度 | R7 年度 ↓ |

柱 (3)安心して暮らせるまち

| 枠組み(施策) | ③社会保障



■取組内容

地域包括ケアシステムの構築や障害福祉サービスを充実させることで、誰もが、住み慣 れた地域で安心して自立した生活を営むことができる環境を創ります。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 H30.8 | 実績 値 | | | | | 目標値 R6 |
|---|--------------|------|------|---------|----|----|-----------|
| | 1130.0 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | INO |
| 「高齢者福祉施設の整備や施 策」に対する満足度(%)*1 | 52. 2% | _ | _ | _ | | | 54% |
| 「バリアフリー化の整備」に 対する満足度*1 | 42% | | _ | _ | | | 50% |
| 「だれもが平等で差別のない まちづくり」に対する満足度 (%)*1 | 57. 7% | _ | — | — | | | 68.0% |
| 「行政と市民による協働のまちづくり」に対する満足度*1 | 45. 7% | _ | _ | _ | | | 60.0% |
| 障がい者施設入所者数(人)*2 | 92 人 | 90 人 | 94 人 | _ | | | 85 人 |
| | | | | (R5. 6) | | | |

*1: 「市民アンケート」結果

*2: 第4期·第5期三木市生涯福祉計画 第1期三木市障害児福祉計画

■実施事業

| 1 | 事業名 | 国民健康保険事業一般管理費 | 担当課 | 医療保険課 | | | | |
|---|------|--|--------|-------|--|---------------|---------------|---------------|
| | 事業概要 | レセプト内容点検及び国民健康 保険団体連合会システムのレセ プト電子化を委託し実施してい | 令和 5 年 | 内容 | ・国民健康配置。・国民健康・国民健康理等の委 | 保険証更新保険団体: | 新に伴うF | 卩刷。 |
| | | ます。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 93, 397 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

(方向性: 拡充 / 継続 → 縮小 \) - 91 -

| 2 | 事業名 | 賦課徴収費 | | | 担当課 | 医療保険 | (課 | |
|---|------|--|---------|----|--|------------------------------------|----------------------------------|------------------------------|
| | 事業概要 | 国民健康保険税の納税通知書の印刷を行い、送付します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・ 国 び 国 び 国 払 増 網 お の 応 費 減 事 ま の の で 費 減 事 り の に 費 り の に り る り る り る り る り る り る り る り る り る り | 保険税口 】 9期から ム改修や、 式サイズ | 座振替手 10 期に変 、納付書 Q 変更やシ | 数料等の 更するた Rコード ステム改 |
| 3 | 事業名 | 収納率向上特別対策事業費 | | | 担当課 | 医療保険 | 課 | |
| | 事業概要 | 制度の周知を行い、国民健康保険税の収納率向上を図ります。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・ペイジー 進。 【増減理用 全世帯では った勧奨と 事業費 (千円) 1,548 | 】 の口座振 なく新規 | 替勧奨に [、] 加入者等に | ついて、 |
| 4 | 事業名 | 運営協議会費 | | | 担当課 | 医療保険 | 課 | |
| | 事業概要 | 国民健康保険運営協議会を年2 回程度開催し国民健康保険事業 について審議します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 国民健康保開催。 | 険運営協 | 議会を年 方向性 | → = 2回程度 |
| | | | | | (千円) 359 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 5 | 事業名 | | | | 担当課 | 医療保険 | | 7 |
| | 事業概要 | 被保険者の疾病やケガの治療を するために支払った診療報酬の うち保険者 (三木市) が負担する 費用を国保連合会を通じて医療 機関に支払います。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・被保険者 るために医 酬の支払い 用の支払い ・出産育児 【増減理由 | の疾病ま 療機関等 険者(三オ 。 一時金、 | たは負傷に支払った市) が負 | た診療報 担する費 を払い。 |

| 6 | 事業名 | 国民健康保険事業費納付金 | | | 担当課 | 医療保険 | (課 | |
|---|------|--|---------|----|---|---|------------------------------|---------------|
| | 事業概要 | 兵庫県と三木市が共同保険者と なり国民健康保険事業を運営し、 市は保険税を賦課・徴収し、県に 納付金を納めることで財政の安 | 令和5年 | 内容 | ・国民健康 ・保険税を 付。 【増減理由 R5-7 被保 の減 | 試課・徴収 | て、県へ納付 | |
| | | 定化を図ります。 | 度 | 2 | 事業費 (千円) , 156, 043 | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| 7 | 事業名 | 特定健康診査等事業費 | | | 担当課 | 医療保険 | 課 | |
| | 事業概要 | 国民健康保険の加入者に特定健康診査を実施し、結果により健康の保持に努める必要がある人に | 令和 5 2 | 内容 | ・町ぐるみり と個別健診 ・健康診査 奨を行い、 | を実施。 未受診者 | を分析し、 | |
| | | 保健指導を行うなど生活習慣病 の予防を図ります。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | , 100 C E 7 00 7 0 | ^ | | (千円) 73,418 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 8 | 事業名 | 保健衛生普及費 | | | 担当課 | 医療保険 | · 注課 | |
| | 事業概要 | 被保険者の人間ドックの施設利 用料の助成を行います。医療費通 知、ジェネリック差額通知を送付 | 令和 5. | 内容 | ・人間ドッ ・医療費通 ・ジェネリ | 知の印刷 | 及び送付。 | |
| | 1770 | します。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 区 | | (千円) 12,416 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 9 | 事業名 | | | | 担当課 | 医療保険 | - | |
| | 事業概要 | 国民健康保険税の税額変更などで過誤となった保険税を返還します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 国民健康保 とな増減要に R5 赤でで 度繰越 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で | 険税の税 険税の返 】 消により ては、返 財源とし | 額変更な。 還。 、国県支 還額確定? | 出金等返 发に前年 |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 22, 532 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |

| 10 | 事業名 | 予備費 | | | 担当課 | 医療保険 | (課 | |
|-----|------|--|-------------|----|---|---------------|------------|----------------|
| | 事業概要 | 三木市国民健康保険特別会計の 科目が予算超過により不足とな | 令和 5 | 内容 | 三木市国民 予算超過に 用する予算 | より不足 | | |
| | 1772 | った場合に充用します。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 反 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 11 | 事業名 | 然知言脸老匠房声光, 奶答耳 | 11 井 | | 20, 000 | → 医療保険 | → >=== | → |
| ' ' | 争未石 | 後期高齢者医療事業一般管理 | 主負 | | 担当課 | | | |
| | 事業概要 | 兵庫県後期高齢者医療広域連合 と連携し、被保険者への被保険者 証の引き渡し、各種届出や申請の | 令和 5 5 | 内容 | 被保険者へ 各種届出や 【増減理由 R5 広域連 | 申請の受信 | 付の窓口美 | 養務。 |
| | | 受付の窓口業務を行います。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 及 | | (千円) 25, 170 | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 12 | 事業名 | 後期高齢者医療事業徴収費 | | | 担当課 | 医療保険 | | |
| | 事業概要 | 兵庫県後期高齢者医療広域連合 と連携し、制度内容を正しく周知 し、安定運営に協力するほか、後 期高齢者医療保険料の収納率の | 令 和 5 | 内容 | 後期高齢者 | 医療保険 | 料の徴収刻 | 美務 。 |
| | 1770 | 向上のため、効果的な収納対策を | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 実施します。 | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 13 | 事業名 | 後期高齢者医療事業後期高 療広域連合納付金 | 齢者 | 医 | 5, 271 担当課 | 医療保険 | → | → |
| | 事業概要 | 兵庫県後期高齢者医療広域連合に保険料負担金等を納付します。 | 令和5年度 | 内容 | 兵庫県後期 料負担金等 ・被 充。 【増減理由 R5-7 被保 の増 事業費 | を納付。 針の増加は | こ伴い事業 | 養費を拡 |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | 1 | , 557, 459 | 1 | 1 | 7 |

| 14 | 事業名 | 後期高齢者医療事業保険料遺 | 景什么 | <u></u> | 担当課 | 医療保険 | 注重 | |
|----|----------|---|------------------|-------------|--------------------------------|---------------|---------------|---------------|
| | 尹禾仁 | 区列问即"日区"从于太小队作员 | 区17.3 | <u>и</u> с. | ルニコ杯 | 四原小學 | CH/N | |
| | 事業概要 | 過年度に徴収した後期高齢者医療保険料で過誤となった保険料 を被保険者へ還付します。 | 令和5年 | 内容 | 過年度に徴料で過誤と 環付。 | | 険料を被値 | |
| | | で収休候名で返りしより。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 |
| | | | | | (千円) | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 15 | 事業名 | | la 光光 | | , | 市民課 | | → |
| 13 | 争未石 | 在日外国人障害者特別給付事 | 尹表 | | 担当課 | 川氏硃 | | |
| | 事業概要 | 外国籍で制度的に国民年金に加 入できず、障害基礎年金等を受給 できなかった方に給付金を支給 | 令和 5 2 | 内容 | 給付金を支 | 給。 | | |
| | 1772 | します。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 972 | → | \rightarrow | \rightarrow |
| 16 | 事業名 | 国民年金事務事業 | | | 担当課 | 市民課 | | |
| | 事業 概要 | 市民が安心して国民年金保険料 を納付し、基礎年金を受け取れる ように行っている法定受託事業 で、各種受付、免除、学生納付特 例、年金相談、裁定請求の受付、 | 令和 5 5 | 内容 | 各種受付、 談、裁定請求 務所又は兵 務。 | 求の受付、 | 各種書類の | の年金事 |
| | | 各種書類の年金事務所又は兵庫 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 事務センターへの進達事務を行 | 区 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 47 | | います。 | | | 3, 390 | → | → | → |
| 17 | 事業名 | 国民年金事務事業 | | | 担当課 | 市民課 | | |
| | 事業概要 | 市民が国民年金保険料を納付し、 安心して基礎年金を受け取れる ように行っている法定受託事業 で、各種受付、免除、学生納付特 例、年金相談、裁定請求の受付、 | 令 和 5 年 | 内容 | 会計年度任 を実施。 | 用職員 1 | 名を配置 | し、事業 |
| | | 各種書類の年金事務所又は兵庫 | 度 | | 事業費 | DE 6- d- | 方向性 | D2 4- # |
| | | 事務センターへの進達事務を行 います。 | | | (千円) 2,400 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 18 | 事業名 | 在日外国人高齢者特別給付事 | 巨紫 | <u> </u> | 担当課 | 市民課 | | |
| | 尹木石 | 1工 日 / 下巴 / 八日 四月 / 日 1寸 万寸 / 日 1 寸 | 未 | | 15.31杯 | 川八味 | | |
| | 事業概要 | 外国籍で制度的に国民年金に加 入できず、老齢基礎年金等を受給 できなかった方に給付金を支給 | 令和 5 年 | 内容 | 給付金を支 | 給。 | | |
| | | します。 | 度 | | 事業費 | DE 6 ± | 方向性 | D7 6 ± |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 420 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

| 19 | 事業名 | 障害福祉推進事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | 上課 | |
|----|-------------|---|---------|----|---|--|---|-----------------------------------|
| | 事業概要 | 障害者福祉の推進を図るため、障害者福祉に寄与する事業者等に対し補助金や助成金を交付します。 | 令和5年度 | 内容 | 地域活動支 助、対する ルカプル 要難、その が、実を が、実施。 | グループ 規開設運 ム利用者 対する権 | ホーム運作 営補助、 の家賃助所 捕聴器等期 | 営事業者 章害者グ 戈、軽・中 購入費助 |
| | | | 及 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 28, 523 | → → | → | → |
| 20 | 事業名 | 福祉バス等助成事業(障害者 | | | 担当課 | 障害福祉 | 上課 | |
| | 事業概要 | 障がい者の日常生活の利便及び 経済負担を軽減し、障がい者福祉 の向上を図るため、対象の方に対 し、市内の公共交通機関で使用で きる乗車券等や福祉タクシー又 はリフト付きタクシーの初乗り 運賃助成券を交付します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 70 歳和の 育帳 関 | 定、精神 に対し、 きる乗車 】 年間の実 外出自粛 乗車券の が減少し R5 年度 | 障害者保保 市内の公 禁等を交付 績に制や、 使用や、 たっ向性 R6年度 | 建福祉手 共交通機 け。 コロ、 より、公 |
| 21 | 丰米 2 | | | | 5, 785 | 7 | → | \rightarrow |
| 21 | 事業名事業概要 | 障害者施設管理事業 障がい者の自立した日常生活や 社会参加を支援することにより、 障がい者福祉の増進を図るため、 市立障害者施設を設置し、運営管 理を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | 担当課 指定管立共 相定管合立共 形。 【増令セ 接り を を を を を を を を を を を を を を を り で り で | センター]作業所等 】 年度に三 ーはばた 槽の老朽 | し、三木i はばたき(い運営管 木市立障 きの丘にi | か丘、三 管理を委 害者総合 設置して |

| 22 | 事業名 | 障害者就労支援事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | :課 | |
|-----|----------|--|-----------------|---------|---|---|---|---|
| | 事業概要 | 障がい者の就労に対する意欲を 高め、障がい者の自立と社会参加 の促進を図るため、就労機会の支 援や、就職活動及び職場定着の支 援を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・営・成【令改算見進見たの。市金増和定定込助及ので理年れ能で金、ののののののののである。 | を対象に 。 】 以降、障 予定であ 障がい者 る。そのた | 障害者雇用 害者雇用の り、法定所 の割合がよ よめ、障害 | 用促進助 足進用が 経来すす と と を を を を を を を を を を を を を を を を を |
| | | | | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 4, 480 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |
| 23 | 事業名 | 障害者自立支援給付事務事業 | É | | 担当課 | 障害福祉 | | |
| | 事業 概要 | | | 内容 | ・障害福用 (では (では (では (では (では (では (では (では | る受給者i 購入。 サービスi i合会審查 】 福祉サー | 証や啓発が 等の請求! 至手数料の | 用パンフ 事務に必)支払い |
| | | | | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 0.4 | | | / \ | IIz. | 3, 119 | 7 | 7 | 7 |
| 24 | 事業名 | 障害支援区分認定審査会運営 | 子事 | | 担当課 | 障害福祉 | :課 | |
| | 事業概要 | 障害福祉サービスを利用するに 当たって必要となる障害支援区 分を認定するため、障害支援区分 認定調査及び障害支援区分認定 | 令和 5 年 | 内容 | 障害支援区 分認定審査 | | | 害支援区 |
| | | 部定調査及び障害又接色分配を 審査会の運営を行います。 | 度 | | 事業費 | DE 4-# | 方向性 | D7 4- # |
| | | | ~ | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2,653 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

| 25 | 事業名 | 障害福祉サービス給付事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | L 章甲 | |
|----|--------|--|-------------|----|---|--|--|--|
| 20 | 尹未石 | 停音価値り しろ和刊事業 | | | 担当味・児童発達 | | | ノサービ |
| | 事業概要 | 児童発達支援等の障害児通所給 付費や居宅介護等の障害福祉サ ービス費を支給します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ス・居・ ・経続を ・経続を ・経続を ・関係を ・関係を ・関係を ・関係を ・関係を ・関係を ・関係を ・関係 | 児通所給作、生活介護型等の障 】 者が増加・イサービ | 付費を支糸 隻、短期入 害福祉サ [・] 傾向にあ ス、就労約 | 合。 所、就労 ービス 費 り、主に 接続 と 乗 |
| | | | | 1 | , 956, 062 | 7 | 7 | 7 |
| 26 | 事業名 | 障害者自立支援医療費給付事 | 事業 | | 担当課 | 障害福祉 | 上課 | |
| | 事業概要 | 身体障害を除去、軽減する手術等 の治療によって確実に効果が期 待できる方に対して提供される 自立支援医療費及び病院等への 長期入院による医療的ケアに加 | 令 和 5 | 内容 | 自立支援医 及び療養介 | | | 医療)費 |
| | | え、常時の介護を必要とする障が | 年 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | いのある方の医療に係る療養介 | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | 護医療費の支給を行います。 | | | 90, 518 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 27 | 事業名 | 補装具費支給事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | 上課 | |
| | 事業概要 | 身体の失われた部位・機能を補う ため、日常生活や職業上必要とな る装具や義肢の購入や修理に対 する費用の支給を行います。 | 令和5年度 | 内容 | 義肢(義足 摩位保持 関本 関本 関本 関本 関本 関本 関本 の本 に の に に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に に に の に の に の に の に に に に に に に に に に に に に | 置、補聴器 に対する 】 の影響に が難しか ロナ前の | 景、杖等のな 費用を支約 より、医り ったが、い 申請者数し | 輔装具の 合。 療機関で 犬況の緩 |
| | | | | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 00 | ± ** * | 바 미니까하/ 국 · 사 · 주 · 시 · · · · · · · · · · · · · · · · | | | 22, 000 | 7 | → | \rightarrow |
| 28 | 事業名 | 特別障害者手当等給付事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | | トナップ |
| | 事業概要 | 精神又は身体に著しい重度の障害を有し、日常生活において常時特別の介護を必要とする障がい者(児)に対して、福祉の向上を図ることを目的に、重度の障害のために必要となる精神的、物質的な特別の負担の軽減の一助とし | 令和 5 年度 | 内容 | 日常生活に がい者(児) (27,980 P (15,220 円 【増減理由 R5 対象者 事業費 | に対して 円/月)又 月/月)を引 月 の増加。 | 、特別障 は障害児報 支給。 方向性 | 害者手当 冨祉手当 |
| | | な特別の負担の軽減の一助として手当の支給を行います。 | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | 、」→∨∧rµ ∪ IJ v み ⊅ o | | | 37, 224 | 1 | \rightarrow | \rightarrow |

| 29 | 事業名 | 重度心身障害者(児)介護手 事業 | ·当支 | に給 | 担当課 | 障害福祉 | 上課 | |
|----|---------|--|---------|----|--|--|---|---|
| | 事業概要 | 経済的負担の軽減と福祉の向上 を図るため、在宅で生活している 65 歳未満で、日常生活において 常時介護を必要とする障がい者 (児)の介護者に手当の支給を行 | 令和5年度 | 内容 | 身体障害者 常時の介 一定介護サービ 福祉児)を が 発非課税世 | 必要又は が必要な ビスや自 スを利用) 護してい | 療育手帳 か 方で、過ぎ 立支援給 に していない る方で う う う う う が う う う う う で 、 過ぎ う で 、 り で う で う う う う う う う う う う う う う う う う | A 判定で 去 1 年間 寸の障害 い障がい ち、市民 |
| | | います。 | 又 | | 事業費 | n= | 方向性 | 57 5 4 |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 00 | vii. 6- | | | | 100 | → | → | → |
| 30 | 事業名 | 市民福祉年金事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | | - III |
| | 事業概要 | 身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者のうち重度の方に対して市民福祉年金の支給を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | 身体障害者 定・B1 判定 1級の方に 【増減理由 R5 身体障 向にあるた しているた | 、精神障 対して市日 】 害者手帳のめ。 R6 | 害者保健を 民福祉年金の申請者を 事業の終 | 福祉手帳 を支給。 が増加傾 |
| | | | 汉 | | 事業費 | DE 4-4 | 方向性 | D7 4 4 |
| | | | | | (千円) 59,962 | R5 年度 / | R6 年度 — | R7 年度 — |
| 31 | 事業名 | 小児慢性特定疾病児童日常 具給付事業 | 生活 | 用 | 担当課 | 障害福祉 | 上課 | |
| | 事業概要 | 障害者総合支援法等の対象とならない小児慢性特定疾患治療研究事業の厚生労働大臣が定める疾患に罹患している 18 歳未満の児童に対して、日常生活用具の給 | 令和5年 | 内容 | 障害者総合 小児慢性特 労働大臣が 18歳未満の 具の給付。 事業費 | 定疾患治定める疾 | 療研究事 患に罹患 | 業の厚生 している |
| | | 付を行います。 | 度 | | 千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 164 | → | → | → |

| 32 | 事業名 | 障害者住宅改造助成事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | 上課 | |
|----|------|--|---------|----|--|-----------------------------|-------------------------|--------------|
| | 事業概要 | 身体に障がいのある方が住み慣れた住宅で安心して自立した生活を送ることができる住環境の | 令和 5 | 内容 | 浴室、洗面原 りの取り付 一部を助成 | け等住宅 | | |
| | 2 | 整備をするため、住宅を改造する 費用の一部を助成します。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 45 65 |
| | | 77,4 · Pi C 74/74 · 01 / 1 | ~ | | (千円) 250 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 33 | 事業名 | 地域生活支援事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | | · · |
| | 事業概要 | 障がい者(児)が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、日常生活用具の給付、 | 令和 5 2 | 内容 | 日常生活用 時支援、訪 【増減理由 R5-7 日常 等の利用者 | 具の給付、 問入浴サー 】 生活用具 | 、移動支援 ービス等を | を実施。 |
| | | 移動支援、日中一時支援、訪問入 浴サービス等を実施します。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 旧 / これ寺と久地しよ / 。 | 1X | | (千円) 71,844 | R5 年度 / | R6 年度 | R7 年度 |
| 34 | 事業名 | | | | 担当課 | 障害福祉 | Ť | , |
| | 事業概要 | 障がい者(児)が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、日常生活用具の給付、 | 令和 5 | 内容 | 障害福祉サ 用職員)3 | | | |
| | | 移動支援、日中一時支援、訪問入 浴サービス等を実施します。 | 年度 | | 事業費 | 55.6 | 方向性 | |
| | | | ~ | | (千円) 9,578 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 35 | 事業名 | 障害児等発達支援事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | L課 | · · |
| | 事業概要 | 市直営のこども発達支援センターにじいろで、児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援の障害児通所支援の提供を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | こども発達 児童発達支 保育所等訪 提供。 【増減理由 R5 外部講 事業費 | 支援セン 援、放課後 問支援の | ターにじい 後等デイサ 障害児通序 | ービス、 所支援の |
| | | C 11 4 . 4 1 0 | 区 | | 千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 11, 313 | 7 | → | → |

| 36 | 事業名 | 障害児等発達支援事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | 上課 | |
|----|------|--|-------------|----|---|--------------------------------------|---|---------------|
| | 事業概要 | 三木市直営のこども発達支援センターにじいろで、児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援の障害児通所支援の提供を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | 児童発達管 師他(会計4 業を実施。 事業費 (千円) 78,607 | | | |
| 37 | 事業名 | 基幹相談支援事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | | • |
| | 事業概要 | 障がい者の基本相談業務に加えて、虐待相談や市内関係機関及び事業所への虐待研修等、障害福祉啓発に関する講演会の開催、地域の当事者活動の支援、市内事業所等の関係機関との連携及び地域 | 令和5年 | 内容 | ・基本相談 害児相談支 ・虐待相談 への虐待研 ・地域自立 | 業務及び 援。 や市内関 修等の開(事者活動) | 計画相談 係機関及 () 催。 支援。 | |
| | | での課題やその解決に向けた話 し合いを行う地域自立支援協議 会事務局業務を行います。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | 211 331 33133 211 317 3 | | | 1, 216 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 38 | 事業名 | 基幹相談支援事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | 上課 | |
| | 事業概要 | 障がい者の基本相談業務に加え て、虐待相談や市内関係機関及び 事業所への虐待研修等、障害福祉 啓発に関する講演会の開催、地域 の当事者活動の支援、市内事業所 | 令 和 5 | 内容 | 相談支援専 員)及び社 用職員)を | 会福祉士 | 1名(会 | 計年度任 |
| | 似女 | 等の関係機関との連携及び地域 | 年 | | 事業費 | DF 4-4 | 方向性 | D7 4-4 |
| | | での課題やその解決に向けた話 し合いを行う地域自立支援協議 会事務局業務を行います。 | 度 | | (千円) 11,596 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 39 | 事業名 | 【再掲】親子発達支援事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | 上課 | |
| | 事業概要 | 支援が必要と思われる子どもと その保護者を対象に家庭での療 育を支援します。 | 令和5年 | 内容 | ①親子教室 育相談、④ を実施。 | | ⑤利用児ュ | |
| | | 月セズ扱しより。 | 度 | | 事業費 | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | (千円) 8,242 | → + 6 | ₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩ | - 1 |
| 40 | 事業名 | 手話動画配信事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | | l |
| | 事業概要 | 手話を使用する聴覚障がい者の 中には読み書きが苦手な方もお り、文章だけでは情報の内容を理 解することが困難な場合がある ので、広報等の内容を手話で表現 | 令和5年 | 内容 | 手話関係団 市の新規事 を作成及び | 体に委託 業などを | し、広報(手話通訳 | |
| | | した動画を作成及び配信するこ とにより聴覚障がい者等の福祉 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | とにより 心見障かい 有 寺の 倫位 の向上につなげる。 | | | 100 | → → | → — — — — — — — — — — — — — — — — — — — | → · |
| Щ | | | | | | I | I | I |

| 41 | 事業名 | 意思疎通支援事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | 上課 | |
|----|------|---|---------|-----------|--|--------------------------------------|-------------------------------|----------------------|
| | 尹禾石 | 尽心坏 坦 乂饭尹未 | | | <u>担国</u> ・手話通訳 | | | カシの思 |
| | 事業概要 | 聴覚等に障がいのある方のコミュニケーション支援として、手話 通訳者及び要約筆記者の設置や 派遣をします。 | 令和 5 年度 | 内容 | 派遣。 ・手話奉仕 の養成。 ・手話啓発 【増減理由 | 員、手話通 講座の開作 】 ロナウイ 手話通訳者 | 記者、要紹 権。 ルスの感染 かまの無難 | 約筆記者 染拡大が 記者の派 |
| | | | | | 9, 118 | 7 | → | → |
| 42 | 事業名 | 意思疎通支援事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | · 上課 | |
| | 事業概要 | 聴覚等に障がいのある方のコミ ュニケーション支援として、手話 通訳者及び要約筆記者の設置や | 令和5年 | 内容 | 設置手話通 6名を配置 【増減理由 手話通訳士 雇用形態(動 | し、事業を 】 採用によ | を実施。 る単価のb | 曽額及び |
| | | 派遣をします。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) 10, 483 | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 43 | 事業名 | 農福連携研究会事業 | | | 担当課 | 障害福祉 | | |
| | 事業概要 | 農業分野での障がい者の就労を 支援し、障がい者の工賃向上及び 農業の担い手の拡大を図るとと もに、障がい者が地域で活躍する | 令和 5 年 | 内容 | 年間数回、学識経験者に関心のあての研修会 | 農福連携 やその他 る障害者 | などを専門 農業関係 施設関係 | 者や農業 |
| | | 社会の実現に資するため、農福連携を推進します。 | 度 | | 事業費 (千円) 30 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |
| 44 | 事業名 | 介護保険低所得者利用者負 事業 | 担轁 | 圣減 | 担当課 | 介護保険 | 注 課 | |
| | 事業概要 | 生計困難者が、介護保険サービス を利用する場合に、社会福祉法人 等が行った利用者負担の減免額 に対して補助します。また、障が い者が、訪問介護等を受けた場合 の利用者負担を減免します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・社会福祉 に対する介 担を軽減。 ・障害者ホ していた者 事業費 (千円) | 護保険サームヘル | ービスのオ | 利用者負 |

| 45 | 事業名 | 高齢者生活支援事業 | | | 担当課 | 介護保険 | 注課 | |
|----------|------|---|------------------|----|---|---------------|-----------------------------|---|
| | 事業概要 | 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう成年後見制度の相談を受け付けます。 また、地域で支え合う社会を目指し、高齢者の自立生活の支援を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・外出支援 支援。 ・成年後見 ミリーサポ 事業費 (千円) 21,927 | 支援セン | ター、高 | 齢者ファ |
| 46 | 事業名 | 緊急通報システム事業 | | | 担当課 | 介護保険 | 注課 | |
| | 事業概要 | ひとり暮らしや高齢夫婦世帯な ど要援護高齢者が緊急事態にお ける不安を解消し、生活の安全・ 安心を確保するために、緊急通報 | 令和 5 年 | 内容 | ・緊急通報 通報と近隊 等)。 ・福祉電話 | 华協力者等 | 等による多 | - |
| | | 装置や福祉電話の貸与を行いま | 度 | | 事業費 | DC 左连 | 方向性 | D7 左左 |
| | | す。 | | | (千円) 2,343 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 47 | 事業名 | 高齢者住宅改造助成事業(住型) | | | 担当課 | 介護保険 | | , |
| | 事業概要 | 高齢者が住み慣れた家で、自立した生活を送るため、段差の解消や手すりの取付け、洋式便器への取換え等の住宅改造を行った場合に工事費用の一部を助成します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 段差の解消 器への取換 合に工事費 事業費 | え等の住: 用の一部 | 宅改造を1 を助成。 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 → | R6 年度 → | - 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 |
| 48 | 事業名 | 市立デイサービスセンター 事業 | 等管 | 理 | 担当課 | 介護保険 | | |
| | 事業概要 | 市内 7 箇所の市立デイサービス センター及び在宅介護支援セン ターの指定管理を行います。 | 令和5年 | 内容 | 市内 7 箇所 一及び在宅 事業費 | | | |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 10, 235 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 49 | 事業名 | 市立デイサービスセンター 事業 | 等整 | 産備 | 担当課 | 介護保険 | 注 課 | |
| | 事業概要 | 市内 7 箇所の市立デイサービス センターの改修工事を優先順位 をつけ、順次施工し、改修工事を 行うことで、施設の延命を図りま | 令 和 5 年 | 内容 | 市内7か所一の改修工 | | | スセンタ |
| | | す。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 17, 584 | → → | → | |
| igsquare | | | | | , | | l | |

| 事業名 地域福祉施設支援事業 担当課 介護保険 定期巡回・随時対応サービスの参入促進のため施設整備費や人件費の補助及び介護施設等における防災・減災対策への補助。また、介護福祉士資格取得費用の一部を助成します。 ウ護福祉士資格取得費用の一部を助成します。 内容 日間減理由】 R5 R3 や R4 に事業がある。 規巡回サービス事業が、施設整備費や人民7 参入事業者の見込事業費(千円) | 事業者参える防災・済る防災・済る 費用の一参入が決分 (件費を補 | |
|--|--|--------------------|
| 定期巡回・随時対応サービスの参 入促進のため施設整備費や人件 費の補助及び介護施設等における防災・減災対策への補助。また、 介護福祉士資格取得費用の一部を助成します。 あり、 で | る防災・減 得費用の一 参入がなな 終所費を報 入みがない 方向性 | |
| | | D 7 ← → |
| 【 | R6 年度 | |
| | | R7 年度 |
| 65, 965 | \rightarrow | 7 |
| 51 事業名 介護保険特別会計一般管理費 担当課 介護保険 | 課 | |
| 事業 | 管理等)。 事業計画 ムの更新 | 画の策定 |
| 度 | 方向性 | |
| (千円) R5 年度 118, 402 / | R6 年度 | R7 年度 → |
| 52 事業名 介護保険料賦課徴収事業 担当課 介護保険 | • | 7 |
| 事業 か護保険料通知書の郵送など介 和 護保険料の賦課徴収に要する事 5 内 溶 (増減理由) R6 介護保険料の解験 | 6 各種帳票 替手数料。 | |
| | 方向性 | |
| B (千円) R5 年度 R | R6 年度 | R7 年度 |
| 5, 680 → | 7 | \rightarrow |
| 53 事業名 介護認定審査会事業 担当課 介護保険 | 課 | |
| 保健・医療・福祉の専門家で構成 し、介護認定に必要な審査判定を 行う介護認定審査会を開催しま 大の | 日に介護 り 40~50 | 認定審査 |
| す。 す。 す。 本 | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |

| 54 | 事業名 | 介護認定調査事業 | | | 担当課 | 介護保険課 | | | |
|----|-----------|--|---------|----|---|------------------|---------------|---------------|--|
| | 尹未 | | | | 12 1 1 1 1 1 1 1 1 1 | | | | |
| | 事業概要 | 要介護認定申請に基づき、訪問調査を行うとともに主治医に対して意見書の作成を依頼します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 要介護認定の訪問調査。主治医意見書作成依頼。事業費 方向性 | | | | |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 53, 767 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |
| 55 | 事業名 | 介護保険制度普及啓発事業 | | | 担当課 | 介護保険課 | | | |
| | 事業概要 | 介護保険制度の普及啓発(パンフレットの作成など)を実施します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 介護保険制度の啓発用ガイドブックを作成し配布。 【増減理由】 R6 制度改正に伴い、介護保険制度のガイドブックを作成し、全戸配布を予定 | | | | |
| | | | | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 195 | \rightarrow | 7 | \rightarrow | |
| 56 | 事業名 | 介護保険運営協議会事業 | | | 担当課 | 介護保険課 | | | |
| | 事業概要 | 介護保険に関する施策の企画立 案及びその実施が介護保険法の 目的に基づき、円滑かつ適切に行 われるよう介護保険運営協議会 を開催します。 | 令和5年 | 内容 | 容 険運営協議会を開催。 | | | | |
| | | | 度 | | 事業費 | 55 + | 方向性 | D7 4-4 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| F7 | | A = +++ 11 - 2 2 | | | 128 | → ^ | → | \rightarrow | |
| 57 | 事業名 | 介護サービス等諸費 | | | 担当課 | 課 | | | |
| | 事業概要 | 要介護者が、介護サービス等を受けたとき保険請求された費用を 支払います。 | 令和5年度 | 内容 | | | | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | 6 | , 250, 995 | 7 | 7 | 7 | |
| 58 | 事業名 | 介護予防サービス等諸費 | | | 担当課 | 介護保険課 | | | |
| | 事業概要 | 要支援者が、介護予防サービスを 受けたときに保険請求された費 用を支払います。 | 令和 5 年度 | 内容 | 要支援者が、介護予防サービスを受けたときに保険請求された費用の支払い。 【増減理由】 R5-7 要介護認定者の増加による 事業費 方向性 | | | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 307, 133 | 1 | 1 | 7 | |

| 59 | 事業名 | 名 高額介護サービス費及び高額介護 予防サービス費 | | | 担当課 介護保険課 | | | | |
|----|------|--|------------------|---------|---|------------|-------------------|---------------------|--|
| | 事業概要 | 介護サービスの利用者負担額が、 限度額を超えたときに、その超え た分を償還払します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・介護サービスの利用者負担額が、限度額を超えた場合、超えた分を償還払。 ・医療及び介護保険における自己負担額の合計が1年間の限度額を超えた場合、超えた分を按分して償還払。 【増減理由】 R5-7 要介護認定者の増加による | | | | |
| | | | | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 186, 950 | 1 | 7 | 7 | |
| 60 | 事業名 | 特定入所者介護サービス費 護予防サービス費 | 及び | 介 | 担当課 | 介護保険課 | | | |
| | 事業概要 | 介護保険施設を利用する際の居 住費や食費について、一定収入以 下の方に対して、その負担上限額 を超えた経費を施設に支払いま す。 | 令 和 5 年 | 内容 | | | | 費につい きに、そ を払。 | |
| | | | 度 | | 事業費 方向性 万向性 | | D7 左曲 | | |
| | | | | | (千円) 191,780 | R5 年度 / | R6 年度 | R7 年度 /² | |
| 61 | 事業名 | 審査支払業務 (保険給付費) | 卦) | | 担当課 介護保険課 | | | | |
| | 事業概要 | 国保連合会に保険請求の審査支払を委託します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 保険請求に係る審査・支払に関する業務を委託。 【増減理由】 R5-7 要介護認定者の増加による | | | | |
| | | | | | 事業費 | 方向性 | | | |
| | | | | | (千円) 5,584 | R5 年度 / | R6 年度 / | R7 年度 / | |
| 62 | 事業名 | 介護予防・生活支援サービス | く事業 | | 担当課 | 介護保険 | · · | <u>'</u> | |
| | 事業概要 | 要支援者、事業対象者(基本チェックリスト該当者)が指定居宅サービスを受けたときに保険請求された費用を支払います。 | 令和 5 年度 | 内容 | 掃除等の家事や交流、運動、入浴等の支援(訪問サービス、通所サービス事業給付費)。 | | | | |
| | | | | | 事業費 (千円) 150,622 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → | |

| 63 | 事業名 | 介護予防マネジメント事業 | | | 担当課 | 介護保険 | ············ 注課 | | |
|-----|--|---|--|------------|------------------------------------|--|---------------------------|------------|--|
| | 事業概要 | 要支援認定者、事業対象者の心身 の状況や生活状況に応じ、適切な サービスが包括的かつ効果的に 提供されるよう必要な援助を行 | 令 和 5 年 | 内容 | ど、必要な 支援(ケア 定)。 【増減理由 | - ビスや通所型サービスな サービスが提供されるよう マネージャーによる計画策 】 護認定者の増加による | | | |
| | | います。 | 度 | | 事業費 | DE 左右 | 方向性 | ᇛᄷ | |
| | | | | | (千円) 27,523 | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| 64 | 事業名 | 総合相談事業 | | | 担当課 | 介護保険 | • | , | |
| | 事業概要 | 高齢者が、住み慣れた地域で安心して、その人らしく生活を継続していくことができるよう、高齢者の心身の状況や生活実態、必要な | く生活を継続し 令 内 るよう、高齢者 和 容 活実態、必要な 5 | | 高齢者の実利用に繋ぐ支援センタ | 態把握や などの相 | 適切なサー 談支援(マ | | |
| | 1772 | 支援等の把握、適切なサービスの 利用につなぐなどの支援を行い | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | 利用につなくなどの又抜を打います。 | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| 0.5 | NI 6- | | | | 25, 300 | → · | | → | |
| 65 | 事業名 | 権利擁護事業 | | | 担当課 | 介護保険 | 注: | | |
| | 高齢者が地域において尊厳ある 生活を維持し、安心して生活がで きるよう専門的・継続的な視点か ら高齢者の権利擁護のための支 | 令和 5 年 | 内容 | 高齢者虐待導・助言。 | 序専門員(| | | | |
| | | ら | 年度 | | 事業費 | 55 5 5 | | | |
| | | | | | (千円) 91 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → | |
| 66 | 事業名 | | (車 | 坐 | 担当課 | 介護保険 | • | | |
| | 事業概要 | 高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、多職種相互の協働等により連携し、個々の高齢者の状況や変化に応じて、包括的かつ継続的に支援 | 令和5年 | 内容 | ・主任介護 職員)1名 ・社会福祉 | 支援専門 を配置し、 | 員(会計 ⁴ 事業を実 | 施。 | |
| | | し、地域における連携・協働の体 制づくりや個々の介護支援専門 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | 制つくりや個々の介護又接専門 員に対する支援等を行います。 | | | 16, 076 | No 平皮 → | → | N/ 平及 → | |
| 67 | 事業名 | 介護給付費等適正化事業 | | | 担当課 | 介護保険 | 注 | | |
| | 事業概要 | 介護給付費が適切なサービスの 提供により、適正に給付されてい るかなど、介護給付等に要する費 | 令和5年 | 内容 | ・事業所の ・住宅改修 1名、認定事 員)2名を配 | 専門員(会 事務専門員 | 会計年度任 (会計年) 事業を実施 | 度任用職 | |
| | | 用の適正化を図ります。 | 度 | | 事業費 (千円) 12,544 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → | |
| - | | | | | • | 1 | L | | |

| 68 | 事業名 | 家族介護支援事業 | | | 担当課 | 介護保険 | 注課 | | |
|----|-------------|---|----------|---------|---|---|---------------------|---|--|
| | 事業概要 | 要介護認定者等を介護する方への支援を行います。 | 令和 5 5 | 内容 | 介護家族の 介護者交流 用品の支給 | 会の開催 | やオムツ | | |
| | | | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 1, 707 | → → | → → | → — — — — — — — — — — — — — — — — — — — | |
| 69 | 事業名 | 成年後見制度利用支援事業 | | | 担当課 | 介護保険 | 津 | | |
| | 事業概要 | 市長申立て等に係る低所得の高 齢者の成年後見制度の申立てに 要する経費や成年後見人等の報 | 令和 5 5 | 内容 | 市長申立て 成年後見制 成年後見人 | 度の申立 | てに要す | | |
| | | 酬の助成等を行います。 | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 4, 291 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |
| 70 | 事業名 | 福祉用具・住宅改修支援事業 | 美 | | 担当課 | 介護保険 | 課 | | |
| | 事業や助言、住宅改修費 | 福祉用具・住宅改修に関する相談 や助言、住宅改修費の支給の申請 に係る必要な理由がわかる書類 | 令和 5 5 | 内容 | 言、住宅改 | ・住宅改修に関する相談や助 改修費の支給の申請に係る必 がわかる書類を作成した経費 | | | |
| | | を作成した経費を助成します。 | | 事業費 方向性 | | | | | |
| | | | 100 | | (千円) 212 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → | |
| 71 | 事業名 | | | | 担当課 | 介護保険 | | | |
| | 事業概要 | 認知症サポーターを養成する認知症サポーター養成講座の企画立案及び実施を行うキャラバンメイトを養成し、地域や職域において認知症の人と家族を支える | 令和 5 年 | 内容 | ・認知症サ プアップ研 ・認知症サ 職域、学校 事業費 | ポーター 修の開催。 ポーター | 養成講座() 養成講座: | を地域や | |
| | | 認知症サポーター養成を行います。 | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 376 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |
| 72 | 事業名 | 地域自立生活支援事業費 | | | 担当課 | 介護保険 | 課 | | |
| | 事業概要 | 調理が困難なひとり暮らし高齢者または、高齢者のみの世帯に定期的な配食サービスと安否確認 | 令和 5 年 | 内容 | 配食サービを実施(対らし高齢者 | 象者:65 | 歳以上の のみの世替 | ひとり暮 | |
| | | を併せて行います。 | 度 | | (千円) | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → | |
| | | | | | 9, 537 | | → | → | |

| 73 | 事業名 | 在宅医療と介護連携支援 | | | 担当課 | 介護保険 | 食課 | | |
|----|---|---|-------|---|-------------------------------|--------------------------------|-------------------|---------------|--|
| | 事業概要 | 医療と介護の両方を必要とする 状態の高齢者が、住み慣れた地域 で自分らしい暮らしを人生の最 後まで続けることができるよう、 在宅医療と介護を一体的に提供 するために、医療機関と介護事業 所などの関係者の連携を推進し | 令和5年度 | 内容 | | | | | |
| | | ます。 | | | 7, 611 | → | \rightarrow | → | |
| 74 | 事業名 | 生活支援体制整備事業 | | | 担当課 介護保険課 | | | | |
| | 事業概要 | 概要 援コーディネーターを配置し、情 5 | | 内容 | | 層協議体) | を設置し | 、地域の | |
| | | 報共有や連帯強化の場の設置を | 度 | | 事業費 | R5 年度 | 方向性 | D7 | |
| | | 推進します。 | /2 | | (千円) 26,720 | R6 年度 → | | | |
| 75 | 事業名 | 認知症総合支援事業 | | | 担当課 | ↑護保険 | · | | |
| | 認知症になってもできる限り住 事業 み慣れた地域で暮らし続けられ るよう認知症の早期発見と早期 | 令和 5 5 | 内容 | 認知症予認知症のの早期受診 | 防健診の 専門機関 、早期対応 フェを住 | 実施。 と連携し、 芯を実施。 民主体でご | 性 度 R7 年度 → | | |
| | | 支援を行います。 | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 7, 390 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |
| 76 | 事業名 | 地域ケア会議推進事業 | | | 担当課 | 介護保障 | 課 | | |
| | 事業概要 | 介護等が必要な高齢者が住み慣れた地域で生活ができるよう、地域全体で支援するために地域ケア会議を開催するほか、個別ケースで共有された地域課題を、地域 | 令和5年 | 内容 | ・地域ケア | 会議を月 | | | |
| | | づくりや政策形成に結び付ける | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | 会議を開催します。 | | | 504 | → → | → HO → IX | → · | |
| 77 | 事業名 | 地域包括支援センター管理事 | 事業 | | 担当課 | 介護保険 | 課 | | |
| | 事業概要 | 地域包括支援センターの管理・運 営を行います。 | 令和5年 | 内容 | ・事務専門員事務補助員配置し、事・システム・車両の使 | (会計年度 業を実施。 関連の委託 | 度任用職員 託及び使用 |)2名を | |
| | 概要 | | 度 | | 事業費 (千円) 40,243 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → | |

| 78 | 事業名 | 審查支払業務(総合事業) | | | 担当課 | 介護保険 | 文課 | |
|----|--|---|---------|--|--|---|-------------------------------|---------------|
| | 事業概要 | 国民健康保険団体連合会に介護 予防サービス事業の審査や支払 を委託します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 介護予防サ 関する業務 へ委託)。 事業費 (千円) | (国民健) | 康保険団(方 向性 R6 年度 | 本連合会 R7 年度 |
| 79 | 事業名 | | | | 621 担当課 | ↑護保険 | → >=== | → |
| 13 | 争未石 | 刀 護 7 奶 9 一 L 八 事来 | | | ・介護予防サービス計画作成に係る介 | | | |
| | 事業概要 地域包括支援センターが、要支援 和 者に対して介護予防サービス計 画を作成します。 5 年 度 度 | | 内容 | 護支援専門 ・システム ・社会福祉 | 員の配置。 関連の委割 | 託。 ら職員派遣 | | |
| | | 画をTF成しまり。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 45 d5 |
| | | | 100 | | (千円) 14,732 | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 80 | 事業名 | 介護保険財政調整基金積立会 | <u></u> | | 担当課 | 介護保険 | 2000年 | |
| | 事業名 介護保険財政調整基金積立金 介護保険事業の財政運営を円滑 に行うため、前年度の余剰金や基 金の運用から生じる収入を基金 として積み立てます。 | 令和5年 | 内容 | ・前年度の み立護保 ・介護しに 取り崩退 は増減 R5-7 少見込に伴 | 剰余金や 料引き下 より、事 】 保険財政 | 基金利子が げに伴う、 業費を縮り 調整基金を | 基金の | |
| | | | 令和 5 年度 | | 事業費 (千円) 1,565 | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| 81 | 事業名 | 第1号被保険者保険料還付金 | >車; | 坐 | 担当課 | _ | | * |
| | 事業概要 | 第1号被保険者(65歳以上の人)が、死亡したことなどにより、過年度に納付した分に係る保険料が払い過ぎになった場合に還付を行います。 | | | | 介護保険課 料の更正等による返還。 方向性 R5 年度 R6 年度 R7 年度 | | |
| 82 | 事業名 | 償還金 | | | 担当課 | 介護保険 | 美課 | |
| | 事業概要 | 前年度に概算で交付された国庫 支出金等の精算により、返還金が 生じた場合に支払います。 | 令和 5 年度 | 内容 | 概算で交付による返還事業費 | 0 | 方向性 | |
| | | | 反 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 1 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

| 83 | 事業名 | 第1号被保険者還付加算金事 | 事業 | | 担当課 | 介護保険 | (課 | |
|----|------|--|---------|----|-----------------------------------|-------------------------------|------------|------------|
| | 事業概要 | 第1号被保険者(65歳以上の人) が、過年度に納付した分の保険料 が還付となった場合に加算金を | 令和 5 5 | 内容 | 過年度保険料の還付に係る加算金の支払。 | | | |
| | | 支払います。 | 年度 | | 事業費 | DC 左连 | 方向性 | D7 左左 |
| | | | | | (千円) 50 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 84 | 事業名 | | | | 担当課 | 健康増進 | • | , |
| | 事業概要 | コロナ禍の緊急支援事業として、 自宅療養生活を余儀なくされた 方などに対し、困りごと相談対応 やパルスオキシメーターの貸し 出しなどを行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | する相談対 の貸し出し 【増減理由 R5 5月に | する法令上の見直しが実施されたため。 事業費 方向性 | | |
| 85 | 事業名 | 第7期障害福祉計画·第3期 福祉計画策定事業 | 障害 | 序児 | 担当課 | 障害福祉 | 上課 | |
| | 事業概要 | 国の基本指針に基づき第 7 期障 害福祉計画・第3期障害児福祉計 画を策定する。 | 令和 5 年度 | 内容 | 一 | | | |
| | | | ~ | | (千円) 4,966 | R5 年度 / | R6 年度 — | R7 年度 — |

枠組み(施策) ④人権





■取組内容

人権教育・啓発を推進するとともに、外国人や障がい者などすべての人が、自分らしく 安心して暮らせるよう、条例等に基づきソフト面とハード面の整備やサポートを行います。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標・目標値 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|----------------|--------|-----|----|----|----|-------------|-----|
| 拍标· 日标吧 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「だれもが平等で差別のない | 57.7% | _ | _ | _ | | | 68% |
| まちづくり」に対する満足度 | | | | | | | , . |
| (%) *1 | | | | | | ! ! ! | |
| 「バリアフリー化の整備」に対 | 42% | _ | _ | _ | | | 50% |
| する満足度(%)*1 | • | | | | | | · |

*1:「市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 人権尊重のまちづくり推進事 | 業 | | 担当課 | 人権推進 | 丰課 | |
|---|--|--------------------------------------|------------------|------|-------------------------------|----------|--------------|-------|
| | 会を開催し、人権尊重のまちづく 事業 り基本計画・実施計画の策定及び 概要 進行管理など三木市人権尊重の またづくり条例に其づく人権施 | | 内容 | を推進す | 尊重のま 画を策定 るととも の進捗管理 | し、全庁に審議会 | 的に施策 を開催し | |
| | | まちづくり条例に基づく人権施 策を推進します。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | 水と1配色しな / 。 | | | 367 | → | → | → |
| 2 | 事業名 | 人権擁護事業 | | | 担当課 | 人権推進課 | | |
| | 事業概要 | 人権擁護委員 (11 名) の活動を支援します。 | 令 和 5 お | | 市役所、緑 回人権擁護 施。 | | | |
| | | 年 上版 上版 上版 上版 上版 上版 上版 | | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 汉 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 261 | | | |

(方向性: 拡充 / 継続 → 縮小 \) - 112 -

| 3 | 事業名 | 総合隣保館管理事業 | | | 担当課 | 人権推進 | 生課 | |
|---|--|--|-----------------------------|-------------|--|-------------------|-------------------|---|
| | 事業概要 | 人権尊重のまちづくりを推進す るための拠点及び地域福祉の向 上や地域住民の交流拠点となる | 令和 5 年 | 内容 | 総合隣保館 ついて協議 啓発及び健 | を行い、各 | 香相談業 | 務、人権 |
| | | 開かれた施設運営を行います。 | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 5, 614 | → → | → · | → · |
| 4 | 事業名 | 総合隣保館運営事業 | | | 担当課 | 人権推進 | 達課 | |
| | 事業概要 | 人権尊重のまちづくりを推進す るため、講演会や意見発表、イベ ント等を開催し、人権課題の解決 | を推進す 表、イベ 題の解決 :す。 | | 総合隣保館 ついて協議 【増減理由 R5 人権啓 単価の増額 | を行い、 】 発冊子作 | 実施。 | |
| | | に向けた事業を展開します。 | | 事業費 方向性 | | | R7 年度 → | |
| 5 | 事業名 | 総合隣保館管理事業 | | | 担当課 | 人権推進 | · | |
| | 人権尊重のまちづくりを推進す るための拠点及び地域福祉の向 上や地域住民の交流拠点となる 開かれた施設運営を行います。 | 令和5年 | 内容 | 生活指導・11名を配置 | | を実施。 | 用職員) | |
| | | 開かれた施設運営を行います。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2, 723 | → → | → → | <i>· · · i x · · i x · · i x · i x · i x · i x · i x · i x · i x · i x · i x </i> |
| 6 | 事業名 | 同和対策事務事業 | | | 担当課 | 人権推進 | 上課 | |
| | 事業概要 | 県人権担当者会議、兵庫県人権教育研究大会、全国人権教育研究大会等に参加することにより職員の見識を広げるとともに債権管 | 令和 5 年 | 内容 | 県人権担当 究大会、全 参加。 | | 育研究大会 | |
| | | 理等の事務を行います。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 244 | → | → | <i>→</i> |
| 7 | 事業名 | 地区集会所等管理事業 | | | 担当課 | 人権推進 | 進課 | |
| | 事業概要 | 令和 支部集会所等の管理を行います。 5年 | | 内容 | 支部集会所 | 等の管理。 | | |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) 72 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |

| 8 | 事業名 | 地域改善対策施設整備事業 | | | 担当課 | 人権推進 | 課 | |
|----|------|---|-------------|-----|---|------------------------|-------------------------------|---------------|
| | 事業概要 | 同和対策事業で整備した道路用 地について、底地の整理を行いま | 令 和 5 | 内容 | 未登記用地 | (市道)の測量。 | | |
| | 1702 | す。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 250 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 9 | 事業名 | 人権教育事業 | | 担当課 | | 人権推進 | | |
| | 事業概要 | 同和問題をはじめ、人権にかかわる教育課題の解決をめざし、豊かなふれあい活動を通して「人権文 | 令和 5 5 | 内容 | ・教育事業の実施。・三木市人を支援。・インタリン | 権・同和ネット上 | 教育協議: | 会の活動 |
| | | 化」を発信し、人権尊重の仲間づ くりや地域づくりを進めます。 | 年度 | | 事業費 | アを天心。 | 方向性 | |
| | | くり、地域ラくりを進めより。 | 汉 | | (千円) R5 年度 R6 年度 | | R7 年度 | |
| | | | | | 16, 785 | → | → | → |
| 10 | 事業名 | 人権教育事業 | | | 担当課 | 人権推進 | 課 | |
| | 事業概要 | 同和問題をはじめ、人権にかかわ る教育課題の解決をめざし、豊か なふれあい活動を通して「人権文 | 令 和 5 | 内容 | 人権教育指導専門員(会計年度任用 員)1名を配置し、事業を実施。 | | | |
| | 1702 | 化」を発信し、人権尊重の仲間づ | 年 | | 事業費 | 事業費 方向性 | | |
| | | くりや地域づくりを進めます。 | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2, 579 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 11 | 事業名 | 人権啓発事業 | | _ | 担当課 | 人権推進 | | |
| | 事業概要 | 市民啓発として、毎年人権問題啓発資料等を作成し、市民の主体的な学習を促進します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・各地域の 問題啓発資 行や年間を ・「市民じん 【増減理由 R5 人権啓 単価の増額 | 料「ふるさ 通した啓 いけんの集 | くに生き 発活動。 い」の開 成に伴うF | る」の発 催。 |
| | | | 12 | | 事業費 | DE 左左 | 方向性 | D7 |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2, 789 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |

| 12 | 事業名 | 障害者差別解消普及啓発事業 | É | | 担当課 | 障害福祉 | 上課 | |
|----|------|---|--------|----|--|---------------|----------------|---------------|
| | 事業概要 | 市民等を対象に、障害者差別解消普及啓発セミナーを開催し、障害者差別解消に対する理解を深め、 | 令和 5 年 | 内容 | ・障害者差 障害者差別 催。 ・障害者差 の配置。 ・普及啓発 |]解消支援 別解消支 | 援地域協議 援地域協議 | 養会の開 養会委員 |
| | | 合理的配慮の推進を図ります。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 130 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 13 | 事業名 | 人権に関する市民意識調査 | | | 担当課 | 人権推進 | 進課 | |
| | 事業概要 | 令和7年度からの「三木市人権尊重のまちづくり基本計画(第4次)」の策定にあたり市民の意識 | 令和 5 1 | 内容 | 人権に関す | る市民意 | 識調査をĴ | 尾施 |
| | | の変容と現状を把握するため調 査を実施する。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 区 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 3, 020 | 新規 | _ | |

| 枠組み(施策) | ⑤男女共同参画



■取組内容

固定的性別役割分担意識の解消を図るための教育や、長時間労働解消に向けた啓発を行 うとともに、DV 被害者に対する相談・支援体制の充実を図ります。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|------------------|-----|-----|----|----|----|------------------|-----|
| 行 1示 | H28 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「夫は外で働き、妻は家庭を守る | 46% | _ | _ | _ | | | 55% |
| べきである」という考え方に否定 | | | | | | | |
| 的と考える人の割合(%)*1 | | | | | | | |
| 「現在の日本社会は、「家庭生活で | 32% | _ | _ | _ | | | 40% |
| は男性と女性は平等である」と考 | | | | | | i ! ! ! | |
| える人の割合 (%) *1 | | | | | | | |

^{*1: 「}男女共同参画に関する市民意識調査」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 男女共同参画センター運営事 | 業 | | 担当課 | 人権推進 | | |
|---|------|--|---------|----|--------|--------------------------------|---|--------------------|
| | 事業概要 | 男女共同参画社会の実現を阻む 要因と考えられている固定的性 別役割分担意識を解消するため のセミナーや講演会の開催、情報 誌を発行するほか、女性が直面す る様々な問題についての相談事 業を実施します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 協議会が | 発行。 めの弁護: ダー育成i 参画セン: | 士相談の写 講座。 ターの運営 ・心理判別 令和4年月 | 営。 定員研究 度は岡山 |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2, 764 | 7 | \rightarrow | → |

(方向性: 拡充/ 継続→ 縮小√) - 116 -

| 2 | 事業名 | 男女共同参画センター運営事 | 業 | | 担当課 | 人権推進 | | |
|---|------|--|-------------------|----|--------------------------------------|---------------|---------------|---------------|
| | 事業概要 | 男女共同参画社会の実現を阻む 要因と考えられている固定的性 別役割分担意識を解消するため | 因と考えられている固定的性 和 2 | | 女性問題相談員等 (会計年度任用職員) 4名を配置し、事業を実施。 | | | |
| | | 女性が巨曲する様々な同題にプールでの相談事業を実施します。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 「「い作歌事業を天旭しより。 | 区 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 7, 567 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 3 | 事業名 | 男女共同参画に関する市民 査 | 意識 | 調 | 担当課 | 人権推進 | 謀 | |
| | 事業概要 | 令和7年度からの「三木市男女共 同参画プラン(第4次)」の策定 にあたり市民の意識の変容と現 5 | | 内容 | 男女共同参 実施 | 画に関す | る市民意記 | 識調査を |
| | | 状を把握するため調査を実施す | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | る。 | 泛 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2, 780 | 新規 | _ | |

| 枠組み(施策) | ⑥市民協働



■取組内容

市政懇談会等の実施により市民による市政への参画を促すとともに、市民団体等の立ち 上げや公益的な活動の支援体制を構築、充実します。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標・目標値 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|---------------------------------|--------|-----|----|----|----|----|-----|
| 旧标·日标吧 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「行政と市民による協働のまちづくり」に対する満足度(%)*1 | 45. 7% | _ | — | — | | | 60% |
| 「ボランティア活動などへの参加の機会」に対する満足度(%)*1 | 54. 2% | _ | — | _ | | | 60% |

^{*1: 「}市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 市政懇談会推進事業 | | | 担当課 | 市民協働 | 协課 | |
|---|--|---|--------|-------|-------------------------|---------------|---------------|---------------|
| | 事業 一名 概要 向性を共有してまちづくりを進めるため、市内各10地区におい | | 内容 | 字 実施。 | | いて市政績 | 懇談会を | |
| | | | | | 事業費 方向性 | | D7 /= - | |
| | | て市政懇談会を実施します。 | , | | (千円) 218 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 2 | 事業名 | 市民活動支援事業 | | | 担当課 | 市民協働 | | |
| | 事業概要 | ボランタリーフェスタや市民活動支援金の事業を通して、ボランティア団体やNPO団体など、市民の自主的な公益活動を支援し、市民活動のより一層の促進及び | 令和 5 5 | 内容 | ・市民活動 ・ボランタ 議会と連携 | リーフェ | スタを社会 | - |
| | | 拡充を図るとともに、市民活動の | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 安定性・継続性が図られるための | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | 支援を行います。 | | | 1, 741 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

(方向性: 拡充 / 継続 → 縮小 \) - 118 -

| 3 | 事業名 | 業名 市民活動センター管理事業 | | | 担当課 | 市民協働 | 力課 | |
|---|------|---|--------|-------------|---------|---------------|---------------|----------|
| | 事業概要 | 市民活動団体の活動拠点となる 市民活動センターの管理運営を 行い、適正な施設の維持管理に努 | 令和 5 4 | 内容 | 市民活動セ | ンターのタ | 管理。 | |
| | | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 22, 042 | \rightarrow | \rightarrow | → |

| 枠組み(施策) | ⑦生活困窮



■取組内容

国の制度である生活保護制度と市の制度である給付金制度や自立支援制度を適切に運 用し、生活に課題を抱えた方が経済的に自立できるよう取り組みます。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|---------------------------------|---------|-----|----|----|----|----|-----|
| 1日 1宗 | H30. 12 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「経済的困窮者やひとり親家庭への支援」に対する満足度(%)*1 | 43% | _ | _ | _ | | | 55% |

^{*1:「}市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 児童扶養手当給付事業 | | | 担当課 | 子育て支 | だ援課 | | |
|---|----------|--|---|------|---|---------------|----------------|---------------|--|
| | 事業 概要 | 父または母と生計を同じくして いない児童が育成される家庭の 生活の安定と自立の促進に寄与 | い児童が育成される家庭の和の安定と自立の促進に寄与5ため児童扶養手当を支給し年 | | 内容 ・児童扶養手当の支給。 ・窓口での制度のきめ細やかな説明やホームページ・広報誌での制度周知。 【増減理由】 R5-7 児童数の減少のため | | | | |
| | | 9 るため児里伏養手目を又紹し 児童福祉の増進を図ります。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | 近里佃位の相匹を囚りより。 | 泛 | (千円) | | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 210, 501 | 7 | 7 | 7 | |
| 2 | 事業名 | 自立支援教育訓練給付金 | | | 担当課 | 子育て支 | 泛援課 | | |
| | 事業 概要 | 母子家庭の母または父子家庭の 父の主体的な能力開発の取組み を支援するため給付金を支給し | 令和 5年 | 内容 | ・自立支援 ・ひとり親! ・窓口での ホームペー | 自立支援員 制度のき | 員による相 め細やか? | 談業務。 な説明や | |
| | | 自立の促進を図ります。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | 汉 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 180 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |

(方向性: 拡充/ 継続→ 縮小√) - 120 -

| 3 | 事業名 | 高等職業訓練給付金 | | | 担当課 | 子育て支 | だ 援課 | |
|---|------|---|--------|-----------|---|--|----------------------------------|--------------|
| | 事業概要 | 母子家庭の母または父子家庭の 父の生活の安定に資する資格の 取得を促進するため給付金を支 給し生活の負担軽減を図ります。 | 令和5年度 | 内容 | ・高等職 ・高等と ・高等と ・のの ・窓の ・での ・で ・で ・ で ・ で ・ で の の の の の の の の | 計度のきジ・広報よよよよよがががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががが | 受員による め細やかっ 誌での制度 (令和34 | な説明や 度周知。 |
| | | | | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| 4 | 事業名 | 高卒程度認定試験合格支援網 | 合什么 | <u></u> | 8,070 担当課 | / 子育て支 | 接課 | - |
| | 事業概要 | ひとり親家庭の親が高等学校を 卒業したと同等以上の学力を有 すると認められる高卒認定試験 の合格を目指すため給付金を支 | 令和5年 | 内容 | ・高卒程度 給付。 ・ひとり 新 務。 ・窓口での ホームペー | 認定試験 見自立支援 制度のき | 合格支援 め細やかる | る相談業な説明や |
| | | 給し学び直しを支援します。 | 度 | | 事業費 (千円) | DE 左曲 | 方向性 | D7 左帝 |
| | | | | | (千円) R5 年度 R6 年度 150 → → | | | R7 年度 → |
| 5 | 事業名 | ひとり親自立支援員相談業務 | 女 | 担当課子育て支援課 | | | | l. |
| | 事業概要 | ひとり親自立支援員を配置し、母 子及び父子家庭の自立に向けた 生活の安定と向上のために、相談 | 令和 5 年 | 内容 | ・窓口での ホームペー 【増減理由 R5 旅費等 び令和4年 | ジ・広報記 】 の減少(| 誌での制度 令和3年 | 度周知。 |
| | | 業務など必要な措置を行います。 | 度 | | 事業費 | Dr Are | 方向性 | D7 左连 |
| | | | | | (千円) 94 | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 6 | 事業名 | 母子父子福祉推進助成事業 | | | 担当課 | 子育て支 | 授課 | |
| | 事業概要 | ひとり親自立支援員を配置し、母 子及び父子家庭の自立に向けた 生活の安定と向上のために、相談 | 令和 5 年 | 内容 | ひとり親自 員) 2名を | | | |
| | | 業務など必要な措置を行います。 | 度 | | 事業費 | DE 任由 | 方向性 | D7 任由 |
| | | | | | 6, 289 | → → | ₩ 平度 | K/ 平度 → |
| | | | 戌 | | (千円) 6,289 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |

| 7 | 事業名 | 生活保護事務事業 | | | 担当課 | 福祉課 | | |
|----|------|--|---------|----|---|--|--|----------------------|
| | 尹禾仁 | 上111 | | | • 嘱託医の | | | |
| | 事業概要 | 生活保護事務を実施します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・診療ス理 ・シス ・シス ・ション ・ション ・ション ・ション ・ション ・ション ・ション ・ション | 等の審査 の保守料、 】 助オンラ 、システム 築を行う? | 、使用料等 イン資格を へ改修、新 ため。 RG | 等。 |
| 8 | 事業名 | 生活保護適正化事業 | | | 担当課 | 福祉課 | | |
| | 事業概要 | 生活保護法の安定的な運営を確保するため、重点的に取り組む事業を定め、特別事業の実施により | 令和 5 年 | 内容 | ・システム 託。 | 、関連やし | /セプト点 | 京検の委 |
| | | 被保護者(世帯)の実情に即した 援助の充実を図ります。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 45 d5 |
| | | | | | (千円) 1,143 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 9 | 事業名 | 生活保護受給者就労支援事業 | É | | 担当課 | 福祉課 | | |
| | 事業概要 | 被保護者であって履歴書に記載 すべき技能、技術がなく、就職活 動を行う前段階として、スキルア ップを図る必要のある者等に対 し、資格等の取得に係る費用を支 給することで、就労機会の確保に | 令和 5 年度 | 内容 | ・就労支援 を配置し、礼 ・資格等の につき上限 【増減理由 R5 資格 ついて実績 減。 | 破保護者の 取得に係る 38 万円) 】 の取得にの の取得に | の就労を支 る費用 (1 の支給。 係る費用(,1名分の) | 援する。 つの資格 の支給に |
| | | 向けた支援を行います。 | | | 事業費 | DE 4 | 方向性 | D7 4 |
| | | | | | (千円) 443 | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 10 | 事業名 | 生活保護援護事業 | | | 担当課 | 福祉課 | <u> </u> | <u> </u> |
| | 事業概要 | 国が生活に困窮するすべての国 民に対して、困窮の程度に応じて 必要な保護を行うことで最低限 度の生活を保証し、その自立を助 | | 内容 | 被保護者に 扶助、住宅 事業費 | 生活保護 | | 助、医療 |
| | | 長するために必要な生活保護費 を支給します(法定受託事務)。 | 度 | | 争来負 (千円) 988, 486 | R5 年度 → | 万问任 R6 年度 → | R7 年度 → |

| 11 | 事業名 | 福祉資金給付事業 | | | 担当課 | 福祉課 | | |
|----|------|--|------------------|----|---|-------------------|--------------|------------|
| | 事業概要 | 日々の生活で経済的に困窮している市民に対して、給付または一 | 5 年 | | 生活困窮者 に資金を貸 | | 給付またり | は一時的 |
| | | 時的に資金の貸付を行います。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2, 500 | → | → | → |
| 12 | 事業名 | 就労準備支援事業 | | | 担当課 | 福祉課 | | |
| | 事業概要 | 生活困窮者の就労体験を実施し、 就職に向けての支援を行います。 | 令和 5 1 | 内容 | 生活困窮者 【増減理由 R5 生活困 半したため | 】 窮者分と | - | 者分を折 |
| | | | 年度 | | 事業費 | DC 4- # | 方向性 | D7 /= - |
| | | | ~ | | (千円) 63 | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 13 | 事業名 | | | | 担当課 | 福祉課 | | |
| | 事業概要 | 一時的に住む家が無くなった生 活困窮者に対して住む場所と食 事を提供し、相談にも対応しま | 令和 5 | 内容 | 一時的に住 者に対して 相談業務を | 住む場所 | | |
| | | す。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | /2 | | (千円) 1,520 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 14 | 事業名 | 生居確保給付金事業 | | | 担当課 | 福祉課 | | |
| | 事業概要 | 離職者等に対し、一定期間、家賃 の一部もしくは全部を支給しま | 令 和 5 年 | 内容 | ・離職者等 給。 【増減理由 R5 新規の 減少してい | に対し、 】 申請者が | | |
| | | す。 | 度 | | 事業費 | DE 左座 | 方向性 | D7.左座 |
| | | | | | (千円) 2,160 | R5 年度 \ | R6 年度 → | R7 年度 → |
| | | | | | _, 100 | - | | |

| 15 | NI | 生活困窮者自立支援に係る | 研修 | 実 | 1==m | | | |
|----|--|--|---------|-------|---|--|---|---|
| | 事業名 | 施事業 | , . , . | | 担当課 | 福祉課 | | |
| | 事業概要 | 面談応対する職員のスキルアッ プに必要な研修に参加します。 | 令和5年 | 内容 | 職員のスキ 加。 【増減理由 R5 研修・会 方式に戻る 事業費 | 】 会議がオン | のためのね /ラインか 方向性 | |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 16 | 吉米 2 | 公共点! | | | 577 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |
| 10 | 事業名 | 行旅病人・死亡人取扱事業 | | | 担当課 | 福祉課 | | |
| | 事業概要 | 行旅病人及行旅死亡人取扱法又 は墓地・埋葬等に関する法律に基 づき、行旅病人等の救護又は身寄 | 令和 5 5 | 内容 | 行旅病人の い場合に葬 | | | う者がな |
| | | りがなく葬祭を行う者がいない 場合の葬祭を行います。 | 年度 | | 事業費 | 55 6 4 | 方向性 | |
| | | 加口が <u>井</u> がと口(な)。 | 100 | | (千円) 340 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 |
| 17 | 事業名 | | | | 担当課 | 福祉課 | | |
| | 事業 市内で発生した災害による被災 概要 者に災害見舞金を支給します。 | 令和 5 5 | 内容 | 災害見舞金 | の支給。 | | | |
| | | | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 45 d5 |
| | | | | | (千円) 350 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 18 | 事業名 | 生活困窮世帯の子どもに対 習・生活支援事業 | する | 学 | 担当課 | 福祉課 | | |
| | 事業概要 | 貧困の連鎖を防止するため、生活 困窮世帯の子どもに対する学習・ 生活支援を実施します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 単生活食言の援【増 生活動生等自を増 R5 引て す業にう理年続月由た で、まず費 で、まず費 で、まず費 で、は、おいめ まで、は、おいめ は、こので、は、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この | 形成さなた、を、を、を、といるというというというという。 はいの という おいい かい がい かい | 社会性の育 保護者に 接し方と が かで し かで し も は り た い た い た い た い た い た い た い し し し し し し | 成、 成、 は対すの的 でも明な 数地 数地 室区 |

枠組み(施策) ⑧市民サービス





■取組内容

先進技術、マイナンバーカードの活用や職員の質を向上させることで窓口での待ち時間 を短縮します。また、市の財政状況を周知するとともに、適正な規模の行政サービスの提 供に努めます。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | 実績値 | | | | | | |
|------------------------------|---------|--------|--------|---------|----|----|-----|--|--|
| 行 1元 | H30. 12 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 | | |
| マイナンバーカード交付率 | 15% | 38. 54 | 50. 63 | 72. 98% | | | 90% | | |
| (%) *1 | | % | % | | | | | | |
| | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 | | |
| 「健全な行政経営の推進」に対 する満足度(%)*2 | 47. 2% | | — | — | | | 50% | | |

*1: 市民生活部市民課調べ *2: 「市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 個人番号カード交付事業 | | | 担当課 | 市民課 | | |
|---|------|------------------|---------|----|--|---|---|----------------------|
| | 事業概要 | 個人番号カードの交付を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | マイガき、ドライカー 基づき、 大力を 大力を はる事 がマイラを は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 | イナンバ 交付、電子 実施。 】 ンバーカ 導入、マ | ーカードで 証明書更 ード交付 ⁻ イナンバ・ | の申請支 新等に関 予約・管 |
| | | | | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 9, 339 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |

(方向性: 拡充/ 継続→ 縮小√) - 125 -

| 2 | 事業名 | 個人番号カード交付事業 | | | 担当課 | 市民課 | | |
|---|-------|--|------------------|----|--|----------------------|---|-----------------------------|
| | 事業概要 | 個人番号カードの交付を行いま す。 | 令 和 5 | 内容 | 会計年度任 を実施。 | 用職員 14 名を配置し、事業 | | |
| | 177.2 | , , | 年 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 34, 064 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 3 | 事業名 | 戸籍住民基本台帳事務事業 | | | 担当課 | 市民課 | | |
| | 事業概要 | 戸籍事務については、人の身分関係を登録、公証します。 住民基本台帳事務については、住 民の方々の居住関係を公証します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・ ・ ・ 一 ボー に に で に に で に に で に に で は は に に で は は に に に に に に に に に に に に に | 籍事務を に係る受 どの住民 | 実施。 付や処理、 基本台帳 ³ 籍システ、 改正によっ | 証明書 事務を実 ム改修委 る戸籍シ |
| 4 | 事業名 | 中長期在留者住居地届出等 業 | 事務 | 等 | 担当課 | 市民課 | | |
| | 事業概要 | 中長期在留者の居住地届出の情報や在留資格、在留期間等の情報に関する法務省との連携、特別永住者証明書の交付の事務などにより、外国人住民の皆様の日常生 | 令 和 5 年 | 内容 | ・中長期在 在留資格、 法務省との 等。 ・特別永住 事業費 | 在留期間 連携によ | 等の情報(る資格情報 | こ関する |
| | | 活の利便の向上を図ります。 | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 66 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 5 | 事業名 | みきやま斎場管理事業 | | | 担当課 | 市民課 | | |
| | 事業概要 | 故人及び遺族の皆様にとって厳 粛な火葬の業務を滞りなく行い、 心の安穏を得ていただくととも に、施設の機能を維持するため、 保守管理等を行い、公衆衛生に役 立てます。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・みきやま 【増減理由 R5 施設の 的に改修を るため 事業費 (千円) 63,970 | 】 長寿命化 | をはかる | |

| 6 | 事業名 | 広聴活動事業 | | | 担当課 | 秘書広報 | 段課 | |
|---|------|---|---|------|--|--------------------------------|-------------------------|-----------------------|
| | 事業概要 | 広く市民の意見、要望を聴き、市 政に反映させます。また、市民の 日常生活上の困りごとなどに対 | 令和 5 5 | 内容 | ・電子広聴、市民の声の箱の設置。 ・行政相談、弁護士相談、司法書士に る法律相談、建築相談などを実施。 【増減理由】 R5 消耗品費を減額したため。 | | | |
| | | して、専門家による相談窓口を開 設します。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 以 U み y o | 区 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| _ | | | | | 590 | <u> </u> | \rightarrow | \rightarrow |
| 7 | 事業名 | 電子入札システム導入事業 | | | 担当課 | 財政課 |) > BB III . | 1 |
| | 事業概要 | 入札参加者の利便性の向上と、入 札にかかる透明性・公平性・競争 性の確保及び入札事務の効率化 を図るため、兵庫県電子入札共同 運営システムを利用し、建設工 | 性の向上と、入 ・公平性・競争 ・事務の効率化 和 表電子入札共同 月用し、建設工 年 | | 現行の紙に 続きを、イ 子的に行う 【増減理A R5 電子入 減 | ンターネ | ットを経り | 由して電 |
| | | 事・コンサルに係る電子入札を実 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 施します。 | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 3, 588 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |
| 8 | 事業名 | 三木市健康アプリ事業 | | | 担当課 | デジタル 課 | ∕推進課・ | 医療保険 |
| | 事業概要 | みっきぃ☆健康アプリを活用して、市民の健康意識の向上とマイナンバーカードの普及促進及びデジタル化の推進を図ります。 | 令和 5 年度 | 内容 | ウォーの受い。 は対し、はまたいでは、 またいでは、 実態証を 事業費 | 、市のイ イントをf 及びデジ 、行動変容 | ベントへの 付与しまで タル機器! | の参加等 け。 こ対する |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | 内容内容 | 30, 308 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 9 | 事業名 | マイナンバーカード交付予約 システム導入業務 | 勺•管 | 理 | 担当課 | 市民課 | | |
| | 事業概要 | <u>■ ペーハーレス化、カードの円滑な 5</u> | | | マイナンバ ステムの導 | | 交付予約 | 管理シ |
| | | 日生に未物の刈ぎ旧で囚りより。 | 年度 | | 事業費 | 55 () | 方向性 | |
| | | | 汉 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2, 354 | 新規 | 7 | \rightarrow |

| 10 | 事業名 | 生体認証、A4 スキャナ基本パック 利用料 | | | | 市民課 | | |
|----|------|--|------|----|----------------|-------|-------------------|---------------|
| | 事業概要 | 戸籍情報連携システムに接続し 業務を行うためのセキュリティ 強化及び届書の電子化による業 | 令和 5 | 内容 | 戸籍情報連 の機器導入 | | ムに接続 ⁻ | するため |
| | | 務の効率化を図ります。 | 年 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 146 | 新規 | | \rightarrow |

枠組み(施策) ⑨地域コミュニティ





■取組内容

地域コミュニティを活性化させるための支援、自治会加入者増加、地域づくりの担い手 となる人物の発掘及び育成を図ることで、魅力と特色のあるまちづくりを推進します。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標・目標値 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|--|--------|-----|----|----|----|----|-----|
| 拍标 口标 但 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「行政と市民による協働のま ちづくり」に対する満足度(%) *1 | 45. 7% | _ | _ | — | | | 60% |
| 「自治会などの地域活動」に対 する満足度(%)*1 | 61% | _ | | _ | | | 65% |

*1:「市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 区長協議会連合会及び各自 の支援 | 治会 | ^: | 担当課 | 市民協働 | 协課 | | |
|---|----------|--|---------|----|---------------------------------------|---|---------------|---|--|
| | 事業概要 | 地域のコミュニティづくりを促進し、住みよい地域社会の実現のため、三木市区長協議会連合会等に対し、支援・助成を行います。 | 令和 5 年 | 内容 | 支援・助 ・リーフレ る自治会 | 成。 ットや看 活動の P | 板を用いる R支援。 | 会等に対する、 を用いた等によ 支援。 の一部補助。 方向性 R6 年度 R7 年度 → → R 備経費を一部補 し、耐震診断、耐 | |
| | | また、各自治会の円滑な運営のた 年 め、自治会が設置する掲示板設置 度 経費の一部を補助を行う。 | | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | 経實の一部を補助を行う。 | | | 20, 964 | † | \rightarrow | \rightarrow | |
| 2 | 事業名 | 自治会集会所等整備補助事業 | É | | 担当課 市民協働課 | | | | |
| | 事業 概要 | 地域住民のふれあい交流や自治 会活動など、コミュニティ活動の 拠点整備のため、集会所等の整備 経費の一部補助や市の1次避難 所に指定された未耐震の集会所 の耐震化に要する経費の一部を 補助することで、安全・安心なま ちづくりをめざす。 | 令和 5 年度 | 内容 | 助。 ・未耐震の 震改修、建 部補助。 【増減理由 | 集会所に対替え新築 】 の整備計 | 対し、耐震にかかる | 診断、耐費用を一結果によ | |
| | | りつくりをめさり。 | | | (千円) | 本市区長協議会連合会等に対す 援・助成。 ーフレットや看板を用いた等に 自治会活動のPR支援。 治会の掲示板設置の一部補助。 大向性) R5年度 R6年度 R7: 4 → → → → → → → → → → → → → → → → → → → | | | |
| | | | | | 9,868 | 7 | \rightarrow | \rightarrow | |

| 3 | 事業名 | まちづくり助成事業 | | | 担当課 | 市民協賃 | h課 | | | |
|---|------|---|-------------|----|---|---------------|---|---------------|--|--|
| | ナベコ | 。 ひょく ノめかがず木 | | | 市民協議会 支援(市民制 | などのま 協議会研修 | ちづくり[§費、城下F | 町まち協 | | |
| | 事業概要 | 自らの地域を住民自らが考え、自 分たちでまちづくりを進める、協 働のまちづくりを支援する。 | 令和 5 年度 | 内容 | 活動助成金、さんさんまつり補助金、地域まちづくり交付金)。 【増減理由】 R5 さんさんまつり補助金について、さんさんまつり実行委員会の組織がR4 年度に解散したことを受け、R5 年度事業の減 | | | | | |
| | | | | | 事業費 | | 方向性 | | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | | |
| | | | | | 9, 713 | 7 | \rightarrow | \rightarrow | | |
| 4 | 事業名 | さんさんギャラリーオアシ 運営事業 | ス管 | 理 | 担当課 | 市民協働 | 訓課 | | | |
| | 事業 | 市民の創作芸術、コレクション等の展示・発表の場や、子どもから 高齢者までの憩い、にぎわいの場 として、まちづくりの拠点となる ことをめざすとともに、公民館と | 令 和 5 | 内容 | し、次年度し | 以降、管理 民団体等 | で市による管理運営を終 【降、管理運営を引き継ぐ】 民団体等と、引継ぎのた 徳。 | | | |
| | 概要 | ともに進める市民活動が、協調、 | 年 | | 事業費 | | 方向性 | | | |
| | | 連携、補完しあえるまちづくりの | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | | |
| | | モデルケースとなることをめざ す。 | | | 2, 149 | → | _ | _ | | |
| 5 | 事業名 | 星陽やすらぎセンター・ふれ 場管理事業 | あし | 広 | 担当課 | 障害福祉 | 上課 | | | |
| | 事業概要 | 障がい者や高齢者をはじめとした地域住民が交流し、福祉コミュニティの形成を推進するため、星 | 令和 5 年 | 内容 | 指定管理制 センター及 管理を委託 | び星陽ふ | | | | |
| | | 陽やすらぎセンター及び星陽ふれあい広場の運営管理を行う。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | | | |
| | | 和6674 四侧0是百百星之门了。 | 1X | | (千円) | R5 年度 | | R7 年度 | | |
| 6 | 事業名 | | | | 900 担当課 | → 障害福祉 | → | → | | |
| ľ | 尹未石 | 口元明伯男义扳尹未 | | | 世ョ誄 障がい者等 | | | 発的活動 | | |
| | 事業概要 | 自発的活動支援事業を通して、障 | | 内容 | 団体へ補助 円)。 【増減理由 R5 団体数 | 金を交付 | (1 団体」 修正による | 上限 5 万 | | |
| | | する支援を行う。 | 度 | | 事業費 | R5 年度 | 方向性 | R7 年度 | | |
| | | | | | (千円) | K5 年度 | R6 年度 → | K/ 年度 → | | |
| | | | | | 400 | И | - | - | | |

テーマ2

安全・安心なまちづくり











柱 (1)暮らしに必要な環境を整えるまち

枠組み(施策)①環境









■取組内容

街灯のLED化やごみ出し支援事業といった市民の暮らしやすさと、ビオトープ整備等 による自然環境保全を両立させ、人と自然の共生及び調和を図ります。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| +15 +17 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|---|--------|--------|---------|---------|----|----|---------|
| 指標 | H29. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 防犯灯の総設置数*1 | 9,748基 | 9, 948 | 10, 024 | 10, 085 | | | 10, 700 |
| | | 基 | 基 | 基 | | | 基 |
| LED 化率*1 | 73% | 85% | 86% | 87% | | | 83% |
| 「河川、樹木などの自然環境の保全」に対する満足度*2 | 58.0% | | _ | _ | | | 63. 0% |
| | R1. 1 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 高齢者・障がい者世帯等ご み収集事業者の利用者数 (ふれあい収集) *3 | 60 人 | 100 人 | 109 人 | 122 人 | | | 90 人 |
| 高齢者・障がい者世帯等ご み収集事業者の利用者数 (粗大収集)※年度内延べ 件数*3 | 120 件 | 130 件 | 135 件 | 146 件 | | | 170 件 |

*1: 市民生活部生活環境課調べ

*2:「市民アンケート」結果

*3:市民生活部環境課:「高齢者・障がい者世帯等ごみ収集事業(利用実績)」参照

■実施事業

| 1 | 事業名 | 生活環境整備事業 | | | 担当課 | 生活環境 | 意課 | |
|---|------|------------------------------|--------|----|-----------------------------------|-------|--------------|-------|
| | 事業概要 | ロードミラーや防犯灯の設置により生活安全上の環境整備を行 | 令和 5 5 | 内容 | ロードミラ 設置、更新 【増減理由 R5 ロード | 0 | | |
| | います。 | V· £ 9 。 | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 10,000 | // | → | → |

- 132 -(方向性:拡充/ 継続→ 縮小√)

| 2 | 事業名 | 環境保全啓発事業 | | | 担当課 | 生活環境 | 記課 二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十 | |
|---|---------|--|------------------|----|--|-----------------------------|---|--------------------------|
| | 事業概要 | 身近な野鳥の観察やごみ拾いを 通じて、自然と人との共生や自然 環境の保全についての環境学習 を実施します。細川町増田地内の 溜池周辺に残されている多様な 生物種保全のため、増田地区及び 三木自然愛好研究会へ清掃管理 を委託します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・増田ふる ・自然観察 ・増田ふる 事業費 (千円) | さと公園(| の整備。 |)委託。 R7 年度 → |
| 3 | 事業名 | ごみ処理施設建設関連環境團 | を備 | | 担当課 | 環境課 | | |
| | 事業概要 | | | 内容 | 市民ふれごみ処理費補助金の | あい広場? 施設建設 | | _ |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) 4,051 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 | R7 年度 → |
| 4 | 事業名 | 大阪湾広域埋立処分施設管理 | Į. | | 担当課 | 環境課 | <u> </u> | • |
| | 事業概要 | 大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業に係る事業を行います。 | 令 内 和 5 | | | | | 事業負担 |
| | | | 和容 | | 事業費 (千円) 610 | R5 年度 | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |
| 5 | 事業名 | じん介処理一般管理 | | | 担当課 | 環境課 | | |
| | 事業概要 | 清掃センター事務所の管理並び に業務管理の事務を行います。ご みの排出方法等の啓発を図るた | 令和 5 年 | 内容 | ごみカレごみ分別街頭キャ【増減理由 | ンダーのイ アプリのタ ンペーン酢 | 利用。 配布品。 | の作成延 |
| | | め、ごみカレンダーの作成や街頭 | 年 | | 期 | | | |
| | | め、こみガレンダーの作成や街頭キャンペーンを実施します。 | 度 | | | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 期 事業費 | R5 年度 ✓ | | R7 年度 → |
| 6 | 事業名 | | | | 期 事業費 (千円) 2,634 担当課 | 環境課 | R6 年度 → | → |
| 6 | 事業名事業概要 | キャンペーンを実施します。 | | 内容 | 期 事業費 (千円) 2,634 | 環境課 ごみステ 難な高齢 れる世帯 | R6 年度 → ーション・ 者又は障 を訪問し、 | → ^持ち出 がい者の ごみを |

| 7 | 事業名 | 粗大ごみ かけつけ隊 | | | 担当課 | 環境課 | | |
|----|---------------------------------|--|--------|----|---|----------------------|------------------------|------------|
| | 事業概要 | 粗大ごみを処分することが困難 な高齢者又は障がい者のみで構 成される世帯を訪問し、粗大ごみ | 令和5年 | 内容 | 粗大ごみを 者又は障が を訪問し、 【増減理由 R5 燃料費 | い者のみ 粗大ごみ? 】 | で構成されを運搬及び | れる世帯 |
| | | を運搬及び処分します。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 624 | 7 | → | → |
| 8 | 事業名 | じん芥収集事業 | | | 担当課 | 環境課 | | |
| | 事業概要 | 事業 市内で発生した家庭ごみ等を定期的に収集運搬します。 5 毎 毎 | | 内容 | 市内で発生 収集運搬。 ステーショ 【増減理由 R5 燃料費 芥収集車(| ン数 115 】 の高騰に。 | 58 箇所 よる増 I | R6 じん |
| | | | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 9 | 事業名 | し尿収集事業 | | | 186,794 担当課 | 環境課 | 1 | → |
| | 事業 公共下水道整備の未整備地域などの一般住宅や事業所等からし | | 令和 5 5 | 内容 | 容 係る処理手数料の徴収を巾[施。 | | | |
| | | 尿を収集運搬します。 | 年度 | | 事業費 (千円) 49,804 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |
| 10 | 事業名 | | | | 担当課 | 下水道課 | Ę | |
| | 事業概要 | 浄化槽の普及促進及び設置等受付業務を行います。令和2年度より合併浄化槽設置補助金を復活し、補助金の受付・交付事務を行 | 令和5年 | 内容 | 合併浄化槽 担 6 割を除 市費 2/3、 | 設置補助がいた4割 | 金の交付 の額に国 上限あり) | |
| | | います。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| 11 | viv | | | | 8, 528 | → | \rightarrow | → |
| 11 | 事業名 | じん芥収集事業 | | | 担当課 | 環境課 | | |
| | 事業概要 | 市内で発生した家庭ごみ等を定 期的に収集運搬します。 | 令和5年 | 内容 | 作業補助員 (内夏季3 | | 置し、事業 | |
| | 概要 | | 度 | | 事業費 (千円) 16,607 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |

| 12 | 事業名 | 吉川クリーンセンター管理事 | 事業 | | 担当課 | 環境課 | | |
|----|-----------------------------|--|-------------|----|--|---------------------------|-----------------------|---------------|
| | 事業概要 | 吉川地区等から搬入されてくる 家庭ごみ等を分別し処分します。 | 令和5年 | 内容 | 吉川クリー みを分別し 【増減理由 R5 ショベ 減 | ンセンタ 、ごみの ⁵ | 処分と資源 | 原化。 |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) 10,845 | R5 年度 | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |
| 13 | 事業名 | 吉川クリーンセンター管理事 | 事業 | | 担当課 | 環境課 | | |
| | 事業概要 | 吉川地区等から搬入されてくる 家庭ごみ等を分別し処分します。 | 令 和 5 | 内容 | 会計年度任 を実施。 | | 名を配置 | し、事業 |
| | | | 年度 | | 事業費 (千円) 7,484 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |
| 14 | 事業名 | じん芥処理施設管理事業 | | | 担当課 | 環境課 | <u>I</u> | 1 |
| | 市内 庭ご 事業 概要 設でi | 市内で発生し、搬入されてくる家 庭ごみ等を焼却施設及び粗大施 設で適正に処理します。家庭から 排出される水銀等を含む廃棄物 | 令和 5 年 | 内容 | 家庭ごみ等 適正処理。 廃蛍光灯を 【増減理由 R5 運転保 託料の増 | リサイク <i>/</i> | ル処理。 託料の増、 | |
| | | を適切に処理します。 | 度 | | 事業費 | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | (千円) 852, 903 | 7 | → | |
| 15 | 事業名 | 埋立処分施設改修事業 | | | 担当課 | 環境課 | | |
| | 事業概要 | 搬入された埋立ごみを適正に処理します。浸出水施設の機器を改修します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 浸出水施設 R5年度は、 槽撹拌機、 R6年度以 【增減理由 R5~R7 年 事業費 (千円) 11,000 | 調整槽攬 汚泥ポン 降も順次機 | 操ミキサ プ更新。 幾器改修。 | 一、反応 R7 年度 |
| 16 | 事業名 | 埋立処分施設管理事業 | | | 担当課 | 環境課 | 4 | 4 |
| | 事業概要 | 搬入された埋立ごみを適正に処理します。浸出水施設の機器を改修します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 第2期埋立 て、会計年度 業を実施。 事業費 (千円) 3,649 | 立 処分場⊄ | | |

| 17 | 事業名 | し尿処理施設更新事業 | | | 担当課 | 環境課 | | | |
|----|----------|--|---------|----|---|---|-------------------------|--------------|--|
| | 事業概要 | 施設整備基本方針を比較検討するための資料を作成し、本市に最も適した方法で施設の更新を行 | 令和5年 | 内容 | • R3 年度 • R4 年度 • R5~R7 【增減理由 R5 大規模 (工事量中 | 発注設言 年度 工 】 改修初年] | 事 度(工事量 | | |
| | | います。R8年度稼働予定。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 33, 070 | // | // | // 十及 | |
| 18 | 事業名 | し尿処理施設管理事業 | | | 担当課 | 環境課 ンターの運転と施設の維 の高騰 方向性 R5 年度 R6 年度 R7 年 プ → → 環境課 | | | |
| | 事業概要 | クリーンセンターの運転と施設 の維持管理を行います。 | 令和 5. | 内容 | クリーンセ 管理。 【増減理由 R5 電気代 |] | 運転と施設 | 設の維持 | |
| | 2 | | 年度 | | 事業費 | | | | |
| | | | IZ. | | (千円) 74,022 | | | R7 年度 → | |
| 19 | 事業名 | 第2期埋立処分場法面保護 布敷設工事 | 用不 | 織 | 担当課 | • | 方向性 R5 年度 R6 年度 R7 年 | | |
| | 事業概要 | 第 2 期埋立処分場の次期埋立部 分の法面を保護するため不織布 を敷く | 令和 5 年 | 内容 | 遮水シート | の保護が 面に保護 が減少す | 必要なた。 隻用のシー るため。 | り、R5年 | |
| | | | 度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| 20 | 事業名 | 自然環境保全活動事業補助会 | <u></u> | | 3,400 担当課 | 生活環境 | 一 | | |
| 20 | 尹禾石 | 口 | 7. | | ᄪᅼᅑ | 工怕來先 | 211不 | | |
| | 事業 概要 | 良好な環境の保全と創造を目指 して、自主的に活動する団体に事 業経費の一部を助成します。 | 令和 5 年 | 内容 | 自然環境保 付。(1団体 | | 円) | 甫助金交 | |
| | | 未袵負の一部を助成しより。 | 年度 | | 事業費 | DE 左左 | 方向性 | D7 45 d5 | |
| | | | ,,, | | (千円) | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → | |
| | | | | | 100 | | _ | - | |

柱 (1)暮らしに必要な環境を整えるまち

枠組み(施策) ②エネルギー









■取組内容

市の行事等において環境へ配慮するとともに、事業者や市民へ省エネルギーやエコに関 する啓発活動を行い、自然環境保全を両立させ、人と自然の共生及び調和を図ります。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| +七 +西 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|----------------|--------|-------|-------|----------|----|----|-------|
| 指標 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「自然エネルギーの有効活用」 | 47. 8% | _ | _ | _ | | | 55.0% |
| に対する満足度*1 | | | | | | | |
| 市の温室効果ガス排出量(t- | 8932 | 10019 | 10039 | _ | | | 8485 |
| C02) *2 | | | | (R5. 12) | | | |

*1:「市民アンケート」結果 *2:市民生活部生活環境課調べ

■実施事業

| 1 | 事業名 | 環境保全啓発事業 | | | 担当課 | 生活環境 | 意課 | |
|---|--|-------------|----|----------------|-------------|---------------|---------------|----------|
| | 事業 概要 地球温暖化防止と循環型社会の 構築に向け転入者にマイボトル 配布をします。 | 令和 5. | 内容 | プラスチッ にマイボト | | | 転入者 | |
| | | 配布をします。 | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 220 | \rightarrow | \rightarrow | → |

(方向性:拡充/ 継続→ 縮小√) - 137 -

| 2 | 事業名 | 地球温暖化対策実行計画 (区編) 策定事業 | 担当課生活環境課 | | | | | |
|---|------|---|----------|----|--|--|---------------------------------------|----------------------------|
| | 事業概要 | 再生可能エネルギーを活用しながら地域での2050年脱炭素社会を実現するため、市内の温室効果ガス排出量の推計や関連する調査の実施、脱炭素ビジョンやシナリオの検討を行い、地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を策定する。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・・来・調・方・討・・・・【おす事は 選推住査現向将 削気気計増 る業円 特効 、計のビ 目の変の理務め 特別 標変動策由委減 標変動策由委減 できます かいしょう はいいい かいしょう はいいい かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう はいいい しょう かいしょう はいいい かいしょう かいしょう はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はい | ボガオ 着 ボガオ 着 ボカラン 再と響 ボルット エ将評 を を を が が に に に に に に に に に に に に に | 調査 (ア、 業編)、課 炭素シナ 目標及び 予測 | ンケート 題把握、 リオの検 施策 |
| | | | | | 0 | 7 | \rightarrow | → |

柱 (1) 暮らしに必要な環境を整えるまち

枠組み(施策) ③利活用(循環型社会)





■取組内容

3 R (リユース・リデュース・リサイクル) や地域で出たごみを地域で活用するゼロエ ミッション活動を推進するとともに、住民への環境学習の機会を提供するなどの啓発を行 います。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|-----------------------------|--------|--------|-------|---------|----|----|--------|
| 指標 | H29. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| リサイクル率*1 | 15. 4% | 14. 8% | 14.0% | _ | | | 16. 5% |
| | | | | (R5. 8) | | | |
| | Н30.8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「ごみの分別、リサイクル活動の推進」に対する満足度*2 | 79. 0% | _ | _ | _ | | | 82. 0% |

*1:「市保有の廃棄物処理データ」 *2:「市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 保健衛生事業 | | | 担当課 | 生活環境 | 意課 | | |
|---|----------------------------------|-------------------------------|--------|-----|---|-------------------|---|---------------|--|
| | 事業概要 | 地域の衛生と市民の健康の増進を図るため、保健衛生推進協議会 | 令和 5 5 | 内容 | 容 ・ごみの資源化の推進。 | | | | |
| | | に対し、業務委託を行います。 | 年度 | | 事業費 | | ナーの啓発、配布。 (水の推進。 ** 大向性 R5 年度 R7 年度 R7 年度 → → → → → → → → → → → → → → → → → → | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 2,300 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |
| 2 | 事業名 | ごみ資源化奨励事業 | | | 担当課 | 担当課 生活環境課 | | | |
| | 事業 が、集団回収奨励金等を交付しま 5 | | 和 5 | 内容 | ・リサイク・古紙自主【増減理由 | ル活動奨 回収活動 】 | 励金の交付 奨励金の社 | - | |
| | | す。 | 年度 | 事業費 | | | 方向性 | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 17, 132 | 7 | \rightarrow | \rightarrow | |

| 3 | 事業名 | ごみ循環型社会構築事業 | | | 担当課 | 生活環境 | 意課 | |
|---|------|---|------------|----|--|----------------|-------------------|--------------------|
| | 事業概要 | 期ごみ処理施設稼働開始に向け 年 | | 内容 | R3 年度 ・整備基本計画策定。 ・整備に係るPFI導入可能性調査。 ・土地鑑定。 ・用地測量調査、地質・解析調査。 | | | |
| | | て各年度必要な設計工事などを 行います。 | · 度 | | 事業費 (千円) 67,100 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |
| 4 | 事業名 | 空きびん収集委託事業 | | | 担当課 | 生活環境 | 記課 | |
| | 事業概要 | 事業 空きびんを回収し、再資源化を推 | | 内容 | | | | 駦などを |
| | | | 年度 | | 事業費 方向性 (千円) R5 年度 R6 年度 R6 年度 | | D7 左曲 | |
| | | | | | (千円) 15, 979 | // // (7/ | ₩ 平度 | R7 年度 → |
| 5 | 事業名 | 三木市クールチョイス推進事 球温暖化対策関係) | 事業 | (地 | 担当課 | 生活環境 | 意課 | |
| | 事業概要 | 市民や事業者の自発的な地球温暖化対策への取組を促すため、首長が先頭に立ち、市民・事業者・各種団体と連携して、国が提唱する「COOL CHOICE」を推進する。 | 令和 5 年度 | | ・三木市独・市民向け・小中学校・啓発動画事業費(千円) | セミナー? への手前i | を開催。 | [₹] R7 年度 |
| | | | | | 338 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

柱 (1) 暮らしに必要な環境を整えるまち

枠組み(施策) ④公共交通







■取組内容

公共交通の利便性を向上させ市民に利用を啓発します。また、神戸電鉄を本市の基幹 交通と位置づけ、駅を中心としたまちづくりを推進するとともに、幹線バス等の地域に 密着した公共交通を効率的かつ持続可能なものとします。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| +E +m | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|------------------|--------|-----|----|------|----|----|----------|
| 指標 | H29. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 公共交通をこれまでより1回でも多 | 47% | _ | _ | 41.6 | | | 2017 年の数 |
| く利用する(年単位)*1 | | | | % | | | 値から増加 |

*1:「新たな公共交通網の計画策定に向けたアンケート調査(H29)」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 公共交通ネットワーク検討事 | 事業 | | 担当課 | 交通政策 | | |
|---|------|--|---------|--------|--|-----------------------------------|------------------------|---------------------|
| | 事業概要 | 三木市地域公共交通検討協議会 を開催し、「三木市地域公共交通 網形成計画」の進行管理を行うと ともに、「三木市公共交通総合時 刻表」の発行等を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・三木曜。 ・三開催本調子 ・増三を ・増三を ・一間を ・一間で ・一間で ・一間で ・一間で ・一間で ・一間で ・一間で ・一間で | 共交通総 】 地域公共 業務委託 共交通検 | 合時刻表の 交通計画録 の完了に |)発行 策定に係 半い、三 |
| 2 | 事業名 | 自由が丘中公園バス待合施 事業 | 設管 | 理 | 担当課 | 交通政策 | 章 課 | |
| | 事業概要 | 自由が丘中公園バス待合施設の 指定管理者制度による管理運営 を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | 指定管理者 施設管理、 い物支援) 事業費 (千円) | バスの案 | | |
| | | | | 5, 605 | → | → | → | |

(方向性: 拡充 / 継続 → 縮小 \) - 141 -

| 3 | 事業名 | バス対策事業 | | | 担当課 | 交通政策 | 5課 | |
|---|-------------------------------|--|------------------|------------|---|---|---|-------------------------------|
| | 事業概要 | 市民生活に必要不可欠なバス路線を確保・維持するため、バス事業者に対し運行赤字を補助します。また、市内バス運賃の一律運賃制を継続するとともに、正規運賃と一律運賃との差額をバス事業者に補塡します。 | ス事 令 | | 額のため 係るバス路 の減少 | 賃制によ 額の補塡。 クアンイン 吉川イン 持管理(『 】 ス運行維 R7 デマ | る正規運動 ライド駐車 ター駐車が 余草など) 持対策補証 レに伴う | 重と一律 車場(中) を実施。 助強入に |
| | | | | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 316, 478 | 7 | \rightarrow | 7 |
| 4 | 事業名 | 地域ふれあいバス運行事業 | | | 担当課 | 交通政策 | ぎ課 | |
| | 事業概要 | 公共交通空白地における地域住民の生活交通を確保するため、地域ふれあいバスを運行します(口吉川、別所、自由が丘及び細川地域)。 | 令 和 5 年 | 内容 | 関係団体とバスの運行 | - | | ふれあい |
| | | | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | /~ | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| _ | viv | ᆚᅳᆍᅅᇎᇎᄼᄵᅜᆟᄺᄱᅷᄴ | | | 9,079 | → | → | \rightarrow |
| 5 | 事業名 | 神戸電鉄栗生線活性化事業 関係機関と連携し、神戸電鉄栗生 | | | 担当課 ・鉄道安全 の交付。 | 交通政策 輸送設備 | | 業補助金 |
| | 事業 概要 | 線の安全性の確保、サービスの向上を図るとともに、神戸電鉄栗生線活性化協議会に参画し、栗生線 | 令和 5 年 | 容 | 神戸電鉄学校等の成金の交付 | 行事に係 | - | 跌利用助 |
| | | をはじめとした地域公共交通の | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 維持・活性化に取り組みます。 | ,,, | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | aliv =- | | IZ. | | 46, 920 | → | → | \rightarrow |
| 6 | 事業名 | 神戸電鉄粟生線増便運行事業 | E | | 担当課 | 交通政策 | 謀 | |
| | 事業概要 | 神戸電鉄株式会社が社会実験(2年間)として実施する粟生線(志染駅〜三木駅区間)の昼間時間帯(11時〜14時頃)における増便に伴う経費を負担することに | 令 和 5 年 | 内容 | ・社会実験 し、運行経 | | 担。 | 更を実施 |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | るとともに、乗車機会の拡大によりる要生線利用を促進します。 | | 20, 000 | No 平皮 → | 一 | 一 | | |
| ш | | 971-1-1/11 C NCC 0 0 / 0 | | l | , | l | <u> </u> | |

| 8 | 事業名 | 業名 神戸電鉄栗生線三木駅管理事業 | | | | 交通政策 | 課 | |
|---|-----------|---|--------|-------------|--------------------------|--------------|---------------|---------------|
| | 事業概要 | 神戸電鉄栗生線三木駅の待合スペース及び市民トイレ等の適正 な管理を行い、駅利用者の利便性 | 令和 5 2 | 内容 | 神戸電鉄栗 【増減理由 R5 管理経 | | | |
| | の向上を図ります。 | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 3, 508 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |

柱 (2)持続可能なまち

枠組み(施策) ①共生社会







■取組内容

研修及び学習機会等を通じて多文化共生の考え方を市全体に広めるとともに、外国 人市民への行政支援に取り組むことで、外国人の方も本市で安心して暮らし、地域で 活躍できる環境を創ります。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実 | 実績値 | | | | | | | |
|-----------------|--------|----|-----|----|----|----|-------|--|--|--|
| 1日 15 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 | | | |
| 「国際交流の促進」に対する満 | 49. 8% | _ | | | | | 60.0% | | | |
| 足度*1 | | | | | | | | | | |
| 「だれもが平等で差別のない | 57. 7% | _ | _ | _ | | | 68.0% | | | |
| まちづくり」に対する満足度*1 | | | | | | | | | | |
| 「行政と市民による協働のま | 45. 7% | | _ | _ | | | 60.0% | | | |
| ちづくり」に対する満足度*1 | | | | | | | | | | |

*1:「市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 国際交流事業 | 担当課 | 市民協働 | 力課 | | | |
|---|----------|--|-------------|------|---|-----------------------------|-------------------------|---------------|
| | 事業 概要 | 外国人住民との共生と多文化理解のある社会づくりを推進するため、三木市国際交流協会と連携を図りつつ、姉妹都市交流や異文 | 和 5 年 | 内容 | ・「姉妹都下 「オンライ ・三木市国 【増減理由 R5 姉妹都 団の派遣実 | ン交流会」 際交流協会 】 市フェデ | 」の開催。 会の運営3 レーショ: | を援。 ン市訪問 |
| | | 化理解に係る企画、施策を実施します。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 8, 223 | 7 | 7 | \rightarrow |

(方向性:拡充/ 継続→ 縮小√) - 144 -

| 2 | 事業名 | 多文化共生事業 | | | 担当課 | 市民協賃 | 訓課 | |
|---|---|---|---------|----|---|---|---|------------------------------|
| | 平成31年4月の入管法改正により、さらに増え続けることが予測されている外国人住民と日本人住民の双方が安心して暮らせるまちの実現に向けて、市民・事業者・市役所が連携し、市全体での取組や体制の強化を図るとともに、関係機関の体制づくりを促進 | | 令和5年度 | 内容 | ・外国人住民等からの生活相談窓口体制の強化。 ・職員や住民向けの研修や講座の実施。 ・多文化共生推進事業の委託(日本語教室、ボランティアの育成、翻訳)。 ・AI 翻訳プラットホームの使用料。 | | | |
| | | | | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | します。 | | | 2, 662 | → | → | → |
| 3 | 事業名 | 多文化共生推進プラン策定事 | 業 | | 担当課 | 市民協賃 | 力課 | |
| | 事業概要 | 日本人、外国人の区別なく、すべての住民がお互いの国籍や文化・習慣の違いを認め合い、尊重し共に支え合って生活できる地域合会の実現を目指し、「三木市総合計画」の趣旨に基づき、三木市市北生推進プラン(以下「推進プラン」という。)を策定する。 行政だけでなく市民や企業、関係機関等すべての住民が連携しながう多文化共生に取組む具体的な行動計画とする。 | 令和 5 年度 | 内容 | R4 析・翻子R5・推【 タ 子 ア 訳案 素進増 ン 、作推案プ減委策すを 事業 中 で で まま で で まま で まま で まま で まま で まま で | 及び回収、 ラン策定 、策定 】 の削進 と の 、 R7 | びヒアリ 、「推進プ ックコメン よる。R6 ランの進 | ング調査 ラン」骨 ト実施、 推進理に |

柱(2)持続可能なまち

枠組み(施策) ②広域連携





■取組内容

本市が参画している協議会等において広域での取組を検討します。また、大規模災 害の発生確率が少ない本市の特性を生かし、災害応援体制の拠点となる取組を広域的 かつ公民の絆を超えて進めます。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 実績値 | | | | 目標値 | | |
|------------------|-----------|----|----|----|-----|----|--------|
| 指標 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「広域行政の推進」に対する満足度 | 48. 2% | _ | _ | _ | | | 55. 0% |
| *1 | | | | | | | |

*1:「市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 【再掲】神戸電鉄粟生線活性 | 化事 | 業 | 担当課 | 交通政策 | | |
|---|------|----------------------------------|--------|----|-----------------------|------------|-------------------|------------|
| | 事業概要 | | 令和 5 年 | 内容 | - 4 日電無視化ハス(/)公団 | | | |
| | | をはじめとした地域公共交通の 維持・活性化に取り組みます。 | 年 度 | | 事業費 (千円) 46,920 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |

(方向性: 拡充 / 継続 → 縮小 \) - 146 -

柱 (2)持続可能なまち

枠組み(施策) ③公共施設マネジメント



■取組内容

公共施設とインフラについては、規模の適正化と計画的な修繕を行います。また、 老朽化した学校園については、再編方針に沿って計画的な施設改修を進めます。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績 | 責値 | | 目標値 | | |
|----------------|--------|-------|-------|-------|-----|----|-------|
| 行 保 | H29. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 人口規模や市民ニーズに適合し | 32 万 | 32. 5 | 32. 5 | 32. 3 | | | 31.4万 |
| た公共施設等の総面積*1 | m² | 万㎡ | 万㎡ | 万㎡ | | | m² |

*1:総務部経営管理課調べ

■実施事業

| 1 | 事業名 | 公有財産管理事業 | | | 担当課 | 財政課 | | |
|---|------|---|---------|----|--|--|---|--------------------------------|
| | 事業概要 | 安全・安心な行政サービスを提供できるよう、市有地(主に普通財産)などの公共施設の適切な管理と役割を終えて使用しなくなった施設の土地・建物の処分を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・公共施設 ・普通に ・普通に ・普通に ・普道に ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | の維持管理 (土地・建 用地測量、 】 跡整備(フ を で う た る で う を で う に が き に た り た り た り た り た り た り た り た り た り た | 理。 は物)の売: 、不動産鑑 ポレハブ倉 か。 R6 | 却または だ定業務。 ・庫、釜城 三木城跡 |
| 2 | 事業名 | 公共施設マネジメント事業 | | | 36,062 担当課 | 経営管理 | | |
| | 事業概要 | 持続可能な行政サービスを提供できるよう、人口規模や市民ニーズに適合した公共施設等の適正規模・適正配置を進めます。 | 令和 5 年度 | 内容 | 公共施設の ネジメント 事業費 (千円) | 再配置に | | 合的なマ R7 年度 → |

(方向性: 拡充 / 継続 → 縮小 \) - 147 -

| 3 | 事業名 | ハートフルプラザみき管理事 | 事業 | | 担当課 | 財政課 | | |
|---|------|--|---|----|--|---|---------------------------------|------------------------|
| | 事業概要 | 安全・安心で持続的な行政サービスを提供できるよう、市民活動の拠点や介護・医療事業の拠点となっているハートフルプラザみき | 令和5年 | 内容 | ハートフル 【増減理由 R5 外壁・B 更新工事を するため。 | 】 方水改修工 | 二事、キュ R6 エ | ービクル |
| | | の適切な管理を行います。 | 度 | | 事業費 | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | (千円) 73,317 | / 作及 | NO 平及 | → |
| 4 | 事業名 | 庁舎管理事業 | | | 担当課 | 財政課 | | |
| | 事業概要 | 安全・安心な行政サービスを提供 できるよう、市役所本庁舎の適切 な管理を行います。 | 令 内 対サービスを提供 和 容 投所本庁舎の適切 5 | | 市役所本庁 【増減理由 R5 庁舎外 め。(~令和 するため。 | 】 壁・防水 | 改修工事 | |
| | | | | | 事業費 | | 方向性 | D7 / |
| | | | | | (千円) 416,737 | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 |
| 5 | 事業名 | 自動車管理事業 | | | 担当課 | 財政課 | | , |
| | 事業概要 | 安全・安心な行政サービスを提供 できるよう、市役所本庁舎で集中 管理している公用車の維持管理 | 令和5年 | 内容 | 集中管理し 持管理。 | ている公 | 用車 33 7 | 台分の維 |
| | | を行います。 | 度 | | 事業費 | DE ÆÆ | 方向性 | D7 左连 |
| | | | | | (千円) 16,969 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 6 | 事業名 | | | | 担当課 | 道路河川 | 課 | |
| | 事業概要 | 三木市橋梁長寿命化修繕計画に 基づき、市道橋の点検及び補修設 計・修繕工事を実施します。橋梁 の安全性を確保し、総コストの低 減と予算の平準化を図り、長寿命 化対策を推進します。 | i 修設 橋梁 の低 の低 の を を で の の の の の の の の の の の の の の の の | | 法律に基づ 期点基で り り り り り り り り り り り り り り り り り り り | き、市内: 計画に基施。 】 点検は R4 含まれてい | 全域の市i づく補修i で完了し いない。R | 受計・補 R5 年次 6 年度以 |

| 7 | 事業名 | 法定外公共物維持補修事業 | | | 担当課 | 道路河川 | 課 | |
|----|------|--|------------------|----|---|------------|-------------------|---------------|
| | 事業概要 | 法定外公共物の点検及び補修設計・修繕工事を実施します。法定外公共物の安全性を確保し、総コストの低減と予算の平準化を図 | 令和 5 年度 | 内容 | 法定外公共 修工事を実 事業費 | | 及び補修。 方向性 | |
| | | り、老朽化対策を推進します。 | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | viv | \ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\ | | | 2,000 | → | → | \rightarrow |
| 8 | 事業名 | 道路舗装事業 | | | 担当課 市内全域の | 道路河川 | | で ドラル ラト・ |
| | 事業概要 | みきインフラ・メンテナンス計画 及び三木市舗装修繕計画に基づ き、道路舗装の点検及び補修工事 を実施します。道路舗装の安全性 を確保し、総コストの低減と予算 | 年 | | 補修工事を 【増減理由 R5 R4 補正 したため。 | 実施。 | | |
| | | の平準化を図り、老朽化対策を推 | 度 | | 事業費 | / | 方向性 | |
| | | 進します。 | | | (千円) 51,000 | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 |
| 9 | 事業名 | 教育環境整備事務事業 | | | 担当課 | 教育施設 | · | |
| | 事業概要 | 教育環境整備事業を実施するた めの事務を行います。 | 令和 5 年 | 内容 | 公用車(1台 | 』の購入。 | | |
| | | | 年度 | | 事業費 | 55 5 5 | 方向性 | |
| | | | | | (千円) 740 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 10 | 事業名 | | | | 担当課 | 教育施設 | | |
| | 于木山 | 7. 子仪旭队自经事术 | | | 小学校施設 | | | で修繕工 |
| | 事業概要 | 小学校 13 校の施設の点検、維持 管理や備品の修繕改修を行いま す。 | 令 和 5 年 | 内容 | 事。(消防認 Dレンタル 【増減理由 R5 維持補 事業費 | など) | | 検、AE |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 70, 337 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |
| 11 | 事業名 | 中学校施設管理事業 | | | 担当課 | 教育施設 | 没課 | |
| | 事業概要 | 中学校 6 校の施設の点検、維持管 理や備品の修繕改修を行います。 | 令和5年 | 内容 | 中学校施設事。 (消防設備 ンタルなど | 点検、浄化 | ∠ 槽点検、 | |
| | 概要 | 空で開前の修繕以修を行います。 | 度 | | 事業費 (千円) 36,704 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |

| 事業名 | 特別支援学校施設管理事業 | | | 担当課 | 教育施設 | 課 | |
|------------|--|--|--|--|---------------------------------|--|--|
| 事業 概要 | 特別支援学校の施設の点検、維持管理や備品の修繕改修を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | 繕工事。 (消防設備 ンタルなど 【増減理由 R5 設備改 修の減に伴 | 点検、浄化) 】 修に伴う | 之槽点検、 増額 R6 | AEDν |
| | | 及 | | | R5 年度 | | R7 年度 |
| | | | | 5, 258 | 7 | 7 | → |
| 事業名 | 幼稚園施設管理事業 | | | 担当課 | 教育施設 | 課 | |
| 事業概要 | 幼稚園4園の施設点検、維持管理 や備品の修繕改修を行います | 令 和 5 | 内容 | 事。 (消防設備 | 点検、浄化槽点検、AEDレ | | |
| 似女 | | - | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 区 | | | R5 年度 | | R7 年度 |
| 事業名 | 吉川支所管理事業 | | | | 市民生活 | 課 | · · |
| 事業概要 | 安心・安全な行政サービスを提供 7 | | 内容 | 【増減理由 | 1 | 及び所管剤 | 変更によ |
| 176.5 | 理を行います。 | - | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 区 | | | | | R7 年度 → |
| <u>事業名</u> | 吉川支所自動車管理事業 | | | | 7 | | |
| 事業概要 | 安心·安全な行政サービスを提供 できるよう、支所配置公用車の維 | 令和 5 年 | 内容 | ・吉川支所 ・マイクロ | 配置公用」 | 車の維持管理業務系 | - |
| | 171日年で111、サン。 | 度 | | | P5 年度 | | R7 年度 |
| | | 及 | | (十円) 4, 549 | ₩ + ₩ | ₩ 平皮 | |
| | 事概 事概 事概 事概 事 名 業要 名 業要 名 業要 名 | 事業概要 特別支援学校の施設の点検、維持管理や備品の修繕改修を行います。 事業名 幼稚園施設管理事業 事業名 吉川支所管理事業 事業機要 安心・安全な行政サービスを提供できるよう、支所庁舎の適切な管理を行います。 事業名 吉川支所自動車管理事業 事業名 吉川支所自動車管理事業 | 事業概要 特別支援学校の施設の点検、維持管理や備品の修繕改修を行います。 事業名 幼稚園施設管理事業 事業名 幼稚園の施設点検、維持管理や備品の修繕改修を行います。 事業名 吉川支所管理事業 安心・安全な行政サービスを提供できるよう、支所庁舎の適切な管理を行います。 令和5年度 事業名 吉川支所自動車管理事業 安全な行政サービスを提供できるよう、支所配置公用車の維持管理を行います。 令和5年度 | 特別支援学校の施設の点検、維持管理や備品の修繕改修を行います。 | 特別支援学校の施設の点検、維持管理や備品の修繕改修を行います。 | 事業 できるよう、支所に置公用車の進行できるよう、支所配置公用・できるよう、支所配置公用車の推持管理を行います。 **** **** **** **** **** **** **** | ### ### ### ### ### ### ### ### ### ## |

| 16 | 事業名 | 吉川健康福祉センター運営事 | 事業 | | 担当課 | 健康福祉 | 上課 | |
|----|------|--|-----------|----|---|--------------------|-------------------|------------------|
| | 事業概要 | 市東部地域の保健福祉の拠点として、市民の福祉の向上と地域福祉活動の促進を図ります。また、市民の健康づくりの拠点として機能するよう管理運営します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・施設の運・保守点検・健康相談事業費(千円)19,305 | ・運動指導の事業の | 尊等の委託 | £。 R7 年度 → |
| 17 | 事業名 | 吉川総合公園移動式バスケ ール更新 | ット | 、ゴ | 担当課 | 都市政策 | 章 課 | |
| | 事業概要 | 吉川総合公園移動式バスケット ゴールを更新する。 | 令和 5 5 | 内容 | R4 年度の夏 った吉川総 ゴール(備 | 合公園の | 移動式バ | |
| | | | 年度 | | 事業費 | R5 年度 | 方向性 | D7 左 在 |
| | | | | | (千円) 9,500 | 新規 | R6 年度 — | R7 年度 — |
| 18 | 事業名 | 吉川分署移転建替え事業 (解成・実施設計) | 译体 | 造 | 担当課消防本部 | | | |
| | 事業概要 | 吉川分署移転建設による解体工 事等を実施する。 | 令和 5 5 | 内容 | 令和 6 年度 体工事、造 | | | |
| | | | 年度 | | 事業費 | DC 左连 | 方向性 | D7 左左 |
| | | | | | (千円) 93,000 | R5 年度 新規 | R6 年度 / | R7 年度 |
| 19 | 事業名 | 志染保育所増築改修工事 | | | 担当課 | 教育施設 | i i | |
| | 事業概要 | 志染保育所の定員増に伴う園舎 の増築及び既存施設の環境改善 | 令和 5 年 | 内容 | | 、保健室及 | 保健室及び職員室の改作 | |
| | | を行う。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 45 d5 |
| | | | | | (千円) 58, 200 | R5 年度 新規 | R6 年度 | R7 年度 — |
| 20 | 事業名 | 高圧引込ケーブル更新工事 | | | 担当課 | 人権推進 | <u> </u> | |
| | 事業概要 | 雨水の影響による地下埋設ケーブル劣化等が原因で感電や火災等の危険があることから、総合隣保館における高圧引込ケーブル | 令和5年 | 内容 | 高圧引込ケ | | 新工事を急 | 尾施 |
| | | 更新工事を実施する。 | 度 | | 事業費 (千円) 2,000 | R5 年度 新規 | 方向性 R6 年度 — | R7 年度 — |

| 21 | 事業名 | 総合保健福祉センターのエ タ改修工事 | レヘ | ٤ | 担当課 | 健康増進 | | |
|-----|----------|--|----------|--------|--|-------|---------------|---------------|
| | 事業 概要 | 保健、福祉、医療の総合的な拠点である総合保健福祉センターの機能を維持していくために、老朽 | 令和 5 5 | 内容 | エレベータ 改修を実施 | | 部分(制御 | 盤等) の |
| | | 化している施設の一部(エレベーター)の改修を行う。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | IX. | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 22 | | ᄉᇸᄼᆇᇄᅅᄊᅼᆚᄼᄼ ᄼ | | | 15, 000 | 新規 | | _ |
| 22 | 事業名 | 金物資料館樹木伐採事業 | | | 担当課 | 商工振興 | 4課 | |
| | 事業概要 | 金物資料館の3本の杉を剪定し、 問題点を解消する。 | 令和 5 2 | 内容 | ①雨漏りの水溝を詰ま②安全確保ている) | らせる) | | |
| | 2 | | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 区 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 0.2 | | ンと <u> </u> | | | 2,900 | 新規 | | _ |
| 23 | 事業名 | 学校施設 消防用設備修繕 | | | 担当課 | 教育施設 | 送課 | |
| | 事業概要 | 学校施設の法定点検の結果に基 づき消防用設備の更新を行う。 | | 内容 | 自動火災報更新。 | 知設備、 | 屋内消火机 | 全設備を |
| | | | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 区 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 24 | | | J.L. T.L | 4 (35) | 8,000 | 新規 | | _ |
| 24 | 事業名 | 旧東吉川小学校・旧東吉川 建築物等除却工事 | | 区区 | 担当課 | 教育施設 | は課 | |
| | 事業概要 | 旧東吉川小学校の利活用事業と して活用しない借地上にある建 | 令和 5 | 内容 | 既設のプー | ル、幼稚園 | 園舎等を除 | 却する。 |
| | | 物等を除却する。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 区 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 0.5 | NV | W. [-1446-31 | | | 8,000 | 新規 | | _ |
| 25 | 事業名 | 学校施設 プール改修工事 | | | 担当課 | 教育施設 | 花 眯 | |
| | 事業概要 | 老朽化した学校プールを改修し、 児童生徒の安全を確保する。 | 令和 5 年 | 内容 | 学校プール 槽の防水シ | | | 損した水 |
| | 概要 | | 年度 | | 事業費 | DE - | 方向性 | D7 5 |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 32, 000 | 新規 | \rightarrow | \rightarrow |

| 26 | 事業名 | 学校施設 照明 LED 化工事 | | | 担当課 | 教育施設 | ····································· | |
|----|------|--|---------------|---------------|--|--|---------------------------------------|---------------|
| | 事業概要 | 学校施設の照明を LED 化することにより、省エネルギー化を進めるとともに教育環境の改善を図る。 | 令和 5 年度 | 内容 | 学校施設の ずは、屋内 事業費 (千円) | 運動場か R5 年度 | | する。ま R7 年度 |
| | | | | | 1, 200 | 新規 | \rightarrow | \rightarrow |
| 27 | 事業名 | 学校施設 空調設備フロン 検 | 漏洩 | 見点 | 担当課 | 教育施設 | 没課 | |
| | 事業概要 | 事業 業務用エアコンのフロン漏えい 5 | | 内容 | | 上の業務用エアコンについ を実施する。 方向性 R5 年度 R6 年度 R7 年度 新規 → → | | |
| | | |) 年) 度 | | 事業費 | DC左座 | | D7 左连 |
| | | | | | (千円) 770 | | | |
| 28 | 事業名 | 広野小学校 外壁等改修工 設計 | 事美 | <u></u> 泛施 | 担当課 | 教育施認 | 没課 | |
| | 事業概要 | 建物内部への漏水を防ぐ長寿命 化改修により、建物の耐久性の確 保を図る。 | 令和 5年 | 内容 | | | | |
| | | | 度 | | 事業質 (千円) | R5 年度 | 万问性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 5, 500 | 新規 | 7 | _ |
| 29 | 事業名 | 学校施設等 枯れ木等伐採 | • | • | 担当課 | 教育施設 | ジ課 | |
| | 事業概要 | 枯木等の倒れる危険性がある校 庭の大木をについて、事故が発生 しないよう伐採する。 | 令和 5 年度 | 内容 | 校庭の安全 り危険性の 事業費 (千円) | | | |
| | | | | | 1,000 | 新規 | → | → |
| 30 | 事業名 | 教育センター 中規模改修] | 匚事 | | 担当課 | 学校教育 一) | 育課(教育 | 育センタ |
| | 事業概要 | 屋上や外壁の防水工事等を行い、 建物の長寿命化を図る。 | 令和 5 年度 | 内容 | 屋上及び外 LED 化、3 階 改修する。 事業費 (千円) | 壁防水工 | | |
| | | | | | 88, 000 | 新規 | _ | _ |

| 31 | 事業名 | 教育センター 電話回線整理 | 業 | 担当課 | 学校教育 一) | 育課 (教育 | 育センタ | |
|----|------|---|-------------|-----|----------------------------------|--------|-------|-------|
| | 事業概要 | 教育センターと子育て支援課で 共有している電話回線を整理し、 市民からの問い合わせにスムー | 令 和 5 | 内容 | 教育センタ 図書館を光 を行う。 | | | |
| | | ズに対応できるようにする。 | 年 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 400 | 新規 | | l |

柱(3)防災のまち

枠組み(施策) ①防犯・防災





■取組内容

自主防災組織やまちづくり防犯グループの育成、集会所の耐震化費用費用の助成などの 体制強化と市民の防犯・防災に関する意識向上に向けた取組を行います。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|------------------------------|--------|-----|----|----|----|----|--------|
| 指 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「消防・救急救助体制の整備」に対 | 73. 3% | _ | _ | _ | | | 80.0% |
| する満足度*1 | | | | | | | |
| 「災害に強いまちづくり」に対する 満足度*1 | 50.0% | _ | _ | _ | | | 60.0% |
| 「犯罪の無いまちへの防犯対策」に 対する満足度*1 | 56. 4% | _ | — | — | | | 60.0 % |

*1:「市民アンケート」結果

■実施事業

| | | Marilia I data di Alle | | | | | | |
|---|-------|---|--|---------------------------------|---|--------------------|--------------|------|
| 1 | 事業名 | 災害対策事業 | | | 担当課 | 危機管理 | !課 | |
| | 事業 概要 | | 内容 | ・アルコー/ 蓄品及びア 購入。 【増減理由 | ルファカ | 米など備 | | |
| | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | の補充と指定避難所への分散備 度 蓄を充実させ、災害時の支援体制 を整備します。 | | 10,346 | | 7 | → | → |
| 2 | 事業名 | 災害対策事業 | | | 担当課 | 危機管理 | 即課 | |
| | 事業概要 | 携帯電話、スマートフォンやパソコンなどから災害情報を取得するのが困難と考えられる高齢者や、災害時要援護者等の方々に対しても、固定電話及びFAXへ情報を伝達できるシステムを導入し、迅速に確実で分かりやすい情報伝達を図ります。 | マートフォンやパソ が災害情報を取得す が災害情報を取得す で受害者等の方々に対 電話及びFAXへ情 でるシステムを導入 実で分かりやすい情 | | ・防災緊急 ・R2年度 み。 【増減理理 R5 防災安否 事業費 (千円) 88 | 導入、R3 】 急通知シ | 年度以降 ステムを | は保守の |

(方向性: 拡充/ 継続→ 縮小√) - 155 -

| 3 | 事業名 火 日 州 (こね) () る () () () () () () () () | | | : 用 | | | | |
|---|--|--|---------|--------|--|--|---|--|
| | 事業名 | EV配備事業 | レハル | 1 / 11 | 担当課 | 危機管理 | 即 | |
| | 事業概要 | 大規模停電発生時に避難所に必要な電源を供給し、長時間の停電に対応するためEV(電気自動車)を導入する。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・R2 年度 (日本年度) ・R4 年度) ・R5 年度 クロス) ・R5 年度 クロス) ・R6 中 ・開計 ・開計 ・開計 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | フ)を購え ま、PHEV (入。 は、 PHEV 購入予定。 】 5 年度末 (| 入。 三菱エク (三菱エ ₂ で電気自動 | リプスク クリプス 効車の配 |
| | | | | | 4, 480 | \rightarrow | _ | _ |
| 4 | 事業名 | 自主防災組織育成事業 | | | 担当課 | 危機管理 | | |
| | 事業概要 | 住民による自主防災組織を強化するため、研修会等を実施するほか、地域の防災力を高めるため、自主防災組織に対して倉庫や資機材の整備、備蓄物資等の購入に要する経費を補助し、防災活動が円滑に行えるように援助するとともに、防災に関する啓発活動を | 令和 5 年度 | 内容 | ・防・機る・育 DVD に理解の ・防りを ・防りを ・防りを ・防りを ・防りを ・防りを ・防りを ・防りを ・でした。 ・でした。 ・では、 ・で | 組織の防 、備蓄物 助。 するパン る啓発。 】 に比べて | 災倉庫や 資等の購 フレット 自主防災 区が増え7 | 人に要す・防災教組織資機 |
| | | 行います。 | | | 争来貨 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 6, 762 | 7 | → | <i>···</i> → |
| 5 | 事業名 | 防災訓練事業 | | | 担当課 | 危機管理 | 課 | |
| | 事業概要 | 市民をはじめ、市・消防・警察・ 自衛隊・事業者等が災害時に迅速 かつ的確に応急対応活動ができ るようにするため総合防災訓練 を実施します。同時開催する防災 フェスティバルと連携し、市民の 防災に関する意識の高揚を図り | 令和 5 年度 | 内容 | 総合防災訓 イバルの開 【増減理由 R5 会場設 増額。 事業費 (千円) | 催。 | | |
| | | つつ、市民が積極的に参加できる 訓練メニューに取り組みます。 | | | 2, 271 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |
| 6 | 事業名 | 防犯対策事業 | | | 担当課 | 生活環境 | <u> </u> | |
| | 事業概要 | 防犯灯の維持管理に協力します。 また、防犯カメラの設置等と防犯 活動団体への支援を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | 事業費 | 犯灯の修約協会分担会 あ会分担会 ラの設置を 】 電気料金の | 善。 金の負担。 補助。 の高騰に』 方向性 | |
| | | | | | / T (TI) | DL在床 | DC 左曲 | |
| | | | | | (千円) 29,846 | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 → |

| 7 | 事業名 | 犯罪被害者等支援事業 | | | 担当課 | 生活環境 | 記課 | | |
|----|-------------|---|------------------|----|--|-----------------------------------|-------------------|---------------|--|
| | 事業概要 | 犯罪被害者等が受けた精神的被 害等の軽減及び回復を図ること を目的に総合的な支援を行いま す。 | 令和 5 年 5 | 内容 | ・遺族見舞 ・障害見舞 ・一等事援助 ・家賃補助 | 金の支給。 に係る補助 の支援。 | | | |
| | | | 度 | | 事業費 | 55 4 4 | 方向性 | 57 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 | |
| 8 | 事業名 | 県営急傾斜地崩壊対策事業 | | | 担当課 | | <u>ー</u> .クト推進 | 一 | |
| ľ | 尹未乜 | | | | 事業推進に | | | | |
| | 事業概要 | 県が施工する急傾斜地崩壊対策 事業の事業費の一部を負担し、事 業の推進を図ります。 | 令 和 5 年 | 内容 | 協議を実施 【増減理由 R5 渡瀬地 (地形測量 事着手 | 。 】 区の新規 | 事業化 | 整備工 | |
| | | | 度 | | 事業費 | 方向性 R5 年度 R6 年度 R7 年度 プ → プ | | | |
| | | | | | (千円) 2,050 | | | | |
| 9 | 事業名 | 住宅耐震化促進事業 | | | 担当課 | 建築住宅 | • | , | |
| | 事業概要 | 昭和56年5月以前に着工された 住宅について、耐震診断・耐震改 修計画の策定及び耐震改修工事 を行う方に対し、市が費用の一部 | 令和5年 | 内容 | 耐震診断・ 震改修工事 【増減理由 R5 昨年度 の予定件数 たため。 | の費用の- 】 実績によ | 一部を補助り、簡易i | 力。 耐震診断 | |
| | | を補助します。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| 10 | 市业 2 | 分户 1 75以 中 4 6 中 4 7 中 4 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 | | | 5, 730 | 74 KY (-) C | → | \rightarrow | |
| 10 | 事業名 | 住宅土砂災害対策支援事業 | | | 担当課 | 建築住宅 | 二昧 | | |
| | 事業概要 | 土砂災害特別警戒区域における 住宅の改修に要する経費に対し て補助を行い、居住者の人命と財 | 令 和 5 年 | 内容 | 土砂災害特 改修に要す 100 万円) | | | | |
| | | 産の保護を図ります。 | 度 | | 事業費 | Dr A-A- | 方向性 | D7 /= := | |
| 1 | | | ,_ | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 2,000 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |

| 11 | 事業名 | 自主防災訓練推進事業 | | | 担当課 | 消防本部 | 3 | |
|----|------|--|--------|-------------|---|--|-------------------------|----------------------|
| | 事業概要 | 各自主防災組織単位での訓練を 継続実施し、 消火栓ボックスや 消火器の使い方、救急法、防災防 | 令和 5 2 | 内容 | 各自主防災 | 組織の訓練 | 棟指導。 | |
| | | 火講話などを通じて、住民の自主 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 防災能力向上を図ります。 | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 10 | | NICE LIVE THE AND ADDRESS OF THE NICE | | | 75 | → | → | \rightarrow |
| 12 | 事業名 | 消防施設管理事業 | | | 担当課 | 消防本部 | 3 | |
| | • | | 内容 | •消防団器 •消防水利 | | | | |
| | | 週切な維持官理に労めより。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 泛 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 10 | | | | | 2, 639 | → | \rightarrow | \rightarrow |
| 13 | 事業名 | 消防施設整備事業 | | | 担当課 | 消防本部 | | |
| | 事業概要 | ** | | 内容 | ・消防性対 ・消防性対 ・消防性対 ・消滅理域 ・ 行成性 ・ 行成性 方式性 方式性 方式性 方式性 方式性 方式性 方式性 方式性 方式性 方式 | ボックス等よいらの伴う増額。 | 等消防施記 消防施設。 R6 消 | 受設置補 等整備要 防車両の |
| | | | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 10, 145 | 7 | 7 | 7 |
| 14 | 事業名 | 消防団運営管理事業 | | | 担当課 | 消防本部 | 3 | |
| | 事業概要 | 消防団組織の運営及び身分の保 障や、消防団車両の維持管理、施 設整備補助を行います。 | 令和5年度 | 内容 | 増額 | 消防団の車 の災害補 | 三両管理(償、消防 酬引き上) | 車検等)、 団員の任 |
| | | | | | 事業費 | DE Æ Æ | 方向性 | D7 /= = |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 170, 760 | 7 | \rightarrow | → |

| 15 | 事業名 | 消防団活動事業 | | | 担当課 | 消防本部 | 3 | |
|----|------|---|------------------|----|---|--|-----------------------------------|------------|
| | 事業概要 | 消防団の円滑な活動のため、被服 貸与、活動備品の整備と施設整備 に対する補助を行います。 | 令 和 5 年 | 内容 | 増額 | 用被服、ホ 対する補助 | 、一ス、小り 助。 酬引き上り | |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) 17,098 | R5 年度 | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 |
| 16 | 事業名 | 水防活動事業 | | | 担当課 | 消防本部 | · | |
| | 事業概要 | 水防業務を円滑に行うため、水防資材を整備します。 | 令 和 5 | 内容 | 水防資材(<u>-</u> の整備。 | | | マープ等) |
| | 1772 |) (1) C III (1) (1) (1) | 年度 | | 事業費方向性 | | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 → |
| 17 | 事業名 | 災害対応総合情報システム 業 | <u></u> 管理 | 事 | 130 → → 担当課 消防本部 | | | |
| | 事業概要 | 県、市町、消防本部及び防災関係 機関の相互の連携を密にするた め、災害情報ネットワークシステ | 令和 5 5 | 内容 | 災害対応総ムの管理運 | | ットワー: | クシステ |
| | | ムの管理運営を行います。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 1,5 | | (千円) 317 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 18 | 事業名 | | | | 担当課 | 建築住宅 | | |
| | 事業概要 | 近年地震による宅地被害が多発したことを踏まえ、兵庫県では平成20年度より大規模盛土の安全確認を行っています。三木市内では調査が必要な場所が8カ所あります。そのうち3カ所については安全が確認できており、残り5 | 令和 5 年度 | 内容 | 地下水の変 安全確認を 令和3年度 【増減理由 R5 国の 負担増と 万円 | 動を調査 行う。 、青山 7 ⁻ 】 助率の見 | し、大規模 丁目で実施 直しによ め。200 万 | 施。 り三木市 |
| | | か所について毎年1カ所ずつ調 | 1,5 | | 事業費 | DE 左帝 | 方向性 | D7 左帝 |
| | | 査を行っていきます。 | | | (千円) 2,500 | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 → |
| | | | | | 2,000 | | • | Ť |

| 19 | 事業名 | 防犯機能付き電話機等補助金 | È | | 担当課 | 生活環境 | 意課 | | |
|----|------------------|--|------------|----|---------------------------------|---|---|---------------|--|
| | 事業概要 | 市職員等に成りすまし、犯行前の 確認や資産を把握する目的で電 話をかけるアポ電の被害が増加 しています。 市民の資産等を守るため、防犯機 能付き固定電話や外付け録音機 | 令和 5 年 | 内容 | 録音機能の る固定電話 入した市内 | 通話前の自動警告機、能通話中の自動録音機能の2つの機能が搭載されている固定電話機または外付け録音機を購入した市内在住の70歳以上の方に助成金を交付。(1世帯1台限り) | | | |
| | | の購入に対して助成金を交付します。 | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| 20 | 事業名 | 高圧受電設備(高圧気中開閉 新工事 |]器) | 更 | 360 新規 → 担当課 消防本部 | | | | |
| | 事業 防災拠点施設として、機能網 | 防災拠点施設として、機能維持を 図るため、高圧受電設備の機器等 | 令和 5 1 | 内容 | 高圧受電設 の更新 | 備機器(高 | 5圧気中開 | 閉器)等 | |
| | | を更新整備する。 | 年度 | | 事業費 | 55 6 4 | F 告機、能通話中の自動の機能が搭載されていたには外付け録音機をにある。 「大方向性 年度 R6年度 R7年度 F規 → | | |
| | | | <i>'</i> ~ | | (千円) 2,900 | R5 年度 新規 | R6 年度 | R/ 年度 — | |
| 21 | 事業名 | 災害対策事業 | | | 担当課 | 危機管理 | 2課 | | |
| | 事業概要 | 電話とメールで災害情報を伝達 することができる安否確認シス テムを導入し、迅速に確実で分か りやすい情報伝達を図ります。 | 令和 5 年 | 内容 | ・R4 年度導 ・通信運搬 事 業費 | | | | |
| | | 「ノ N J N IH TKIA 注 C 凶 J み J 。 | 度 | | (千円) | R5 年度 | | R7 年度 | |
| | | | | | 173 | 新規 | \rightarrow | \rightarrow | |

柱(3)防災のまち

「枠組み(施策) ②住環境



■取組内容

空き家相談窓口を一元化し、空き家所有者に対し適正管理を啓発します。また、公害の 原因や不法投棄の発生を防止し、住みよいまちの環境づくりに取り組みます。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|---------------------------|--------|-----|----|----|----|----|--------|
| 1日 1宗 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「良好な住環境づくり」に対する満 | 56, 4% | _ | _ | _ | | | 62% |
| 足度*1 | | | | | | | |
| 耐震診断や耐震補強を行っている 人の割合*1 | 31.4% | _ | — | — | | | 40, 0% |

*1:「市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 空き家バンク推進事業 | | | 担当課 | 縁結び誤 | Ę. | |
|---|------|--|---------|----|---|--|------------------------------|------------------------|
| | 事業概要 | 官民連携による市内の空き家情報をはじめ、市の制度や取組、移住者の声などを情報発信し、空き家を登録する方と探す方のマッチングを円滑・迅速化します。 | 令和 5 年度 | 内容 | バンク専用 木市の魅力 事業費は前 市の魅力や て、広く周9 | は は は は は は は は は に は は に は に は に は に は に に は に に に に に に に に に に に に に | | |
| 2 | 事業名 | スズメバチ駆除事業 | | | 担当課 | 生活環境 | 意課 | |
| | 事業概要 | 個人住宅敷地内の建物等につく ったスズメバチの巣を駆除する 費用の一部を補助します。 | | | 住居、庭木 係る (上曜 1) 【増減 年 第 (料 年) 算を計上し (見込) R6 (減額、廃 事業費 (千円) 2,325 | 補助。10, 5,500円)。 】 度の総相記 たため 1 年度以降 | 000円を 。 談件数に 5,500円 | 超えた金 基づき予 ×150 件 |

(方向性: 拡充 / 継続 → 縮小 \) - 161 -

| 3 | 事業名 | 公害防止対策事業 | | | 担当課 | 生活環境 | 記課 | |
|---|---|--|--------------|--|--|--------------------|--------------|------------|
| | 事業概要 | 市民の快適な生活環境を守るため、騒音・振動及び悪臭などの公 害苦情に対し、関係機関と連携 し、指導及び処理にあたるほか、 | 令 和 5 | 内容 | ・公共用水 ・自動車騒 【増減理由 R5 人件費 | 音常時監 | 查業務。 | |
| | | 公害発生源の現地調査を実施し、 公害の未然防止及び拡大防止に | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 4- ch |
| | | 努めています。 | | | (千円) 2,528 | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 4 | 事業名 | 空き家等適正管理事業 | | | 担当課 | 生活環境 | | • |
| | 事業概要 | 市内における管理不全な状態となった空き家、空き地等に起因する景観及び住環境の悪化を防止することにより、生活環境の保全 | 令和 5 2 | 内容 | ・空き家の発生抑制と適正な管・空き家の利活用 ・管理不全空き家への対応。 ・特定空き家の解体補助。解体組分の1(上限100万円) | | | |
| | | 及び安全で安心なまちづくりを | 年度 | | 事業費 方向性 | | | |
| | | 推進します。 | 度 | | (千円) | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 |
| 5 | 事業名 | 環境美化事業 | | | 8,000 担当課 | 生活環境 | • | |
| | 事業 クリーンボランティアの支援により、地域の美化活動を推進します。また、不法投棄監視パトロー | 令 和 5 | 内容 | ・クリーン ・不法投棄 【増減理由 R5 回収実 | 監視パトロ | ロール。 | 含支援。 | |
| | 1770 | ルを実施し、環境美化に努めま す。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 9 0 | 区 | | (千円) 4,568 | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 6 | 事業名 | 飼い主のいない猫不妊・去勢 援事業 | 手術 | 方支 | 担当課 | 生活環境 | 記課 | |
| | 調が主のいない猫の増加による 事業 横害等を抑制するため、不妊・去 概要 勢手術に係る経費等に対し助成 | 令 和 5 年 | 内容 | 市が認可し の去勢手術 て、助成金 手術後には 手術済であ 事業費 | 、メス猫 を交付。 、猫の耳 <i>0</i> | の不妊手() 一部をカ | 病につい ツトし、 | |
| | | 金を交付します。 | 度 | | 争未复 (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 375 | 新規 | → | → |

| 7 | 事業名 | 空家等実態調査業務委託 | | | 担当課 | 生活環境 | 意課 | | |
|---|------|---|--------|----|--------------------------|---|--------------|-------|--|
| | 事業概要 | 令和元年度に策定した三木市空家等対策計画(計画期間:令和元年度~令和6年度)の見直しに向けて、市内の空家等の状況を把握するため、令和5年度に市内全域を対象とした実態調査を行います。 調査結果を計画見直しの基礎資料として活用するほか、特定され | 令和5年度 | 内容 | 調査対象と 員の外観目 う。 | 帳や水道の閉栓状況等から なる空き家を抽出し、調査 視による不良度判定を行 | | | |
| | | た空家等の所有者等に意向調査 を実施することにより、空家等の | | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | 適正管理及び利活用の推進を図ります。 | | | 8, 700 | 新規 | _ | _ | |
| 8 | 事業名 | 危険木伐採事業 | | | 担当課 | 農業振興 | 課 | | |
| | 事業概要 | ナラ枯れによる倒木被害から家 屋や人命を守るため、危険木の伐 | 令和 5 年 | 内容 | 危険木の伐 助する。 (費用の 3/ | | | | |
| | | 採を支援する。 | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 3, 000 | 新規 | 10 平及 | 一 | |

柱(3)防災のまち

枠組み(施策) ③都市基盤(安全・安心)





■取組内容

河川施設、道路を適正に整備するとともに、水道事業では、設備の維持管理や水質の保 全だけでなく、窓口対応や緊急対応の質の向上に努めます。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|---------------------------|--------|--------|--------|---------|----|----|---------|
| 指標 | H29. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 水道管路の耐震化延長(全 | 170km | 188km | 194km | _ | | | 212km |
| 長 623km)*1 | | | | (R5. 6) | | | |
| マンホールの点検 (23,374 | 0 基 | 4, 054 | 4, 340 | 551 基 | | | 9,000 基 |
| 基)*2 | | 基 | 基 | | | | |
| 下水道施設の改築*2 | 5,500m | 300m | 1, 744 | 678m | | | 8,900m |
| | | | m | | | | |
| 農業集落排水処理場の公共 下水道への統合*2 | 2 か所 | 2 か所 | 2 か所 | 2 か所 | | | 4 か所 |
| | Н30.8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「災害に強いまちづくり」 に対する満足度*3 | 50% | _ | _ | _ | | | 60% |
| 「道路の整備」に対する満足度*3 | 49. 9% | _ | _ | _ | | | 60% |

*1:上下水道部水道工務課調べ *2:上下水道部下水道課調べ *3:「市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 排水路維持補修事業 | | | 担当課 | 道路河川 | 課 | |
|---|--|-----------------|--------|-------------|--------|---------------|---------------|---------------|
| | 市内排水路の老朽化や危険箇所 事業 の修繕を行い、また堆積土砂を浚 概要 渫することで、市民の安全・安心 な住環境づくりに寄与します。 | の修繕を行い、また堆積土砂を浚 | 令和 5 4 | 内容 | 排水路の浚 | 渫や維持 | 補修工事を | ≿実施。 |
| | | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 6, 111 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

- 164 -(方向性:拡充/ 継続→ 縮小√)

| 2 | 事業名 | 河川維持補修事業 | | | 担当課 | 道路河川 | 課 | | |
|---|-------------|--|---------|----|---------------------------------------|---|---------------------------|---------------|--|
| | 事業概要 | 市管理河川の老朽化や危険箇所 の修繕を行い、また堆積土砂を浚 渫することで、市民の安全・安心 な住環境づくりに寄与します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 市管理河川 の浚渫工事 事業費 (千円) | を実施。 R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| 3 | 丰米 2 | 八五十十十二八十二十十 | | | 2,000 | → >÷na>==+ | → | → | |
| 3 | 事業名 | 公共土木施設災害復旧事業 | | | 担当課 | 道路河川 | 課 | | |
| | 事業概要 | 台風などの自然災害による被害 和 が発生した場合に、早期に復旧工 5 事に着手し、市民の安全・安心な 年 住環境づくりに表見します | | 内容 | 被災箇所の | 測量・復日 | | 尾施 。 | |
| | | 住環境づくりに寄与します。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 30,000 | \rightarrow | \rightarrow | → | |
| 4 | 事業名 | 河川事務事業 | | | 担当課 | 道路河川 | 課 | | |
| | 事業概要 | 兵庫県治水・防災協会など各種協 議会の会費の支払いや職員の研 修を実施します。 | 令和5年 | 内容 | ・職員研修 【増減理由 R5 要望活 | 機会の会費の支払い。 多の実施。 由】 舌動の旅費見直し。 方向性 | | | |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 万何性 R6 年度 | R7 年度 | |
| _ | | | | | 174 | 7 | → | \rightarrow | |
| 5 | 事業名 | 河川環境美化事業 | | | 担当課 | 道路河川 | | <u>.</u> | |
| | 事業概要 | 美嚢川などの河川に快適な空間 づくりを行うため、草刈り等の環 境美化作業を実施します。 | 令和 5 年 | 内容 | 草刈り等の 【増減理由 R5 作業箇 し。 事業費 | .,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, | | | |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 12, 200 | 7 | \rightarrow | \rightarrow | |
| 6 | 事業名 | 土木事務事業 | | | 担当課 | 道路河川 | | | |
| | 事業 | 兵庫県道路協会など各種協議会 の会費の支払いや職員の研修を 実施します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 事業費 (千円) | の実施。 】 当の見直 R5 年度 | し。 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 1, 483 | 7 | \rightarrow | \rightarrow | |

| 7 | 事業名 | 道路橋梁管理事業 | | | 担当課 | 道路河川 | 課 | |
|----|------|---|--------------|----|---|---|-------------------|---------------|
| | 事業概要 | 道路維持管理業務の円滑化を図るための道路台帳の補正業務や、 道路橋梁の適正な維持管理など を行います。 | 令和5年 | 内容 | ・道路橋梁 【増減理由 | ・道路台帳の補正業務。 ・道路橋梁の適正な維持管理。 【増減理由】 R5 光熱水費等の高騰による増額。 事業費 方向性 | | |
| | | 511V. 7 3.0 | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 21, 943 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |
| 8 | 事業名 | 私道公道化事業 | | | 担当課 | 道路河川 | | |
| | 事業概要 | 適正な道路維持管理のため、私道 の公道(市道)化や、道路用地の 未登記処理を行う用地測量を実 | 格用地の 和 名 | | ・私道の公 ・道路用地 量 | | • — | う用地測 |
| | | 施します。 | 年 度 | (| 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 3, 200 | \rightarrow | \rightarrow | → |
| 9 | 事業名 | 下水道事業会計繰出事業 | | | 担当課 | 財政課 | | |
| | 事業概要 | 安全・安心な都市基盤を構築するため、下水道事業が実施する雨水処理に係る経費や下水道施設の建設改良に要する経費などの一 | 令和5年 | 内容 | 【増減理由 R5-R7 繰出 債償還利子 | e出対象経費(減価償却費、 子等)の減に伴う減額。 | | |
| | | 部を下水道事業会計へ繰り出し ます。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | £ 9° | | | 874, 000 | 110 千及 | 110 千皮 | 八十尺 |
| 10 | 事業名 | 石野地区風水害対策事業 | | | 担当課 | 道路河川 | 課 | |
| | 事業概要 | 石野地区の風水害について、水害 対策の設計及び対策を実施しま す。 | 令和 5 年度 | 内容 | 地形測量浸水対策【増減理由 | 業務。 設計業務》 | | |
| 11 | 事業名 | 河川事務事業 | | | 担当課 | プロジェ | <u>.</u> -クト推進 | 課 |
| | 事業概要 | 近畿直轄河川治水期成同盟会連 合会に協力するために加盟して いる加古川改修促進期成同盟会 での活動を通じ、加古川水域の改 | 令和 5 年 | 内容 | 加盟してい 会を通じて 川等の整備 | る加古川 国へ要望 | 改修促進りを行い、「 | 朝成同盟 |
| | | 修整備の早期完成を促進します。 | 度 | | 事業費 (千円) 148 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |

| 12 | 事業名 | 狭あい道路整備事業 | | | 担当課 | 建築住宅 | 芒課 | |
|----|---------|---|-------------|----|---|---|---|--|
| | 事業 | 都市計画区域内の建築基準法第42条第2項の道路では建築時に 道路の中心線から2m後退する よう定められており、後退部分を 寄付いただける場合に、測量及び | 令 和 5 | 内容 | 狭あい道路 寄付してい 量及び登記 成。 | ただける | 場合におい : 費用の- | ハて、測 |
| | 概要 | 登記に要した費用の一部を助成 します。寄付を受けた後退部分に | 年 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | ついては、三木市が舗装工事及び 維持管理を行います。 | 度 | | 2, 900 | 新規 | | |
| 13 | 事業名 | 地区土地利用計画図等修正事 | 事業 | | 担当課 | 建築住宅 | 芒課 | |
| | 事業概要 | 小林及び広野地区の市街化調整 区域の一部の地域の土地利用を 推進するため、土地利用計画を変 | 令和 5 5 | 内容 | 土地利用計画を変更するためは 書類作成及び土地利用計画図の 委託。 | | | |
| | | 更します。 | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 1,600 | 新規 | 110 千及 | 一 |
| 14 | 事業名 | 水利施設管理強化事業 | | | 担当課 | 農地整備 | i 課 | |
| | 事業 ため池の | 豪雨が想定される時期において、 ため池の水位を下げることによ り下流河川の氾濫リスクを下げ | 令和5年 | 内容 | ため池貯留 以上低下さ 円/月を交付 | せたためネ | | |
| | | ます。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 210 | 新規 | → | → |
| 15 | 事業名 | 水道事業建設改良費 配給水施設費(企業会計) | | | 担当課 | 水道工務 | | · |
| | 事業概要 | 配水管路の更新·耐震化を実施します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 災害に強い 老朽 減水自 取が 事で を が 事を が 事を が 事を が で で で が で が の で の で の の の の の の の の の | 震管に更新 】 朽管を耐止 丘配水場 R6 自 工事が完 | 新(年間(震管に更彩 の改修(所 由が丘配 記了。 R7 | 5 km) 新に加え け震化) エ 水場の改 情報公 |

| 16 | 事業名 | 水道事業建設改良費 原浄水施設費(企業会計) | | | 担当課 | 水道工務 | 5課 | | |
|----|------|-----------------------------------|------------------|----|-------------------------------|---------------|-------------------|---------------|--|
| | 事業概要 | 導水管の更新・耐震化,深井戸水 中ポンプの更新を実施します。 | 令 和 5 年 | 内容 | 設工事を実 | 】 公園都市[| 関連の配っ | | |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) 36,828 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 ✓ | |
| 17 | 事業名 | 水道事業建設改良費業務施設 業会計) | 2費 | (企 | 担当課 | 水道業務 | 5課 | | |
| | 事業概要 | 水道庁舎施設の更新を実施します。 | 5 | | パソコン等舎設備更新 | システム機器更新、水道方 | | | |
| | | 1 | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 34, 562 | → | → | → | |
| 18 | 事業名 | 水道事業営業費用(企業会記 | +) | | 担当課 | 水道業務 | 課 | | |
| | 事業概要 | 原浄水・配給水・業務・総係等に 係る費用を実施します。 | 令和 5 年 | 内容 | 水道事業に 様センター 員手当等。 | | | | |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| 40 | | | | 1 | , 808, 801 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |
| 19 | 事業名 | 下水道事業建設改良費 公共下水道費(企業会計) | | | 担当課 | 下水道調 | Į. | | |
| | 事業概要 | 公共下水道施設の新設・長寿命 化・耐震化を実施します。 | 令和5年 | 内容 | 未整備地の 施設調査に 共下水道施 う。 | よる緊急 | 度判定に | よって公 | |
| | | | 度 | | 事業費 | DE Æ Æ | 方向性 | D7 /= == | |
| | | JĀ | | | (千円) 350,600 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → | |
| | | | | | | • | • | | |

| 20 | 事業名 | 下水道事業建設改良費 特環下水道費(企業会計) | | | 担当課 | 下水道課 | Ę | |
|----|------|-------------------------------|---------|----|---------------------------------------|--|--|--------------------------------------|
| | 事業概要 | 特定環境保全公共下水道(特環)管路の新設改築を実施します。 | 令和 5 5 | 内容 | 未整備地のを公共下水新設を行う | 道へ統合 | | |
| | | | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 183, 500 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 21 | 事業名 | 下水道事業建設改良費 農集事業費(企業会計) | | I | 担当課 | 下水道課 | 1 | |
| | 事業概要 | 農業集落排水処理場の改築を実施します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 農業集落排化・口増減悪等 ・口増減農等 の更となるた | 区処理場(】 落排水の 老朽化し | の耐水化マンホー | ルポンプ |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 13, 500 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |
| 22 | 事業名 | 下水道事業建設改良費 業務施設費(企業会計) | | | 担当課 | 下水道課 | Ę | |
| | 事業概要 | 下水道管路施設の点検調査を実施します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 下・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 下にあるない 上重要ななで 管路は、 】 情報事は、 下水ントック。 R6 トックマ | 管路は、1 幹線等は、1 管路 (15 年) 関都 市の変水 き計画変水 ネジメン | 1回/5 回/10年 朝工区の 東、来 事業計画 |

テーマ3 いきいき輝く魅力づくり









柱 (1)地域資源で人を呼び込むまち

枠組み (施策) ①観光・交流





■取組内容

既存の地域資源をパッケージ化しつなげることで、付加価値の高い体験を提供し本市の 魅力を向上させます。それにより、市外からの観光客を呼び込み、市内における人々の交 流を促進します。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | 目標値 | | |
|----------------|--------|-------|-------|-------|-----|----|-------|
| 行 惊 | H29. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 市内観光施設利用者数*1 | 62. 5 | 39. 5 | 39. 4 | 55.4万 | | | 70. 0 |
| | 万人 | 万人 | 万人 | 人 | | | 万人 |
| | Н30.8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「スポーツ施設やスポー | 61.6% | _ | _ | — | | | 70% |
| ツ活動」に対する満足度*2 | | | | | | | |

*1:三木ホースランドパーク (あじさいフローラ含む)、道の駅みき、旧玉置家住宅、旧小河家別 邸、歴史資料館の入館者数の計

*2:「市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 東播磨流域文化協議会事業 | | | 担当課 | 市民協賃 | 动課 | |
|---|---|--|--------|--|--|-------|--------------|-------|
| | 東播磨流域文化協議会への参加 を通して、三木市圏を超え、東播 磨の周辺各市町と交流・連携する ことで、三木市及び周辺地域の地 | | 令和 5 年 | 内容 | 東・北播磨の各自治体と民間団体など で構成する東播磨流域文化協議会への 参加及び負担金の支払い。 | | | |
| | | 域活性化を図ります。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 136 | → | → | → |
| 2 | 事業名 | 別所公春まつり開催事業 | | | 担当課 | 市民協賃 | 訓課 | |
| | 事業 | 三木市発展の礎である旧三木城 主別所長治公が残した歴史を後 世に伝えるために住民が主体と 5 | | 内容 | | | | |
| | 概要 | | _ | 内容 東・北播磨の各自治体と民間団で構成する東播磨流域文化協議参加及び負担金の支払い。 事業費 (千円) 方向性 R5 年度 136 → 担当課 市民協働課 令和 方向性 別所公春まつりにかかる開催費成(別所公春まつり事業補助金 事業費 方向性 | | | | |
| | | なり実施する別所公春まつりを | 年 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 年 | | | R5 年度 | | R7 年度 |

- 171 -(方向性:拡充/ 継続→ 縮小√)

| 3 | 事業名 | 花火大会開催事業 | | | 担当課 | 市民協賃 | 协課 | | |
|---|------|---|-------------|---------------|--|------------------------------|------------|------------|--|
| | 事業概要 | 多くの市民が集い、ふれあいの機 会をつくるとともに、まちの活性 化や新たな誇りづくりが醸成さ れ、元気で活力あるまち三木市を | 令 和 5 | 内容 | | 花火大会にかかる開催費用の助成(あっきい夏まつり補助金) | | | |
| | | 市内外にアピールすることを目 | 年度 | | 事業費 | DC 左连 | 方向性 | D7 左左 | |
| | | 的とした花火大会を支援します。 | | | (千円) 19, 100 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → | |
| 4 | 事業名 | かじやの里メッセみき管理事 | 1業 | | 担当課 | 商工振興 | · | · | |
| | 事業概要 | 人、物、情報の一体的な交流を促進し、にぎわいを創出することにより、産業の振興を図るため三木市立かじやの里メッセみきの管 | 令 和 5 | 内容 | かじやの里 定管理者に 【増減理由 R5 国有林 | メッセみ 委託。 】 | きの管理i | 重営を指 | |
| | | 理運営を指定管理者に委託しま | 事業 | | 事業費 | 方向性 R5 年度 R6 年度 R7 年月 | | | |
| | | す。 | | | (千円) 2,730 | // // | ₩ + □ | | |
| 5 | 事業名 | あじさいフローラみき活用事 | 事業 | | 担当課 観光振興課 | | | | |
| | 事業概要 | 指定管理者制度により運営管理 を行うとともに、15,000 株のあ じさいを活用して、地元や周辺施 設とともに観光客の誘客促進を | 令 和 5 | 内容 | ・老朽化し ・「三木あし 【増減理由 R5 契約に | ごさい祭り | 」を支援 | | |
| | 2 | 図ります。また、老朽化による施 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | 設等の維持管理を行います。 | 12 | | (千円) 11,600 | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 → | |
| 6 | 事業名 | 三木ホースランドパーク活用 | 日事 | <u> </u> 紫 | 担当課 | 観光振興 | | | |
| | 事業概要 | JRA との連携により、三木ホースランドパークの運営を行う(公財)三木山人と馬とのふれあいの森協会による運営、管理を支援し | 令和5年 | 内容 | ・(公財) 三 森協会を支 【増減理由 R5 物価高 増加 事業費 | 本山人と 援。 】 | 馬とのふ | | |
| | | ます。 | 度 | | 丁 未貝 (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 51, 069 | 7 | → | → | |

| 7 | 事業名 | 道の駅活用事業 | | | 担当課 | 観光振興 | 課 | |
|----|--------------------------|---|---|----|--|--------------------------------------|-------------------------------|------------|
| | 事業概要 | 指定管理制度により、道の駅みきの運営、管理を行うとともに、観光客の休憩場所や観光施設としてPRします。また、サイクルステーションとしての機能を持た5年 | | 内容 | ・指定管理・施設のかける・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン | 運営を委託 持補修等。 ステーシ 】 | 託。 ョン化。 | |
| | | せることにより、サイクリストの 誘致を進め、新たな顧客を誘引し | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | ます。 | | | 8, 050 | // | → | → |
| 8 | 事業名 | 山田錦の館・温泉交流館活用 | 月事 | 業 | 担当課 | 観光振興 | 課 | |
| | 事業概要 | 指定管理制度により、山田錦の館 と温泉交流館の運営、管理を行う とともに、観光情報の提供と、観 光客の集客を図ります。また、「山 田錦の郷活性化構想」の実現に向 けて、山田錦の館改修工事を進め | 9館 令 和 5 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 | | ・指定管理 ・指定管理 ・施設理は R5 山田 計、よかた R6.7 山の 変施。 | 運営を委i 持補修等。 】 の館リニ こん屋根り | 託。 ューアル(5水工事の リニュー) | の詳細設の実施。 |
| | | ます。 | | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 42, 904 | 7 | 7 | 7 |
| 9 | 事業名 | 別所ゆめ街道活用事業 | | | 担当課 | 観光振興 | 課 | |
| | 事業概要 | 旧三木鉄道跡地としての別所ゆ め街道の利活用を推進するとと もに、サイクリングロードの整備 | 令和5年 | 内容 | ・別所ゆめ の除草、掃 等)。 ・サイクリ | 除、花壇 | 、破損部 | 分の修繕 |
| | | により、市内外からの観光客を誘 致します。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 45 d5 |
| | | X 0 x 7 ° | /2 | | (千円) 11,704 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 10 | 事業名 | 三木鉄道記念公園活用事業 | | | 担当課 | 観光振興 | 課 | |
| | にする会」 事業 の運営、管 | 「旧三木鉄道三木駅周辺を元気 にする会」との協働により、施設 の運営、管理を行うととも、地域 のふれあい交流の拠点として旧 | 令和 5 年 | 内容 | ・地元の方管理運営すのイベント | るととも | | = |
| | | 三木駅周辺のにぎわいづくりを | 年度 | | 事業費 | DE Æ Æ | 方向性 | D7 左座 |
| | | 進めます。 | 这 | | (千円) 3,186 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| | | | | | 0, 100 | · | • | * |

| 11 | 事業名 | 観光振興事業 | | | 担当課 | 観光振興 | 具課 | |
|----|---|---|------|--|---|----------------------------|--------------------------|---------------|
| | 事業概要 | 概要 を実施します。また、市内外からの観光客等の誘致を図るイベン 5 | | 内容 | ・みっっきい ・「みかから トの実施。 【増減ニー パた成及び | 、子午線フ の観光客 】 乗馬会の | 'エスタ 20 誘致を図。 実施、謎 | るイベン 解きマッ |
| | | トの開催や観光パンフレットな | 及 | | 事業費 | DE ÆÆ | 方向性 | D7 左连 |
| | | どの充実を図ります。 | | | (千円) 11,725 | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 12 | 事業名 | 観光施設管理事業 | | | 担当課 | 観光振興 | L 具課 | |
| | 事業概要 | 旧玉置家住宅等の観光施設や観光看板をはじめ、自然歩道などの維持管理を行います。また、(仮称)大塚ほうとう広場の整備工事な行います。また、国際競技家 5 | | 内容 | ・観光施設 ・旧小河家 【増減理由 R5 (仮称) 旦完了した | 別邸の袖 】 大塚ほう | 垣の改修二 | [事。 |
| | 恢安 | 文化財である「旧小河家別邸」の 袖垣が劣化しているため、修繕す | 年度 | | 事業費 | DE ÆÆ | 方向性 | R7 年度 |
| | | ることで文化財の保存を図ります。 | 反 | | 19,805 | R5 年度 \ | R6 年度 → | → |
| 13 | 事業名 | 観光事務事業 | | | 担当課 | 観光振興 | 課 | |
| | 事業 動態 | 観光振興の推進を図るため、観光 動態調査を行うとともに、広域的 な各種協議会等に参画し、情報収 | 令和 5 | 内容 | ・観光動態 ・広域的な | | - | 多画。 |
| | | 集を行います。 | 年度 | | 事業費 | DE 6-4 | 方向性 | D7 4 4 |
| | | | /2 | | (千円) 483 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 14 | 事業名 | 型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型 | | | 担当課 | 観光振興 | | <u> </u> |
| | 事業 悪業 本情観光協会と連携して観光 事業を推進するとともに、運営を 支援します。 | 令和5年 | 内容 | ・三木市観 施。 ・三木市観 【増減理由 R5 酒類販 係る人件費 | 光協会 と 光協会の 】 売並びに | この連携 事 電営支援 | | |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 13, 000 | 7 | → | ₩ + 及 |
| | | | | | 13, 000 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |

| 15 | 事業名 | 山田錦まつり事業補助 | | | 担当課 | 地域振興 | 課 | |
|----|---|--|-------------|---|---|-------------------------------------|--|------------------------|
| | 灘五郷をはじめとする酒蔵 11 社 が一堂に会し、生産者である山田 錦村米部会と共に吉川の山田錦 で醸した銘酒の試飲や販売など、 | | 令 和 5 | 内容 | 実行委員会まつり事業 | | | 山田錦 |
| | 2 | 蔵元と農家と消費者を結ぶ地域 あげてのまつりの実施を補助し | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | ます。 | | 100 | | (千円) 3,000 | R5 年度 → | R6 年度 | R7 年度 |
| 16 | 事業名 | サイクルツーリズム推進事業 | <u></u> | | 担当課 | 観光振興 | 1課 | |
| | 事業概要 | サイクリストの受入環境を整え ていくとともに、商業や観光事業 との連携による多彩な観光資源 を活用した自転車の利用推進に ケ | | 内容 | ・サイクル 【増減理由 R5 三木駅 サイクルの 事業の開始 吉川まちづ | ステーシ 】 及び山田 実施。 R6 後は三木 | ョンの整備 錦の郷に レンタ 市観光協会 が運営する | てレンタ サイクル 会及び(株) |
| | | より、交流人口の増加、観光誘客 を図る。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2,000 | /\frac{1}{2} | 110 - 12 | → · |
| 17 | 事業名 | 山田錦の郷活性化事業 | | | 担当課 | 道路河川 | 課 | |
| | 事業 概要 山田錦の郷周辺を再整備することにより、地域の観光・交流の活性化を向上させる。 | 令和5年 | 内容 | R4 詳細設 R5 用地購 設、駐車場 【増減理由 R5 道の駅 工事を実施 | 入、整備 等) 】 事業の用: | 工事(情報 | | |
| | | | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 18 | 事業名 | スケートボードパークオー グイベント | プニ | ン | 51,000 担当課 | 都市政策 | → | _ |
| | 事業 スケートボードパークオープニ 概要 ングイベントを実施します。 | スケートボードパークオープニ ングイベントを実施します。 | 令和 5 5 | 内容 | スケートボ ベントの委 | - | クオープ | ニングイ |
| | | • | 年度 | | 事業費 | DE 6-3- | 方向性 | D7 6-4 |
| | | | 汉 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 880 | 新規 | _ | _ |

柱 (1)地域資源で人を呼び込むまち

枠組み(施策) ②インバウンド戦略





■取組内容

県、近隣市町、市内外の事業者との連携により、外国人観光客の受入体制の準備を進め るとともに、ターゲットとなる国への PR を行い本市の魅力を伝え、ツアー化に向けた仕 掛けづくりを行います。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| +12 +14 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|---------------------------|--------|------|------|---------|----|----|---------|
| 指標 | H29 年度 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 個人旅行を含む三木市での外 国人宿泊人数*1 | 902 人 | 40 人 | _ | _ | | | 2,000 人 |
| 国八佰佰八数*1 | | | | (R5. 5) | | | |
| インバウンドへの参画事業者 | _ | 21 社 | 30 社 | 30 社 | | | 20 社 |
| 数 (累計) *2 | | | | | | | |

*1:宿泊施設2社からのヒアリング結果

*2:インバウンド受入協力事業者数

■実施事業

| 1 | 事業名 | インバウンド戦略推進事業 | | | 担当課 | 縁結び課 | Į | |
|---|------|---|--------|----|---|------------------------------|-------------------------------|---------------|
| | 事業概要 | 政府は、2030年に訪日外国人観光客数 6,000万人を目標とし、観光先進国をめざす動きになっている。アジアトップクラスのゴルフ場資源と、ものづくり文化をパッケージ化することで、訪日外国 | 令和 5 年 | 内容 | ・広域連携 ・会議がルー ・海外旅理 ・海外派理 関 R5 大向けた | 事業者視録 ランの造成 事業者への 】 | 察対応。 成(官民連 の営業。 見据え、 | 重携)。 |
| | | 人旅行市場に参入し、市の経済に 対し好循環を図り外貨を稼ぐ仕 組みを作ります。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 1, 940 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |

(方向性: 拡充/ 継続→ 縮小√) - 176 -

柱 (1)地域資源で人を呼び込むまち

枠組み(施策) ③ふるさと納税



■取組内容

返礼品の種類を増やしたり、全国へのPRを強化するほか、交流人口増加に向けた体験 型返礼品の充実やイベント情報の発信により、本市を訪れ継続して応援していただけるよ う取組を進めます。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指 | 1 == | 基準値 | 実績値 | | 目標値 | | | |
|-------|-----------------|----------|----------|----------|----------|----|----|---------|
| 相 | 標 | H30年度 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 寄付額*1 | | 258, 404 | 496, 309 | 614, 007 | 935, 072 | | | 400,000 |
| | | 千円 | 千円 | 千円 | 千円(見 | | | 千円 |
| | | | | | 込) | | | |

*1:ふるさと納税寄附額実績

■実施事業

| 1 | 事業名 | ふるさと納税推進事業 | | | 担当課 | 縁結び調 | 1 | |
|---|------|--|--------|-------------|--|---------------|---------------|---------------|
| | 事業概要 | 全国の寄附者から寄附を募ることで、まちづくりを応援していただくとともに、寄附者へ特産品や | | 内容 | ふるさと納税事業の実施(寄附額6億円)に係る返礼品及び事務経費。 【増減理由】 R5 寄附額10億円をめざす | | | |
| | | 体験型の返礼品を贈ることで、地元事業者の活性化を図ります。 | 年 度 | 事業費 (千円) | | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 531, 923 | 1 | → · | → +ix |
| 2 | 事業名 | ふるさと納税推進事業 | | | 担当課縁結び課 | | | |
| | 事業概要 | 全国の寄附者から寄附を募ることで、まちづくりを応援していた だくとともに、寄附者へ特産品や | 令和 5 5 | 内容 | 事務補助員 配置し、事 | | |)を2名 |
| | | 体験型の返礼品を贈ることで、地 元事業者の活性化を図ります。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 九事未有・ハロ王にを囚りより。 | IX. | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 5, 068 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

(方向性: 拡充/ 継続→ 縮小√) - 177 -

| 事業名 | ふるさと納税返礼品開発コ ト事業 | ンテ | ・ス | 1 | | | |
|------|---|---------|----|--------------------------|---|--------------|--|
| 事業概要 | 地域資源である三木金物を使用 した、クリエーターによる新たな ふるさと納税返礼品の開発コン | 令和 5 年度 | 内容 | つ事業者と 品の開発 = で、ふるさ | クリエーターのプラットフォームを持つ事業者と連携し三木市の新たな返礼品の開発コンテストを実施することで、ふるさと納税の寄附額増加と三木金物の新たなファン獲得を目指す。 | | |
| | アストを宝繭 ます | | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | 3, 000 | 新規 | - NO - 1X | —————————————————————————————————————— |

柱 (2)地域の魅力を伝えるまち

枠組み(施策) ①交流人口・関係人口



■取組内容

ゴルフの振興により、ゴルフ人口増加や本市のゴルフ場のリピーターを創出します。 また、子どもの頃から地元企業を知る機会をつくり、将来の地元への就職や地元に対す る誇りの創出につなげます。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| | 基準 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|------------------|--------|--------|--------|--------|----|----|-----------|
| 指標 | 値 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | 日保恒 R6 |
| | H29. 8 | | | | | | ΝŪ |
| ゴルフ場利用者数 (プレイヤー) | 104. 9 | 109. 8 | 104. 1 | 113. 4 | | | 112. 0 |
| *1 | 万人 | 万人 | 万人 | 万人 | | | 万人 |
| ジュニアゴルフ大会の参加者数 | 23 人 | 中止 | 21 人 | 37 人 | | | 50 人 |
| *1 | | | | | | | |

*1:産業振興部ゴルフのまち推進課調べ

■実施事業

| 1 | 事業名 | ゴルフ振興事業 | | | 担当課 | ゴルフの | まち推進 | 課 |
|---|------|--|-------------|--|-------------|---------------|---------------|---------------|
| | 事業概要 | 西日本一ゴルフ場が多い特徴を活かし、様々な大会、イベントを 実施することでゴルフをする機 会を増やし、リピーターを創出す ることによってゴルフ人口の増 | 令 和 5 | 協会への全国高等^を季大会の | 学校•中学 | | | |
| | | 加を図るほか、幼少期からゴルフ に触れることができる環境づく | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | りを進めます。 | | | 73, 542 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

(方向性: 拡充/ 継続→ 縮小√) - 179 -

柱 (2)地域の魅力を伝えるまち

枠組み(施策) ②ブランド化・シティープロモーション

■取組内容



本市にしかない地域資源を職員が強みとして認識し、その情報を届けたい相手へ効 率的に届けることで本市の知名度を向上させ、人々の信頼や市民の愛着の醸成につな げます。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|----|----|-------|
| 1日 1宗 | H29. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 市内観光施設利用者数*1 | 62. 5 | 39. 5 | 39.4万 | 55. 4 | | | 70. 0 |
| | 万人 | 万人 | 人 | 万人 | | | 万人 |
| 三木金物ふれあい体験「満 | 90% | 99. 5% | 96. 9% | 99. 8% | | | 95% |
| 足度について」(生徒)*2 | | | | | | | |
| 三木金物ふれあい体験「満 | 90% | 中止 | _ | 100% | | | 95% |
| 足度について」(保護者) *2 | | | | | | | |
| 三木金物ふれあい体験「満 | 85% | 100% | 100% | 100% | | | 90% |
| 足度について」(担任) *2 | | | , . | , . | | | |

*1: 三木ホースランドパーク (あじさいフローラ含む)、道の駅みき、旧玉置家住宅、旧小河家 別邸、歴史資料館の入館者数の計

*2:「開催後アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 三木金物まつり事業 | | | 担当課 | 商工振興 | 課 | |
|---|------|---------------------|--------|-------------|---------|---------------|----------|---------------|
| | 事業概要 | 押亜 各種団体と連携して二不金物よ | 令和 5 5 | 内容 | 三木金物ま | つりの開 | 崔。 | |
| | | つりを開催します。 | 度 | | | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 22, 000 | \rightarrow | → | \rightarrow |

(方向性: 拡充 / 継続 → 縮小 \) - 180 -

| 2 | 事業名 | 三木金物フェア事業 | | | 担当課 | 商工振興 | 課 | |
|---|------|--|------------------|----|-------------------------------|---------------|-----------------------|---------------|
| | 事業概要 | 市内地場産業関係団体と協力して、「三木金物博覧会 鍛冶でっせ」、「三木金物フェア」を開催します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 三木金物博 フェアを開 事業費 (千円) | - | でっせ、3 方向性 R6 年度 | 三木金物 R7 年度 |
| | | | | | 6, 500 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 3 | 事業名 | 三木金物ふれあい体験事業 | | | 担当課 | 商工振興 | 課 | |
| | 事業概要 | 児童、生徒のふるさとを愛し、誇れる心を育み、三木金物産業を担 う人材を育成するために市内小 学校中学年以上の児童を対象に | 令 和 5 年 | 内容 | 市内小学校 三木金物を | | | |
| | | 三木金物を使った工作体験を行 | 度 | | 事業費 | DF 4-4 | 方向性 | D7 4 4 |
| | | います。 | | | 381 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 4 | 事業名 | 全国高等学校・中学校ゴルフ 春季大会サブタイトル募集事 | | 権 | 担当課 | ゴルフの | まち推進 | 課 |
| | 事業概要 | 「全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会」の開催地である、 三木市をより多くの人に周知するため、サブタイトルを公募し、 「ゴルフのまち三木」として、よ | 令和 5 年度 | 内容 | 全国高等学 季大会サブ 事 業費 | タイトル | 募集を行う 方向性 |) 。 |
| | | り一層ブランド化を図ります。 | 皮 | | 50 | R5 年度 新規 | R6 年度 — | R7 年度 — |

柱(2)地域の魅力を伝えるまち

枠組み(施策) 3情報発信

■取組内容

職員の情報発信能力を高めるとともに、現在実施しているSNSを活用した情報発信やニーズの把握、新たな情報発信ツールの活用検討に努めます。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|-----------------------------------|--------|-------|-------|-------|----|----|-------|
| 指 惊 | H30 年度 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| ホームページ訪問者数*1 | 71.2万 | 97.7万 | 98. 7 | 66. 6 | | | 120 万 |
| | 回 | 旦 | 万回 | 万回 | | | 旦 |
| 「広報・広聴の充実、行政情報 の公開など」に対する満足度*2 | 56. 1% | _ | _ | _ | | | 60% |

*1:総合政策部秘書広報課調べ*2:「市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 広報活動事業 | | | 担当課 | 秘書広報 | み課 | | |
|---|------|---|--------|----|--|---|---------------------|------------|--|
| | 事業概要 | 「エフエムみっきぃ」をはじめ、 各報道機関を通じて市政情報な どをお知らせします。 | 令和 5 年 | 内容 | ・FMみつ Tube配 ・SNSに 【増減理由 R5 SNS管 業で使用す | 信を実施。 よる発信 [:] 】 理ツール | を実施。 | | |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 E R6 年度 R7 年 | | |
| | | | | | 21, 090 | 1 | → | → | |
| 2 | 事業名 | 広報紙発行事業 | | | 担当課 | 秘書広報 | 段課 | | |
| | 事業概要 | 市政の動きやお知らせなどを内容とする「広報みき」を毎月1日に発行します。広報紙は新聞折込 | 令和 5 年 | 内容 | ・広報みき 【増減理由 R5 広報紙 | | | | |
| | | とシルバー人材センターの配達 により各家庭に配布します。 | 年度 | | 事業費 | DC 左左 | 方向性 | D7 左左 | |
| | | | | | (千円) 21,584 | R5 年度 // | R6 年度 → | R7 年度 → | |

(方向性: 拡充/ 継続→ 縮小√) - 182 -

| 3 | 事業名 | 自衛官募集事務事業 | | | 担当課 | 市民課 | | |
|---|------|--|---------|----|---|---------------------------------|----------------------|-------|
| | 事業概要 | 国からの委託を受けて、広報誌へ 記事を掲載したり、ポスターの掲 示やパンフレットの配置など自 | 令和5年 | 内容 | 年 1 回主管に、募集事 | | , | るととも |
| | | 衛官の募集に関する事務を行い ます。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 18 | → | → HO → IX | → |
| 4 | 事業名 | 発信力強化事業 | • | | 担当課 | 秘書広報 | 設課 | |
| | 事業概要 | 市民に対する市政運営の透明化 を高め、市政への市民の関心と愛 着を醸成するため、より積極的な 情報発信を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・市政運営 ・プス表 ・情報発 ・情報登 ・ ・間 ・ ・情報 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | リースサー 配信先拡 強化に向 。 】 | ービスを? 大。 けた広報? | |
| 5 | 事業名 | 市制 70 周年記念事業 | | | 担当課 | 企画政策 | 課 | |
| | 事業概要 | 令和6年7月1日に三木市市制施行70周年を迎えるに当たり、市全体の機運醸成を図ります。 | 令和 5 年度 | 内容 | ロゴマーク プレ事業の 【増減理由 R6 市制 7 定 事業費 (千円) 100 | 実施 | | . , |

枠組み(施策) ①地場産業





■取組内容

新製品開発や国内外への情報発信の支援を行うことで、三木金物の価値や作り手の 思いを顧客へ伝え、他の製品との差別化や販路拡大へつなげます。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実統 | 実績値 | | | | | | |
|---------------|--------|-------|-------|-------|----|----|--------|--|--|
| 1日 1宗 | H28 年度 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 | | |
| 金物製品出荷額*1 | 270 億円 | 270 億 | 268 億 | 265 億 | | | 275 億円 | | |
| | | 円 | 円 | 円 | | | | | |
| 金物製品輸出額*2 | 46 億円 | 50 億 | 60 億 | 57 億 | | | 49 億円 | | |
| | | 円 | 円 | 円 | | | | | |
| 国内見本市出展支援回数*3 | 3 回 | 1 回 | 3 回 | 3 回 | | | 3 回 | | |
| 海外見本市出展支援回数*3 | 1回 | 0 回 | 0 回 | 3 回 | | | 1 回 | | |

*1: 工業統計

*2: 三木金物輸出統計表

*3:産業振興部商工振興課調べ

■実施事業

| 1 | 事業名 | 【再掲】三木金物ふれあい体 | 験事 | 業 | 担当課 | 商工振興 | 課 | |
|---|--|---|--------|----|---------------|---------------|---------------|---------------|
| | 児童、生徒のふるさとを愛し、誇れる心を育み、三木金物産業を担う人材を育成するために市内小学校中学年以上の児童を対象にモ木金物を使った工作体験を行る。 | | | | 市内小学校 三木金物 | 中学年以を使ったこ | | |
| | | 三木金物を使った工作体験を行 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | / |
| | | います。 | 12 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 381 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 2 | 事業名 | 地場産業振興事業 | | | 担当課 | 商工振興 | 課 | |
| | 事業概要 | 県外の金物産地との連携や市内 にある各種地場産業関係団体に 対して補助を行い、地場産業の振 | 令和 5 5 | 内容 | 各種地場産 営補助。 | 業関係団 | 体に対す | る事業運 |
| | | 興を図ります。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 11, 199 | → | \rightarrow | \rightarrow |

(方向性:拡充/ 継続→ 縮小\) - 184 -

| 3 | 事業名 | 三木金物大学事業 | | | 担当課 | 商工振興 | 具課 | |
|-----|------|--|--------------------|----|--|---------------|-----------------------|----------------|
| | 事業概要 | 全国の三木金物取扱小売店の経営者、従業員を対象に、三木金物製品に対する信頼性の高揚と販売力の向上を図るための工場見学や座学、体験学習を行う「三木金物大学」を開催します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 三木金物大 習)の開催 事業費 (千円) | | 上学や座学 方向性 R6 年度 | 宋、体験学 R7 年度 |
| | | | | | 854 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 4 | 事業名 | 三木金物ニューハードウェ 定事業 | ア賞 | 認 | 担当課 | 商工振興 | 課 | |
| | 事業概要 | 三木金物産業の振興と発展を図るため、新製品の開発と新しい市場開拓を促進する「三木金物ニューハードウェア賞」を認定しま | 令和 5 年 | 内容 | 三木金物ニし、助成金 | | ドウェア | 賞を認定 |
| | | す。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 9 0 | 区 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | A de la constante de la colle | | | 2, 269 | → | \rightarrow | → |
| 5 | 事業名 | 金物振興審議会事業 | | | 担当課 | 商工振興 | 具課 | |
| | 事業概要 | 三木市金物産業の振興方策に関 し市長の諮問に応じ審議答申し 又は市長に対して建議すると共 に、これが強力なる推進に協力し | 令和 5 | 内容 | 金物振興審 | 議会の開作 | 崔。 | |
| | | 以って市の発展を図ることを目 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 的とする審議会を開催します。 | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 144 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 6 | 事業名 | 三木金物後継者育成事業 | | | 担当課 | 商工振興 | 課 | |
| | 事業概要 | 三木金物の後継者を育成するために育成事業所と研修者に対して補助を行うほか、更に担い手が少なくなっている技術について | 令 和 5 年 | 内容 | ・育成事業・担い手がいてのセミ | 少なくな | っているi の補助。 | , |
| | | のセミナー開催の補助を行いま | 度 | | 事業費 | DE 左☆ | 方向性 | D7 45 d5 |
| | | す。 | | | (千円) 3,264 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 7 | 事業名 | | | | 担当課 | 商工振興 | | |
| [] | 尹禾石 | | | | 12.30 | [印] 上1灰罗 | では不 | |
| | 事業概要 | 国内外の産業見本市に参加する 事業所に対して、出展補助を行い ます。さらに国内の各種産業見本 市に市職員を派遣し、三木金物の | い 本 和 の 5 | 内容 | ・国内外の 所に対して ・三木金物 | の出展補具 | 助。 | する事業 |
| | | PRブースを出すことで三木金 物のPR並びに販路拡大を図り | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 物のPR並のに販路拡入を図ります。 | 反 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 9, 927 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

| 8 | 事業名 | 金物資料館管理運営事業 | | | 担当課 | 商工振興 | 課 | |
|----|--|--|---|----|--|-------------------------|---------------------|---------------|
| | 事業概要 | 伝統ある三木金物に関する資料を収集保存するとともに、広く公開展示することにより、郷土の文化を高揚し、地場産業に対する認識を深めます。 | 令和 5 年度 | 内容 | 金物資料館 【増減理由 R5 敷地内 行なうため R6 剪定作 事業費 (千円) | の管理運行 】 にある杉 。 | 営。 の木の剪7 | |
| | | | | | 5, 701 | 7 | 7 | \rightarrow |
| 9 | 事業名 | 金物資料館管理運営事業 | | | 担当課 | 商工振興 | 課 | |
| | 事業概要 | 伝統ある三木金物に関する資料を収集保存するとともに、広く公開展示することにより、郷土の文 | 令和 5 年 | 内容 | 会計年度任 を実施。 | 用職員 2 | 名を配置 | し、事業 |
| | | 化を高揚し、地場産業に対する認識を深めます。 | 年度 | | 事業費 | DF 4-4 | 方向性 | 57 |
| | | THE CONTROL OF A C | <i>'</i> ~ | | (千円) 3,422 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 10 | 事業名 | 日本貿易振興機構分担金・身 協会会費 | ショ ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ | EU | 担当課 | 商工振興 | | |
| | 日本貿易振興機構と、兵庫EU協 事業 会へ分担金、会費を納めること 概要 で、間接的に地場産業の海外展開 | | 令和5年 | 内容 | 会費の納付 兵庫EU協 事業費 | | 易振興機構 方向性 | 分担金、 |
| | | を支援します。 | 度 | | 尹未貝 (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 220 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 11 | 事業名 | 三木商工会議所運営事業補助 川町商工会運営事業補助金・ 域産業活性化補助金 | | | 担当課 | 商工振興 | 課 | |
| | 事業概要 | 三木商工会議所、及び吉川町商工 会の活動に対して補助金を交付 し、三木市産業に対する振興事業 | 令和 5 年 | 内容 | 三木商工会 営事業に対 | | | □会の運 |
| | | を支援します。 | 度 | | 事業費 | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | D7 左连 |
| | | | | | (千円) 22, 100 | → → | ₩ + 及 | R7 年度 → |
| 12 | 事業名 | 中小企業人材育成事業補助金 | Ž | | 担当課 | 商工振興 | 以課 | |
| | 事業概要 | 市内の中小企業の経営者及びその従業員で、中小企業大学校、職業能力開発促進センターにおいて研修を受けた方及び関西国際大学において中小企業に関連のある講座等を受講した方に受講 | 令和 5 年度 | 内容 | 中小企業大 ンターの研 企業関連の (一企業一 受講料の1/ 事業費 (千円) | 修及び関 講座等を 年度 3 名 | 西国際大学 | 学の中小 方に補助 |
| | | 料の一部を補助します。 | | | 100 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

| 13 | 事業名 | 特許権取得助成金 | | | 担当課 | 商工振興 | 具課 | |
|----|--|---|------------------|-------------------------------|---|---|--|--|
| | 市内中小企業の特計権、美用新案 事業 権、意匠権の取得を支援するた 押票 め 出願に係る対象経費を助成し | | 令 和 5 | 内容 | 市内中小企業の特許権、実用新案権、 匠権の出願に係る対象経費の 1/2、一 業一年度 150 千円を上限に助成金を 付。 | | | |
| | | ます。 | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 1,500 | NJ 牛皮 → | N0 平 及 | N/ 牛皮 → |
| 14 | 事業名 | 中小企業支援連携強化事業補 | 制助。 | 金 | 担当課 | 商工振興 | 具課 | |
| | 事業概要 | 三木地域の小規模事業者をはじめ中小企業の持続的発展と地域経済の活性化を図るため、市と三木商工会議所との連携を強化しながら、商工会議所の経営指導員によるきめ細やかな伴走型の個社支援を推進します。 | 令 和 5 年 | 内 三木商工会議所の経営 容 走型の個社支援の推進。 | | 進。 | こよる伴 | |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | 位文族を推進します。 | | | 2, 200 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 15 | 事業名 | 土木金物ブランド戦略事業 | | 担当課商工振興課 | | | | |
| | 事業概要 | 三木金物ブランド戦略事業 Act2 として、令和4年度はベトナムで の展示会に参加。令和5年度も引 き続き海外展示会への出展や直 接の商談を支援し、三木金物のブ ランド化を継続支援します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 海外を中心の 展示海外が商な 路拡末木木 し、者のの 業者に 準性化 事業費 (千円) 3,600 | 出展や直接の商談 待できる。 協同組合い 物のPRを 実施し、 | 接の商談 後を行える 。また、 連合)のH はじめ、 | を支援す ため、 医木金 Pを 形 中 が 規模 事 |

枠組み(施策) ②産業振興





■取組内容

山田錦生産の担い手育成や有害鳥獣の駆除により、農業の振興を行います。また、市内 企業の大半を占める中小企業振興に加え、県へひょうご情報公園都市の次期工区着手を要 請し、雇用創出につなげます。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|-----------------------|--------|----------|----------|---------|----|----|--------|
| 1日 1示 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 農業振興に対する重要 度*1 | 79. 7% | | _ | | | | 80% |
| ひょうご情報公園都市 立地企業数*2 | 20 社 | 20 社 | 20 社 | 20 社 | | | 22 社 |
| | H29 年度 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 中小企業サポートセン | 1,652 | 1,918件 | 1,724 件 | _ | | | 1,650 |
| ター 相談件数*2 | 件 | | | (R5. 6) | | | 件 |
| | H27年度 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 事業所数(全産業)*2 | 3, 261 | 3, 254 社 | 3, 147 社 | _ | | | 3, 300 |
| | 社 | | | | | | 社 |

*1:「市民アンケート」結果 *2:産業振興部商工振興課調べ

■実施事業

| 1 | 事業名 | ひょうご情報公園都市整備 業 | 促進 | 事 | 担当課 | プロジェ | -クト推進 | 課 |
|---|------|---|---------|----|---------------------------------|-------------------------|----------------|----------|
| | 事業概要 | 大きな雇用や多様なニーズに合わせた企業誘致を検討し、大規模な雇用の受け皿をつくります。 | 令和 5 年度 | 内容 | 認可変更 計画手続 【増減理由 R6 橋梁刊 | 査、地形測 、下水道事 きなど)。 | 川量、都市 事業認可変 | 計画事業更、都市 |
| | | | 泛 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 70, 083 | \rightarrow | 7 | 7 |

(方向性: 拡充 / 継続 → 縮小 \) - 188 -

| 2 | 事業名 | 吉川産業団地管理受託事業 | | | 担当課 | 地域振興 | 1章甲 | | |
|---|--------------|---|------------------|------------------|--|----------------|---------------|---------------------------------------|--|
| 2 | 争耒名 | 古川座耒団地官埋受託事業 | | | | | + 課 | | |
| | 事業概要 | 吉川産業団地予定地の県有環境 林の良好な環境を維持するため、 除草等の維持管理を県から受託 します。 | 令和 5 年度 | 内 容 | ・除草作業 ・上荒川地 ・福井地区 ・軽微な補 実施。 事業費 (千円) | 区は巡回で は職員がi | 巡回管理。 | | |
| 3 | 事業名 | | ノ浩ら | ⊬ | 担当課 | 商工振興 | | , | |
| ľ | 争未石 | 中小企業 サホート と フ ター 中小企業 支援 コーディネー ター | ノ連り | 목 | 担目誌 | 尚上派與 | | | |
| | 事業概要 | 市が企業又援コーケィネーター が常駐する、経営相談窓口を勤労 者福祉センター(サンライフ三 木)の2階に設け、中小企業の経 営革新、経営改善、新製品開発、 | 令 内 和 容 | | 中小企業の 開発、創業 | | | 、新製品 | |
| | | 創業等を総合的に支援します。コ | 年 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | ーディネーターによる企業訪問 | 汉 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 → | |
| | | も積極的に行います。 | | `. - | 19, 059 → → | | | | |
| 4 | 事業名 | 中小企業経営革新設備投資 業 | 促進 | 事 | 担当課 | 商工振興課 | | | |
| | 事業概要 | 市内で事業を営む中小企業者が経営の革新を目的として設備等を整備する場合に、資金の一部を | 令和5年 | 内容 | 中小企業者が経営の革新を目的として 設備等を整備する場合に資金の一部を 支援。 事業費 方向性 | | | | |
| | | 支援します。 | 度 | | 争美質 (千円) | R5 年度 | 万问性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 40, 000 | → → | → → | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | |
| 5 | 事業名 | 中小企業振興審議会の開催 | | | 担当課 | 商工振興 | !課 | | |
| | 事業概要 | 三木市中小企業振興条例に基づき、中小企業の振興施策について、市長の諮問に応じ審議答申し、又は市長に対して建議します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 中小企業振興審議会の開催。 【増減理由】 R5 第2次中小企業振興のためのアクションプランの計画期間が令和5年度で満了となり、次のアクションプランの策定のために例年より多くの回数の審議会を開催する必要があるため。 R6 例年と同様の開催回数となる予定のため。 | | | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| 6 | 市 # # | 山小公茶托爾事茶 | | | 750 +n 业 === | ≠ 7 据版 | 1 3 3 1 3 | → | |
| | 事業名 | 中小企業振興事業中小企業の振興に関する基本事 | | | 担当課 | 商工振興 | 大味 | | |
| | 事業概要 | 中が企業の振興に関する基本事項を定め、施策を総合的に推進し、地域経済の活性化及び雇用の促進を図ります。そのため、中小企業サポートセンターの運営や | 令和5年 | 内容 | 会計年度任を実施。 | 用職員1: | | し、事業 | |
| | | 設備投資や連携等の革新的な取 | 度 | | 事業費 | DE #= #= | 方向性 | D7 45 45 | |
| | | り組みをする中小企業を支援し ます。 | ,,, | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | I # 4 - | | i | 2, 411 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |

| 7 | 事業名 | 中小企業融資対策事業 | | | 担当課 | 商工振興 | 具課 | |
|----|---|--|----------------------------------|--------------|--|------------|---------------------|---------------|
| | 事業概要 | □□□ より、事業の健全な発展と円滑化 5 | | 内容 | | | | |
| | 1770 🗢 | を図り、市内産業の振興を図ります。 | 年度 | | 事業費 | DC 4- d+ | 方向性 | D7 6-6- |
| | | 7 0 | | | (千円) 601,575 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 8 | 事業名 | 信用保証料補給金 | | | 担当課 | 商工振興 | L 具課 | |
| | 三木市制度融資を活用して金融 令 内 機関から信用保証協会の保証付 和 容 き融資を受けた事業者に対して、 5 | | 制度融資を 保証協会の 者に対して 用保証料の | 保証付き 、信用保 | 融資を受け 証協会へ | ナた事業 | | |
| | 1765 | 信用保証協会へ支払う信用保証 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 料の5割を助成します。 | 这 | | (千円) 4,000 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 |
| 9 | 本書名 公害除去施設資金利子補給金・小規模事業者無担保無保証人資金利子補給金・日本政策金融公庫起業資金利子補給金 | | | | 担当課商工振興課 | | | |
| | 事業概要 | 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一 | | 内容 | 公害除去施設資金や小規模事業者無担保無保証人資金を利用した事業者や日本政策金融公庫で融資を受けた市内起業家に対し、金融機関に支払った利息の一部を補給。 【増減理由】 R5 三木市制度融資の利用者が減少傾向のため 事業費 (千円) R5 年度 R6 年度 R7 年度 | | | |
| 10 | | 北 州西北岸 古 米 | | | 6, 033 | | → | \rightarrow |
| 10 | 事業名 | 技能顕功賞事業 | | | 担当課 | 商工振興 | 具課 | |
| | 能を必要とする職業に従事し 域社会の発展に貢献した技能を表彰することにより、広く打 尊重の気風を浸透させ、技能者 | 優れた技能を有し、長期間その技能を必要とする職業に従事し、地域社会の発展に貢献した技能者を表彰することにより、広く技能尊重の気風を浸透させ、技能者の社会地位と技能水準の向上を図 | 令和 5 年度 | 内容 | 地域社会の 彰(県技能 事業費 | 顕功賞、i | 市技能顕写 方向性 | 力賞)。 |
| | | 在云地位と政能が年の同工を因る。 | 及 | | (千円) 651 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| | | | | | 091 | 7 | 7 | 7 |

| 11 | 事業名 | 商業振興事業 | | | 担当課 | 商工振興 | 具課 | |
|----|-------------------------------------|---|-------------------------------------|--------------------------------|---|-----------------------|---------------------------------|------------|
| | 事業 商業の活性化に向け、本市商業 概要 係施設の管理運営を行います。 | 商業の活性化に向け、本市商業関 | 令和 5 年 | 内容 | MIKI夢ステーションの管理運営。 | | | |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 542 | \rightarrow | \rightarrow | → |
| 12 | 事業名 | 商店街空き店舗対策・創業者 業補助金 | ·支援 | 等 | 担当課 | 商工振興 | 課 | |
| | 事業概要 | 商店街の再生、活性化を図るため の空き店舗の解消対策及び創業 支援事業に対して当該事業に要 | 令和 5 5 | 内 空き店舗の解消対 に対して当該事業 を補助。 | | | | |
| | | する経費の一部を補助します。 | 年度 | | 事業費 | 55 6 4 | 方向性 | |
| | | | | | (千円) 820 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 13 | 事業名 | 商業振興事情視察研修負担金 | } | | 担当課 | 商工振興 | · | • |
| | 事業概要 | 商店街の活性化を図るための地 域商業店及び先進地商店街の視 察研修について、当該研修に要す | を図るための地 進地商店街の視 半該研修に要す。 5 | | 地域商業店及び先進地商店街の視察研修に要する費用の一部を負担。 | | | |
| | | る費用の一部を負担します。 | 年度 | | 事業費 (千円) 170 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |
| 14 | 事業名 | 商店街販売促進補助金 | | | 担当課 | 商工振興 | 課 | |
| | 事業概要 | 商店街の活性化を図るための販売促進事業に対して、当該事業に 要する経費の一部を補助します。 | 令 和 5 年 | 内容 | 販売促進事助。 | 業に要す | | 一部を補 |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 450 | \rightarrow | \rightarrow | → |
| 15 | 事業名 | 商業振興補助金 | | | 担当課 | 商工振興 | | I. bb. — " |
| | 事業概要 | 市内の商業振興を図るための事 業に対して、当該事業に要する経 費の一部を補助します。 | 令 和 5 年 | 内容 | 各種補助金補助金、商品を設整備補のでは、おけるでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ | 店街連合会 助金、吉 品券発行 | 送運営補助 川町商工会 事業補助会 の交付。 | 金、商業会プレミ |
| | 費の一部を補助 | X - FIP C IIII-77 C & 7 o | 度 | | 事業費 (千円) 5,550 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |

| n 1 34 |
|---|
| 用、水道 |
| R7 年度 |
| \rightarrow |
| |
| フ三木) |
| D2 5 5 |
| R7 年度 → |
| |
| ⁄、事業 |
| R7 年度 |
| → — — — — — — — — — — — — — — — — — — — |
| |
| 0 |
| R7 年度 |
| → |
| |
| /、事業 |
| R7 年度 |
| - - - |
| |

| 21 | 事業名 | 勤労者対策事業 | | | 担当課 | 商工振興 | 具課 | |
|----|-------|---|----------|----|---|---------------|---|---------------|
| | 事業概要 | 用促進助成金等の父付により、雇 5 用促進を支援します。 年 | | 内容 | ・就職面接会の開催。・若年者雇用促進助成金の交付。・勤労者住宅資金融資の斡旋。 | | | |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 93, 397 | \rightarrow | \rightarrow | → |
| 22 | 事業名 | 商工事務事業 | | | 担当課 | 商工振興 | 具課 | |
| | 事業 概要 | 三木市商業振興協議会を開催し、 商業の振興策を協議する。また、 市内事業所における人権・同和教 | 令和 5 5 | 内容 | ・市内事業 活動の推進 | | る人権・ | 司和教育 |
| | | 育活動を推進します。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 45 d5 |
| | | | | | (千円) 551 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 23 | 事業名 | 農業近代化施設整備事業 | | | 担当課 | 農業振興 | L課 | |
| | 事業概要 | | | 内容 | 農業用共同作業施設の修繕。 | | | |
| | | 的な継続使用を図ります。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 300 | → → | → — — — — — — — — — — — — — — — — — — — | → · |
| 24 | 事業名 | 農林事務事業 | | | 担当課 | 農業振興 | 具課 | |
| | 事業概要 | 農業関連業務に要する旅費及び 公用車管理に係る予算を執行し、 円滑な農政事務を図ります。 | 章を執行し、 5 | | 農政事務の実施(旅費及び公理)。 事業費 方向性 | | | 公用車管 R7 年度 |
| | | | | | (千円) 340 | R5 年度 → | R6 年度 → | → · |
| 25 | 事業名 | 農業振興事業 | | | 担当課 | 農業振興 | 製課 | |
| | 事業概要 | 県及び市内において、各分野で農業振興を推進する団体・協議会等に対し、補助金及び負担金を交付し、活動を助成することで全般的な農業振興を図ります。 | 令和 5 年度 | 内容 | 農業関係の 助金・負担 事業費 (千円) | | | 対し、補 R7 年度 |
| | | | | | 5, 306 | → | \rightarrow | \rightarrow |

| 事業機要 機林畜産業において施設等を整備した際に要した資金の一部を金融公庫等の借り入れ、生じる利子を補給(50円上限/件)。 27 事業名 農業振興事業(地力増進推進事業) 12 事業名 農業振興事業(地力増進推進事業) 担当課 農業振興課 28 事業名 有害鳥獣対策事業(事務経費) 力内容 力力度 大向性(千円) 大方向性(千円) 28 事業名 有害鳥獣対策事業(事務経費) 力均速と経営安定を図ります。 力力度 力力度 大方向性(千円) 長業振興課 29 事業名 有害鳥獣対策事業(事務経費) 担当課 農業振興課 農業振興課 | 27 | |
|--|----|--|
| 利子を補給することで経営安定を図ります。 本度 | 27 | |
| 27 事業名 農業振興事業 (地力増進推進事業) 担当課 農業振興課 農業関係機関 (JA)において堆 肥散布等を行ない農産物の品質 向上を図る活動に対し助成。 内容 | 27 | |
| 27 事業名 農業振興事業 (地力増進推進事業) 担当課 農業振興課 事業概要 農業関係機関 (JA) において堆 肥散布等を行ない農産物の品質 向上を図る活動に対し助成し、地力増進と経営安定を図ります。 内容 JAにおいて堆肥散布等を行ない農物の品質向上を図る活動に対し助成。 5年度 年度 第業費 (千円) 不5年度 R6年度 R7年 3,500 → → 4 事業費 (千円) 農業振興課 5年度 内容 計当課 農業振興課 7 本 本 本 本 7 本 本 本 本 本 7 本 本 本 本 本 本 8 本 | 27 | |
| 事業 概要 農業関係機関(JA)において堆肥散布等を行ない農産物の品質向上を図る活動に対し助成し、地力増進と経営安定を図ります。 内容 方向性 (千円) R5 年度 R6 年度 R7 年 (千円) 事業 有害鳥獣対策事業(事務経費) 担当課 農業振興課 本 本 本 本 | 21 | |
| 事業 概要 農業関係機関(JA)において堆 肥散布等を行ない農産物の品質 向上を図る活動に対し助成し、地 力増進と経営安定を図ります。 和 5 年度 事業 有害鳥獣対策事業(事務経費) 事業 有害鳥獣対策に係る業務の円滑 化を図ります。 本 有害鳥獣対策に係る業務の円滑 化を図ります。 内容 で (千円) 容 で (千円) 容 で (千円) で (千円 | | |
| 力増進と経営安定を図ります。 年度 事業費 (千円) 方向性 (千円) 28 事業名 有害鳥獣対策事業(事務経費) 担当課 農業振興課 本 有害鳥獣対策に係る業務の円滑化を図ります。 内容 財害対策事務の実施。(公用車管理おび備品購入) 本 事業費 (千円) 万向性 (千円) R5 年度 R6 年度 R7 年 イヤー 709 → → → | | |
| *** | | |
| 事業 | | |
| 事業 概要 有害鳥獣対策に係る業務の円滑 化を図ります。 内容 獣害対策事務の実施。(公用車管理おび備品購入) 事業費 (千円) 方向性 R5 年度 R6 年度 R7 年 709 | 28 | |
| 事業 概要 有害鳥獣対策に係る業務の円滑 化を図ります。 和 5 年度 容 び備品購入) 事業費 (千円) R5 年度 R6 年度 R7 年 709 | 20 | |
| 度 事業質 (千円) 万向性 R5 年度 709 → → | | |
| (十円) N3 年及 N0 年及 N7 年 709 → → → | | |
| | | |
| 1471 尹未有 1 / 1 | 29 | |
| 事業 有害鳥獣対策に係る業務の円滑 内 | | |
| 年 事業費 方向性 | | |
| 度 (千円) R5 年度 R6 年度 R7 年 | | |
| 1,555 → → → 20 東東 左京自光學等重要 | | |
| 30 事業名 有害鳥獣対策事業 担当課 農業振興課 獣害対策資材の補助事業、兵庫県猟 | 20 | |
| 事業 概要 農業被害と市民の生活環境への 被害を未然に防ぐため、イノシシ や移入種の捕獲、処分を行うとと もに、獣害防止柵等の対策費を補 助する。 東 | 30 | |
| | 30 | |
| $46,709 \qquad \qquad \rightarrow \qquad \rightarrow$ | 30 | |

| 31 | 事業名 | 観光農業振興事業 | | | 担当課 | 農業振興 | 具課 | |
|----|-------|---|---------------|-----|---|---|---|--|
| | 事業概要 | 新たな担い手育成の機運の高まりを促進するため、市と関係団体において観光市民農園を運営し、農園の管理や維持を実施するとともに、農産加工品の開発、研究とは、世界ははなる。 | | 内容 | 観光市民農園を運営し、農園の管理や維持を実施。 市の生活研究グループ「三木吉川つたの会」の活動を支援。 【増減理由】 R5 山田錦PR看板の屋外広告物点検委託料の増額による | | | |
| | | を行い、農村地域の活性化を推進 する。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 |
| | | , - | | | (千円) | R5 年度 / | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 32 | 事業名 | 農業祭開催事業 | | | 担当課 | 農業振興 | - | |
| | 7 7 1 | | | | 農業祭実行 | | | 交付 (農 |
| | 事業概要 | 概要 対し補助金を交付し、市の農産物 5 年 | | 内容 | 業祭の開催)。 【増減理由】 R5 山田錦振興プロジェクト事業の追加。 | | | |
| | | や農産加工品のPRと販路及び 度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 | |
| | | 消費拡大を図ります。 | į | | (千円) 5,489 | R5 年度 / | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 33 | 事業名 | 数量調整円滑化推進事業 | | | 担当課 | 農業振興 | 1課 | · |
| | 事業概要 | 33,221,422,131,121,222,231,131 | 令 和 5 | | I | S-00 1-1 11 S | 1// 5/// 3 3 | ルマケ フ ィ ル |
| | | 水稲の生産維持と拡大を促し、水 田農業の活性化を図ります。 | 和 5 | 内容 | 水田農業の協力者・組織 関連 報題 R5 ジャン 農業農業活 | 敞の円滑な 】 ボタニシ | :運営と活 対策に伴 | 動支援。 う三木市 |
| | | | 和 | | 協力者・組織 【増減理由 R5 ジャン | 敞の円滑な 】 ボタニシ | :運営と活 対策に伴 | 動支援。 |
| | | | 和 5 年 | | 協力者・組織 【増減理由 R5 ジャン 農業農業活 よる 事業費 (千円) | 畿の円滑な 】 ボタニシ 性化協議 R5 年度 | 達営と活対策に伴っ 対策に伴っ 会補助金の | 動支援。 う三木市 |
| | | 田農業の活性化を図ります。 | 和 5 年度 | 容 | 協力者・組織 【増減理由 R5 ジャン 農業農業活 よる 事業費 | 畿の円滑な 】 ボタニシ 性化協議 | 運営と活 対策に伴っ 会補助金の 方向性 | 動支援。 う三木市 の増額に |
| 34 | | | 和 5 年度 | 容 | 協力者・組織 【増減理由 R5 ジャン 農業農業活 よる 事業費 (千円) | 畿の円滑な 】 ボタニシ 性化協議 R5 年度 | 運営と活 対策に伴 会補助金の 方向性 R6 年度 | 動支援。 う三木市 の増額に R7 年度 |
| 34 | 概要 | 田農業の活性化を図ります。 経営所得安定対策直接支払 | 和 5 年度 推 令和 5 | 容 | 協力者・組織 【増減理由 R5 ジャン 農業農業活 よる 事業費 (千円) 5,548 | 戦の円滑な 】 ボタニシ 性化協議 R5 年度 農業振興 る高収益 | 運営と活 対策に伴う 会補助金の 方向性 R6 年度 → 課課 | 動支援。 う三木市 り増額に R7 年度 → 後行を推 |
| 34 | 事業名事業 | 田農業の活性化を図ります。 経営所得安定対策直接支払業 国の経営所得安定対策直接支払 交付金に基づき水稲に代わる高 | 和5年度推 | 事 内 | 協力者・組織 【増減理セン 農業 事業費 (千円) 5,548 担当課 水稲に代わ | 戦の円滑な 】 ボタニシ 性化協議 R5 年度 農業振興 る高収益 | 運営と活 対策に伴う 会補助金の 方向性 R6 年度 → 課課 | 動支援。 う三木市 り増額に R7年度 → 多行を推 |

| 35 | 事業名 | 数量調整円滑化推進事業 | | | 担当課 | 農業振興 | 課 | |
|----|---------|--|------------------|----|--|----------------------|----------------|---------------|
| | 事業概要 | 水稲の生産維持と拡大を促し、水田農業の活性化を図ります。 | 令 内 和 5 | | 事務専門員配置し、事 | | |)1名を |
| | 2 | , , , , , , , , , , , , , , , , , , , | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2, 598 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 36 | 事業名 | 地域農政推進対策事業 | ı | | 担当課 | 農業振興 | | |
| | 事業概要 | 集落営農組織、認定農業者、新規 就農者に対する各種補助を行い、 担い手農業者と地域社会の発展 を図るとともに、水田の活用によ る水稲以外の産地づくりに対し て奨励金を交付し、水田の有効活 | 令和5年 | 内容 | 集落営農、認定農業者、新規就農者へ来して、農機具等の購入や事務経費等に必要な費用の一部を補助する。 水田を活用して作付けされる指定農産品に対して奨励金を交付する。 【増減理由】 R5 機械設備等補助要望の増加。 | | | |
| | | 用と耕作放棄地の抑制を図りま | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | す。 | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 68, 304 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |
| 37 | 事業名 | 農地中間管理事業 | ı | | 担当課 | 農業振興 | | |
| | 事業概要 | 農地中間管理事業において、農地 集積に協力した地権者・団体・生 産者等を対象に協力金を交付す | 令和 5 2 | 内容 | 農地中間管 地域の農地 等に協力金 経営転換等 /10a(上限 | 集積を推 を交付。 する農業 | 進した地域 者に対し、 | 或や団体 1 万円 |
| | | ることにより農地集積の活性化 を図ります。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | で囚りより。 | 区 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 20 | Alle 6- | | | | 2, 222 | → | → | → |
| 38 | 事業名 | 地産地消推進事業 | | | 担当課 | 農業振興 | 以課 | |
| | 事業概要 | 地産地消の推進に係る経費を執 行し、地産地消及び食育の推進を | 令 和 5 年 | 内容 | 地産地消を 食育を推進 | | を支援。 | 組織及び |
| | | 図ります。 | 度 | | 事業費 | DE 6-1 | 方向性 | D7 6 ± |
| | | | 12 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 5, 857 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

| 39 | 事業名 | 中山間地域等直接支払交付金 | È | | 担当課 | 農業振興 | 課 | |
|----|-----------|--|-----------------|----|------------------------|---------------|-------------------|----------------|
| | 事業概要 | 細川地域内の生産不利地(地域振 興立法で指定)において、耕作の 継続を実施する組織等に対し、協 定に基づく中山間地域直接支払 | 耕作の 和 対し、協 5 | | 協定に基づし、継続的 | | 支援する。 | 全を交付 |
| | | 交付金を交付する。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 17, 919 | No 十 及 | → — | M + 及 → |
| 40 | 事業名 | 畜産振興事業 | | | 担当課 | 農業振興 | 具課 | |
| | 事業概要 | 5 1 1 5 1 | | | 畜産の普及 務のために に補助。 | | | |
| | | り補助金を交付します。 |) 年 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | /2 | | (千円) 457 | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 41 | 事業名 | ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ | | | 担当課 | 農業振興 | 1課 | |
| | 事業概要 | 森林・林野の保全と自然との共存 和 を推進するため、安全かつ適正な 5 管理を図ります。 年 | | 内容 | | | | 没置して |
| | | | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) 5,043 | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 42 | 事業名 | 治山事業 | | | 担当課 | 農地整備 | i 課 | • |
| | 事業概要 | 豪雨等による山地崩壊の被害から住民の生命と財産を守るため | 令和 5 5 | 内容 | ・山地崩壊 防止工事を | 箇所の復 | | 二次災害 |
| | | の工事を実施します。 | 年度 | | 事業費 | Dr Are | 方向性 | D7 / C # |
| | | | | | (千円) 8,050 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 43 | 事業名 | 多面的機能支払制度事業 | | | 担当課 | 農地整備 | 請課 | |
| | 事業概要 | 農業、農村の有する多面的機能の 維持、発揮を図るための地域の共 同活動に係る支援を行い、地域資 源の適切な保全管理を推進しま | 令和5年 | 内容 | 農村地域資する共同活 | | (89 地区) | |
| | 似安 | 源の適切な保全管理を推進します。 | 度 | | 事業費 (千円) 195,447 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |

| 44 | 事業名 | 多面的機能支払制度事業 | | | 担当課 | 農地整備 | | |
|-----|--------------|---|------------------|----|-----------------------|--------------------|---------------|---------------|
| | 事業概要 | 農業、農村の有する多面的機能の 維持、発揮を図るための地域の共 同活動に係る支援を行い、地域資 源の適切な保全管理を推進しま | 令和 5 年度 | 内容 | 事務専門員 配置し、事 事業費 | 業を実施。 | 方向性 |)1名を |
| | | す。 | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 45 | | the XV hole are the XV | | | 2, 368 | → | → | → |
| 45 | 事業名 | 農道管理事業 | | | 担当課 | 農地整備 | 「課 | |
| | 事業概要 | 農道の良好な状態を維持管理します。 | 5 | | 農道の維持 | 管理を実力 | 拖。 | |
| | | | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 区 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 4.0 | Alle #> | 老板田 1. 1. 16.77. 卢 未 业 | | | 1, 150 | → | → | \rightarrow |
| 46 | 事業名 | 東播用水土地改良事業 | | | 担当課 | 農地整備 | | コの女和 |
| | 事業概要 | ダム及び導水路の維持管理に要 した費用について、各市それぞれ の負担率による負担金を県に支 払うほか、東播用水事業促進のた | 令 和 5 年 | 内容 | る。 | 及び東播 | 用水事業化工事の事業 | 足進活動 |
| | | めの活動を行います。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 47 | + * 2 | | | | 22, 740 | <i>1</i> | → | → |
| 47 | 事業名 | 土地改良補助事業 | | | 担当課 地元施工に | 農地整備 | | 57418T |
| | 事業 概要 | ため池等土地改良施設の改修工 事等の整備を市単独事業として 補助します。 | 令和 5 年 | 内容 | 事等の整備 【増減理由 | についてれ 】 良補助事 | 補助。 業要望調 | |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 27, 269 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |
| 48 | 事業名 | 県営ため池等整備事業 | | | 担当課 | 農地整備 | | |
| | 事業概要 | 老朽化したため池等を整備する ことで災害を未然に防止し、ため 池本来の機能を確保し農業経営 の安定を図ります。 | 令和 5 年度 | 内容 | | 0 | 了による! | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | 37, 120 | 7 | \rightarrow | 7 |

| 49 | 事業名 | ため池等整備事業 | | | 担当課 | 農地整備 | 計 課 | | |
|----|----------|--|-------------------------------------|----|---|---|---|--------------|--|
| | 尹禾17 | ためは日本に囲ず木 | | | ・防災重点 | | | | |
| | 事業概要 | 老朽化したため池等を整備する ことで災害を未然に防止し、ため 池本来の機能を確保し農業経営 の安定を図ります。 | とで災害を未然に防止し、ため 5 本来の機能を確保し農業経営 年 | | ・ため池池・ため池池池・ためが池池池・ためが地池地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地 | 調整池の名案実施設設 第実施設 管理強化 別 定期 点 大 に 東 は に よ に な に よ こ の に よ る 。 | 管理を委託計・廃止コ 計・廃止コ 交付金 事業、たと 事業、たと 下の性 | か池改築設管理強をめ池改 | |
| | | | | | (千円) 136, 615 | R5 年度 | | | |
| 50 | 事業名 | 地籍調査事業 | | | 担当課 | 農地整備 | | / | |
| 00 | 尹未石 | 地稱明且事未 | | | | | | 女小田大 | |
| | 事業概要 | 国土調査法に基づく地積調査事業を実施し、地籍の明確化により、災害後の迅速な復旧、土地境界トラブルの未然防止、土地取引の円滑化を図ります。 | 令和5年度 | 内容 | (現地立会 地測量)等 直営業務に の所在確認 【増減理由 |)、測量(を実施。 より、準備 、相続人記 】 | R6 年度 R7 年度 | | |
| | | の自用心を図ります。 | 反 | | 事業費 | | | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | | | |
| 51 | 事業名 | 農業委員会運営事業 | | | 14,633 担当課 | | | | |
| 01 | 尹木石 | 辰未安貝云连百ず未 | | | 担当体 | 辰禾安兵 | 女子 伤 凡 | | |
| | 事業概要 | 農地法に基づく農地の売買、賃借 の許可、農地転用案件への意見具 申等を行います。 | 令和 5 年 | 内容 | | の運営。(| | 等) | |
| | | 中寺を行いまり。 | 度 | | 事業費 | DE 4-4 | | D7 4 4 | |
| | | | ,,, | | (千円) | R5 年度 | Kb 年度 | K/ 年度 | |
| 52 | 古光 47 | 曲光老左公市光 | | | 15, 238 +□ × ≠ ≡ | ■光★□ | → | → | |
| 32 | 事業名 | 農業者年金事業 | | | 担当課 | 辰美安貝 | 員会事務局 | | |
| | 事業 概要 | 農業者年金制度の推進を行います。 | 令 和 5 年 | 内容 | 農業者年金 | の加入推議 | | | |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 42 | → + 6 | → | N/ 平皮 → | |
| | | | | | 14 | | _ | • | |

| | | | | T | | | 1 | |
|----|-------------|--|--------|---|--|---------------------------------|--------------------------|-----------------------|
| 53 | 事業名 | 中心経営体設立及び人・農地 作成相談員派遣事業 | プラ | シン | 担当課 | 農業振興 | 課 | |
| | 事業概要 | 農業振興課内に農業振興プランナーを配置。 | 令和 5 5 | 内容 | 中心経営体農地プラン | | | |
| | | | 年 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 5, 260 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 54 | 事業名 | 農福連携支援事業 | | | 担当課 | 農業振興 | 課 | |
| | 事業概要 | 我要 増やすほか、農業の新たな担い手 6 在 | | 内容 | 農業者が障 とおして、 託料の 1/2 | 農作業を | 委託した場 | |
| | 1772 | の確保をめざします。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 250 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 55 | 事業名 | ほ場整備事業 | I | | 担当課 | 農地整備 | | |
| | 事業概要 | 吉川町内の未整備農地をほ場整備することにより、農地の集団化等を推進し、後継者不足解消、農業経費削減を行う。 | 令和5年度 | によりが 【増減取 内 R5 実が で 化計画の り委託事 | | 】 画作成業 加 R6 がなくな、 実施設計 | 務の完了』 事業認可類 るため。 F | 及び集団 期間によ R7 事業 |
| | | | | | 事業費 | 方向性 | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 56 | 本业 力 | 中小企業条件変更信用保証 | 料補 | 育給 | 5, 060 | * - 15 8 | 1 → m | 7 |
| | 事業名 | 事業 | | | 担当課 | 商工振興 | 铁珠 | |
| | 事業概要 | 新型コロナウイルス感染症対策 として兵庫県中小企業融資制度 を利用した中小企業者等に対し、 条件変更信用保証料補給金を支 給することにより、資金繰りに苦 慮している市内事業者の事業の 継続を支援する。 | 令和5年度 | 内容 | 兵庫県中川 き)をるをいる。 条件にる。 場国 での での での での での での での での での での での での での | 【増減理由】 | | |
| | | | | | 争兼賀 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2,750 | 70 平皮 | → | → |
| ш | | | | | _, | _ | | · |

| 57 | 事業名 | 官民連携スマートシティ実記 | E事 | 業 | 担当課 | 縁結び誤 | Ę | |
|----|----------|--|---------|----|-------------------------------------|--|--|--|
| | 事業 概要 | 官民連携による様々なデータや 最新技術等を活用したスマート シティの推進 | 令和 5 年度 | 内容 | 民一地年区か術や働事の課に認地有様よに数地有様よにないまないのである。 | すること こ取マ。 記取マ。 認定 悪 を 解者を 課 た な 課題 表 た の に の に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に に に に に に に に に に に に に | によって! む市として! トシれたこするなったこかでないます。 解決に向い | 意欲的に 4 そデル とで、進支 のたがとが がまたが が が が が が が が が と で 、 き で 、 き で 、 き で 、 き で き さ り た り と う と り と り と り と り と り と り と り と り と |
| | | | | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 1,000 | 新規 | | _ |

枠組み(施策) ③創業支援・事業承継





■取組内容

創業セミナーや相談窓口などの充実により、市内での創業を支援します。また、市内事 業者の廃業を防ぐため、円滑な事業承継をサポートします。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| +6 += | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|------------------------|--------|------|------|---------|----|----|------|
| 指標 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「中小企業の振興」に対 する満足度*1 | 29. 1% | _ | _ | _ | | | 35% |
| 創業実現者数*2 | 15 人 | 12 人 | 10 人 | _ | | | 15 人 |
| | | | | (R5. 6) | | | |
| 事業承継計画の策定件数 | 0件 | 0件 | 1件 | _ | | | 3 件 |
| *2 | | | | (R5. 6) | | | |

*1:「市民アンケート」結果 *2:産業振興部商工振興課調べ

■実施事業

| 1 | 事業名 | 起業ビジネスプラン塾 | | | 担当課 | 商工振興 | 課 | |
|---|------|--|-------------|-----|---|--|---|-------------------------------|
| | 事業概要 | 市内で創業を考えている方や創業後5年未満の方、新規事業を考えている経営者などを対象に経営、財務、人材育成、販路開拓と | 令和 5 年 | 内容 | ・全5回のセミナーを実施。・受講生のビジネスプラン作定を支援 | | | |
| | | いった観点から、ビジネスプランを作成するの為のセミナーを開 | 年度 | 事業費 | | | 方向性 | |
| | | 催します。 | 泛 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | 性しより。 | | | 275 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 2 | 事業名 | 三木市起業家支援事業補助金 | <u>></u> | | 担当課 商工振興課 | | | |
| | 事業概要 | 市内に住所を有し、主たる事業所を有する個人又は市内に主たる事業所を有する法人に対して、起業又は第二創業に要する費用として明確に区分できる経費及び空き家を改修して起業する際の | 令和 5 年度 | 内容 | 対象となる の起離に区 限 50 万円) 経費 の 1 (上限 5 事業費 | 第二創業 分できる。 を補助。 場合は、別 0 万円)を | に要する 経費の 2 タ 空き家改り 途対象経 補助。 方向性 | 費用とし 分の1(上 修に係る 費の2分 |
| | | 経費を補助します。 | | | (千円) | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| | | | | | 0,000 | | ĺ | ĺ |

- 202 -(方向性:拡充/ 継続→ 縮小\)

| 3 | 事業名 | 【再掲】中小企業サポートセ の運営 | 担当課商工振興課 | | | | | |
|---|--|--------------------------|----------|-------------------------------------|----------------|------------|--------------|------------|
| | 中小企業支援コーディネーター が常駐する、経営相談窓口を勤労 者福祉センター(サンライフ三 事業 木)に設け、中小企業の経営革新、 概要 経営改善、新製品開発、創業等を | 令和 5 5 | 内容 | 経営相談コーディ | | | 举訪問 。 | |
| | | 総合的に支援します。コーディネ | 年度 | | 事業費 | DC 左连 | 方向性 | D7 左车 |
| | | ーターによる企業訪問も積極的 に行います。 | | | (千円) 19,059 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |

枠組み(施策) ④歴史・文化遺産

■取組内容

歴史や文化、伝統を次世代へ伝え、担い手を育成する取組や史跡の管理などを適正に行うことで、地域の魅力を高め住民の郷土愛を育みます。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|---------------|---------|--------|--------|---------|----|----|---------|
| 指標 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「歴史資源や文化財の保護や | 51. 7% | _ | _ | _ | | | 60% |
| 活用」に対する満足度*1 | • | | | | | | · |
| 歴史資料館入館者数*2 | 13, 971 | 8, 725 | 7, 999 | 14, 405 | | | 15, 000 |
| | 人 | 人 | 人 | 人 | | | 人 |

*1:「市民アンケート」結果

*2:教育委員会教育総務部文化・スポーツ課調べ

■実施事業

| 1 | 事業名 | 市史編さん事業 | | | 担当課 | 市史編さ | · ん室 | |
|---|------|---|---------|----|--|---------------------------|---|----------------|
| | | | | | 新三木市地域編(通史編(| 三木、青 | 山)の発行 | |
| | 事業概要 | 市民と協働して、新たな自治体史づくりに取り組み、市民自らが愛着を持って住みよいまちづくりをめざすことにより、地域活性化を進めます。 | 令和 5 年度 | 内容 | · · | さん計画 R7 年度は | に基づく ⁻ 専門的な ⁻ 行する予? | 書籍であ |
| | | | | | 事業費 | DE ÆÆ | 方向性 | D7 左座 |
| | | | | | (千円) 43, 207 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 / |
| 2 | 事業名 | 市史編さん事業 | | | 担当課 | 市史編さ | ん室 | |
| | 事業概要 | 市民と協働して、新たな自治体史づくりに取り組み、市民自らが愛着を持って住みよいまちづくりをめざすことにより、地域活性化を進めます。 | 令和 5 年度 | 内容 | 市史編さん 用職員)4 【増減理由 R7 市史編 により、R7 通史編を2十 事業費 (千円) 14,446 | 名を配置 】 さん計画 年度は専 | し、事業を に基づく ³ 門的な書き | 主実施。 刊行計画 籍である |

| 3 | 事業名 | 歴史・美術の杜みゅーじあむ 業 | 推進 | 事 | 担当課 | 文化・ス | スポーツ課 | |
|---|-------|---|-------------|----|---|---|---|---------------------------------|
| | 事業概要 | 国指定史跡三木城跡及び付城跡・ 土塁の保存活用を図り、市民に親 しまれ誇りとなる史跡として継 承します。 | 令和5年度 | 内容 | ・整備計画 ・史跡を理域 ・実験を ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ | 草及び伐 ぐる歴史 】 二の丸跡 解体撤去 和 5 年度 | 採等の維持 ウォークの に所在する ため。 で完了する 方向性 |)開催。 る堀光美 R6 解 るため。 |
| | | | | | (千円) 10,952 | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 → |
| 4 | 事業名 | 歴史資料館管理運営事業 | | | 担当課 | · | パポーツ課 | · · |
| | 事業概要 | 国指定史跡三木城跡及び付城跡・ 土塁整備計画の拠点施設として | 令和 5 5 | 内容 | ・企画展の・歴史講座・施設の維 | の開催。 | | |
| | | の管理運営を行います。 | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 10, 099 | NJ 平 及 | N0 平 度 | N/ 十 皮 |
| 5 | 事業名 | 歴史資料館管理運営事業 | | | 担当課 | 文化・ス | ペポーツ課 | : |
| | 事業概要 | 三木市の歴史及び文化遺産に関する資料を収集し、保管および展示することにより、市の文化及び | 令 和 5 | 内容 | 学芸員(会言補助員(会言し、事業を | 十年度任用 | | |
| | 1,702 | 教育の振興を図るため、会計年度 任用職員を配置します。 | 年度 | | 事業費 | 55 6 4 | 方向性 | |
| | | | /2 | | (千円) 11,503 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 6 | 事業名 | 文化財保護事業 | | | 担当課 | · | L 、ポーツ課 | |
| | 事業概要 | 指定文化財の保存活用を行うと 共に、開発に伴う遺跡の発掘調査 や石造品調査を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・史跡等に・開発等に・埋蔵文化【増減理由 | 関する除計学の関係では、関すのでは、関本のでは、対象に関する。 | 草剪定作業の調査。 地照会事務 改修に係る で、の。 R6 補助金の変 | 美等。 務。 る補助金 4 年 国重要 |

| 7 | 事業名 | 文化財保護事業 | | | 担当課 | 文化・ス | ペポーツ課 | |
|---|------|-------------------------------|---------|----|---|----------------------------|--------------------------------------|---------------|
| | 事業概要 | 出土遺物の整理や開発に伴う遺跡の発掘調査業務を行うため、会 | 令和 5 年 | 内容 | l | 才調査補助員(会計年度 を配置し、事業を実施。 | | |
| | | 計年度任用職員を配置します。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2,688 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 8 | 事業名 | 旧上の丸庁舎管理事業 | | | 担当課 文化・スポーツ課 | | | : |
| | 事業概要 | 旧上の丸庁舎の跡地管理を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | 建物解体跡 【増減理典 の基礎の基礎の め。R6 するため。 事業費 | 】 備に向け ノクリート 磁コンク | て旧上の 、等を撤っ リート撤っ 方向性 | 去するた 去が完了 |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 4,070 | 7 | 7 | \rightarrow |

枠組み(施策) ⑤後継者育成





■取組内容

三木金物を使った小学生対象の工作体験や企業と学生との交流を通じて、金物産業の魅 力を伝え、将来の地元への雇用へつなげます。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|----------------|--------|--------|--------|--------|----|----|-------|
| 日 伝 | H29. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 三木金物ふれあい体験「満足度 | 90% | 99. 5% | 96. 9% | 99. 8% | | | 95% |
| について」(生徒) *1 | | | | | | ļ | |
| 三木金物ふれあい体験「満足度 | 90% | 中止 | _ | 100% | | | 95% |
| について」(保護者)*1 | | - | | | | | |
| 三木金物ふれあい体験「満足度 | 85% | 100% | 100% | 100% | | | 90% |
| について」(担任) *1 | , | , | | · | | | , |
| 金属製品製造業の事業所数(従 | 97事 | 85 事業 | 87 事 | 84 事 | | | 98 事業 |
| 業員4人以上の事業所数)*2 | 業所 | 所 | 業所 | 業所 | | | 所 |

*1:「開催後アンケート」結果 *2:三木市工業統計調査結果報告

■実施事業

| 1 | 事業名 | 【再掲】金物振興審議会事業 | É | | 担当課 | 商工振興 | 課 | | |
|---|------|---|----------|-----|----------------|---------------|---------------|---------------|--|
| | 事業概要 | 三木市金物産業の振興方策に関し市長の諮問に応じ審議答申し 又は市長に対して建議すると共に、これが強力なる推進に協力し 以って市の発展を図ることを目 的とする審議会を開催します。 | 令和 5 年 | 内容 | 金物振興審議会の開催。 | | | | |
| | | | 年度 | 事業費 | | DF 4-4 | 方向性 | 57.4 | |
| | | | ` | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 144 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |
| 2 | 事業名 | 【再掲】三木金物ふれあい体 | 験事 | 業 | 担当課 | 商工振興課 | | | |
| | 事業概要 | 児童、生徒のふるさとを愛し、誇れる心を育み、三木金物産業を担 う人材を育成するために市内小 学校中学年以上の児童を対象に | 令和 5 5 | 内容 | 市内小学校 三木金物を | | | | |
| | | 三木金物を使った工作体験を行 | 年 | 事業費 | | | 方向性 | | |
| | | います。 | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | 381 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | | |

(方向性:拡充/ 継続→ 縮小\) - 207 -

| 3 | 事業名 | 【再掲】三木金物後継者育成 | 担当課 | 商工振興 | 課 | | | |
|---|------|----------------------|-----|------|--|---------------|---------------|---------------|
| | 事業概要 | 要 少なくなっている技術について | | 内容 | ・育成事業・担い手がいてのセミ | 少なくな | っている | |
| | | のセミナー開催の補助を行いま す。 | 年度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | , , | | | 3, 264 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

枠組み(施策) ⑥利便性



■取組内容

デマンド型交通、自動運転などの導入検討や効率的な公共交通網の構築、スマート IC 整 備により、誰もが利便性の高い交通インフラの恩恵を享受できるよう努めます。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| +6 += | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|------------------------------|--------|------|------|------|----|----|--------|
| 指標 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「高齢者福祉施設の整備や施 策」に対する満足度*1 | 52. 2% | | _ | _ | | | 52. 2% |
| 運転免許自主返納者移動支援事 | 960 1 | 1727 | 1923 | 2083 | | | 1 500 |
| 業申請者数*2 | 869 人 | 1/2/ | 1923 | 2003 | | | 1,500 |
| 未中明日 奴"4 | | 人 | 人 | 人 | | | 人 |

*1:「市民アンケート」結果 *2:健康福祉部福祉課調べ

■実施事業

| 1 | 事業名 | スマートインターチェンジ 業(市道加佐草加野線) | | | | プロジェ 河川課 | クト推進 | 課·道路 |
|---|------|---|--------|-----|---------------------------------------|---------------|---------------|------------|
| | 事業概要 | 山陽自動車道の利便性の向上、市 内の交通渋滞の緩和、地域の活性 化などへの貢献を目的として、 (仮称)三木スマートインターチ | | 内容 | ・用地買収及び道路整備工事 【増減理由】 R5 工事実施のため | | | |
| | | ェンジを整備します。 | 年 | 事業費 | | 方向性 | | D7 |
| | | | , | | (千円) 378,641 | R5 年度 / | R6 年度 | R7 年度 — |
| 2 | 事業名 | 東播磨南北道路整備促進事業 | É | | 担当課 プロジェクト推進課 | | 課 | |
| | 事業概要 | 東播磨地域と北播磨地域との連 携を強化し、周辺市町の活性化を 図るとともに交通渋滞の緩和や 円滑な移動を確保することを目 | 令和 5 年 | 内容 | 加盟してい 期成同盟会 い、整備を | を通じて | | |
| | | 的とした兵庫県施工の東播磨道 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 整備を促進します。 | 汉 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | 234 | | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |

(方向性: 拡充/ 継続→ 縮小√) - 209 -

| 3 | 事業名 | デマンド型交通運行事業 | 担当課 | 交通政策 | 課 | | | |
|---|------|--|---------|------|---|-------------------------------------|------------------------|-----------------------|
| | 事業概要 | 「三木市地域公共交通網形成計画」に基づき、まずは、令和3年4月から吉川地域においてデマンド型交通の運行を開始します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・運行事業・三木店・三井店・三井店・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運行事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業・運用事業<th>マンド型 】 貴の縮減る 拡大を検 備を行い、</th><th>交通検討で を図ったで 討し、運</th><th>部会を随 ため R6 行開始に</th> | マンド型 】 貴の縮減る 拡大を検 備を行い、 | 交通検討で を図ったで 討し、運 | 部会を随 ため R6 行開始に |
| | | | | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 16, 037 | ¥ | 7 | 7 |

枠組み(施策) ⑦景観・自然





■取組内容

歴史的な町並みや美しい景観を保全するとともに、インフラの適切な管理や密集市街地 の解消を地域住民との協働で進め、安全で魅力あるまちづくりを行います。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|-----------------------------|--------|-----|----|----|----|----|--------|
| 行 行 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「歴史資源や文化財の保護や活用」に対する満足度*1 | 51.7% | | _ | _ | | | 60% |
| 「良好な住環境づくり」に対す る満足度*1 | 56. 4% | | _ | — | | | 62.0% |
| 「美しいまちなみや景観形成」 に対する満足度*1 | 55. 6% | | — | _ | | | 61. 2% |

*1:「市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | A 旧市街地の地域資源を活かしたまちづくり | | | | 当課 都市政策課 | | | |
|---|------|--|---------|-------------|---|-----------------|---------------|---------------|--|
| | 事業概要 | 三木城址、旧玉置家住宅、湯の山 街道などの地域資源を多数有し た旧市街地において、これらの資 源を活用した「まちづくりビジョ ン」を作成し、旧市街地の交流人 口の増加、地域の住民が誇れるま ちづくりを目指します。 | 令和 5 年· | 内容 | 【増減理由】 R5 事業が単独になり、旅費と消耗 費を含む額となったため。 | | | | |
| | | | 度 | 事業費 (千円) | | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 629 | 7 | \rightarrow | \rightarrow | |
| 2 | 事業名 | 花のあるまちづくり事業 | | | 担当課 | 担当課 都市政策課 | | | |
| | 事業概要 | 公園などの公共施設で、花のある 景観づくりを進めます。また、補 助制度を活用し、公園の樹木等の | 令和 5 1 | 内容 | 公園などの づくりを推 【増減理由 R5 消耗品 | 進。 | | | |
| | | 適切な維持管理を行います。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 2,075 | 7 | \rightarrow | \rightarrow | |

(方向性: 拡充/ 継続→ 縮小√) - 211 -

| 3 | 事業名 | 景観形成支援補助金 | | | 担当課 | 都市政策 | 課 | |
|---|-------------|---|-------------|-----------------|---|------------------------------------|--|------------|
| | 事業概要 | 「三木市歴史街道芝町・平山地区 景観形成住民協定」対象地区で建 築物等の外観の修景工事等を行 | 令和 5 1 | 内容 | 景観形成支 円/件)。 【増減理由 R5 旅費が | | | 5~75万 |
| | | う場合、工事費の一部を県及び市 が補助します。 | 年度 | | 事業費 | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | (千円) 529 | KO 平度 | ₩ 平皮 | K/ 平皮 → |
| 4 | 事業名 | 屋外広告物条例施行事業 | | | 担当課 | 都市政策 | 意課 | |
| | 事業概要 | 屋外広告物法及び兵庫県屋外広 告物条例に規定する許可、是正指 導、パトロール、簡易除却等を執 | 指 和 | | 屋外広告物 ル、簡易除 【増減理由 R5 プリン が増加した | 却等。 】 ターが変 | | |
| | | 行します。 | 度 | | 事業費 | 7000 | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 5 | | 花のあるまちづくり活動促 | 准 車 | - 3K | 601 | 7 | \rightarrow | → |
| | 事業名 | 補助金 |) | 未 | 担当課都市政策課 | | | |
| | 事業概要 | 公園、道路、緑地等へ花の植栽を 行い、自然と調和した花のある景 観づくりに寄与する活動を行う | 令和 5 1 | 内容 | ・補助金として一団体あたり最大5万円を支給する。 【増減理由】 R5 新規団体を見込んでいるため。 | | | |
| | 2 | 団体へ補助金を交付します。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 及 | | (エ四) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | (千円) | | | |
| 6 | 重 業夕 | 古早家再生促進支採事業 | | | 1, 300 | 7 | → | → |
| 6 | 事業名 | 古民家再生促進支援事業 | | | | | → | |
| 6 | 事業名事業概要 | まちなみ景観の維持・継承、地域 の活性化等を目的として、地域資 源としての古民家を再生し、地域 | 和 5 | 内容 | 1, 300 | / 建築住宅 リティ調3 費補助 | 産費補助 | → |
| 6 | 事業 | まちなみ景観の維持・継承、地域 の活性化等を目的として、地域資源としての古民家を再生し、地域 交流施設等に活用する者に対し | 和 5 年 | _ | 1,300 担当課 ・フィジビ ・改修工事 具体的な案 事業費 | / 建築住宅 リティ調3 費補助 件が出て? | → 注課 査費補助 から予算指 方向性 | → |
| 6 | 事業 | まちなみ景観の維持・継承、地域 の活性化等を目的として、地域資 源としての古民家を再生し、地域 | 和 5 | _ | 1,300 担当課 ・フィジビ ・改修工事 具体的な案 | / 建築住宅 リティ調3 費補助 | → 注課 査費補助 から予算指 | → |

テーマ4

枠組みを超えて取り組む三木づくり













柱 (1)分野横断プロジェクト

枠組み (施策) ①行財政運営





■取組内容

地方創生を推進し税収の増加に努めるとともに、公共施設の規模適正化や職員のコスト 意識向上、官民連携などにより、限りある財源を最大限に生かした、健全な行財政運営を 行います。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|----------------|--------|--------|-------|---------|----|----|--------|
| 1日 1宗 | H30 年度 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「市税などの収入確保による | 42. 1% | | _ | _ | | | 50% |
| 健全な財政運営」に対する満足 | | | | | | | |
| 度*1 | | | | | | | |
| 「健全な行政運営の推進」に対 | 47. 2% | _ | _ | _ | | | 50% |
| する満足度*1 | | | | | | | |
| 将来負担比率*2 | 41. 5% | 39. 6% | 35.3% | | | | 41. 5% |
| | | | | (R5. 8) | | | |
| 経常収支比率*2 | 92. 0% | 94. 7% | 87.6% | _ | | | 92. 0% |
| | | | | (R5. 8) | | | |

*1:「市民アンケート」結果 *2:総務部財政課調べ

■実施事業

| 1 | 事業名 | 地方創生総合戦略事業 | | | 担当課 | 縁結び誤 | 른 | |
|---|------|--|--------|----|-------------|--------------------------|------------|---------------------------------------|
| | 事業概要 | 人口減少及び少子高齢化対策に 特化した第2期創生計画を5か年(令和2~6年度)の実施期間 において推進する。また、検証に | 令和 5 1 | 内容 | 第2期創生て見直す。 | 計画を検 | 証し、必ら | 要に応じ |
| | | 当たっては各事業について進捗 管理を行い、創生計画策定検証委 | 年 一一 | | 事業費 (千円) | 方向性 R5 年度 R6 年度 R7 年度 | | R7 年度 |
| | | 員会を開催し、意見を求めます。 | | | 9, 516 | → → | N0 千皮 → | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · |

(方向性: 拡充/ 継続→ 縮小√) - 214 -

| 2 | 事業名 | 住宅資金償還事務事業 | | | 担当課 | 建築住宅 | 三課 | | |
|---|----------|--|--|----|--|--------------------|-------------------|---------------|--|
| | 事業概要 | 住宅改修、建設資金貸付金の償還 事務を行います。 | 令和 5 年 | 内容 | 住宅改修、 に必要な理 【増減理宅 よっるため 増額。 | 務。 】 金滞納者 | への法的排 | 昔置に資 | |
| | | | 度 | | 事業費 (千円) 556 | R5 年度 | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → | |
| 3 | 事業名 | 指定管理者選定委員会運営事 | 業 | | 担当課 | 財政課 | | | |
| | 事業概要 | 効率的な行財政運営を行うため、 公共施設の運営・維持管理への民間活力の導入として指定管理者 | で ・維持管理への民 ・して指定管理者 5 を して指定管理者 5 | | 会の設置。 【増減理由 R5 指定管 | 】 理者選定 R6 指定 | 員会を設け | 置する予 | |
| | | 制度を活用します。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 → | |
| 4 | 事業名 | 契約事務事業 | | | 担当課 | 財政課 | ` | | |
| | 事業概要 | 契約に関して公平、公正かつ適正 な契約事務を遂行するため、入札 等の執行及び契約事務の助言及 | 令和 5 | 内容 | 入札執行等 ·公契約条 | 。 例に係る | 労働報酬 | 下限額を | |
| | | び指導を行います。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | 6 年度 | |
| | | | 泛 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | W | 다 나 | | | 224 | → | \rightarrow | \rightarrow | |
| 5 | 事業名 | 財政事務事業 | | | 担当課 | 財政課 | よいナ アリ | 11. 2 | |
| | 事業 概要 | 効率的な行財政運営のため、適正 な予算編成及び執行管理等を行 います。 | 令 和 5 年 | 内容 | 適正な予算 【増減理由 R5 令和 4 テムの更親 額。 | 編成や執行 】 年度に実 | 行管理等。 施した公会 | 会計シス | |
| | | | 度 | | 事業費 | DE 6-3- | 方向性 | 53 6 ± | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | | |
| | | | | | 5, 271 | 7 | → | \rightarrow | |

| 6 | 事業名 | 財政基金積立事業 | | | 担当課 | 財政課 | | |
|---|----------|---|-------------|----|--|---------------------------|------------------------------|--------------|
| | 事業概要 | 健全な財政運営に資するため、条 例に基づき財政基金への積み立 | 令 和 5 | 内容 | ・基金利子 政基金への 【増減理由 R6. R7 基 | 積立。 | 度の剰余の | |
| | 17% 5% | てを行います。 | 年 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 310 | \rightarrow | 7 | 7 |
| 7 | 事業名 | 減債基金積立事業 | | | 担当課 | 財政課 | | |
| | 事業 概要 | 市債の償還に必要な財源を確保 し将来にわたる健全な財政運営 に資するため、条例に基づき減債 基金への積み立てを行います。 | 令和5年度 | 内容 | ンド債を新 | 】 満期一括 たに発行 み立てる | 償還のグ すること 必要が生 基金残; | こ伴い、 じたこと |
| | | | | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | | R7 年度 |
| 8 | Alle 63 | /\ \ _\ \ \\ \ | | | 7, 689 | • | 7 | 7 |
| | 事業名事業概要 | 公共施設整備基金積立事業 持続的に行政サービスを提供するため、将来に必要な公共施設整備に充てるための資金を条例に 基づき公共施設整備基金へ積み | 令和5年度 | 内容 | 担当課 ・基金利子 寄附金等の 【増減理由 R6. R7 基 事業費 | 及び公共 積立。 】 | 施設整備の 減少による 方向性 | |
| | | 立てます。 | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 6, 641 | \rightarrow | 7 | 7 |
| 9 | 事業名 | ガーデンシティみき創生基 事業 | 金 程 | 立 | 担当課 | 財政課 | | |
| | 事業概要 | 市民のだれもが誇りと愛着の持てるふるさとづくりの実現を図るため、条例に基づきガーデンシティみき創生基金への積み立てを行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | 事業費 | 金残高の流 | 減少による 方向性 | |
| | | 「 | 区 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 33 | \rightarrow | 7 | 7 |

| 10 | 事業名 | こころのふるさと三木応援 立事業 | 基金 | 食積 | 担当課 | 財政課 | | | |
|---|----------|---|--------|-----|-------------------------|--|-------------------|------------|--|
| | 事業概要 | ふるさと三木を愛し、応援しようとする個人、法人、その他の団体からの寄附金を適正に管理するため、条例に基づきこころのふる | 令和 5 5 | 内容 | の積立。 【増減理由 R5 ふるさ | 【増減理由】 R5 ふるさと納税寄附見込み額の増加 に伴う増額。 | | | |
| | | さと三木応援基金への積み立て を行います。 | 年度 | | 事業費(千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → | |
| 11 | 事業名 | 交通安全対策基金積立事業 | | | 443, 128 担当課 | 財政課 | → | → | |
| $\begin{bmatrix} & & & & & & & & & & & & & & & & & & &$ | 尹木勹 | <u> </u> | | | 15.31杯 | 水1火床 | | | |
| | 事業 概要 | 交通安全教育及び交通安全運動 を推進並びに支援するため、条例 に基づき交通安全対策基金への | 令和 5 年 | 内容 | ・基金利子 | 等の積立。 | | | |
| | | 積み立てを行います。 | 度 | 事業費 | | 方向性 R5 年度 R6 年度 R7 年度 | | | |
| | | | | | (千円) 3 | + ○ 十 ○ 十 ○ | + 10 年度 | K/ 平及 → | |
| 12 | 事業名 | 社会福祉基金積立事業 | | | 担当課 | 財政課 | | | |
| | 事業概要 | 急速に進展する高齢化社会に対応して、保健・福祉等の充実、強化を図り、豊かで活力のある福祉社会の実現に資するため、条例に | 令和 5 1 | 内容 | ・基金利子 | 等の積立。 | | | |
| | 23 | 基づき社会福祉基金への積み立 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | てを行います。 | 泛 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| 13 | 事業名 | 四座伊 | | | 346 | → | → | <u>→</u> | |
| 13 | 争耒石 | 環境保全基金積立事業 地球温暖化防止と循環型社会実 | | | 担当課 | 財政課 | | | |
| | 事業 概要 | 現の構築に向け、市民、事業者及び行政の協働による環境にやさしい活動を推進することにより、廃棄物の削減と緑豊かな自然環 | 令和 5 年 | 内容 | ・基金利子 | 等の積立。 | | | |
| | | 境の保全を図るため、条例に基づ | 年度 | | 事業費 | 5 | 方向性 | | |
| | | き環境保全基金への積み立てを | IX. | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 | |
| | | 行います。 | | | 168 | → | → | → | |

| 14 | 事業名 | 市民文化振興基金積立事業 | | | 担当課 | 財政課 | | | |
|----|--------------|---|--------|-----|--|--|---------------|---------------|--|
| | 事業概要 | 市民の文化の向上を目的とする 事業を推進するため、条例に基づ き市民文化振興基金への積み立 | 令和 5 / | 内容 | ・基金利子 | 等の積立。 | | | |
| | | てを行います。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | 区 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| 15 | | | | | 58 | → | \rightarrow | → | |
| 15 | 事業名 | 市債元金償還事業 | | | 担当課 | 財政課 | | | |
| | 事業概要 | 過去に借り入れた市債の元金の 償還を行います。 | 令和 5 5 | 内容 | 【増減理由 | ・市債元金の償還。 【増減理由】 R7 借換債の増加に伴う増額。 | | | |
| | | | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | 区 | | (千円) R5 年度 R6 年度 4, 444, 384 → → | | | R7 年度 | |
| 16 | + * 2 | → | | 4 | | · | → | 7 | |
| 10 | 事業名 | 市債利子償還事業 | | 担当課 | 財政課 | | | | |
| | 事業概要 | 過去に借り入れた市債の利子の 償還を行います。 | 令和 5 5 | 内容 | ・市債利子 【増減理由 R5-7 市債 |] | 少に伴う洞 | 述額 。 | |
| | | | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| 17 | ± * 5 | 마 / / 나 ㅋ 시 소니 → / 샤/ 罒 = 눈 게스 | | | 189, 058 | | 7 | 7 | |
| 17 | 事業名 | 一時借入金利子償還事業 | | | 担当課 | 財政課 | | | |
| | 事業 概要 | 現金の不足により基金からの繰替運用を行った場合に、利子の償費を行います。 | | 内容 | 一時借入金 【増減理由 R5 一時借 |] | - |)減額。 | |
| | | 還を行います。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | 汉 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 1,000 | 7 | \rightarrow | \rightarrow | |

| 18 | 事業名 | 予備費 | | | 担当課 | 財政課 | | | |
|-------|----------|---|--|----|--|--------------------------|-------------------------------------|----------------|--|
| | 事業概要 | 持続的な行政サービスを提供す るため、不測の事態により緊急に 必要となった支出に対応するた | 令 和 5 | 内容 | 使途を特定 | しない予 | 備費の計_ | L _o | |
| | 1772 | め予備費を計上します。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | 反 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| 10 | | | 和5年度 | | 30,000 | → | \rightarrow | → | |
| 19 | 事業名 | 市税過誤納還付金事業 | | | 担当課 | 税務課 | | | |
| | 事業概要 | 市税の過誤納により還付金(歳出 還付)が発生した場合に、還付し | より還付金(歳出 和 容 が発生した場 た場合に、還付し 5 年 <u>事業費</u> | | | 納により還付金 (歳出還付 場合に、還付。 | | | |
| | 24 | ます。 | | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 50, 000 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | |
| 20 | 事業名 | 税務事務事業 | | | 担当課 | 税務課 | | | |
| | 事業 概要 | 税務事務を執行します。 | 和 5 年 | 内容 | 市長会軽自動車税特別会計分担金 電子自治体推進協議会電子申告部 金)。 事業費 方向性 | | | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| 21 | ± ** 5 | 마카크미 세나다구 국무 씨나 | | | 8, 267 | → 1¥ ₹/r== | → | → | |
| [4] | 事業名 | 賦課徴収事業 | | | 担当課 | 税務課 | on HE == C⊓ t | 크니 今~ 산무 로뉴 | |
| | 事業概要 | 市民税、軽自動車税、固定資産税等の賦課徴収事務を執行します。 | 令和 5 年度 | 内容 | | | る経費 けた基準 写真図作 R7 令 準値及び | | |
| | | | | | 86,336 | R5 年度 | R6 年度 → | // 牛皮 | |
| ш | | | | | 00, 550 | Ä | 7 | / | |

| 事業名 | 賦課徴収事業 | | | 担当課 | 税務課 | | | |
|----------|---|---|--|---|---|--|---|--|
| 事業概要 | 市民税、軽自動車税、固定資産税等の賦課徴収事務を執行します。 | 令和 5 | 内容 | | | | ()3名を | |
| | | - | | 事業費 | DE ÆÆ | 方向性 | D7 左曲 | |
| | | | | | + ○ 十 ○ 一 → | ₩ 平度 | R7 年度 → | |
| 事業名 | 債権管理事業 | | | 担当課 | 債権管理 | L 世課 | | |
| 事業概要 | 市税等の市の債権を適正に管理 し、公正かつ円滑な行財政運営に 資するため、調査・滞納処分等を | 令和 5 | 内容 | 手数料など 【増減理由 |)。] | | (公売の | |
| 24 | 行います。 | - | | 事業費 | DC 左曲 | 方向性 R5 年度 R6 年度 R7 年度 | | |
| | | ~ | | | K5 年度 / | Kb 年度 → | K/ 年度 → | |
| 事業名 | 債権事務事業 | | | 担当課 | 債権管理 | ! !!課 | | |
| 事業概要 | 市税等の市の債権を適正に管理 し、公正かつ円滑な行財政運営に 資するため、調査・滞納処分等を | 令 和 5 | 内容 | 店など)。 【増減理由 | 1 | | (差押臨 | |
| 1770 | 行います。 | - | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | IZ. | | | | | R7 年度 → | |
| 事業名 | 土木事務事業 | | | 担当課 | · | | 課 | |
| 事業概要 | 国土交通省近畿地方整備局兵庫 国道事務所が管轄する一般国道 に係る事業の促進を図ります。兵 | 令和 5 年 | 内容 | | | | | |
| <u>)</u> | 単門来部国担連船云の負担並を 負担します。 | 度 | | | R5 年度 | | R7 年度 | |
| | | | | 167 | → | → | → | |
| | 事概 事 事概 事 事概 事 事 事概 業 業 業 事 第 業 業 | 事業 概要市民税、軽自動車税、固定資産税等の賦課徴収事務を執行します。事業 事業 事業 事業 事業 事業 情権事務事業 市税等の市の債権を適正に管理に資するため、調査・滞納処分等を行います。事業 市税等の市の債権を適正に管理に資するため、調査・滞納処分等を行います。事業 でするため、調査・滞納処分等を行います。事業 事業 工木事務事業工大事務事業 国工の通常が管轄するの場別を表面に係る事業の促進を図ります。 原本をの負担をを図ります。 原本 | 事業概要 市民税、軽自動車税、固定資産税等の賦課徴収事務を執行します。 事業名 債権管理事業 事業の耐力の債権を適正に管理に分析を適正に運営に必要があるため、調査・滞納処分等を行います。 事業名 債権事務事業 事業名 市税等の市の債権を適正に管理に分析を適正に管理に必要があるため、調査・滞納処分等を行います。 事業名 市税等の市の債権を適正に管理に必要があるため、調査・滞納処分等を行います。 事業名 土木事務事業 事業名 土木事務事業 事業名 土本事務事業 事業の市の債権を適正に管理に必要があるため、調査・滞納処分等を行います。 令和5年度 事業名 土本事務事業 国直道事務所が管轄する一般国道に係る事業の促進を図ります。兵庫南東部国道連絡会の負担金を原東部国道連絡会の負担金を | 事業概要 市民税、軽自動車税、固定資産税等の賦課徴収事務を執行します。 内容 事業名 債権管理事業 令和5年度 内容 事業概要 市税等の市の債権を適正に管営にを資質に変するため、調査・滞納処分等を行います。 中央容 一 事業名 情権事務事業 中央容 中央容 事業名 市税等の市の債権を適正に管営に変けいます。 中央容 中和5年度 中和5年度 中央容 事業名 土木事務事業 国土交通省近畿地方整備局兵庫道兵を図ります。兵を度庫南東部国道連絡会の負担金を図ります。兵を庫南東部国道連絡会の負担金を図ります。百年度 内容 | 事業概要 市民税、軽自動車税、固定資産税等の賦課徴収事務を執行します。 令和 5年度 事業費 (千円) 事業名 債権管理事業 担当課 市税等の市の債権を適正に管理し、公正かつ円滑な行財政運営に資するため、調査・滞納処分等を行います。 方 4度 事業名 債権事務事業 担当課 事業のに管理し、公正かつ円滑な行財政運営に資するため、調査・滞納処分等を行います。 令和 5年度 市税等の市の債権を適正に管理し、公正かつ円滑な行財政運営に資するため、調査・滞納処分等を行います。 令和 5年度 事業のに進営に資するため、調査・滞納処分等を行います。 本 2年度 事業のに当時を通過に係る事業のに当時の事業のに対している事業のに対している。 本 2 担当課 事業費(千円) カ 2 担当課 本 3 算費 本 3 担当課 本 4 財産に関連を図ります。兵庫東部国道連絡会の負担金を負担します。 本 3 担当課 本 5 年度 本 3 担当課 | 事業 市民税、軽自動車税、固定資産税等の賦課徴収事務を執行します。 事業 信権管理事業 市税等の市の債権を適正に管理し、公正かつ円滑な行財政運営に資するため、調査・滞納処分等を行います。 事業 では、公正かつ円滑な行財政運営に資するため、調査・滞納処分等を行います。 市税等の市の債権を適正に管理し、公正かつ円滑な行財政運営に資するため、調査・滞納処分等を行います。 市税等の市の債権を適正に管理し、公正かつ円滑な行財政運営に資するため、調査・滞納処分等を行います。 市税等の市の債権を適正に管理し、公正かつ円滑な行財政運営に資するため、調査・滞納処分等を行います。 市税等の市の債権を適正に管理し、公正かつ円滑な行財政運営に資するため、調査・滞納処分等を行います。 市税等の市の債権を適正に管理し、公正がつ円滑な行財政運営に資するため、調査・滞納処分等を行います。 市税等の市の債権を適正に管理し、公正がつり済を検管理と、表も定し、公正がつ円滑な行財政運営に資するため、調査・滞納処分等を行います。 市税等の市の債権を適正に管理し、公正がつり済を検管理と、表も定し、対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対 | 事業 市民税、軽自動車税、固定資産税等の賦課徴収事務を執行します。 事業名 債権管理事業 | |

| 26 | 事業名 | 会計管理事業 | | | 担当課 | 会計室 | | | | |
|----|---|----------------------------------|---|----|---|------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|--|--|
| | 事業概要 | 関係法令に基づき、適切に公金の支払い及び収納を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | 関係法報の 関係で 関係で 関係で 関係で 関係で 関係で 関係で で のの のの のの のの のの のの のの のの のの | 】 準備金の 一タ伝送 料及び使り 送金手数 | 貸付増。 st システム・ 用料の増。 料の有料 | 金融機関 への移行 R6 金 化。 R7 | | |
| 27 | 事業名 | | | | 担当課 | 総務課 | / | / | | |
| | 事業概要 | 職員の人事管理に係る事業や会 計年度任用職員の人件費に係る | 令 管理に係る事業や会 和 職員の人件費に係る | | ・職員の採・人事給与を実施。 | 用事業をジンステム | や行政事 | | | |
| | <i>[</i> ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, | 事業を行います。 | 5 年 度 | | 事業費 (千円) 374,113 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 | R7 年度 → | | |
| 28 | 事業名 | 福利厚生事業 | 5年度 | | 担当課 | → → → → → ★ ※務課 | | | | |
| | 事業概要 | 職員の健康診断等の福利厚生に 係る事業を行います。 | 令和 5 5 | 内容 | | | 福利厚生。 | | | |
| | | | 年度 | | 事業費 | | ステムや行政事務の委託 用職員の人件費支払。 | | | |
| | | | 150 | | (千円) 16,701 | | | | | |
| 29 | 事業名 | 文書管理事業 | | | 担当課 | | • | | | |
| | 事業概要 | 庁舎内の郵便料金、コピー費用等 に係る事業を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | | | | 用等に係 R7 年度 | | |
| | | | | | 28, 356 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow | | |

| 30 | 事業名 | 統計事務事業 | | | 担当課 | 企画政策 | 課 | |
|----|------|--|------------------|------------------------|---|---------------------|----------------|---------------|
| | 事業概要 | 国の基幹統計調査に係る事務を 行います。市統計書を作成し、関 係機関に配布するとともに、市ホ | 令和 5 | 内容 | 三木市統計 | 書の発行。 | | |
| | | ームページにも掲載します。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 及 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 355 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 31 | 事業名 | 経済センサス調査事業 | | | 担当課 | 企画政策 | 課 | |
| | 事業概要 | すべての事業所及び企業を対象 として行い、経済活動の状態を明 らかにし、各種行政施策の立案・ | 令 和 5 年 | 内容 | 活動調査の 実施。 【増減理由 R6 経済† 度のため。 査が実施さ | 】 アンサス- R7 経済 | 基礎調査(キセンサス | の実施年 |
| | | 実施その他の基礎資料とします。 | 度 | | 事業費 | 方向性 | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 20 | \rightarrow | 7 | 7 |
| 32 | 事業名 | 住宅・土地統計調査事業 | | | 担当課 | 企画政策 | | |
| | 事業概要 | 住宅及び世帯の居住状況等の実 態を把握し、住生活関連施策の基 礎資料を得る。 | 令 和 5 年 | 内容 | 統計調査の 実施。 【増減理中 R5 住度のた を を を を を を を を を を を を を を を を を を を | 】 土地統計 め。 R6 | 調査の実 | |
| | | | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 00 | | LICATE LABOR LABOR LA LANGE | | | 4, 790 | 7 | 7 | \rightarrow |
| 33 | 事業名 | 就業構造基本調査事業 | | | 担当課 | 企画政策 | 課 | |
| | 事業概要 | 国民の就業、不就業の状態を明らかにし、就業構造に関する基礎資 | 令和 5 年 | 内容 | 統計調査の 【増減理由 R5 就業構 ため。 | | 査が実施。 | されない |
| | | 料を得る。 | | :和5年度 令和5年度 令和 | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 反 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 0 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |

| 34 | 事業名 | 公平委員会運営事業 | | | 担当課 | 監査委員 局 | ・公平委員 | 員会事務 | |
|----|------|---|--------|---------|--|-------------------------------------|----------------|---------------------|--|
| | 事業概要 | 公平委員会は、職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対 | 令和 5 5 | 内容 | | ・公平委員会を開催。 ・各関係団体主催の研修会等への 加。 | | | |
| | | する不利益処分を審査します。 | 年度 | | 事業費 | DE 任由 | 方向性 | R7 年度 | |
| | | | | | 739 | → | → | ★ | |
| 35 | 事業名 | 固定資産評価審査委員会運営 | 事 | | ・公平委員会を開催。 ・各関係団体主催の研修会加。 事業費 方向性 R5 年度 R6 年度 | 員会事務 | | | |
| | 事業概要 | 固定資産評価審査委員会は、固定 資産課税台帳に登録された価格 に関する不服に対して、審査、決 | 令和 5 年 | 内容 | 決定を行う | | | | |
| | | 定を行います。 | 度 | | | R5 年度 | | R7 年度 | |
| | | | | | | | | → | |
| 36 | 事業名 | 監查委員運営事業 | | 担当課 | | | ・公平委 | 員会事務 | |
| | 事業概要 | 監査委員は、市の財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理について、公金が正しく、合理的・効率的に使われているかどうか、予算執行や契約などの事務が適 | 令和 5 1 | 内容 | ほか行政事 | | | | |
| | | 切に行われているかなど、行政事 | 年度 | | | DE 左由 | | R7 年度 | |
| | | 務事業全般にわたって監査を行います。 | | | | | | → | |
| 37 | 事業名 | 財政健全化事業 | | | • | 経営管理 | 2課 | | |
| | 事業概要 | | | 内容 | に対し市の 必要性を周 政健全化計 | 財政状況 知・説明~ | 及び財政(するととも | 建全化の | |
| | | おいても良質な行政サービスの | 度 | | | DE 任由 | | R7 年度 | |
| | | 水準を確保・維持する。 | | | | | | K/ 年度 → | |
| | | | | | | | l . | | |

| 38 | 事業名 | 総合計画策定事業 | | | 担当課 | 企画政策 | ぎ課 | | |
|----|------|--|------|-----|-------------|--------|---------------|---------------|--|
| | 事業概要 | 令和 2 年度~令和 11 年度の 10 年間の計画である総合計画(基本 構想、基本計画) について、社会 情勢の変化に対応するため、基本 | 令和 5 | 内容 | | | | | |
| | | 計画については 5 年で見直しを | 年度 | | 事業費 | DF 4-4 | 方向性 | 57 | |
| | | 行う。 | 1X | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 2, 750 | 新規 | \rightarrow | _ | |
| 39 | 事業名 | ス導人 | | - ビ | 担当課 | 債権管理 | 即 | | |
| | 事業概要 | | | 内容 | 預貯金等才 入。 | シライン | 照会システ | テムの導 | |
| | | 行います。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | 泛 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 1, 325 | 新規 | \rightarrow | \rightarrow | |

枠組み(施策) ②業務改善





■取組内容

AIやRPAなどのシステム導入やビッグデータの管理及び活用を行うことで、業務の 効率化、省略化を進めます。また、主要な住民情報をクラウド化し、災害に強い市役所を 構築します。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|-----------|---------|---------|--------|---------|----|----|-------|
| 指標 | H30. 12 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 自治体クラウドの導 | 単独クラ | 自治体ク | 自治体ク | 自治体ク | | | 自治体 |
| 入*1 | ウド | ラウド | ラウド | ラウド | | | クラウ |
| | | (5 団 | (6 団 | (7 団 | | | ド (3団 |
| | | 体) | 体) | 体) | | | 体) |
| マイナンバーカード | 15% | 38. 54% | 50.63% | 72. 98% | | | 90% |
| 交付率*2 | | | | | | | |

*1:総合政策部企画政策課調べ

*2:市民生活部市民課調べ(住力:住民基本台帳カード、個カ:マイナンバーカード)

■実施事業

| 1 | 事業名 | 情報システム管理事業 | | | 担当課 | デジタル | 推進課 | |
|---|------|--|--------|----|---|------------------------|--------------|-------|
| | 事業概要 | 住民情報システム及び庁内情報 システムの円滑な運用を図る。また、デジタル化による事務改善や 効率化のためRPA等の新しい | 令和 5 年 | 内容 | ・行政事務・ ・情報シスの に期更期 は は は に した た | テムの運 等 】 報システ | 用保守及で | び機器等 |
| | | 技術の導入を図ります。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 212, 542 | 7 | → | → |

(方向性: 拡充/ 継続→ 縮小√) - 225 -

| 2 | 事業名 | 窓口ワンストップ申請シス | テム | 構 | 担当課 | デジタル | 推進課 | |
|---|----------|--|------------------|----|--|--|----------------------|---------------|
| | | 築事業住民情報システムとして導入し | | | デジタル窓 「転入」「転 い」「迷わな | 出」「転居 | 引時に「 | 書かせな |
| | 事業概要 | ている日立システムズのADW ORLDの総合窓口システムの 機能を拡充し、手続きの簡素化・ 合理化を進めることにより、市民 サービスの向上と業務の効率化 | 令和 5 年度 | 容容 | 現する。 【増減理由 R5 令和5 の追加を行 なるため | - 年度に「輔 | | |
| | | を図ります。 | _ | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 12, 755 | 7 | 7 | \rightarrow |
| 3 | 事業名 | 法務事務事業 | | | 担当課 | 企画政策 | | |
| | 事業 概要 | 市行政における法律問題を正確に解決し、事務事業の円滑な執行を図ります。市行政に対する不服申立には審理員による慎重な審理、第三者機関である行政不服審査会で公正中立な審理を行い、行 | 令和5年度 | 内容 | ・条例、規 ・顧問弁 ・行 ・職員 ・職員 ・職 ・職 が ・職 が は は は は は は は は は は は は と は は は は は は | 士や法務 ¹ 審査会を の実施。 】 | 専門員を記 設置。 廃止によ | 设置。 |
| | | 政救済制度の適正な運営を図り ます。 | 反 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | A 9 ° | | | 8, 454 | 110 +12 | → HO +/X | → · |
| 4 | 事業名 | 人口動態調査事業 | | | 担当課 | 市民課 | | |
| | 事業概要 | 県からの委託を受けて、出生、死 亡、婚姻、離婚等届出の状況を調 査、報告します。その結果を、公 衆衛生や人口の動きの基礎資料 | 令和 5 年 | 内容 | 人口動態調 【増減理由 R5 オンラ |] | - | 斗減 |
| | | 等として、国、地方自治体等で活 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 用します。 | IX. | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| _ | | | | | 90 | | \rightarrow | → |
| 5 | 事業名 | 毎月末人口調査事業 | | | 担当課 | 市民課 | | |
| | 事業概要 | 県からの委託を受けて、転入、転 出、出生、死亡等の状況を毎月報 告します。その内容を行政の各分 | 令 和 5 年 | 内容 | 毎月末人口 | 調査事業 | | |
| | | 野で活用します。 | 度 | | 事業費 | D5 年度 | 方向性 | R7 年度 |
| | | | | | (千円) | R5 年度 → | R6 年度 → | K/ 年度 → |
| | | | | | 10 | 7 | 7 | 7 |

| 6 | 事業名 | 企画事務事業 | | | 担当課 | 企画政策 | 課 | |
|---|------|--|---------|--|--|-----------------------|----------------------|---------------|
| | 事業概要 | 部間における政策等の総合的企 画及び調整に関する事業を実施。 また、職員の意見や発想を市民サ ービスの向上につなげるため職 | 令和5年 | 内容 | ・総合的な ・大学等と ・職員提理 【増減理由 R5 FM みっ の移管によ | の連携 他 】 きぃラジ | 才放送局。 | 委託料等 |
| | | 員提案を実施。 | 度 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| _ | | | l → | 容 内容 内容 | 2, 644 | 7 | → | \rightarrow |
| 7 | 事業名 | 行政手続きのオンライン化業 | 美務 | | 担当課 | デジタル | | -ta 1//- >3 |
| | 事業概要 | マイナポータルのぴったりサービスからの電子申請をオンライン化により、住民情報システムと連携することで市民サービスの向上と業務の効率化を図る。 | 令和 5 年度 | | オンライン バーや申請 う。 【増減理由 R5 令和4 作業が完了 め。 | 情管理シス 】 年度にシ | ステムの ステム構 料のみに | 算入を行 築と導入 |
| | | ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, | | 内容 内容 | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 2,813 | 10 平度 | → | N/ +/支 → |
| 8 | 事業名 | 窓口キャッシュレス化事業 | | | 担当課 | デジタル | 推進課 | |
| | 事業概要 | 窓口での利用料等のキャッシュ レス化を図ります。 | 令和 5. | _ | 各窓口へキ 【増減理由 R6 端末の り替わるた | 】 導入費用 | | |
| | 1702 | | 年 | 令和5年度 令和5年度 令和5年 内容 内容 | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 6, 890 | 新規 | 7 | \rightarrow |
| 9 | 事業名 | 住民情報システム標準化事業 | É | | 担当課 | デジタル | 推進課 | |
| | 事業概要 | 国が進める住民情報システムの 標準化事業を行う。 | 令和 5 年 | 令 内 和 5 | 住基・印鑑 | システム(| の標準化対 | 対応。 |
| | | | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 反 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 34, 554 | 新規 | \rightarrow | \rightarrow |

| 10 | 事業名 | 電子文書管理・決裁システム 業 | 導力 | 、事 | 担当課 | 企画政策 | | |
|----|------|---------------------------------|-------|----|--|------------------------------------|------------------------|--------------|
| | 事業概要 | 電子文書管理・決裁システムを導入することで内部業務の効率化 | | | 電子文書管 び保守業務 【増減理由 5年リース カ月分の費 | を委託す 】 で R5 は 2 | る。 カ月分、Re | |
| | | を図る。 | - | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 1, 501 | 新規 | 1 | → |
| 11 | 事業名 | 庶務管理システム導入 | | | 担当課 | 総務課 | | |
| | 事業概要 | 人事給与システムと連動する庶 務管理システムを導入する。 | 令和5年度 | 内容 | 出退勤をを受いる。 【増工ののでは、 は、 は | ステムで 票をシス 。 】 で R5 は 2 | 行い、給 テムで確 カ月分、R0 | 斗明細書 認できる |
| | | | 反 | | 事業費 | DE 左由 | 方向性 | R7 年度 |
| | | | | | (千円) 2,040 | R5 年度 新規 | R6 年度 | N/ 平及 → |

枠組み(施策) 3人材育成





■取組内容

多様化する社会構造や市民からのニーズに対し、公民連携などの推進に加え、市民目線 での発想を重視した行政サービスの構築など、課題に対して柔軟に対応できる職員を育成 します。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
|----------------|--------|-----|----|----|----|----|-----|
| 指標 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「健全な行政経営の推進」に対 | 47.2% | | — | _ | | | 50% |
| する満足度*1 | | | | | | | |

*1:「市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 職員研修事業 | | | 担当課 | 総務課 | | |
|---|------|--|--------|----|--|----------------|---------------|---------------|
| | 事業概要 | 職員研修に係る研修負担金や旅 費、講師謝礼等 | 令和5年 | 内容 | ・職員研修 者研修、被 ・自治研修 【増減理由 R5 旅費の | 評価者研(所等への) | 修 等) 派遣。 | 修、評価 |
| | | | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 5, 357 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |
| 2 | 事業名 | 職員資格取得支援助成金 | | | 担当課 | 総務課 | | |
| | 事業概要 | 職員の人材育成の一環として、職 員の自己啓発及び自主学習の意 欲を喚起し職員の資質向上を図 るため、職員の資格取得の支援を | 令和 5 年 | 内容 | 一定の要件 費用(受験 を取得した 成。 | 料相当額 |) につい | て、資格 |
| | | るため、職員の負俗取得の文後を一行います。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 111 x . 1 11 x . 3 0 | 汉 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 100 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

(方向性: 拡充/ 継続→ 縮小√) - 229 -

枠組み(施策) ④都市整備



■取組内容

道路のバリアフリー化、公共交通の整備などを計画的に行うとともに、空き家等の活 用を進め、人口減少・少子高齢化社会であっても安全で安心して暮らせるまちづくりを 推進します。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 12 福 | 基準値 | 実績値 | • | | | | 目標値 |
|-----------------|---------|-----|----|----|----|----|---------|
| 指 標 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「バリアフリー化の整備」に対 | 42.0% | _ | — | _ | | | 50% |
| する満足度*1 | | | | | | | |
| 「道路の整備」に対する満足度 | 49.9% | _ | — | _ | | | 55% |
| *1 | | | | | | | |
| 「良好な住環境づくり」に対す | 56.4% | — | — | — | | | 62.0% |
| る満足度*1 | | | | | | | |
| 「公園、緑地などの整備」に対す | 58. 4% | _ | _ | _ | | | 61.0% |
| る満足度*1 | | | | | | | / - / - |
| 「電車やバスなど交通機関の利 | 25. 4% | _ | _ | 0 | 0 | 0 | 27. 9% |
| 便性」に対する満足度*1 | 201 1/0 | | | Ĭ | Ů | Ů | 20, |
| 「道路の整備」に対する満足度 | 49. 9% | _ | _ | _ | | | 55% |
| *1 | , , . | | | | | | |

*1:「市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 青山7丁目団地再耕プロジュ | - ク | <u>۲</u> | 担当課 | 縁結び誤 | Ę | |
|---|---------------------|--|--------|----------|---|---|------------------------------|---------------|
| | 事業概要 | 公民連携により、郊外型戸建住宅 団地が抱える高齢化や、空き家な どの様々な課題の解決をめざし ます。その先行モデルとして、先 進技術などを活用し、将来にわた りまちの活力を保ち続けられる | 令和 5 年 | 内容 | ・市に寄けた ・ 市に 寄げた ・ 事業費に ・ 事業費に なる 算化する 予 | 庁内調整。 計画の作り の調整。 繰り越し 費用10億 | , 成。 に加え、 ⁴ | 今後施設 |
| | 「多世代の住民が快適で永続的 度 事: | 事業費 | | 方向性 | | | | |
| | | まち」づくりをめざします。 | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | より」フィッをのとしより。 | | | 繰越 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

(方向性: 拡充/ 継続→ 縮小√) - 230 -

| 2 | 事業名 | 道路維持補修事業 | | | 担当課 | 道路河川 | 課 | |
|---|------|--|--------|----|--|--------------------------------------|-----------------------|------------|
| | 事業概要 | 歩行者や車両等の安全確保のため、道路の経年劣化等による老 | 令和 5 2 | 内容 | 年間を通し点々補修。 | て道路施 | 設の維持 | 補修及び |
| | | 朽・危険箇所の補修を行います。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | D7 4- # |
| | | | | | (千円) 104, 269 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 3 | 事業名 | 生活道路整備事業 | | | 担当課 | 道路河川 | 課 | |
| | 事業概要 | 市民に不可欠な生活道路の安全性を確保し、安全・安心な住環境 | 令和 5. | 内容 | 生活に密着事又は設計 | | | 寺補修工 |
| | | づくりに寄与します。 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | IX. | | (千円) 26,500 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 4 | 事業名 | 岩宮大村線整備事業 | | | 担当課 | 道路河川 | 課 | • |
| | 事業概要 | 県道加古川三田線と市道高木平 田線を東西に結ぶ都市計画道路 で、市街地の内環状道路として位 置付けられており、当該道路の整 | 令和 5 | 内容 | 過年度からき実施。 | 続く道路 | 改良工事? | を引き続 |
| | | 備を進め市街地内の渋滞を緩和 し、市民の安定した住環境づくり | 年度 | | 事業費 | 55 (| 方向性 | |
| | | に寄与します。 | /2 | | (千円) 78,653 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 |
| 5 | 事業名 | 交通安全施設整備事業 | | | 担当課 | 道路河川 | | - |
| | 事業概要 | 通学路交通安全プログラムに基づき、歩道整備やカラー舗装などの対策工事を実施します。 | 令和5年度 | 内容 | ・年間を通 ・通学点域 ・通学点域 ・通学点域 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ を き が は り り り り り り り り り り り り り り り り り り | して安全が 策工事を領 距改良工 】 視距改良、 | 施設の維持 実施。 事の実施。 | |
| | | | | | (十円) 70,000 | R5 年度 | Kb 年度 → | K/ 年度 → |
| | | | | | 10,000 | / | | - |

| 6 | 事業名 | 歩道リニューアル事業 | | | 担当課 | 道路河川 | 課 | |
|---|---------|---|--------------------------------------|--|---|---------------------------------------|-----------------------|---------------------------------------|
| | 事業概要 | 歩道の街路樹対策や自転車通行 空間も含めた歩道のリニューア ル工事を実施し、安全・安心な道 | 令和 5. | 内容 | 歩道の段差 を実施。 【増減理由 R5 R4 で花 が完了した | 】 .尻城山線 | | |
| | | 路環境の創出を図ります。 | 和 5 年度 令和 5 年度 令和 5 年度 个 | | 事業費 | DE 4-# | 方向性 | D7 /= - |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 7 | 事業名 | 市営住宅管理事業 | | | 担当課 | 建築住宅 | :課 | |
| | 事業概要 | 管理条例の制定及び改廃、家賃の 決定、入居者の募集、選考及び決 定、家賃及び敷金の徴収、徴収猶 予及び減免、修繕、増築等の承認、 | 和 5 | 内容 | 市営住宅の の維持管理 【増減理由 R5 団地敷 料の増額 | 0 | | |
| | 23 | 収入超過者に対する措置、明け渡 | | 和 5 年度 令和 5 年度 令和 5 年度 内容 内容 | 事業費 | | 方向性 | |
| | | し請求等を行う。 | IZ. | | (千円) | R5 年度 ✓ | R6 年度 | R7 年度 |
| 8 | 事業名 | 市営住宅管理事業 | | | 4,864 担当課 | 建築住宅 | :課 | |
| | 事業概要 | 管理条例の制定及び改廃、家賃の 決定、入居者の募集、選考及び決 定、家賃及び敷金の徴収、徴収猶 予及び減免、修繕、増築等の承認、 | 和 5 | | 事務補助員 令和 5 年 4 で配置し、 【増減理由 R5 事務補 費の増額 | (会計年度 月1日~ 事業を実力 | E任用職員 令和 6 年 施。 | 3月末ま |
| | | 収入超過者に対する措置、明け渡 | - | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | し請求等を行う。 | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | ± * * * | 十二十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十 | | | 3, 075 | 7 | → | \rightarrow |
| 9 | 事業名 | 市営住宅維持補修事業 | | | 世当課 建物の修繕 | 建築住宅 | | |
| | 事業概要 | 経年劣化した団地建物や設備を 計画的に修繕や維持補修工事を 実施します。 | 設備を 和 工事を 5 年 | | 【増減理由 R5 団地建 | | 規模改修 | □事費の 同工事 |
| | | | 及 | | 争未复 (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 69, 417 | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | 7 | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ |

| 10 | 事業名 | 建築行政事業 | | | 担当課 | 建築住宅 | ご課 | |
|-----|-------------|--|------------------|------|---|---|--------------------------|---------------|
| | 事業概要 | 市有建築物の営繕関係の設計に 係る事業を実施します。 | 令和 5 | 内容 | 市有建物の 【増減理由 R5 旅費の |] | | £. |
| | 23 | , c , , , c , , , c | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | 区 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 11 | 市业 2 | 74.65763 + 76 + 46 | | | | 7 4. / / / / / / / / / / / / / / / / / / / | → | \rightarrow |
| ' ' | 事業名 | 建築確認事務事業 | | | 担当課 | 建築住宅 | :课 | |
| | 事業 概要 | 建築確認に係る調査、県に提出される書類の受理及び調査、建築行為の協議などの建築行政事務を 行います。 | 令 和 5 年 | _ | R5 リモー 見直し、消 事業費 (千円) 260 担当課 土地売買等 用目土地売に対する。 関する。 | 】 ト会議の | 普及によっ | る旅費の |
| | | 11 v · x 9 ° | 度 | 内容内容 | | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 260 | 7 | → | → |
| 12 | 事業名 | 国土利用計画法施行事務事業 | 色 | | 担当課 | 建築住宅 | 三課 | |
| | 事業概要 | 国土利用計画法に基づく土地売 買、県土地利用基本計画及び県国 土利用計画に関する調査、公有地 の拡大の推進に関する法律に基 づく土地有償譲渡等に関する事 | 令和5年: | | | | | |
| | | 務を行います。 | 度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 40 | | | | | 58 | -1 1111 | → | → |
| 13 | 事業名 | 開発行政事務事業 | | | 担当課 | 建築住宅 | | ァ担川ン |
| | 事業概要 | 開発行為に関係する手続きとし て県に提出される書類の受理及 び調査、開発行為の協議、宅地防 災の推進などの開発行政事務を 行います。 | 令和 5 年度 | | 見直し、消 | 受理及び 協議。 推進。 】 ト会議の | 調査。 普及によ _・ | |
| | | 111 x . or à ° | 反 | | 事業費 | DE 6-5 | 方向性 | D7 / |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 119 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |

| 14 | 事業名 | 特別指定区域制度推進事業 | | | 担当課 | 建築住字 | 2課 | | |
|----|--|---|-------------|-------|--|---|--|---------------|--|
| | + × 1 | 77711亿户次间及11亿千个 | | | 特別指定区 加、新規指 | 定区域の指定に向けた。 大向性 R5 年度 R6 年度 R6 年度 水 | | | |
| | 事業概要 | 特別指定区域制度により市街化 調整区域の市街化を促進しない 範囲で、建築制限の一部緩和を行 います。 | 令和 5 年度 | 内容 | 地縁者住宅 類の受理。 【増減理由 R5 特別指 | に関する。 】 定区域の | 県に提出 | | |
| | | | | | 委託料を計 事業費 | 上 | 方向性 5 年度 R6 年度 R7 年度 ハ → → → → → → → → → → → → → → → → → → → | | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | | R7 年度 | |
| 15 | alle 6- | | | | 1,611 | · | | \rightarrow | |
| 15 | 事業名 | 密集市街地の改善 | | | 担当課 | | | | |
| | 事業概要 | 地震等の災害時に防災面で課題がある、道が狭く古い木造住宅が密集した地域(防災街区課題地域)において、住民の皆様と一緒に環境改善に向けて取り組みます。あわせて、歴史・文化等の地域の恣源などかした魅力なる。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・モデル地・支援制度【増減理由R5 計画に(他地区で | 区の整備 の策定 】 基づき、 の取組、 用地測量 | 計画を作品 本格的に 補助要綱に ・・用地買 | 事業開始に基づく | |
| | 事業 域)において、住民の管様を一緒 5 概要 に環境改善に向けて取り組みま 年 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | | R7 年度 | | | |
| | | | | | 18, 800 | | | | |
| 16 | 事業名 | 公園維持補修事業 | | | 担当課 | 都市政策 | 課 | | |
| | 事業概要 | 三木山総合公園、吉川総合公園を 核として、市内各公園施設の充実 を図り、より多くの方に利用して 頂けるように整備、維持管理を進 めます。市民が安全に安心して利 | 令和 5 年 6 | 内容 | ナンス。 ・公園遊具 化、トイレ 【増減理由 | 改修、維持 洋式化等 】 | 持補修 、照 | 明の LED | |
| | | 用できるような公園緑地の整備、 維持管理を行います。 | 及 | | 事業費 | 55 L d | | 57 4 4 | |
| | | | | | (千円) 67,780 | | | R7 年度 → | |
| 17 | 事業名 | 三木総合防災公園管理事業 | | | 担当課 | · | | , | |
| | 事業概要 | 三木総合防災公園を地元自治会 で適正に用地管理していただき、 安全で安心なまちづくりを進め | 令和 5 年 | 内容 | | | | 会で用地 | |
| | | ます。 | 令和 5 年度 | | 事業費 (千円) 669 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → | |

| | 事業名 | 公園管理事業 | | | 担当課 | 都市政策 | 課 | |
|----|------|---|-------------------|----|--|------------------------|-----------------------------|----------------|
| | 事業概要 | 市内の公園を適正に管理し、市民 の憩いの場となるように努めま す。 | 令和 5 年度 | 内容 | 市内スポ草刈り等自治会へ【増減理由 | ーツ施設 管理費用 の公園管理 | 理委託 等よる増額、 | <u>\$</u> F |
| | | | | | 争未复 (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 227, 220 | 7 | \rightarrow | \rightarrow |
| 19 | 事業名 | 都市計画審議会 | | | 担当課 | 都市政策 | 意課 | |
| | 事業概要 | 都市計画法に基づき、都市計画案を調査審議するため、都市計画審 | 案 和 容 | 内容 | 画を策定。 【増減理由 | の公園を管理。 | | |
| | | 議会を開催します。 | | | 事業費 (千円) 566 | | R6 年度 | R7 年度 → |
| 20 | 事業名 | 都市計画基礎調査 | | | 担当課 | 都市政策 | 課 | |
| | 事業概要 | 都市計画法第6条に定められた 都市計画に関する基礎調査を実 | 令和 5 5 | 内容 | ・農地転用 ・新築状況 【増減理由 | 状況 】 | 务委託。 | |
| | | 施しよす。 | - | | 事業費 | 55 6 4 | | 55.6-6 |
| | | | , | | | | | R7 年度 → |
| 21 | 事業名 | 上 駐輪場管理委託 | | | T | - | · | • |
| | | | | | | | | |
| | 事業 | 概要 の皆様が駐輪場を快適に利用で 5 年 | | 内容 | 【増減理由 R5 R4 年度 了したため | に照明灯 | | 実施が完 |
| | 概要 | | るようにします。 年 事業費 方向 | | | | | |
| | 概要 | きるようにします。 | きるようにします。 | | 事業費 (千円) | D5 任由 | | R7 年度 |
| 21 | 事業名 | ともに、不法駐輪をなくし、市民 | 和 5 | | 事業費 (千円) 27 担当課 ・駐輪場の 【増減理由 R5 R4 年度 | R5 年度 交通政策 施設管理。 | R6 年度 → 意課 の LED 化 | |

| 22 | 事業名 | ユニバーサル社会づくり推 施設改修費等補助 | 進地 | 区区 | 担当課 | 都市政策 | 課 | |
|----|---|--|---------|---|--|----------------------------------|--------------|--------------------|
| | 場の「ひょうごユニバーサル社会 今 づくり総合指針」に基づき、誰も が地域社会の一員として支え合 5 なかで、安心して暮らせる社会 を構築します。 度 | | 内容 | - L · R · C · C · C · C · C · C · C · C · C | | | | |
| | | を悔衆しより。 | 反 | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| 23 | 古光石 | 八国畝供事業 | | | 29 +□ 1/4 === | *** + *** ** | → | \rightarrow |
| 23 | 事業名 | 公園整備事業 | | | 担当課 | 都市政策 | 详课 | |
| | 事業概要 | 市内公園の整備を進めます。 | 令和 5 年 | 内容 | 公園整備に 【増減理由 R5 R4 年度 ク整備工事 | 】 に三木ス | ケートボ | |
| | 年 度 | | - | | 事業費 | R5 年度 | 方向性 | D7 左座 |
| | | | | (千円) 5,000 | K5 年度 | R6 年度 → | R7 年度 → | |
| 24 | 事業名 | 都市計画図管理事業 | | | 担当課 | 都市政策 | <u> </u> | |
| | 事業概要 | 都市計画図を管理し、販売、閲覧 等のサービスを行うと共に各種 計画策定に活用します。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・都市計画市 ・3D開発・都市計画 ・都市計画理計画 ・都市計画図 ・計画図 ・本・おのである。 ・本のでは、本のでは、本のでは、本のでは、本のでは、本のでは、本のでは、本のでは、 | モデルデ 務 情報シス? 】 画図の修] | ータ及び テム保守 | ぎ託 こめ。 R6 |
| | | | | | 78, 303 | 7 | 7 | \rightarrow |
| 25 | 事業名 | 土地区画整理事業 | | | 担当課 | 都市政策 | 課 | |
| | 事業概要 | 市街地における計画的な土地利 用の増進を図るため、土地区画整 理事業を計画します。 | 令和 5 年度 | 内容 | 低未利用地 区画整理事 【増減理由 R5 旅費の 事業費 (千円) | 業を検討。 】 | | か、土地 R7 年度 → |

| 26 | 事業名 | (都) 広野自由が丘線整備事 略設計) | 業 | (概 | 担当課 | 都市政策 | | |
|----|---|--|-------------|-----------------|---|---------------|------------|------------|
| | 事業概要 | を実施し、神戸電鉄栗生線との立 体交差や(都)神戸三木線との接 続について、実現性や有効性の検 気にない、火悪に広じて報声計画 | | 内容 | R3・4年度、概略設計、交通量推計、 事業化の検討。 R6年度以降に用地買収予定。 【増減理由】 R6 用地買収予定 事業費 方向性 | | | |
| | | の変更を行う。 | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 27 | 事業名 | 上荒川吉安線整備事業 | | | 0 担当課 | → 道路河川 | / | → |
| | サボロ | 事来有 工术川百女脉登佛事来 | | | 用地買収、 | | | |
| | 事業 概要 (仮)県立総合射撃場へのアクセス道路として整備し来場者の利便性を向上させる | ス道路として整備し来場者の利 | 令和 5 年度 | 内容 | 用地貝収、 | 笠 佣工事(| // 关心 | |
| | | | | | 事業費 | | 方向性 | D7 |
| | | | | (千円) 29, 400 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 — | |
| 28 | 事業名 | 立地適正化計画策定業務委託 | É | | 担当課 | 都市政策 | 課 | |
| | 事業概要 | 人口減少社会に対応したまちづくりを実現するため、これまでの都市計画による土地利用の誘導手法に併せて、医療・福祉・商業施設などの生活サービス機能を | 令 和 5 | 内容 | 立地適正化 | 計画の策算 | 定委託 | |
| | 似女 | 計画的に配置すると共に、人口密 | 年 | | 事業費 | DE左座 | 方向性 | D7 左座 |
| | | 度を維持するために居住機能を 誘導し、これらを公共交通でつな ぐ包括的な計画を策定する。 | 度 | | 10,000 | R5 年度 新規 | R6 年度 → | R7 年度 — |

枠組み(施策) ⑤生涯活躍







■取組内容

誰もが健康に暮らせる取組や多世代が交流できる取組を行うことで、全世代が生き がいを持って暮らすことができるまちをめざすとともに、多様化する労働ニーズに対 応するための事業を行います。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| +15 +西 | 基準値 | 実績値 | İ | | | | 目標値 |
|-----------------|--------|-----|----|----|----|----|-----|
| 指標 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 「行政と市民による協働のまちづ | 45. 7% | _ | _ | _ | | | 60% |
| くり」に対する満足度*1 | | | | | | | |

*1:「市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 【再掲】青山7丁目団地再耕 エクト | プロ | ッジ | 担当課 | 縁結び調 | Į. | |
|---|------|---|---------|----|---|---|-------------------------|------|
| | 事業概要 | 公民連携により、郊外型戸建住宅 団地が抱える高齢化や、空き家な どの様々な課題の解決をめざし ます。その先行モデルとして、先 進技術などを活用し、将来にわた りまちの活力を保ち続けられる 「多世代の住民が快適で永続的 に循環しながら住み続けられる まち」づくりをめざします。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・市に前球 ・市に前球 ・事発 ・事発 ・事発 ・事業 ・ ・事業 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 庁内調整。 計画の作り の調整。 繰り越し 費用10億 | 成。 に加え、 ⁴ | 今後施設 |

- 238 -(方向性:拡充/ 継続→ 縮小\)

| 2 | 事業名 | 生涯活躍のまち推進事業 | | | 担当課 | 市民協賃 | 力課 | |
|---|--|------------------------|----|----------------------------------|--------------|---------------|---------------|---------------|
| | 地域再生計画(生涯活躍のまち構想)を担ってきた一般社団法人三本市生涯活躍のまち推進機構のなりまで引き継ぎ、 25 大田 で割き継ぎ、 25 大田 で 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 | | 内容 | 推進機構の き継ぎ、地 するととも に取り込み | 域と行政 に官民連 | の連携体制 携の手法 | 制を意識 を積極的 | |
| | | 市の責任において事業を推進し | 年度 | 事業費 | | | 方向性 | |
| | ます。 | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 137 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |
| 3 | 事業名 | シルバー人材センター助成事 | 業 | | 担当課 | 福祉課 | | |
| | 事業概要 | 一 齢者の経験と能力を活かせん仕 5 | | 内容 | シルバー人 | 材センタ | 一事業への | の補助。 |
| | | 事を提供し、就業機会の増大と生 | 年度 | 事業費 | | | 方向性 | |
| | | きがいの充実を行います。 | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 11, 615 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

杜 (2)地域の思いを形にするプロジェクト

枠組み(施策) ①地域の思いを形にするプロジェクト

■取組内容





各地区の公民館に配置されている地域まちづくり担当職員が主体となって、担当地 区の課題やニーズを把握します。また、それらを解決するため、限られた人的資源と 新たな技術をつなぎ、多様化、高度化、複雑化する市民ニーズに、市民協働のもと対 応します。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

| 指標 | 基準値 | 実績値 | İ | | | | 目標値 |
|-------------------------|--------|-----|----|----|----|----|-----|
| 指 | H30. 8 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6 |
| 三木市は住みやすいと思う人*1 | 56. 6% | _ | _ | _ | | | 58% |
| 三木市に愛着を持っている人*1 | 71.4% | _ | _ | _ | | | 75% |
| 三木市に住み続けたいと思ってい る人*1 | 74. 6% | — | _ | _ | | | 76% |

*1:「市民アンケート」結果

■実施事業

| 1 | 事業名 | 【再掲】三木若者ミーティン | グ事 | 業 | 担当課 | 縁結び誤 | Ę | |
|---|---------------------|--|--------|-------|--|------------------------------|---------------|---------------|
| | | | | | 三木若者ミは年2回の | | | (R5 年度 |
| | 事業概要 | 概要 ちにできることなどを話し合っ | 令和 5 年 | 和 容 5 | 前年並みとしているが、大学連携等に よる講師依頼等に加え、今年度は市政 70周年に向けた取り組みを2か年計画 | | | |
| | てもらい、出された意見を可能な 年 | | | で実施予定 | 0 | + - - - - - - - - - - | | |
| | 限り市政に反映します。 | 限り市政に反映します。 | | | 事業費 (千円) | R5 年度 | 方向性 R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 73 | \rightarrow | → | \rightarrow |
| 2 | 事業名 | 【再掲】市政懇談会推進事業 | É | | 担当課 | 市民協働 | 协課 | |
| | 事業概要 | 行政施策に地域住民の意見や提言を反映し、市民の市政への参加を促すとともに、行政と市民が方向性を共有してまちづくりを進 | 令和 5 年 | 内容 | 市内各10実施。 | 地区にお | いて市政績 | 懇談会を |
| | めるため、市内各10地区におい 度 | | _ | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | て市政懇談会を実施します。 | 反 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| | | | | | 218 | \rightarrow | \rightarrow | \rightarrow |

(方向性:拡充/ 継続→ 縮小\) - 240 -

| 3 | 事業名 | 【再掲】市民活動支援事業 | | | 担当課 | 市民協賃 | 协課 | |
|---|------|---|------------------|----|--|--------------------------------------|--|------------------------|
| | 事業概要 | ボランタリーフェスタや市民活動支援金の事業を通して、ボランティア団体やNPO団体など、市民の自主的な公益活動を支援し、市民活動のより一層の促進及び拡充を図るとともに、市民活動の安定性・継続性が図られるための支援を行います。 | 令和 5 年度 | 内容 | ・市民活動 ・ボランタ 議会と連携 事業費 (千円) 1,741 | リーフェ | スタを社会 | - |
| 4 | 事業名 | 【再掲】まちづくり助成事美 | Ę. | | 担当課 | 市民協賃 | · | |
| | 事業概要 | 一分たちでまちつくりを作める 斑ーち | 令和5年 | 内容 | 市民協議会 支援(市成金 【増減理ん解 R5 とに解 金の減額 | などのま 協議会研修 、地域ま 】 . んまつり | ちづくり[を費、城下 [[] ちづくりろ 実行委員 | 町まち協 ど付金)。 会が R4 |
| | | | 及 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | | | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 |
| 5 | 事業名 | 議会運営事業 | | | 9,713 担当課 | 議会事務 | → | → |
| | | 三木市議会基本条例その他の法 令に則り、二元代表制の一翼とし て行政を監視及び評価するとと もに、議会自ら政策立案に努め、 市民の多様な意見を市政に的確 | 令和 5 5 | 内容 | 議会の適正な運営。 | | | |
| | | に反映させられるよう、議員の調 | 年度 | | 事業費 | | 方向性 | |
| | | 査研究活動の適正な運営を図り | /2 | | (千円) | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 6 | 事業名 | ます。 選挙管理委員会運営事業 | | | 169,857 担当課 | · | | Ť |
| ľ | 尹禾石 | 医宇宙性安貝云 厘呂事未 | | | 担当床 | 医学官 4 | 医安貝云甲 | 伤问 |
| | 事業概要 | 選挙管理委員会の適切な運営を 行います。 | 令和 5 年 | 内容 | ・選挙管理 時における ・公職選挙 | 随時開催の | の実施。 研修参加。 | 及び選挙 |
| | | | 度 | | 事業費 | DE Æ Æ | 方向性 | D7 左曲 |
| | | | | | (千円) 2,353 | R5 年度 → | R6 年度 → | R7 年度 → |
| 7 | 事業名 | 選挙啓発事業 | | | 担当課 | | 委員会事 | Ť |
| | 事業概要 | 選挙の啓発に関すること及び明 るい選挙推進協議会に関する事 業を推進します。北播5市明るい 選挙推進協議会連合会と連携し | 令 和 5 年 | 内容 | ・市内の小、 し、「明るV 催。・啓発資材 | 、中学校よ い選挙啓発 | りポスタ・ポスター | ーを募集 |
| | | 選挙推進協議会連合会と連携して通常時の啓発を進めます。 | 度 | | 事業費 (千円) 167 | R5 年度 → | 方向性 R6 年度 → | R7 年度 → |

| 9 | 事業名 | 県議会議員選挙事業 | | | 担当課 | 選挙管理 | 委員会事 | 務局 | |
|----|------|-----------------|------------------|----|--|-------|------------|--------|--|
| | 事業概要 | 県議会議員選挙事業の管理、執行 | 令和 5 | 内容 | 容【増減理由】R5 4/9 に執行。当日の手当等 | | | | |
| | | | 年 | | 事業費 | | 方向性 | | |
| | | | 度 | | (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 30, 876 | 7 | | _ | |
| 10 | 事業名 | 市議会議員選挙事業 | | | 担当課 選挙管理委員会事務局 | | | 務局 | |
| | 事業概要 | 市議会議員選挙の管理、執行 | 令 和 5 年 | 内容 | 令和5年4 理執行業務 【増減理由 R5 4/23に 事業費 |] | | _ , ,, | |
| | | 度 | | | デ ス 員 (千円) | R5 年度 | R6 年度 | R7 年度 | |
| | | | | | 68, 946 | 1 | - NO - FIX | - T/X | |